1. **東 潮 :** 高句麗王陵研究, 韓国東北亞歴史財団, 2009年4月.
2. **安藤 信義, 鳥羽 耕史 :** 新藤兼人監督に贈る, --- ガラスのかけらの痛み―新藤兼人監督の原爆映画― ---, ガリ版の灯を守る会, 明石市, 2009年6月.
3. **高綱 博文, 菊池 敏夫, 邵 迎建, 等 :** 建国前後の上海, --- 『正気の歌』から『文天祥』へ ---, 研文出版, 東京, 2009年6月.
4. **照本 勝紹, 鳥羽 耕史 :** 太宰治資料展 照本勝紹コレクション, --- 太宰治と徳島 ---, 徳島県立文学書道館, 徳島, 2009年8月.
5. **岩崎 稔, 上野 千鶴子, 北田 暁大, 小森 陽一, 成田 龍一, 内海 愛子, 加納 実紀代, 早乙女 勝元, 鳥羽 耕史, 藤目 ゆき, 丸川 哲史, 道場 親信, 屋嘉比 収, 吉見 俊哉, 井上 ひさし, 金 石範, 無着 成恭 :** 戦後日本スタディーズ1 40・50年代, --- サークル詩・記録・アヴァンギャルド 一九五〇年代文学の振幅，『山びこ学校』から戦後日本を読む ---, 紀伊國屋書店, 東京, 2009年9月.
6. **山口 裕之 :** 認知哲学, --- 心と脳のエピステモロジー ---, 新曜社, 2009年9月.
7. **堤 和博 :** 和歌を力に生きる, --- 道綱母と蜻蛉日記 ---, 新典社, 東京, 2009年10月.
8. **鳥羽 耕史 :** 『綜合文化』 解説・総目次・索引, 不二出版, 東京, 2009年10月.
9. **宮崎 隆義 :** 英文学の地平―テクスト・人間・文化―, --- 『貴婦人の群れ』における語りと時間の問題 ---, 音羽書房鶴見書店, 東京, 2009年11月.
10. **松隈 洋, 笠原 一人, 依岡 隆児 :** 建築家 本野精吾展―モダンデザインの先駆者―, 京都工芸繊維大学美術工芸資料館, 京都, 2010年1月.
11. **坂本 忠雄, 丸川 哲史, 栗原 裕一郎, 角田 光代, 重松 清, 小林 照幸, 島尾 伸三, 開高 健, アンヌ バヤール＝坂井, 鳥羽 耕史, 糸井 重里, 森 雅樹, 長野 重一, 佐々木 基一, 荻 昌弘, 小松 左京, 根本 きこ, 山口 瞳, 武田 百合子, 西園寺 公一, 田中 祐三, 矢崎 泰久, 開高 道子, 中根 隆行, 吉武 力生, 倉数 茂, 淺野 卓夫, 金子 遊, 町屋 春子 :** KAWADE夢ムック 文藝別冊 開高健 生誕80年記念総特集, --- 紙と真実 開高健の知的探求について，開高健作品ガイド ノンフィクション ---, 河出書房新社, 東京, 2010年1月.
12. **佐藤 充宏, 浜井 俊洋 :** 子どもの個性と特徴に応じた指導と支援のあり方∼得意不得意・好き嫌い・障がいの有無を超えた運動あそびとスポーツ∼, 財団法人徳島県スポーツ振興財団徳島県広域スポーツセンター, 徳島, 2010年2月.
13. **姜 進, 晏 妮, 邵 迎建, 等 :** 娯悦大衆 民国上海女性文化解読, --- 従表演女性到女性表演 ---, 上海辞書出版社, 上海, 2010年2月.
14. **タイラー ウィリアム・J, 鈴木 貞美, 日高 昭二, 竹内 清己, 山口 俊雄, 安原 義博, ローゼンバウム ロマン, 水谷 真紀, 安西 晋二, コルベイ スティーブ, ポルティエ ヴァンサン, 鳥羽 耕史, 重松 恵美, 吉川 宜時, 池内 紀, カールソン マッツ, ウィートマン ヘレン, 李 忠奎, 渡辺 喜一郎 :** 石川淳と戦後日本 日文研叢書45, --- 石川淳と演劇:「千田是也演出のために」の射程 ---, 国際日本文化研究センター, 京都, 2010年3月.
15. **堤 和博 :** 「若き御心(心地)に」考, --- 『蜻蛉日記』上巻の侍女の言葉 ---, *解釈,* **Vol.55,** *No.3.4,* 45-53, 2009年.
16. **加藤 寛, 宮井 宏之, 内海 千種, 藤井 千太, 大澤 智子 :** 集団交通災害後の心理的影響と介入, *精神神經學雜誌,* **Vol.111,** *No.4,* 411-416, 2009年.
17. **衣川 仁 :** Mikael S. Adolphson,The Teeth and Claws of the Buddha:Monastic Warriors and Sohei in Japanese History,Honolulu:University of Hawai'i Press,2007.xvi+212pp., *日本仏教綜合研究, No.7,* 89-95, 2009年.
18. **境 泉洋, 坂野 雄二 :** ひきこもり状態にある人の親のストレス反応に影響を与える認知的要因, *行動療法研究,* **Vol.35,** *No.2,* 133-143, 2009年.
19. **Nobuhito Nagai :** Histoire municipale en France, --- l'exemple de la région parisienne ---, *Bulletin de la Société historique de Suresnes,* **Vol.XI,** *No.53,* 46-59, 2009.
20. **Wolfgang Herbert :** Ein heisses (Schlacht)"Feld":, *Minikomi. Informationen des Akademischen Arbeitskreises Japan,* **Vol.2009,** *No.77,* 24-31, 2009.
21. **邵 迎建 :** 家破国碎思家国, --- 四十年代的上海話劇与``五四''精神 ---, *解放軍芸術学院学報,* **Vol.3,** 16-27, 2009年.
22. **有馬 卓也 :** 水戸志士の咆哮, --- 狂挙をささえるもの ---, *書法漢學研究, No.5,* 24-38, 2009年.
23. **Liping Mi, Xiangyang Liu, Fuji Ren *and* Hideo Araki :** Characteristics of Event-related Potentials in Recognition Processes of Japanese Kanji and Sentences for Chinese Bilinguals, *Journal of Physiological Anthropology,* **Vol.28,** *No.4,* 191-197, 2009.
24. **葭森 健介 :** 回顧近代日本的魏晋南北朝文化史研究, *中国魏晋南北朝史国際学術研討曁中国魏晋南北朝史学会第9届年会論文集,* 13-17, 2009年.
25. **境 泉洋, 滝沢 瑞枝, 中村 光 :** 子どものひきこもり状態に対する親の否定的評価とストレス反応の関連, *カウンセリング研究,* **Vol.42,** *No.3,* 207-217, 2009年.
26. **堤 和博 :** 『一条摂政御集』「とよかげ」の部のテーマ設定, *古代中世文学論考刊行会編『古代中世文学論考第23集』,* 153-186, 2009年.
27. **長井 伸仁 :** 都市の入移民と文化, --- 19世紀パリの事例から考える ---, *史潮, No.66,* 47-56, 2009年.
28. **宮井 宏之, 内海 千種, 加藤 寛 :** 兵庫県こころのケアセンター診療所における受診患者の援助要請についての検討, *心的トラウマ研究,* **Vol.5,** *No.5,* 57-64, 2009年.
29. **内海 千種, 宮井 宏之, 加藤 寛 :** 大規模交通災害負傷者の健康被害(第3報)事故後3年半における調査協力者の現状, *心的トラウマ研究, No.5,* 41-50, 2009年.
30. **Ryuji Yorioka :** Günter Grass nach der Wende., --- Zu seinem Schatten-Motiv. ---, *Neue Beiträge zur Germanistik,* **Vol.8,** *No.1,* 45-62, 2009.
31. **樫田 美雄, 高森 明, 氏家 靖浩, 山本 智子, 山本 真由美 :** 特別支援教育と発達障害-その構造と論理の批判的検討-, *臨床心理学研究,* **Vol.46,** *No.3,* 2-18, 2009年.
32. **Takuro Matsuda, Hideaki Kumahara, Shigeru Obara, Akira Kiyonaga, Munehiro Shindo *and* Hiroaki Tanaka :** The First Heart Sound Immediately after Exercise as an Index of Exercise Stress, *International Journal of Sport and Health Science,* **Vol.6,** 213-218, 2009.
33. **境 泉洋, 坂野 雄二 :** ひきこもり状態にある人の親に対する行動論的集団心理教育の効果, *行動療法研究,* **Vol.36,** *No.3,* 223-232, 2010年.
34. **田中 智行 :** 『金瓶梅』第三十九回の構成, *東方學, No.119,* 58-72, 2010年.
35. **Meredith Anne Stephens :** Speaking Japanese in Japan: Issues for English Speakers, *Babel,* **Vol.44:2,** 33-38, 2010.
36. **Hajime Miura *and* Nao Okumura :** A novel approach to evaluate the vessel function determined by near infrared spectroscopy, *Advances in Experimental Medicine and Biology,* **Vol.662,** *No.Oxygen Transport to Tissue XXXI,* 467-471, 2010.
37. **山本 真由美, 長積 仁, 大橋 眞, 金丸 芳, 寺嶋 吉保, 長宗 雅美 :** 特別支援教育における学生ボランティアの活用の試み, *大学教育研究ジャーナル,* **Vol.0,** *No.6,* 102-107, 2010年.
38. **依岡 隆児 :** 日本の近代とハイマート(郷土/故郷)概念, *国際シンポジウム35 東アジア近代における概念と知の再編成,* **Vol.35,** 249-261, 2010年.
39. **近藤 直司, 小林 真理子, 宮沢 久江, 宇留賀 正二, 小宮山 さとみ, 中嶋 真人, 中嶋 彩, 岩崎 弘子, 境 泉洋, 今村 亨, 萩原 和子 :** 発達障害と社会的ひきこもり, *障害者問題研究,* **Vol.37,** *No.1,* 21-29, 2009年.
40. **小原 繁, 松田 拓朗, 高橋 将記, Peter H. Brubaker, 田中 宏暁 :** 運動時心弛緩時間変動の3次回帰式による年齢および体力水準による相違の比較検討, *電子情報通信学会技術研究報告(MEとバイオサイバネティックス),* **Vol.109,** *No.123,* 33-37, 2009年.
41. **Wolfgang Herbert :** Vom Strafmal zur Koerperkunst - Kleine Geschichte der Taetowierung., *Francoise Hauser (Hg.): Reise nach Japan. Kulturkompass fuers Handgepaeck,* 139-149, 2009.
42. **Wolfgang Herbert :** Das Gangstersyndikat Yamaguchi-gumi - Ein Blick in die Unterwelt., *Francoise Hauser (Hg.): Reise nach Japan. Kulturkompass fuers Handgepaeck,* 194-207, 2009.
43. **佐藤 充宏, 近藤 光男, 香山 卓也, 佐藤 信二 :** 徳島県における総合型地域スポーツクラブの利用が住民の健康に及ぼす効果に関する研究, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.17,** 1-10, 2009年.
44. **原田 雪子, 石田 弓, 内海 千種 :** 心理面接における動的家族画・家族イメージ法の活用-課題の非構造的・半構造的特徴に注目して-, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.17,** 23-41, 2009年.
45. **仁尾 友紀, 石田 弓, 内海 千種 :** 大学生の携帯メール依存について-友人関係における不安との関連-, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.17,** 73-90, 2009年.
46. **山路 彩子, 石田 弓, 内海 千種 :** 「動物コラージュ技法」の臨床的有用性の検討-リラックス効果と自己理解促進効果の観点から-, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.17,** 91-107, 2009年.
47. **桂 修治 :** コンピタンス指向の言語教育 - ドイツの教育標準がひらく展望とその問題点 -, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.17,** 15-38, 2009年.
48. **山本 真由美, 瀬部 あゆみ, 島 治伸 :** 学生ボランティアに対する派遣校教師の評価, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.17,** 109-128, 2009年.
49. **石川 榮作 :** R.ヴァーグナーにおけるトリスタンとジークフリート, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.17,** 1-24, 2009年.
50. **東 潮 :** 東潮「鳥居龍蔵のアジア踏査行-中国西南・大興安嶺・黒龍江(アムール川)・樺太(サハリン-, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究, No.17,* 65-164, 2009年.
51. **座喜 純 :** 植民地主義による変容-エジプトにおけるムスリム同胞団の躍進とサイイド・クトゥブ思想の深化-, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.17,** 165-175, 2009年.
52. **山田 仁子 :** カテゴリー分類が引き起こす認識の変化 ー英語の色彩語彙yellowの場合ー, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.17,** 75-82, 2009年.
53. **堤 和博 :** 『蜻蛉日記』上巻46∼48番の贈答歌を中心とした記事, --- 道綱母にとっての和歌，兼家との贈答歌 ---, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.17,** 1-17, 2009年.
54. **有馬 卓也 :** 岡本韋庵『千島日誌』翻刻, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.17,** 63-198, 2009年.
55. **平川 沙織, 松本 美菜子, 境 泉洋 :** 職業性ストレスにおける家族機能とソーシャルサポートの関連, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.18,** *No.0,* 15-26, 2010年.
56. **池渕 舞, 石田 弓, 岸 潤, 曽根 三郎, 境 泉洋 :** 身体疾患をもつ患者への心理的ケアについて : 入院中のステロイド治療患者を対象として, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.18,** *No.0,* 27-46, 2010年.
57. **高橋 奈央, 大野 あき子, 境 泉洋 :** 青年の社会的逸脱行為傾向と空虚感・認知的歪曲の関連, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.18,** *No.0,* 59-70, 2010年.
58. **武田 知也, 細尾 綾子, 境 泉洋 :** 自動思考及び生理的変化における嫉妬と怒りの差異の検討, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.18,** *No.0,* 71-86, 2010年.
59. **荒武 達朗 :** 内地農民と台湾東部移民村 : 『台湾総督府文書』の分析を中心に, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.18,** *No.0,* 1-56, 2010年.
60. **東 潮 :** 高句麗の考古学史, *月刊考古学ジャーナル, No.596,* 18-21, 2010年.
61. **相澤 直樹, 内海 千種, 中村 有吾, 牧田 潔, 石橋 正浩, 岩切 昌宏 :** 近赤外線分光法(NIRS)による前頭葉血流動態の測定に関する文献的検討-認知課題を中心に-, *学校危機とメンタルケア,* **Vol.2,** 59-72, 2010年.
62. **道場 親信, 鳥羽 耕史 :** 証言と資料・文学雑誌『人民文学』の時代, --- 元発行責任者・柴崎公三郎氏へのインタビュー ---, *和光大学現代人間学部紀要, No.3,* 209-237, 2010年.
63. **田中 智行 :** 龍谷大学図書館蔵『玄奘三蔵渡天由来縁起』翻刻(二), *徳島大学国語国文学, No.23,* 1-20, 2010年.
64. **有馬 卓也 :** 岡本韋庵『日本維新人物志』訳註抄(一), *徳島大学国語国文学, No.23,* 21-41, 2010年.
65. **中村 有吾, 石橋 正浩, 相澤 直樹, 内海 千種, 牧田 潔, 岩切 昌宏 :** ロールシャッハ・テストの反応過程における認知・神経心理学的検討(Ⅰ)-情報処理モデルの観点から-, *学校危機とメンタルケア,* **Vol.2,** 47-58, 2010年.
66. **Wolfgang Herbert :** Die letzte Gaststätte:, --- Ehrenamtlich im Hospiz ---, *V - Vorarlberger Zeitschrift für Literatur,* **Vol.09,** *No.22/23,* 118-130, 2009.
67. **ヘルベルト ウォルフガング :** 西洋哲学に於ける死生観．二月例会報告, *兵庫・生と死を考える会会報,* **Vol.2009,** *No.45,* 6-9, 2009年.
68. **福森 崇貴 :** 臨床心理相談室のよりよいシステム構築に向けて, *徳島大学臨床心理相談室年報,* **Vol.4,** 3-5, 2010年.
69. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(97), --- ルイス・セプルベダ「カモメに飛ぶことを教えた猫」 ---, *徳島新聞,* 2009年4月.
70. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(98), --- レイ・ブラッドベリ「華氏451度」 ---, *徳島新聞,* 2009年5月.
71. **有馬 卓也 :** 甦る 大坂懐徳堂, *東方, No.339,* 26-28, 2009年5月.
72. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(99), --- 村上春樹「羊をめぐる冒険」 ---, *徳島新聞,* 2009年6月.
73. **鳥羽 耕史 :** 岡本太郎の徳島体験〈上〉, --- 阿波踊り見物 ---, *徳島新聞, No.23429,* 13, 2009年6月.
74. **鳥羽 耕史 :** 岡本太郎の徳島体験〈下〉, --- 人形浄瑠璃に関心 ---, *徳島新聞, No.23430,* 12, 2009年6月.
75. **荒木 秀夫, 鶯 春夫 :** 感覚と運動 -体性感覚と認知運動療法，そしてコオーディネーション-, *スポーツメディシン,* **Vol.21,** *No.5,* 12-20, 2009年6月.
76. **鳥羽 耕史 :** 安部公房と北海道の荒野, *郷土誌あさひかわ,* **Vol.50,** *No.3,* 40-41, 2009年7月.
77. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(100), --- いしいしんじ「四とそれ以上の国」 ---, *徳島新聞,* 2009年7月.
78. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(101), --- ベルンハルト・シュリンク「朗読者」 ---, *徳島新聞,* 2009年8月.
79. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(102), --- 賀川豊彦「空中征服」 ---, *徳島新聞,* 2009年9月.
80. **鳥羽 耕史 :** 太宰治と花田清輝, --- 県立図書館で「生誕100年展」 ---, *徳島新聞, No.23541,* 12, 2009年9月.
81. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(103), --- 吉本ばなな「アムリタ」 ---, *徳島新聞,* 2009年10月.
82. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(104), --- 夏目漱石「三四郎」 ---, *徳島新聞,* 2009年11月.
83. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(105), --- ジュースキント「ゾマーさんのこと」 ---, *徳島新聞,* 2009年12月.
84. **鳥羽 耕史 :** 合同研究会の経緯と成果, *原爆文学研究, No.8,* 210-212, 2009年12月.
85. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(106), --- 茨木のり子「汲む―Y.Y.に―」 ---, *徳島新聞,* 2010年1月.
86. **長井 伸仁 :** 書評:高澤紀恵著『近世パリに生きる―ソシアビリテと秩序―』岩波書店，2008年, *社会経済史学,* **Vol.75,** *No.5,* 99-101, 2010年1月.
87. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(107), --- 松本清張「或る『小倉日記』伝」 ---, *徳島新聞,* 2010年2月.
88. **石川 榮作 :** ジークフリート伝説のルーツを探る, *リヒャルト・ワーグナー楽劇「ニーベルングの指環」第2日『ジークフリート』,* 25-28, 2010年2月.
89. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(108), --- ジョン・カーリン「インビクダス 負けざる者たち」 ---, *徳島新聞,* 2010年3月.
90. **邵 迎建 :** 家破国砕思家国, --- 四十年代の話劇及び「五四」精神 ---, *「五四与中国現当代文学」国際シンポジュウム,* 中国北京, 2009年4月.
91. **Masaki Takahashi, Hideki Matoba, Masayuki Satake, Toshio Tanaka, Mayumi Kaneyasu *and* Shigeru Obara :** Effect of jogging training on oxidative stress responses and antioxidant capacity in middle-aged persons, --- 2009 American College of Sports Medicine Annual Meeting ---, *Medicine and Science in Sports and Exercise,* **Vol.41,** *No.5 Suupl,* S568, Seattle, May 2009.
92. **Hajime Miura *and* Yoshinori Takahashi :** Effects of 12 weeks of group training on arterial stiffness in elderly hypertensives, *Medicine and Science in Sports and Exercise,* **Vol.41,** *No.5,* S245, Seatle (USA), May 2009.
93. **Hajime Miura *and* Saori Maruoka :** Effect of vigorous physical activity on arterial stiffness in high school boys, *European College of Sports Science,* Oslo (Norway), Jun. 2009.
94. **邵 迎建 :** 国際ラウンドテーブル:上海都市空間の中の演劇，映像, 東京, 2009年6月.
95. **Hitoko Yamada :** Colors as ad hoc concepts, *11th International Pragmatics Conference,* Melbourne, Jul. 2009.
96. **Hideki Matoba, Masayuki Satake, Shigeru Obara *and* Toshio Tanaka :** Running training markedly reduces serum TNF-alpha level in middle-aged and elderly runners, --- The 36th International Congress of Physiological Sciences (IUPS2009) ---, *The Journal of Physiological Sciences,* **Vol.59,** *No.Suppl.,* 357, Kyoto, Jul. 2009.
97. **邵 迎建 :** 没有思想的思想, --- 論李長声的``知日''話語 ---, *「『沒有主義』?文本與語境脈絡，思想與意識型態的交會」國際學術研討會,* 台北, 2009年9月.
98. **Azhim Azran, Ueno A., Tanaka M., Utsunomiya Yoshiki, Masatake Akutagawa, Shigeru Obara, Hiroyuki Tanaka *and* Yohsuke Kinouchi :** Evaluation on Envelope Waveforms of Velocity in Common Carotid Artery: Age-, Gender- and Regular Exercise-related Effect, *Proceedings of 2009 World Congress on Medical Physics and Biomedical Engineering,* **Vol.25,** *No.4,* 1075-1078, Munich, Sep. 2009.
99. **Yoshiki Utsunomiya, Azhim Azran, Asato Suzuki, Masatake Akutagawa, Takahiro Emoto, Kazuo Yoshizaki, Shigeru Obara, Hiroyuki Tanaka *and* Yohsuke Kinouchi :** Influence of Respiration on Variability of Peak Systolic Blood Flow Velocity in Common Carotid Artery: Preliminary Study, *Proceedings of 2009 World Congress on Medical Physics and Biomedical Engineering,* **Vol.25,** *No.7,* 796-799, Munich, Sep. 2009.
100. **鳥羽 耕史 :** 1950年代の「記録」, --- ダムと基地の問題を中心に ---, *第3回国際会議 日本近現代思想史を書き直す―移動と越境の視座から,* 仙台, 2009年9月.
101. **Ryoju Nakata, S Sugimoto, Hideo Araki *and* Takao Hanabusa :** Education for Human Behavior Science in High School-College Partnership Programs Associated with Super Science High School, *Proceedings of Asian Conference on Engineering Education 2009 (ACEE 2009),* 312-313, Busan, Oct. 2009.
102. **邵 迎建 :** 日中戦争期の上海話劇研究(1937-1945), --- 『申報』の広告及びオーラル·ウ ィシ ュアル叙述を中心に ---, *「中国現代文学新史料の発掘と研究」国際シンポジュウ,* 中国北京, 2009年11月.
103. **Motohiro Sakai *and* S Nonaka :** Effectiveness of Cognitive Behavioral Intervention for Japanese Adolescents and Young Adults with "HIKIKOMORI" (Acute Social Withdrawal), *6st World Congress of Behavioural and Cognitive Therapy 2010,* 102, 2010.
104. **S Nonaka *and* Motohiro Sakai :** The Relationship between Help-seeking Behavior of ``HIKIKOMORI''(Acute Social Withdrawal) persons and Social Skills of the Parents, 2010.
105. **S Nonaka *and* Motohiro Sakai :** Family Relationship and Help-seeking Behavior of Individuals with Hikikomori (Acute Social Withdrawal), *6st World Congress of Behavioural and Cognitive Therapy 2010,* 98, 2010.
106. **Wolfgang Herbert :** Ehrenamtlich im Hospiz:, --- Palliativpflege und Sterbebegleitung in Japan. ---, *Universität Wien, Institut für Ostasienwissenschaften,* Mar. 2010.
107. **Koji Toba :** Pavlov, Marx, and Surrealism, --- Abe Kobo's Objects in His Metamorphosis Stories ---, *Association for Asian Studies Annual Meeting,* Philadelphia, Mar. 2010.
108. **井村 裕吉, 岩角 至子, 中根 美奈, 從野 かおり, 藤本 憲市, 濱田 治良 :** モニタ上に示された単純図形の明暗知覚についてー調整法を用いた明暗知覚の検討ー, *日本放射線技術学会第65回総会学術大会予稿集,* 104, 2009年4月.
109. **堤 和博 :** 和歌から物語へ，和歌から日記へ, --- 『豊蔭』『本院侍従集』『蜻蛉日記』続考 ---, *和歌文学会関西例会第99回例会(於・大阪大学),* 2009年4月.
110. **依岡 隆児 :** 日本の近代とハイマート―ドイツからの影響を中心に―, 2009年5月.
111. **有馬 卓也 :** 明治の漢学者 有井進斎, *中四国地区中国学会平成21年度大会,* 2009年5月.
112. **星野 由美, 三浦 哉 :** 口腔筋機能療法が咬筋の酸素動態に及ぼす影響, *日本歯科衛生学会,* 2009年6月.
113. **田中 智行 :** 『金瓶梅』第三十九回の構成, *徳島大学国語国文学会第四十回研究会,* 2009年7月.
114. **中田 領樹, 英 崇夫, 荒木 秀夫, 藤田 慎平, 杉本 多余 :** SSHを基盤とした高大連携による人間行動科学教育, *平成21年度工学・工業教育研究講演会講演論文集,* 50-51, 2009年8月.
115. **濱田 治良 :** 複合図形による良さ判断に対する減算効果の検討, *日本心理学会第73回大会発表論文集,* 563, 2009年8月.
116. **三浦 哉, 高橋 良徳 :** 日内変動，一過性運動および性周期が血流依存性血管拡張反応に及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.58,** *No.6,* 722, 2009年9月.
117. **高橋 良徳, 三浦 哉 :** 定期的な運動が高血圧症高齢者の脈波伝搬速度に及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.58,** *No.6,* 762, 2009年9月.
118. **田中 智行 :** 『玄奘三蔵渡天由来縁起』について―説教台本になった『西遊記』―, *中国古典小説研究会2009年度大会,* 2009年9月.
119. **宇都宮 芳希, アズラン アズヒム, 鈴木 安里, 芥川 正武, 榎本 崇宏, 田中 弘之, 小原 繁, 木内 陽介 :** 血流速度テレメトリーシステムを用いた頸動脈の血流計測, *電気学会電子·情報·システム部門大会論文集, No.MC8-3,* 812-816, 2009年9月.
120. **宇都宮 芳希, 港 雅広, 鈴木 安里, 榎本 崇宏, 芥川 正武, 田中 弘之, 小原 繁, 吉﨑 和男, 木内 陽介 :** 周波数解析を用いた体位変化による心拍と総頸動脈の最大血流速度の変化, *電気関係学会四国支部連合大会講演論文集,* 225, 2009年9月.
121. **港 雅広, 鈴木 安里, 宇都宮 芳希, 芥川 正武, 平尾 友二, 吉﨑 和男, 小原 繁, 田中 弘之, 木内 陽介 :** 自転車エルゴメータを用いた運動中頚動脈血流速度の測定, *電気関係学会四国支部連合大会講演論文集,* 226, 2009年9月.
122. **高橋 将記, 的場 秀樹, 佐竹 昌之, 兼安 真弓, 小原 繁 :** 中高年者における低強度の持久性トレーニングが血中の酵素的抗酸化能力に及ぼす影響, --- 第64回日本体力医学会(新潟) ---, *体力科学,* **Vol.58,** *No.6,* 708, 2009年9月.
123. **矢田 光一, 高橋 将記, 的場 秀樹 :** ラットのレジスタンストレーニンが抗酸化能力に及ぼす影響, --- 第64回日本体力医学会(新潟) ---, *体力科学,* **Vol.58,** *No.6,* 896, 2009年9月.
124. **山口 裕之 :** コンディヤックの視覚論, --- 「知覚の成立」の議論は一体何を論じているのか? ---, *哲学会大会,* 2009年11月.
125. **佐藤 征弥, 和田 洋佳, 葭森 健介, 平井 松午 :** 江戸時代の絵図からわかる眉山, *徳島生物学会第123回総会,* 2009年11月.
126. **依岡 隆児 :** ギュンター・グラスの影のモチーフについて, 2009年12月.
127. **野中 俊介, 大野 あき子, 境 泉洋 :** ひきこもり状態にある人の受療促進プログラムの効果:親を対象とした集団認知行動療法, *日本行動療法学会第36回大会発表論文集,* 206-207, 2010年.
128. **高橋 奈央, 大野 あき子, 境 泉洋 :** 青年の社会的逸脱行為傾向と空虚感・認知的歪曲の関連, *日本行動療法学会第36回大会発表論文集,* 338-339, 2010年.
129. **武田 知也, 細尾 綾子, 境 泉洋 :** 嫉妬と怒りを喚起した際の嫉妬・怒りを感じる程度，自動思考および生理的変化の関連の検討, *日本行動療法学会第36回大会発表論文集,* 450-451, 2010年.
130. **平川 沙織, 松本 美菜子, 境 泉洋 :** 職業性ストレスにおける家族機能とソーシャルサポートの関連, *日本行動療法学会第36回大会発表論文集,* 452-453, 2010年.
131. **北岡 和義, 三浦 哉, 北村 光夫, 稲垣 明浩, 芥川 正武, 木内 陽介, 吉﨑 和男 :** 起立動作時における予測的な脳血流量，総頸動脈血流速度の変化, *日本生理学雑誌,* **Vol.72,** *No.4,* 126-127, 2010年.
132. **Kazuyoshi Kitaoka, Hajime Miura, Mitsuo Kitamura, Masatake Akutagawa, Yohsuke Kinouchi *and* Kazuo Yoshizaki :** Anticipatory changes in carotid blood flow velocity and cerebral blood flow precede standing movement, *The Journal of Physiological Sciences,* **Vol.60,** *No.Supplement 1,* S92, 2010.
133. **Wolfgang Herbert :** Hospizwesen und Palliativpflege in Japan., *OAG - Deutsche Gesellschaft fuer Natur- und Voelkerkunde Ostasiens. Zweigstelle Kobe,* Jan. 2010.
134. **内海 千種 :** 学校事故事件における遺族の精神健康について~調査協力者の現状より~, *第9回日本トラウマティック・ストレス学会,* 2010年3月.
135. **宮脇 克実, 杉木 理佳, 山本 真由美, 上岡 義典, 椎野 広久 :** 幼児におけるDAMとWISC-Ⅲの関連, *日本発達心理学会第21回大会,* 661, 2010年3月.
136. **宮脇 克実, 杉木 理佳, 山本 真由美, 上岡 義典, 椎野 広久 :** 幼児におけるDAMとWISC-Ⅲの関連, *日本発達心理学会第21回大会,* 2010年3月.
137. **小原 繁, 高橋 将記, 佐竹 昌之, 前田 健一, 的場 秀樹 :** 中高年男女の10kmジョギングでの疲労感と酸化ストレス, *ランニング学研究,* 2010年3月.
138. **的場 一将, 森岡 芳洋, 堤 和博, 齊藤 隆仁 :** 学生企画 学びのコミュニティー``Hatoba''の取り組み, *平成21年度全学FD 徳島大学教育カンファレンス in 徳島,* 24-25, 2010年3月.
139. **樋口 友乃 :** ヴラジーミル・ナボコフの『プニン』における時間と空間, *徳島大学英語英文学会,* 2010年3月.
140. **長井 伸仁 :** 都市の移民と文化, --- 19世紀後半のパリにおける地方出身者の事例 ---, *日仏歴史学会,* 2010年3月.
141. **宮澤 一人 :** 木管五重奏のためのフリップ=フロップ・ヴァリエーション, *長井記念ホール(徳島大学薬学部),* 2009年11月.
142. **三浦 哉, 高橋 良徳 :** 近赤外分光装置を用いた動脈機能の測定評価の可能性, *第16回医用近赤外線分光法研究会,* 2009年10月.
143. **星野 由美, 三浦 哉 :** 硬度の異なる被検食咀嚼時の咬筋における酸素動態の特性, *第16回医用近赤外線分光法研究会,* 2009年10月.
144. **今井 晋哉 :** ドイツ初期労働者運動における連帯の射程, 2009年12月.
145. **藤田 雅文, 田中 弘之, 佐藤 充宏, 佐竹 昌之, 小西 努, 元木 啓之, 佐藤 一郎, 谷川 健二, 佐野 義行, 高原 清秀, 松田 雄史, 佐藤 玲子 :** 子どもの体力向上支援プラン, --- ∼子どもの体力向上に向けて∼ ---, 1-5, 2010年3月.
146. **佐藤 充宏, 佐竹 昌之, 元木 啓之, 寺井 孝文, 田中 伸幸, 鈴江 真弓, 徳永 直, 木村 和幸, 佐藤 一郎, 横田 勝, 堀岡 敬二, 佐藤 玲子 :** 徳島県小学校・中学校体力つくり運動プログラム, *徳島県教育委員会 体育健康課,* 2010年3月.
147. **境 泉洋, 野中 俊介, 大野 あき子 :** 「引きこもり」の実態に関する調査報告書⑦:全国引きこもりKHJ親の会における実態, 2010年.
148. **内海 千種 :** 大規模交通災害負傷者における心理的ケアについて, *トラウマティック・ストレス,* 2010年.
149. **内海 千種, 宮井 宏之, 加藤 寛 :** 大規模交通災害による負傷者の健康被害に関する前方視的研究-事故後3年間の継続面接調査より-, *調査より-,兵庫県委託事業兵庫県こころのケアセンター研究報告書 平成21年度版,* 2010年.
150. **堤 和博, 仙波 光明, 岸江 信介, 岡部 修典, 清水 勇吉, 坂東 正康, 村田 真実 :** 2009年度日本語力テスト実施報告, *大学教育研究ジャーナル, No.7,* 159-172, 徳島, 2010年3月.
151. **堤 和博 :** 全学共通教育FD講演会・討論会∼プロの講談師・落語家との討論∼, --- 2009年度全学共通教育センター部局FD事業実施報告 ---, *大学教育研究ジャーナル, No.7,* 200-205, 徳島, 2010年3月.
152. **木村 和彦, 佐藤 充宏, 米谷 正造 :** 基本的な動きづくりや体力つくりに関する実践事例研究, *平成21年度日本体育協会スポーツ医・科学研究報告Ⅳ 子どもの発達段階に応じた体力向上プログラムの開発事業,* 111-121, 2010年3月.
153. **タイラー ウィリアム・J, 鈴木 貞美, 日高 昭二, 竹内 清己, 山口 俊雄, 安原 義博, ローゼンバウム ロマン, 水谷 真紀, 安西 晋二, コルベイ スティーブ, ポルティエ ヴァンサン, 鳥羽 耕史, 重松 恵美, 吉川 宜時, 池内 紀, カールソン マッツ, ウィートマン ヘレン, 李 忠奎, 渡辺 喜一郎 :** 石川淳と戦後日本 日文研叢書, --- 石川淳と演劇:「千田是也演出のために」の射程 ---, 国際日本文化研究センター, 京都, 2010年4月.
154. **加藤 哲郎, 今井 晋哉, 神山 伸弘, 斉藤 吉弘, 中澤 高師, 飯島 伸彦, 鵜飼 健史, 白井 聡, 岡本 和彦, 小野 百合子, 中川 圭 :** 差異のデモクラシー, --- 政治を問い直す 2 ---, 日本経済評論社, 東京, 2010年7月.
155. **桑原 恵 :** 国学思想に見るジェンダー ∼ケガレとムスビをめぐって∼, 明石書店, 2010年7月.
156. **宮崎 隆義 :** 英語教育への新たな挑戦―英語教師の視点から―, --- 英語教育における「物語」の活用例として―「物語」の意味付けとハーディの短篇分析例― ---, 英宝社, 東京, 2010年7月.
157. **山口 裕之, 檜垣 立哉, 村瀬 鋼, 川崎 惣一, 谷口 薫, 村松 正隆 :** 哲学という地図, --- 松永哲学を読む ---, 勁草書房, 2010年8月.
158. **堤 和博 :** 紫式部・定家を動かした物語, --- 謙徳公の書いた豊蔭物語 ---, 新典社, 東京, 2010年9月.
159. **イブン イスハーク, 座喜 純, 岡島 稔 :** 預言者の生涯 第一巻, ブイツーソリューション, 名古屋, 2010年9月.
160. **山口 裕之 :** 哲学の立ち位置, 東信堂, 東京, 2010年10月.
161. **有馬 卓也 :** 概説中国思想史, ミネルヴァ書房, 京都, 2010年10月.
162. **行實 鉄平, 佐藤 充宏, 伊勢 達郎, 岡山 千賀子 :** 徳島県キッズスポーツインストラクター(上級)テキスト・ワークブック, 財団法人 徳島県スポーツ振興財団, 2010年11月.
163. **Wolfgang Herbert :** Foreign Workers and Law Enforcement in Japan, --- Routledge Library Editions: Japan Volume 7 ---, Routledge, New York, Nov. 2010.
164. **衣川 仁 :** 僧兵=祈りと暴力の力, 講談社, 2010年11月.
165. **ヘルベルト ウォルフガング, 彫常二代目 :** 文身 II/彫常 II, --- 龍・観音 ---, Huber Verlag, Mannheim, 2010年11月.
166. **依岡 隆児 :** 読書のススメ∼四国から，グローカルに, 徳島新聞社, 徳島, 2010年12月.
167. **森岡 芳洋 :** [入門]ことばの世界, 大修館, 東京, 2010年12月.
168. **天沢 退二郎, 金子 務, 鈴木 貞美, 鳥羽 耕史 :** 宮澤賢治イーハトヴ学事典, --- 安部公房 ---, 弘文堂, 東京, 2010年12月.
169. **鈴木 貞美, 天沢 退二郎, 金子 務, 依岡 隆児 :** 宮澤賢治 イーハトヴ事典, 弘文堂, 東京, 2010年12月.
170. **境 泉洋 :** 認知行動療法事典, 日本評論社, 東京, 2010年12月.
171. **東 潮, 菊池 俊彦 :** 北東アジアの歴史と文化, 北海道大学出版会, 札幌, 2010年12月.
172. **鳥羽 耕史 :** 1950年代, --- 「記録」の時代 ---, 河出書房新社, 東京, 2010年12月.
173. **境 泉洋 :** 齋藤万比古(編) ひきこもりに出会ったら―こころの医療と支援― 第一章 ひきこもり概念の形成史, 株式会社 中外医学社, 東京, 2011年.
174. **貴司山治研究会, 中川 成美, 伊藤 純, 浦西 和彦, 森 久男, 鳥羽 耕史, 安岡 健一, 白井 かおり, 和田 崇, 池田 啓悟, 鳥木 圭太, 内藤 由直, 友田 義行, 村田 裕和, 雨宮 幸明, 泉谷 瞬, 秋吉 大輔, 秦 功一 :** 貴司山治研究, --- 〈「貴司山治全日記DVD版」別冊〉 ---, 不二出版, 東京, 2011年1月.
175. **イブン イスハーク, 座喜 純, 岡島 稔 :** 預言者の生涯 第二巻, ブイツーソリューション, 名古屋, 2011年2月.
176. **鈴木 貞美編著, 依岡 隆児 :** 『Japan To-day』研究, --- 戦時期『文藝春秋』の海外発信 ---, 国際日本文化研究センター, 京都, 2011年3月.
177. **葭森 健介 :** 東亜世界的形成与中国皇権-以六朝時期為重点, *南京師大学報(社会科学版),* **Vol.2010,** *No.4,* 70-78, 2010年.
178. **三浦 哉, 高橋 良徳, 北畠 義典 :** 定期的なグループトレーニングが中高齢者の脈波伝搬速度に及ぼす影響, *日本公衆衛生雑誌,* **Vol.57,** *No.4,* 271-290, 2010年.
179. **堤 和博 :** 『蜻蛉日記』上巻49∼52番の二組の贈答歌を中心とした場面の考察, --- 道綱母にとっての和歌から実際面を探る ---, *国文学攷, No.206,* 2010年.
180. **東 潮 :** 東アジア古代の王権・王陵・境域, *人間文化研究機構連携展示アジアの境界を越えて,* 178-185, 2010年.
181. **井戸 慶治 :** 初期ティークにおける芸術の自律性の思想, *シェリング年報, No.18,* 63-73, 2010年.
182. **伏見 賢一, 依岡 隆児, 石田 和之, 岡部 修典, 後藤 強, 西沢 裕爾, 小田 大輔, 徳島大学天文部アストロラーブ :** 「市内中心部で星空観望会∼徳島市内の天体観望会と街の活性化∼」, *「天文教育」,* **Vol.22,** *No.5,* 49-51, 2010年.
183. **松田 拓朗, 坂井 洋子, 平尾 紀子, 清永 明, 小原 繁, 田中 宏暁 :** オーディオ機器を利用した心音測定システムの開発と第一心音振幅の屈曲点による運動処方の有効性, *健康支援,* **Vol.12,** *No.1,* 23-28, 2010年.
184. **井戸 慶治 :** ヴァッケンローダーにおける芸術家と社会, *ドイツ文学論集, No.43,* 1-17, 2010年.
185. **内海 千種, 宮井 宏之, 加藤 寛 :** 大規模交通災害がもたらした心身への影響の推移-負傷者を対象とした3年間の面接調査より, *心的トラウマ研究,* **Vol.6,** 21-32, 2010年.
186. **宮井 宏之, 内海 千種, 大和田 攝子, 加藤 寛 :** 阪神・淡路大震災15年後における遺族の精神健康について, *心的トラウマ研究,* **Vol.6,** 53-62, 2010年.
187. **大和田 攝子, 宮井 宏之, 内海 千種, 加藤 寛 :** がんによる死別が遺族に与える心理的影響の評価, *心的トラウマ研究,* **Vol.6,** 1-10, 2010年.
188. **邵 迎建 :** 芸人浮彫―石揮, --- 視覚叙事中的抗戦時期話劇 ---, *『抗戦文化研究』,* **Vol.4,** 191-205, 2010年.
189. **鳥羽 耕史 :** 小松左京『日本沈没』とその波紋, --- 高度成長の終焉から「J回帰」まで ---, *日本文学,* **Vol.59,** *No.11,* 14-26, 2010年.
190. **葭森 健介 :** 中国史における中世について, *研究論集,* **Vol.8,** 137-148, 2010年.
191. **Fukuda Stephens Steve Meredith *and* Meredith Anne Stephens :** An examination of effective instructional strategies for EFL compositions by Japanese EFL university students: An exploratory study, *Journal of Language and Literature, Faculty of Integrated Arts and Sciences, The University of Tokushima,* **Vol.18,** *No.0,* 89-113, 2010.
192. **邵 迎建 :** 従『正気歌』到『文天祥』, --- 抗日戦争時期的上海影劇 ---, *『現代中文学刊』,* **Vol.6,** 58-67, 2010年.
193. **Kazuyoshi Kitaoka, Hajime Miura, Mitsuo Kitamura, Masatake Akutagawa, Yohsuke Kinouchi *and* Kazuo Yoshizaki :** Feed-forward changes in carotid blood flow velocity during active standing., *Neuroscience Letters,* **Vol.487,** *No.2,* 240-245, 2011.
194. **邵 迎建 :** 女装・時装・更衣記・愛, --- 張愛玲与恩師許地山 ---, *『新文学史料』,* **Vol.1,** 48-57, 2011年.
195. **鳥羽 耕史 :** 『人民文学』論, --- 「党派的」な「文学雑誌」の意義 ---, *社会文学, No.33,* 28-44, 2011年.
196. **NISHIMURA Kazuki, YOSHIOKA Akira, TAKAHARA Terumasa, SEKI Kazutoshi *and* Shigeru Obara :** Relationship among first heart sound amplitude, double product and cardiac parasympathetic nervous system modulation during graded exercise, *Advances in Exercise and Sports Physiology,* **Vol.16,** *No.4,* 117-122, 2011.
197. **Meredith Anne Stephens *and* Blight Richard :** Error Analysis of Dictation Exercises, *Journal of Faculty and Staff Development in Higher Education, Ehime University,* **Vol.9,** 15-23, 2011.
198. **堤 和博 :** 「さ夜ふけてかくやしぐれのふりは出づ」兼家に対する道綱母, --- 『蜻蛉日記』上巻57番歌の場面 ---, *『日本古典文学研究の新展開』,* 153-176, 2011年.
199. **高橋 将記, 鈴木 克彦, 的場 秀樹, 佐竹 昌之, 坂本 静夫, 小原 繁 :** 中等度強度以下の持久性運動が血中の活性酸素生成および白血球活性化マーカーに及ぼす影響, *日本補完代替医療学会誌,* **Vol.8,** *No.1,* 25-28, 2011年.
200. **山本 真由美 :** 特別支援教育における学習支援ボランティア学生と派遣校教師との連絡体制について ∼特別支援コーディネータの立場から∼, *大学教育研究ジャーナル,* **Vol.0,** *No.8,* 113-121, 2011年.
201. **長井 伸仁 :** プロソポグラフィとミクロの社会史, --- フランス近現代史研究の動向から ---, *思想, No.1032,* 143-159, 2010年.
202. **井戸 慶治 :** ドイツ兵捕虜と「武士道」, --- ―ドイツ側からの「武士道」への言及について― ---, *青島ドイツ兵俘虜収容所研究, No.8,* 25-48, 2010年.
203. **Hajime Miura *and* Hideki Matoba :** Effects of short term group training on arterial stiffness in older hypertensive women, *Advances in Exercise and Sports Physiology,* **Vol.16,** *No.2,* 48, 2010.
204. **依岡 隆児 :** クルト・マイスナーの『四国奇談実説 古狸合戦』∼その背景と意義, --- ドイツとの関係から ---, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.18,** 37∼52, 2010年.
205. **原水 民樹 :** 平治物語における混態・とりあわせ, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.18,** 1-33, 2010年.
206. **宮澤 一人, 宇野 文夫(神戸学院大学人文学部) :** ジェルジ・リゲティ《メロディーエン》第2部分前半の分析, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.18,** 71-96, 2010年.
207. **高橋 将記, 久保 早哉香, 的場 秀樹, 小原 繁 :** 難消化性デキストリン摂取が軽運動時における糖・脂質代謝に及ぼす影響, *徳島大学総合科学部自然科学研究,* **Vol.24,** *No.4,* 21-26, 2010年.
208. **田島 俊郎 :** あざむかれた人びとの日, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.18,** *No.1,* 53-73, 2010年.
209. **鳥羽 耕史 :** 『生活と文学』総目次, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.18,** 35-59, 2010年.
210. **有馬 卓也 :** 『千島日誌』に見える岡本韋庵の北方移民論, *徳島大学総合科学部言語文化研究, No.18,* 61-89, 2010年.
211. **山内 暁彦 :** 『ケンジントン公園のピーター・パン』における諷刺, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.18,** 17-36, 2010年.
212. **Eisaku Ishikawa :** Siegfrieds Mord im Nibelungenlied und Kiyororis Tod in der Heike-Geschichte, *Journal of Language and Literature, Faculty of Integrated Arts and Sciences, The University of Tokushima,* **Vol.18,** 75-88, 2010.
213. **宮崎 隆義 :** 不釣り合いな結婚の生態(8):「運命と青い外套」の場合―「共感の通路」を求めて―, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.18,** 1-15, 2010年.
214. **長谷川 芙美, 佐藤 健二 :** 社交不安障害傾向者における注意操作の影響 : 赤面不安を対象にして, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.18,** 1-14, 2010年.
215. **森 名月, 山本 真由美 :** 大学生の児童虐待に対する認識と親の養育態度との関連, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.18,** *No.0,* 47-57, 2010年.
216. **山本 真由美, 津島 知彦 :** 学習支援ボランティアの派遣校に対する評価, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.18,** *No.0,* 87-103, 2010年.
217. **石田 三千雄 :** ラヴァーター観相学の構想とその問題点, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.18,** 97-112, 2010年.
218. **山田 仁子 :** カテゴリーを形成する2種類のベクトル, --- 「真(ま)+ 色彩語彙表現」の分析 ---, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.18,** 115-130, 2010年.
219. **行實 鉄平 :** 地域におけるアダプテッドスポーツイベントの参加者評価, *久留米大学健康·スポーツ科学センター研究紀要,* **Vol.vol.18,** 59-72, 2010年.
220. **駒屋 雄高, 吉野 菜穂子, 福森 崇貴 :** ロールシャッハ法の学びに関する調査報告, *教育人間科学部紀要,* **Vol.2,** *No.0,* 123-132, 2011年.
221. **岩崎 初美, 石田 弓, 原 幸一 :** TAT物語にみられる対人不安の表れ方の特徴について : 自己肯定意識との関連から, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.19,** *No.0,* 11-29, 2011年.
222. **原田 素美礼, 平川 沙織, 境 泉洋 :** メールコミュニケーションスキルが社会的スキルに与える影響 : 高校生を対象として, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.19,** *No.0,* 1-9, 2011年.
223. **横瀬 洋輔, 武田 知也, 境 泉洋 :** ネガティブな反すう傾向と怒りの関連 : 怒りの認知,感情,行動に関する検討, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.19,** *No.0,* 73-85, 2011年.
224. **境 泉洋, 永井 洋子, Greenwood :** 英国における臨床心理専門職養成 : Improving Access to Psychological Therapies (IAPT) Program, *徳島大学臨床相談室紀要,* **Vol.2,** *No.7,* 2011年.
225. **中西 純司, 行實 鉄平, 村田 真一 :** 「新しい公共」を担う総合型地域スポーツクラブの課題と展望, *福岡教育大学紀要,* **Vol.60,** *No.5,* 77-92, 2011年.
226. **山口 裕之 :** コンディヤックの視覚論, --- 「知覚の成立」の議論は一体何を論じているのか? ---, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.18,** *No.18,* 57-70, 2011年.
227. **Wolfgang Herbert :** Der letzte Umzug. Notizen aus dem Hospizalltag, *OAG Notizen,* **Vol.2011,** *No.2,* 10-26, 2011.
228. **東 潮 :** 蛇行状鉄器再考, *勝部明生先生喜寿記念論文集,* 216-225, 2011年.
229. **東 潮 :** キトラ・高松塚壁画をめぐる古代の歴史環境-唐・新羅・日本の国際環境, *慶北大学校考古人類学科30周年記念考古学論叢,* 1149-1257, 2011年.
230. **田中 智行 :** 龍谷大学図書館蔵『玄奘三蔵渡天由来縁起』翻刻(三), *徳島大学国語国文学, No.24,* 1-28, 2011年.
231. **有馬 卓也 :** 岡本韋庵関係資料(三), *徳島大学国語国文学, No.24,* 29-54, 2011年.
232. **下津 紗貴, 佐藤 健二, 佐藤 容子 :** 児童の不安症状と向社会的スキル, 非機能的態度の関連, *宮崎大学教育文化学部附属教育実践総合センター研究紀要,* **Vol.19,** 23-28, 2011年.
233. **Meredith Anne Stephens :** Review of 'An Alien from their own language', *Bilingual Japan,* **Vol.19,** *No.1,* 13-14, 2010.
234. **Meredith Anne Stephens :** The primacy of extensive listening, *English Language Teaching Journal,* **Vol.65,** *No.3,* 311-313, 2010.
235. **桑原 恵 :** 国学思想・農書に見る江戸時代の女性観, *新世紀男女共生社会へのメッセージ,* **Vol.Vol.10,** 80-88, 2010年.
236. **Wolfgang Herbert :** Buchvorstellung II: Adelstein Jake: Tokyo Vice., --- An American Reporter on the Police Beat in Japan. New York: Pantheon Books 2009 ---, *OAG Notizen,* **Vol.2011,** *No.2,* 29-37, 2011.
237. **Meredith Anne Stephens :** Response to Gil: The double danger of English as a global language, *English Today,* **Vol.27,** *No.1,* 35-37, 2011.
238. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(109), --- マリアス・ジャンセン「坂本龍馬と明治維新」 ---, *徳島新聞,* 2010年4月.
239. **荒武 達朗 :** 中国 近代 (2009年の歴史学界--回顧と展望) -- (東アジア), *史学雑誌,* **Vol.119,** *No.5,* 825-832, 2010年5月.
240. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(110), --- 山口昌男「学問の春 〈知と遊〉の10講義」 ---, *徳島新聞,* 2010年5月.
241. **鳥羽 耕史 :** 書評 竹内栄美子著『戦後日本，中野重治という良心』, *日本近代文学, No.82,* 329-332, 2010年5月.
242. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(111), --- マーク・トウェイン「ハックルベリ・フィンの冒険」 ---, *徳島新聞,* 2010年6月.
243. **鳥羽 耕史 :** 『綜合文化』と花田清輝の芸術運動, *社会評論, No.162,* 8-10, 2010年7月.
244. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(112), --- 庄司薫「赤頭巾ちゃん気をつけて」 ---, *徳島新聞,* 2010年7月.
245. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(113), --- 笠井新也「阿波の狸の話」 ---, *徳島新聞,* 2010年8月.
246. **鳥羽 耕史 :** 書評 呉美姃著『安部公房の〈戦後〉 植民地経験と初期テクストをめぐって』, *昭和文学研究, No.61,* 135-137, 2010年9月.
247. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(114), --- 井上ひさし「本の運命」 ---, *徳島新聞,* 2010年9月.
248. **長井 伸仁 :** 書評:松田祐子著『主婦になったパリのブルジョワ女性たち―100年前の新聞・雑誌から読み解く―』大阪大学出版会，2009, *西洋史学, No.238,* 79-81, 2010年9月.
249. **三浦 哉 :** 第18回日本運動生理学会大会傍聴記, *体育の科学,* **Vol.60,** *No.10,* 721-724, 2010年10月.
250. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(115), --- 川喜田二郎「創造性とは何か」 ---, *徳島新聞,* 2010年10月.
251. **東 潮 :** 『三国志』東夷伝と天下観, *邪馬台国九州と近畿, No.44,* 64-71, 2010年10月.
252. **石川 榮作 :** トリスタン伝説の系譜, --- ワーグナー『トリスタンとイゾルデ』の独創性 ---, *ワーグナー作曲『トリスタントイゾルデ』,* 24-27, 2010年10月.
253. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(116), --- ダニエル・ペナック「ペナック先生の愉快な読書法」 ---, *徳島新聞,* 2010年11月.
254. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(117), --- 辰濃和男「四国遍路」 ---, *徳島新聞,* 2010年12月.
255. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(118), --- 渡辺政隆「一粒の柿の種」 ---, *徳島新聞,* 2011年1月.
256. **鳥羽 耕史 :** 二十一世紀のガリ版刷『原爆詩集』, --- 平和運動と「海賊版」 ---, *本の手帳, No.10,* 46-49, 2011年1月.
257. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(119), --- 藤沢周平「ふるさとへ廻る六部は」 ---, *徳島新聞,* 2011年2月.
258. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(120), --- アン・リンドバーグ「海からの贈物」 ---, *徳島新聞,* 2011年3月.
259. **長井 伸仁 :** 書評:B.マルシャン著，羽貝正美訳，『パリの肖像 19-20世紀』，日本経済評論社，2010年, *図書新聞, No.3007,* 5, 2011年3月.
260. **Hideki Matoba, Koichi Yada *and* Takashi Kitaura :** Effect of resistance training on oxidative stress and antioxidant capacity n rats, --- 2010 American College of Sports Medicine Annual Meeting ---, *Medicine and Science in Sports and Exercise,* **Vol.42,** *No.5 Suupl,* 296, Baltimore, May 2010.
261. **Koichi Yada *and* Hideki Matoba :** Effect of resistance training on oxidative stress and antioxidant capacity in rats blood and tissues, --- 2nd International On-Board Symposium: human Health, Energy and Environment ---, Komatushima, May 2010.
262. **Hideki Matoba :** Invited Talk: Health promoting effects of resistance training, *2nd International On-Board Symposium: Human Health, Energy and Environment,* Komatushima, May 2010.
263. **Hajime Miura *and* Saori Maruoka :** Effects of physical activity on arterial stiffness in teenagers, *2nd International on-board symposium: Human health, energy and environment,* May 2010.
264. **Hajime Miura, Sumitaka Mori *and* Junko Hiroe :** Upper arm exercise at 60%VO2max may not improve arterial stiffness, *Medicine and Science in Sports and Exercise,* **Vol.42,** *No.5,* S444, Baltimore (USA), May 2010.
265. **Hajime Miura, Sumitaka Mori *and* Junko Hiroe :** Upper arm exercise at 60%VO2max may not improve arterial stiffness, *58th Annual Meeting of American College of Sports Medicine,* Baltimore (USA), May 2010.
266. **Wolfgang Herbert :** Die Transformation des Prekariats:, --- Fallbeispiel Kamagasaki ---, *Goethe-Universitaet Frankfurt am Main, Japanologie,* Jun. 2010.
267. **葭森 健介 :** 中国史における中世について, *第8回日中共同学術討論会,* 2010年8月.
268. **邵 迎建 :** 吼えろ,中国, *「融合，共同，互動」国際シンポジュウム,* 中国瀋陽, 2010年9月.
269. **邵 迎建 :** 女装・時装・更衣記・愛, --- 張愛玲と恩師許地山 ---, *「伝奇・性別・系譜 張愛玲誕生九十周年」国際シンポジュウム,* 香港, 2010年9月.
270. **Koji Toba :** Uniqueness of ``Kiroku(Reportage/Documentary)'' and Circle Movement in 1950s, --- The Environment surrounded Haneda Sumiko's A Class for Women in a Village, Iwanami Film Production, 1957 ---, *Workshop "IMAGES: Documenting Political",* New York, Oct. 2010.
271. **Nobuhito Nagai :** Impossible Liberty, --- Japanese historians facing with the modernization ---, *Philosophical Researches on the Phenomenon of liberty: an interdisciplinary dialogue,* Moscow, Nov. 2010.
272. **Wolfgang Herbert :** Gotô Tadamasa: vom Schlägertyp zum Mönch - Blick auf die Yakuza-Welt angesichts einer exemplarischen Gangsterkarriere., --- Japan im Wandel: Aufstieg, Strukturen und Probleme einer Wirtschaftsgroßmacht. ---, *Studientagung 24.-26. November 2010, Katholische Akademie Trier,* Nov. 2010.
273. **Wolfgang Herbert :** Yakuza, Wirtschaft, Polizei und Öffentlichkeit: wie Japan mit seiner Organisierten Kriminalität und sozialer Ausgrenzung umgeht., --- Japan im Wandel: Aufstieg, Strukturen und Probleme einer Wirtschaftsgroßmacht. ---, *Studientagung 24.-26. November 2010, Katholische Akademie Trier,* Nov. 2010.
274. **Kawasaki Naoki *and* Takaki Fukumori :** Psychological cost of avoiding reality is loss of self-esteem and sense of authenticity., *Paper presented at the 12th Annual Meeting of Society of Personality and Social Psychology,* 2011.
275. **Donald Sturge :** Art and Culture Exchange, --- Using Child Art for Education and Community Involvement ---, *Proceedings of INTED 2011 Conference,* Mar. 2011.
276. **Hitoko Yamada :** Ad hoc categories in contexts: A study of color expressions in Japanese, *Meaning, Context & Cognition 2011,* Lodz, Poland, Mar. 2011.
277. **Kazuyoshi Kitaoka, Hajime Miura, Mitsuo Kitamura, Masatake Akutagawa, Yohsuke Kinouchi *and* Kazuo Yoshizaki :** Anticipatory changes in carotid blood flow velocity and cerebral blood flow preceds standing movement., *第87回日本生理学会大会,* May 2010.
278. **田中 弘之, アズラン アズヒム, 小原 繁, 木内 陽介, 宇都山 登, 宮本 博司 :** 膝関節等速性筋運動の運動強度が頸動脈血流速度に及ぼす影響, *体力科学/第65回日本体力医学会中国・四国地方会抄録集,* **Vol.59,** *No.4,* 441, 2010年5月.
279. **山本 真由美 :** 学習障害，ASDへの個別支援, *神戸市教育委員会,* 2010年5月.
280. **大和田 攝子, 加山 寿也, 城下 安代, 大和田 康二, 宮井 宏之, 内海 千種, 上山 桂, 東 一, 加藤 寛 :** がんによる死別が遺族に与える心理的影響の評価―複雑性悲嘆の実態と遺族ケア利用, *第15回日本緩和医療学会学術大会,* 2010年6月.
281. **加山 寿也, 城下 安代, 大和田 康二, 大和田 攝子, 宮井 宏之, 内海 千種, 上山 桂, 東 一, 加藤 寛 :** がんにより死別した遺族の「最も辛かったこと」の分析, *第15回日本緩和医療学会学術大会,* 2010年6月.
282. **山本 真由美 :** 子どものコミュニケーション能力の向上をめざして, *人権・同和教育連絡協議会, No.55,* 2010年6月.
283. **山本 真由美 :** 乳児期からの人間関係が将来的にどう影響するか, *徳島県特別支援教育研究大会,* 2010年6月.
284. **山本 真由美 :** 「ともに学ぶ」高校生活応援モデル事業に係る校内研修会, *徳島県立阿波農業高等学校,* 2010年6月.
285. **有馬 卓也 :** 『淮南萬畢術』について, *徳島大学国語国文学会第42回研究会,* 2010年7月.
286. **石田 三千雄 :** ラヴァーターにおける顔の記号学, --- ラヴァーター観相学の背景とその射程 ---, *日本シェリング協会第19回大会,* 2010年7月.
287. **山本 真由美 :** 「ともに学ぶ」高校生活応援モデル事業に係る校内研修会, *徳島県立勝浦高等学校,* 2010年7月.
288. **三浦 哉, 的場 秀樹 :** 短期間のトレーニングがⅠ度高血圧高齢者の動脈スティフネスに及ぼす影響, *第18回日本運動生理学会大会,* 2010年7月.
289. **山本 真由美 :** LD等の事例研修と通常学級における特別支援教育, *神戸市教育委員会,* 2010年8月.
290. **山本 真由美 :** 支援を必要とする子どもへの理解を深めるために, *保育士・家庭支援推進保育士研修会,* 2010年9月.
291. **行實 鉄平 :** 総合型地域スポーツクラブの範域に関する実証的研究∼特に，地理的条件と運営参加内容による関係性に着目して∼, *日本体育学会第61回大会予稿集,* 174, 2010年9月.
292. **山本 真由美 :** 児童精神発達について, *はぐくみ支援アカデミー,* 2010年9月.
293. **三浦 哉 :** 男子大学生の身体活動量が血管内皮機能に及ぼす影響, *第61回日本体育学会大会,* 134, 2010年9月.
294. **三浦 哉 :** FMD検査による運動時の血管内皮機能評価の試み, *運動と循環研究会,* 2010年9月.
295. **三浦 哉, 高橋 良徳 :** 男子高校生の身体活動量が動脈スティフネスに及ぼす影響, *第65回日本体力医学会大会,* 2010年9月.
296. **後藤 強, 三浦 哉, 出口 憲市 :** 変形性膝関節症患者における歩行時の下腿部の酸素動態の特性, *第65回日本体力医学会大会,* 2010年9月.
297. **佐川 英理, 三浦 哉, 後藤 強 :** 異なる加圧による血流制限下での抵抗性運動時の酸素動態の特性, *第65回日本体力医学会大会,* 2010年9月.
298. **佐川 英理, 三浦 哉 :** 血流制限下での一過性抵抗運動時の酸素動態の特性, *第21回徳島県理学療法士学会,* 2010年9月.
299. **田中 智行 :** 張竹坡の『金瓶梅』批評について, *平成22年度四国東洋学研究者会議,* 2010年9月.
300. **依岡 隆児 :** 長与善郎「観光国 満洲」について, *Japan To-dayシンポジウム,* 2010年9月.
301. **濱田 治良 :** 対称変換群に基づく複合図形の複雑さ, *日本心理学会第74回大会発表論文集,* **Vol.74,** 2010年9月.
302. **相澤 直樹, 内海 千種, 牧田 潔, 石橋 正浩 :** NIRSによるロールシャッハ課題遂行時の前頭葉血流変化に関する予備的検討(1), *第74回日本心理学会大会,* 2010年9月.
303. **石橋 正浩, 相澤 直樹, 内海 千種, 牧田 潔 :** NIRSによるロールシャッハ課題遂行時の前頭葉血流変化に関する予備的検討(2), *第74回日本心理学会大会,* 2010年9月.
304. **青山 弘毅, 小原 繁, 田中 弘之, 北岡 和義, 平尾 友二, 芥川 正武, 榎本 崇宏, 稲垣 明浩, 小中 信典, 吉﨑 和男, 木内 陽介 :** 頚動脈血流速度パターンの折れ線近似を用いた評価, *第33回日本生体医工学会中国四国支部大会,* 22, 2010年9月.
305. **港 雅広, 鈴木 安里, 青山 弘毅, 芥川 正武, 榎本 崇宏, 平尾 友二, 吉﨑 和男, 小原 繁, 田中 弘之, 小中 信典, 木内 陽介 :** 携帯型血流計におけるドプラ信号識別回路の改良, *電気関係学会四国支部連合大会講演論文集,* 206, 2010年9月.
306. **矢田 光一, 的場 秀樹 :** ビタミンC投与が持久的トレーニング効果に及ぼす影響, --- 第65回日本体力医学会(千葉) ---, *体力科学,* **Vol.59,** *No.6,* 644, 2010年9月.
307. **相川 悠貴, 兼安 真弓, 矢田 光一, 高橋 将記, 飯野 祥之, 的場 秀樹, 眞竹 昭宏 :** 糖代謝異常の発現に対する田七人参摂取と自発的走, --- 第65回日本体力医学会(千葉) ---, *体力科学,* **Vol.59,** *No.6,* 642, 2010年9月.
308. **高橋 将記, 鈴木 克彦, 的場 秀樹, 坂本 静男, 小原 繁 :** 異なる強度の持久性運動負荷が酸化ストレス指標に及ぼす影響, --- 第65回日本体力医学会(千葉) ---, *体力科学,* **Vol.59,** *No.6,* 711, 2010年9月.
309. **春日 規克, 竹倉 宏明, 北浦 孝, 的場 秀樹 :** スポーツ科学における骨格筋の研究の動向と今後の方向性, --- 第65回日本体力医学会(千葉) ワークショップ ---, *体力科学,* **Vol.59,** *No.6,* 2010年9月.
310. **有馬 卓也 :** 岡本韋庵の思想, *日本中国学会第62回大会,* 2010年10月.
311. **山本 真由美 :** 児童館職員研修会, *徳島県児童館連絡協議会,* 2010年10月.
312. **山本 真由美 :** 地域が子どもを育てるために, *徳島県特別支援教育研究大会,* 2010年10月.
313. **的場 秀樹, 矢田 光一 :** Effect of vitamin C supplementation on endurance training-induced changes of metabolic enzyme acxtivity in rats, --- 第18回日本運動生理学会大会(鹿児島大学) ---, *Advances in Exercise and Sports Physiology,* **Vol.16,** *No.2,* 43, 2010年11月.
314. **Wolfgang Herbert :** Ehrenamtlich im Hospiz., --- Palliativpflege und Sterbebegleitung in Japan. ---, *OAG - Deutsche Gesellschaft fuer Natur- und Völkerkunde Ostasiens (OAG Tokyo),* Nov. 2010.
315. **山本 真由美 :** 徳島県幼稚園・小学校・中学校PTA家庭教育研修会, *徳島県立総合教育センター,* 2010年11月.
316. **三浦 哉, 高橋 良徳 :** 男子高校生の身体活動量が動脈スティフネスに及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.59,** *No.6,* 720, 2010年12月.
317. **後藤 強, 三浦 哉, 出口 憲市 :** 変形性膝関節症患者における歩行時の下腿部の酸素動態の特性, *体力科学,* **Vol.59,** *No.6,* 925, 2010年12月.
318. **佐川 英理, 三浦 哉, 後藤 強 :** 異なる加圧による血流制限下での抵抗性運動時の酸素動態の特性, *体力科学,* **Vol.59,** *No.6,* 937, 2010年12月.
319. **武田 知也, 細尾 綾子, 境 泉洋 :** 嫉妬と怒りを喚起した際の嫉妬・怒りを感じる程度，自動思考および生理的変化の関連の検討, *第36回日本行動療法学会,* 2010年12月.
320. **山本 真由美, 二宮 恒夫 :** 気になる養育者の理解困難な感情への対応, *子ども虐待防止ワークショップ,* 2010年12月.
321. **山本 真由美 :** 保育の場を地域に活かすには, *事業所内保育施設等保育従事者研修会,* 2010年12月.
322. **内海 千種 :** 大規模災害後に提供できる心理的支援について考える, *日本行動療法学会第37回大会,* 2011年.
323. **豊田 哲也, 石田 基広, 小野 公輔, 掛井 秀一, 佐藤 高則, 佐藤 充宏, 内藤 徹, 西山 賢一, 村上 公一, 真岸 孝一, 矢部 拓也, 行實 鉄平, 川野 卓二, 吉田 博, 田中 さやか :** 学部共通科目「情報処理の基礎」の授業開発と実施に関する研究, *平成22年度徳島大学教育カンファレンスin徳島発表抄録集,* 16-17, 2011年1月.
324. **二宮 恒夫, 山本 真由美, 佐藤 健二, 原 幸一, 境 泉洋, 内海 千種, 福森 崇貴 :** 学生の自己評価向上支援のためのFD開発の必要性, *平成22年度全学FD大学教育カンファレンスin徳島,* 2011年1月.
325. **山本 真由美 :** 学習支援ボランティア学生と派遣校教師との連絡体制への課題 ∼テキストマイニング分析を通して∼, *大学教育カンファレンス in 徳島,* 36-37, 2011年1月.
326. **山本 真由美 :** 青年期の自己中心性について ∼AES尺度日本語版とTSTを用いて∼, *日本発達心理学会第22回大会,* 571, 2011年2月.
327. **後藤 強, 三浦 哉 :** 変形性膝関節症患者の歩行速度の違いによる酸素動態の特性, *第1回四国体育・スポーツ学会,* 2011年2月.
328. **三浦 哉, 小林 麻衣 :** 指，手を用いた運動プログラムが前頭部の酸素動態に及ぼす影響, *第1回四国体育・スポーツ学会,* 2011年2月.
329. **三浦 哉 :** 心筋梗塞から身を守る, --- 生活習慣病を防ぐ運動療法 ---, *第242回徳島医学会学術大会,* 2011年2月.
330. **山本 真由美, 二宮 恒夫 :** 気になる養育者のアセスメントと子育て支援, *子ども虐待防止ワークショップ,* 2011年2月.
331. **宮脇 克実, 山本 真由美, 上岡 義典, 椎野 広久 :** 幼児におけるDAMとWISC-Ⅲの関連-結果の乖離要因を探る-, *日本発達心理学会第22回大会,* 561, 2011年3月.
332. **宮脇 克実, 山本 真由美, 上岡 義典, 椎野 広久 :** 幼児におけるDAMとWISC-IIIの関連―結果の乖離要因を探る―, *日本発達心理学会第22回大会,* 2011年3月.
333. **鈴木 安里, 港 雅広, 芥川 正武, 吉﨑 和男, 小原 繁, 田中 弘之, 平尾 友二, 榎本 崇宏, 北岡 和義, 北脇 知己, 岡 久雄, 木内 陽介 :** 1次元数値流体シミューレーションを用いた頸動脈血流速度波形の検討, *電子情報通信学会技術研究報告,* **Vol.110,** *No.460,* 107-111, 2011年3月.
334. **Kazuto Miyazawa :** Versuch uber Fractal for 12 Saxophones, *The University of Iowa, West High Auditorium,* May 2010.
335. **井戸 慶治 :** フンツィカー牧師の収容所巡回報告, *青島戦ドイツ兵俘虜収容所研究, No.8,* 65-86, 2010年11月.
336. **北岡 和義, 三浦 哉, 北村 光夫, 芥川 正武, 木内 陽介, 吉﨑 和男 :** 起立に先行する総頸動脈血流速度の予測的変化, *第66回日本体力医学会中国・四国地方会大会,* 2010年11月.
337. **境 泉洋 :** 書評「SSTテクニカルマスターブック」, *精神療法,* 353-354, 2011年.
338. **境 泉洋 :** WCBCT in Boston 体験記, *日本行動療法学会e-NEWS,* 2011年.
339. **東 潮 :** 鳥居龍蔵とアジアの近代, *『地域科学FDフォーラム民族と民俗学から考える地域科学,* 20-49, 2011年1月.
340. **境 泉洋, 堀川 寛, 野中 俊介, 松本 美菜子 :** 「引きこもり」の実態に関する調査報告書⑧:全国引きこもりKHJ親の会における実態, 2011年.
341. **内海 千種 :** 東日本大震災被災地での活動報告, *徳島県臨床心理士会会報,* 2011年.
342. **内海 千種 :** 徳島県教育委員会による「こころのケアチーム」に参加して, *徳島県精神保健福祉協会めんたる・へるす60号,* 2011年.
343. **内海 千種 :** `こころ'の防災にむけて-東日本大震災支援活動から, *渭水会々報 第40号,* 2011年.
344. **仲澤 眞, 原田 宗彦, 藤本 淳也, 高橋 義雄, 永田 秀隆, 福田 拓哉, 荒深 裕規, 元 晶煜, 大野 貴司, 吉田 政幸, 高岡 敦史, 佐藤 充宏, 南 博, 竹田 隆行, 隅野 美砂輝, 岩村 聡 :** Jリーグスタジアム観戦者調査2010サマリーレポート, *Jリーグスタジアム観戦者調査2010サマリーレポート,* 2011年2月.
345. **堤 和博, 岸江 信介, 仙波 光明, 村田 真実, 岡部 修典, 清水 勇吉 :** 2010年度日本語力テスト実施報告, *大学教育研究ジャーナル,* **Vol.8,** 138-152, 徳島, 2011年3月.
346. **行實 鉄平 :** 体育指導委員組織の活性化に向けて∼非営利組織のマネジメントに学ぶ∼, (株)日本体育社, 2011年4月.
347. **石川 榮作 :** 『ニーベルンゲンの歌』前編ジークフリートの暗殺, 筑摩書房, 東京, 2011年4月.
348. **石川 榮作 :** 『ニーベルンゲンの歌』後編クリームヒルトの復讐, 筑摩書房, 東京, 2011年4月.
349. **東 潮 :** 高句麗壁画と東アジア, 学生社, 東京, 2011年4月.
350. **上垣 豊, 小山 哲, 長井 伸仁 :** 大学で学ぶ西洋史, --- 近現代 ---, ミネルヴァ書房, 京都, 2011年4月.
351. **邵 迎建 :** 抗日戰爭時期上海話劇人訪談錄, 秀威資訊, 台北, 2011年7月.
352. **日本心理臨床学会 (編), 福森 崇貴 :** 心理臨床学事典, 丸善出版, 東京, 2011年8月.
353. **辻井 正次, 原 幸一 :** 特別支援教育 実践のコツ, 金子書房, 2011年9月.
354. **谷口 篤, 田村 隆宏, 佐藤 恵美, 伊藤 順子, 堀田 千絵, 長濱 文与, 森田 泰介, 川上 綾子, 鈴木 有美, 原 幸一 :** 学校で役立つ教育心理学, 八千代出版, 東京, 2011年9月.
355. **山口 裕之 :** ひとは生命をどのように理解してきたか, 株式会社 講談社, 2011年10月.
356. **Donald Sturge :** Awa Natural Indigo, Bunka rikken Tokushima suishin kaigi, Oct. 2011.
357. **北川 薫, 三浦 哉 :** 健康・スポーツ科学テキストトレーニング科学, --- Ⅱ．体力とトレーニング 3．神経系機能 C. バランス ---, 文光堂, 2011年11月.
358. **宮崎 隆義 :** イギリス文学のランドマーク―大榎茂行教授喜寿記念論文集―, --- 視線と語りの方法:トマス・ハーディの「羊飼いが見たもの」 ---, 大阪教育図書, 大阪, 2011年11月.
359. **邵 迎建 :** 上海抗戰時期的話劇, 北京大学出版社, 北京, 2011年12月.
360. **イブン イスハーク, 座喜 純, 岡島 稔 :** 預言者の生涯 第三巻, ブイツーソリューション, 名古屋, 2011年12月.
361. **Hiroshi Sakata *and* Steve Toshihisa Fukuda :** Advising Language Learners in Large Classes to Promote Learner Autonomy, IATEFL (International Association of Teachers of English as a Foreign Language), 2012.
362. **井上健編 他9名共著, 依岡 隆児 :** 翻訳文学の視界, --- 近現代日本文化の変容と翻訳 ---, 思文閣出版, 京都, 2012年1月.
363. **山本 真由美 :** 特別支援教育における学習支援ボランティア学生と派遣校教師との連絡体制について, --- 学習支援ボランティア学生の立場から ---, 徳島市, 2012年3月.
364. **Wolfgang Herbert :** Buddha, Zen und Achtsamkeit., --- Eine kleine Geschichte des Buddhismus im deutschen Sprachraum ---, Oldib Verlag, Essen, Mar. 2012.
365. **山田 仁子 :** 「カテゴリー化を促す2種のべクトルーReal MotherとTrue Mother」大橋浩 他 編『ことばとこころの探求』, 開拓社, 東京, 2012年3月.
366. **川名 隆史, 細田 信輔, 白木 太一, 柴 理子, 山田 朋子, 今井 晋哉, 小林 勝, 仲正 昌樹, 野村 真理, Skirmunt Barbara, 丸山 珪一 :** ローザ・ルクセンブルク全集 第1巻:(編集責任者 小林勝), 御茶の水書房, 東京, 2012年3月.
367. **濱田 治良, 内海 千種, 福士 顥士, 天野 要 :** 対称変換群に基づく複合図形の良さ, *心理學研究,* **Vol.82,** *No.1,* 1-8, 2011年.
368. **葭森 健介 :** 士庶考, --- -対唐宋変革前史的一個考察 ---, *日本中国史研究年刊,* 116-159, 2011年.
369. **ヘルベルト ウォルフガング :** 外国人からみた「ヤクザと寄せ場」, *寄せ場, No.24,* 210-216, 2011年.
370. **Steve Toshihisa Fukuda, Hiroshi Sakata *and* Mitsue Takeuchi :** Facilitating Autonomy to Enhance Motivation: Examining the Effects of a Guided-Autonomy Syllabus, *Electronic Journal of Foreign Language Teaching,* **Vol.8,** *No.1,* 71-86, 2011.
371. **Hajime Miura, Yoshinori Takahashi *and* Nao Okumura :** Response of peripheral vascular system to cold pressor test measured using near infrared spectroscopy, *The Journal of Japanese College of Angiology,* **Vol.51,** *No.2,* 255-257, 2011.
372. **邵 迎建 :** ``怒吼吧，中国'', *『中日文化比較研究論集』,* **Vol.2,** 326-335, 2011年.
373. **三浦 哉 :** 動脈機能を改善するための運動療法, *四国医学雑誌,* **Vol.67,** *No.3,* 111-116, 2011年.
374. **原 幸一, 神谷 美里, 辻井 正次 :** 高機能広汎性発達障害児のバウムテストの発達特徴, *発達障害研究,* **Vol.33,** *No.3,* 314-321, 2011年.
375. **石田 三千雄 :** ラヴァーターにおける顔の記号学, --- ラヴァーター観相学の背景とその射程 ---, *シェリング年報, No.19,* 120-128, 2011年.
376. **高橋 将記, 的場 秀樹, 佐竹 昌之, 前田 健一, 小原 繁 :** 中高年者における10㎞走での疲労感と酸化ストレス及び抗酸化能力の関係, *ランニング学研究,* **Vol.23,** *No.1,* 29-36, 2011年.
377. **濱田 治良, 内海 千種, 福士 顥士, 天野 要 :** 対称変換群に規定される円形要素図形の複雑さと良さ, *心理学評論,* **Vol.54,** *No.2,* 138-152, 2011年.
378. **Meredith Anne Stephens :** Review of 'Language Management in Contact Situations' (Nekvapil & Sherman Eds., 2009), *Japan Journal of Multilingualism and Multiculturalism,* **Vol.17,** 84-88, 2011.
379. **Wolfgang Herbert :** Yakuza im Wandel - Metamorphosen der japanischen Unterwelt., --- Feature ---, *OAG Notizen,* **Vol.2011,** *No.11,* 10-34, 2011.
380. **大和田 攝子, 宮井 宏之, 内海 千種, 加藤 寛 :** 緩和ケア病棟で近親者を亡くした遺族の精神健康に関する縦断的研究-複雑性悲嘆，PTSD，抑うつにおける経年的変化とその関連要因-, *心的トラウマ研究,* **Vol.7,** 1-13, 2011年.
381. **宮井 宏之, 内海 千種, 大和田 攝子, 加藤 寛 :** 阪神・淡路大震災の遺族における心身の健康状態に関する継続調査, *心的トラウマ研究,* **Vol.7,** 15-23, 2011年.
382. **福田 利久 スティーブ, 坂田 浩 :** 学生の視点から見た学習環境の改善のすすめ, --- Self-Access Center利用者の調査結果から ---, *大学教育研究ジャーナル, No.9,* 114-122, 2012年.
383. **野中 俊介, 大野 あき子, 境 泉洋 :** 行動論的観点からみたひきこもり状態と家族機能の関連, *行動療法研究,* **Vol.38,** 1-10, 2012年.
384. **星野 由美, 三浦 哉 :** 被検食の性状の違いによる咀嚼・嚥下時の咬筋酸素動態の特性, *日本歯科衛生学会雑誌,* **Vol.6,** *No.2,* 42-48, 2012年.
385. **Naoji Kondo, Motohiro Sakai, Yasukazu Kuroda, Yoshikazu Kiyota, Yuji Kitabata *and* Mie Kurosawa :** General condition of hikikomori (prolonged social withdrawal) in Japan: Psychiatric diagnosis and outcome in mental health welfare centres., *The International Journal of Social Psychiatry,* 2012.
386. **佐藤 征弥, 池幡 佳織, 浮田 健太郎, 王 艶, 大粟 美菜, 駕田 啓一郎, 加藤 潤, 木下 悠亮, 杉本 多余, 高橋 将央, 田嶋 孝裕, 原田 克哉, 福本 孝博, 藤永 真大, 藤本 彩, 光永 雅子, 渡邊 ゆいか, 境 泉洋, 宮崎 隆義 :** 『阿波名所図会』における眉山の自然と景観, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.1,** *No.0,* 15-27, 2012年.
387. **邵 迎建 :** "出走"与"上楼", --- 女性.时代.政治 ---, *『合肥師範学院学報』,* **Vol.1,** 2-6, 2012年.
388. **石田 三千雄 :** 自然との和解とは何を意味するのか, --- 自然倫理学の根拠づけの試み ---, *ぷらくしす, No.13,* 125-138, 2012年.
389. **山内 暁彦 :** Gulliver's Travelsに見られる老い—記憶力の衰えを中心に—, *ハイペリオン,* **Vol.58,** 1-18, 2012年.
390. **衣川 仁 :** 訴訟沙汰における宗教性, *日本歴史, No.755,* 23-32, 2011年.
391. **有馬 卓也 :** 岡本韋庵『北地国防論』『北地海防論』について(上), *東洋古典学研究, No.31,* 57-68, 2011年.
392. **Meredith Anne Stephens :** How can we apply text-based pedagogy and functional grammar to EFL teaching in Japan?, *Monograph on Foreign Language Education 2011,* **Vol.2011,** 51-53, 2011.
393. **石川 榮作 :** R．ヴァーグナーの楽劇『トリスタンとイゾルデ』における「夜の国」へのあこがれ, *文学における不在,* 87-97, 2011年.
394. **依岡 隆児 :** ギュンター・グラスの否定性, --- その現代的意味を考える ---, *『文学における不在 原研二先生追悼論文集』,* 213-226, 2011年.
395. **Wolfgang Herbert :** Yakuza im Wandel. Teil 1: Die Legende vom "edlen Gangster"., --- Metamorphosen der japanischen Unterwelt. ---, *Tätowiermagazin. Japan Spezial, No.12,* 94-99, 2011.
396. **依岡 隆児 :** 旧制高等学校ドイツ人講師の見た四国, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.19,** 39-71, 2011年.
397. **宮澤 一人 :** デスクトップミュージックによる《展覧会の絵》作成-その1, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.19,** 17-52, 2011年.
398. **桂 修治 :** 抒情詩の解釈とコンピタンス指向 - 「アビトゥーア試験のための統一的要求事項」の展望と限界, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.19,** 15-38, 2011年.
399. **荒武 達朗 :** 『琿春副都統衙門檔案』より見た18世紀後半の琿春地方の流民, *News letter,* **Vol.0,** *No.23,* 1-16, 2011年.
400. **Meredith Anne Stephens *and* Blight Richard :** Attitudes to the Introduction of English into the Primary School Curriculum in Japan, --- A comparative study ---, *Journal of Language and Literature, Faculty of Integrated Arts and Sciences, The University of Tokushima,* **Vol.19,** 95-107, 2011.
401. **宮崎 隆義 :** 'Old Mrs Chundle'における善意の問題―語りの技法と心理描写―, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.19,** 1-13, 2011年.
402. **Eisaku Ishikawa :** Tragische Helden im Nibelungenlied und in der Heike-Geschichte, *Journal of Language and Literature, Faculty of Integrated Arts and Sciences, The University of Tokushima,* **Vol.19,** *No.0,* 73-93, 2011.
403. **石田 三千雄 :** アレクサンダー・フォン・フンボルトにおける植物観相学について, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.19,** *No.0,* 1-16, 2011年.
404. **堤 和博 :** 阿波国文庫旧蔵・徳島県立図書館蔵『拾遺集私抄』翻刻補遺, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.19,** 71-92, 2011年.
405. **石橋 正浩, 牧田 潔, 相澤 直樹, 内海 千種, 中村 有吾, 齋藤 大輔 :** fMRI によるロールシャッハ法課題の研究に向けて, *発達人間学論叢,* **Vol.15,** 51-56, 2012年.
406. **荒武 達朗 :** 将来につなげる初修外国語教育 : "学びなおし"の基礎形成, *外国語教育ジャーナル,* **Vol.2012,** 28-31, 2012年.
407. **Wolfgang Herbert :** Yakuza im Wandel. Teil 2: Tattoos und Aktienhandel:, --- Die Yakuza zwischen Tradition und moderner Wirtschaft ---, *Tätowiermagazin, No.1,* 94-99, 2012.
408. **松本 祥史, 吉田 真由子, 中野 収太, 佐藤 健二 :** ネガティブ感情体験の構造化開示が心身機能に及ぼす影響, --- メタ認知の観点からのメカニズム検討 ---, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.19,** 31-48, 2012年.
409. **佐藤 充宏 :** スタジアムのサッカー観戦者における視的経験の空間という視座: 徳島のプロサッカー試合による賑わい創出に向けて, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.19,** 101-120, 2012年.
410. **Wolfgang Herbert :** Yakuza im Wandel. Teil 3: Big Business:, --- Die Yakuza als Wirtschafts- und Gesellschaftsfaktor ---, *Tätowiermagazin, No.2,* 82-87, 2012.
411. **宮崎 隆義, 佐藤 征弥, 境 泉洋 :** モラエスの庭, --- (1)日記文学・随筆文学ということ ---, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.1,** *No.0,* 47-56, 2012年.
412. **飯尾 有未, 内海 千種, 市井 桃子, 永浦 拡, 富永 良喜 :** 大学生におけるソーシャルサポートの互恵性とストレッサーの認知との関連, *発達心理臨床研究,* **Vol.18,** 75-83, 2012年.
413. **Blight Richard *and* Meredith Anne Stephens :** Proficiency scores and classroom performance, *Journal of Faculty and Staff Development in Higher Education,* **Vol.10,** 9-14, 2012.
414. **田中 智行 :** 龍谷大学図書館蔵『玄奘三蔵渡天由来縁起』翻刻(四), *徳島大学国語国文学, No.25,* 15-43, 2012年.
415. **山田 仁子 :** 「「すごい」ことばの変化」ー現代アメリカ英語賞賛表現の電子媒体による分析ー, *ハイペリオン,* **Vol.58,** 19-36, 2012年.
416. **坂田 浩, 福田 利久 スティーブ :** 継続的英語自律学習を支援するためのワークシート Learning How to Learn と自己評価用紙の作成について, *2011年 徳島大学国際センター 紀要・年報,* 14-24, 2012年.
417. **葭森 健介 :** 民衆運動から見る中国史の特質, *民衆反乱と中華世界,* 37-68, 2012年.
418. **衣川 仁 :** 新刊紹介 石尾和仁著『中世集落景観と生活文化―阿波からのまなざし―』, *日本史研究, No.586,* 79, 2011年.
419. **Wolfgang Herbert :** Who is afraid of foreign texts?, *Monograph on Foreign Language Education,* **Vol.2011,** 54-55, 2011.
420. **Meredith Anne Stephens :** Why exposure to prosody should precede the teaching of reading, *The Language Teacher,* **Vol.35,** *No.4,* 68-73, 2011.
421. **衣川 仁 :** 寺社勢力，二つの力, *別冊太陽 平清盛 王朝への挑戦,* 97-99, 2011年.
422. **Wolfgang Herbert :** Vom Schüler zum Meister. Tätowierer Miyazô aus Osaka., *Tätowiermagazin. Japan Spezial, No.12,* 86-92, 2011.
423. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(121), --- 小宮豊隆編「寺田寅彦随筆集」 ---, *徳島新聞,* 2011年4月.
424. **石川 榮作 :** ニーベルンゲン悲劇の二重構造, --- 「愛」と「権力」の戦い ---, *ちくま, No.482,* 16-17, 2011年5月.
425. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(122), --- カミュ「ペスト」 ---, *徳島新聞,* 2011年5月.
426. **Wolfgang Herbert :** Gangster mit Edelmut, *Der Standard,* A1-A2, May 2011.
427. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(123), --- 有川浩「県庁おもてなし課」 ---, *徳島新聞,* 2011年6月.
428. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(124), --- 小田実「何でも見てやろう」 ---, *徳島新聞,* 2011年7月.
429. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(125), --- 村上春樹「ねむり」 ---, *徳島新聞,* 2011年8月.
430. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(126), --- オーウェル「一九八四年」 ---, *徳島新聞,* 2011年9月.
431. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(127), --- マイヤーフェルスター「アルト＝ハイデルベルク」 ---, *徳島新聞,* 2011年10月.
432. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(128), --- 丸谷才一「思考のレッスン」 ---, *徳島新聞,* 2011年11月.
433. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(129), --- チャンドラー「かわいい女」 ---, *徳島新聞,* 2011年12月.
434. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(130), --- 角野栄子「ファンタジーが生まれるとき」 ---, *徳島新聞,* 2012年1月.
435. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(131), --- ゲーテ「ファウスト」 ---, *徳島新聞,* 2012年2月.
436. **石川 榮作 :** ドイツ中世騎士文学の詩人たちと「愛の本質」, *ワーグナー タンホイザー,* 19-22, 2012年3月.
437. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(132), --- 姜尚中「姜尚中の青春読書ノート」 ---, *徳島新聞,* 2012年3月.
438. **大宮 俊恵 :** 子どもたちに伝えたい郷土(徳島)の偉人 指導の手引き, *小学校道徳学習教材,* 2012年3月.
439. **Masaki Takahashi, Katsuhiko Suzuki, Hideki Matoba, Sizuo Sakamoto *and* Shigeru Obara :** Effects of Different Intensities of Endurance Exercise on Oxidative Stress and Leukocyte Activation Markers, --- 2011 American College of Sports Medicine Annual Meeting ---, *Medicine and Science in Sports and Exercise,* **Vol.43,** *No.5 Suppl,* S382, Denver, May 2011.
440. **Koichi Yada, Hideki Matoba *and* Takashi Kitaura :** Effect of vitamin C supplementation on training-induced increase in aerobic capacity of rat skeletal muscle, --- 2011 American College of Sports Medicine Annual Meeting ---, *Medicine and Science in Sports and Exercise,* **Vol.43,** *No.5 Suppl,* 436, Denver, May 2011.
441. **Hajime Miura, Yoshinori Takahashi *and* Sumitaka Mori :** Flow-mediated vasodilation increases during recumbent cycling, *Medicine and Science in Sports and Exercise,* **Vol.43,** *No.5,* s518, May 2011.
442. **Hajime Miura, Yoshinori Takahashi *and* Sumitaka Mori :** Flow-Mediated Vasodilation Increases During Recumbent Cycling, *55th American College of Sports Medicine,* Denver, USA, Jun. 2011.
443. **Hajime Miura :** Application of NIRS to measure muscle metabolism and vessel function, *Britton Chance: His life, Times, & Legacy Molecular Spectroscopy/ Imaging Workshop,* Philadelphia, PA, USA, Jun. 2011.
444. **葭森 健介 :** 漢魏変革的歴史意義, --- 紀念唐長孺先生的百年誕辰 ---, *中国唐史学会2011年年会,* 武漢, 2011年7月.
445. **Hitoko Yamada :** Two vectors to form categories: Japanese colour expressions with prefix ma, *12th International Pragmatics Conference,* Manchester, Jul. 2011.
446. **Chigusa Uchiumi, Masahiro Ishibashi, Naoki Aizawa, Kiyoshi Makita, Yugo Nakamura *and* Masahiro Iwakiri :** NIRS-based hemodynamic changes in frontal lobe during the Rorschach inkblot method., *XXInternational Congress of Rorschach and Projective Methods,* Jul. 2011.
447. **葭森 健介 :** 民衆運動所見唐末以前江南地域社会与文化, *江南地域文化的歴史演進国際学術研討会,* 南京, 2011年9月.
448. **Kenji Sato *and* Kutara Kie :** THE EFFECTS OF STRUCTURED DISCLOSURE TO ENHANCE COGNITIVE RESTRUCTURING OF TRAUMAS ON HEALTH: EXAMINATIONS OF DISCLOSING IN THE PRESENT TENSE, DECENTERING, AND POSTTRAUMATIC GROWTH, *5th international conference on 'The (Non)Expression of Emotions in Health and Disease',* 150, Netherlands, Oct. 2011.
449. **Murota Masami, Kawai Yuka, Oya Tomoko, Takahashi Hiroko, Fukuyori Asuna, Kato Takami, Hideo Araki *and* Shoichiro Fujisawa :** Study on the Anticpatory Postural Adjustments in Co-ordination Training Project (CTP), *Proceedings of 2nd Asian Conference on Engineering Education (ACEE2011), No.PS-37,* 1-4, Tokushima, Oct. 2011.
450. **邵 迎建 :** ``行く人''``留まる人'', --- 占領地上海の住民に関する政治 ---, *「文学と政治――二十世紀中国文学経験と理論」国際シンポジュウム,* 中国紹興, 2011年10月.
451. **Donald Sturge :** The best way to learn English, *2011 International academicforum of cognitive linguistics and English teaching (paper presentation),* Oct. 2011.
452. **邵 迎建 :** 1 『抵抗地域及び占領地域に関する政治』 2 『新旧文学の分水嶺』に対するコメント, *「現代文学と東アジア」ワークショップ,* 東京, 2011年11月.
453. **Liping Mi, Fuji Ren *and* Hideo Araki :** Differences of Japanese Kanji and Kana during the Memory Processing, *Proc. IEEE International Conference on Natural Language Processing and Knowledge Engineering,* 205-208, Tokushima, Nov. 2011.
454. **Koki Aoyama, Takahiro Emoto, Masatake Akutagawa, Motoshi Masuda, Shota Minato, Shigeru Obara, Kazuo Yoshizaki, Kazuyoshi Kitaoka, Hiroyuki Tanaka, Shinsuke Konaka *and* Yohsuke Kinouchi :** Evaluating the atherosclerosis based on the blood flow velocity waveform of common carotid artery, *Proceedings of the IEEE-EMBS International Conference on Biomedical and Health Informatics (BHI 2012),* 655-658, Shenzhen, Jan. 2012.
455. **Motoshi Masuda, Masatake Akutagawa, Takahiro Emoto, Tomoki Kitawaki, Kazuyoshi Kitaoka, Hiroyuki Tanaka, Shigeru Obara, Kazuo Yoshizaki, Shinsuke Konaka *and* Yohsuke Kinouchi :** Study on blood flow velocity patterns at carotid using one-dimensional computer simulation of humman arteries, *Proceedings of the IEEE-EMBS International Conference on Biomedical and Health Informatics (BHI 2012),* 651-654, Shenzhen, Jan. 2012.
456. **Wolfgang Herbert :** Will the Yakuza turn into a "Mafia"? The "New Deal" concerning Organized Crime in Japan, *Dôshisha University/Eberhard Karls Universität Tübingen, Zentrum für Japanische Sprache in Kyôto,* Jan. 2012.
457. **Donald Sturge :** Tokushima Em Leiria, Mar. 2012.
458. **Wolfgang Herbert :** Die Yakuza im Wandel:, --- neue Entwicklungen in Japans Unterwelt. ---, *OAG - Deutsche Gesellschaft fuer Natur- und Voelkerkunde Ostasiens. Zweigstelle Kobe,* Apr. 2011.
459. **矢田 光一, 的場 秀樹 :** ビタミンC投与がラット骨格筋の持久性トレーニング効果に及ぼす影響, --- 第66回日本体力医学会中国・四国地方会 ---, *体力科学,* **Vol.60,** *No.1,* 173, 2011年4月.
460. **堤 和博 :** 『蜻蛉日記』上巻前半の和歌, --- 桃の節供の翌朝の場合 ---, *和歌文学会5月例会 (於・鶴見大学),* 2011年5月.
461. **槇 幸実, 三浦 哉, 小川 剛司 :** 低酸素環境下での持久的運動時の活動筋酸素化レベルの特性, *第67回日本体力医学会中国・四国地方回大会,* 2011年5月.
462. **吉岡 宏祐 :** 現代アメリカ合衆国におけるアファーマティブ・アクション論争分析―経済界と高等教育機関による「多様性」の「相互構築」を中心に―, *アメリカ学会・第45回年次大会,* 2011年6月.
463. **行實 鉄平 :** メディカルフィットネス施設におけるヒューマンサービス組織特性, *日本スポーツ産業学会第20回大会号,* 39-40, 2011年7月.
464. **後藤 強, 三浦 哉, 出口 憲市 :** 一過性レジスタンス運動時の呼吸法の違いが中心動脈スティフネスに及ぼす影響, *第19回日本運動生理学会大会,* 2011年8月.
465. **三浦 哉 :** エビデンスに基づいた地域住民の健康づくり, --- 中高齢者の動脈機能の維持・改善のための運動プログラム ---, *第19回日本運動生理学会大会,* 2011年8月.
466. **的場 秀樹 :** 大会会長講演「身体トレーニング効果の発現メカニズムを探る」, *第19回日本運動生理学会大会,* 2011年8月.
467. **北岡 和義, 三浦 哉, 吉﨑 和男 :** 起立動作に先行する頸動脈血流速度の変動, *第19回日本運動生理学会大会,* 2011年8月.
468. **中村 有吾, 牧田 潔, 相澤 直樹, 内海 千種, 岩切 昌宏, 石橋 正浩 :** NIRSによるロールシャッハ課題遂行時の前頭葉血流変化-反応数に着目して-, *第30回心理臨床学会秋季大会,* 2011年9月.
469. **三浦 哉 :** 酸素の消費・供給に関連するevidenceからのヘルスプロモーション, *第25回呼吸研究会,* 2011年9月.
470. **槇 幸実, 三浦 哉 :** 一過性の上肢クランク運動が動脈スティフネスに及ぼす影響, *第66回日本体力医学会大会,* 2011年9月.
471. **出口 憲市, 三浦 哉, 後藤 強 :** 一過性の短時間インターバル形式の運動が動脈機能に及ぼす影響, *第66回日本体力医学会大会,* 2011年9月.
472. **相澤 直樹, 内海 千種, 中村 有吾, 牧田 潔, 岩切 昌宏, 石橋 正浩 :** NIRSによるロールシャッハ課題遂行時の前頭葉血流変化-半球機能の非対称性に関する分析-, *第75回日本心理学会,* 2011年9月.
473. **牧田 潔, 中村 有吾, 内海 千種, 相澤 直樹, 岩切 昌宏, 石橋 正浩 :** ロールシャッハ課題による前頭葉血流変化と主観的抑うつ感・不安感との関連性, *第75回日本心理学会,* 2011年9月.
474. **三浦 哉 :** 体力医学分野での近赤外分光装置の応用, --- NIRSの臨床応用 ---, *第66回日本体力医学会大会,* 2011年9月.
475. **後藤 強, 三浦 哉, 出口 憲市 :** 変形性膝関節症患者の歩行時の下腿部の酸素動態, *第66回日本体力医学会大会,* 2011年9月.
476. **三浦 哉 :** 一過性運動時の血管拡張反応, *第66回日本体力医学会大会,* 2011年9月.
477. **濱田 治良 :** 輝度極性が複合図形の良さに及ぼす効果, *日本心理学会第75回大会発表論文集,* 565, 2011年9月.
478. **小口 美佳, 島谷 まき子, 佐藤 健二 :** 青年期における開示対象者との関係性が自己開示に及ぼす影響, *日本心理学会第75回大会,* 207, 2011年9月.
479. **湊 翔太, 芥川 正武, 乾 繁, 豊栖 康司, 小原 繁, 吉﨑 和男, 田中 弘之, 北岡 和義, Zhong Wang, 小中 信典, 榎本 崇宏, 木内 陽介 :** 高精度体表面心電図と血流速度波形の同期測定, *電気関係学会四国支部連合大会講演論文集,* 230, 2011年9月.
480. **青山 弘毅, 増田 基司, 湊 翔太, 芥川 正武, 榎本 崇宏, 小原 繁, 吉﨑 和男, 北岡 和義, 田中 弘之, 小中 信典, 木内 陽介 :** 頸動脈血流速度波形を用いた動脈硬化の評価, *電気関係学会四国支部連合大会講演論文集,* 231, 2011年9月.
481. **増田 基司, 芥川 正武, 小原 繁, 田中 弘之, 吉﨑 和男, 北岡 和義, 榎本 崇宏, 小中 信典, 木内 陽介 :** 一次元数値流体シミュレーションを用いた 総頸動脈血流速度波形の再現, *電気関係学会四国支部連合大会講演論文集,* 232, 2011年9月.
482. **行實 鉄平 :** 地域におけるアダプテッド・スポーツ環境の構築‐大学・行政・市民団体による連携事業の事例分析‐, *日本体育学会第62回大会予稿集,* 167, 2011年9月.
483. **宮崎 厚子, 加藤 美玲, 若松 清江, 福森 崇貴, 伊賀 淳一, 大森 哲郎 :** 徳島大学病院がん心理相談活動の現状と課題, *日本サイコオンコロジー学会総会プログラム・抄録集,* **Vol.24,** *No.1,* 124, 2011年9月.
484. **矢田 光一, 新居 アユ子, 的場 秀樹 :** ビタミンC投与と持久性トレーニングがラットの血中ビタミンC濃度に及ぼす影響, --- 第66回日本体力医学会(山口) ---, *体力科学,* **Vol.60,** *No.6,* 693, 2011年9月.
485. **槇 幸実, 三浦 哉, 小川 剛司 :** 低酸素環境下での持久的運動時の活動筋酸素化レベルの特性, *体力科学,* **Vol.60,** *No.5,* 541, 2011年10月.
486. **山口 裕之 :** 言語学についての哲学的考察序説, *日本フランス語フランス文学会,* 2011年10月.
487. **衣川 仁 :** 民衆世界と中世仏教, *日本史研究会10月例会,* 2011年10月.
488. **亀沖 彩乃, 境 泉洋 :** 学校に行きたいが行けないと述べる男子中学生の母親面接の経過, *日本児童青年精神医学会第52回発表論文集,* 352, 2011年11月.
489. **妹尾 香苗, 高橋 奈央, 境 泉洋 :** 大学生におけるポジティブ・ネガティブ感情と精神的・身体的健康, *日本行動療法学会第37回大会発表論文集,* 176-177, 2011年11月.
490. **野中 俊介, 大野 あき子, 平川 沙織, 境 泉洋 :** ひきこもり状態における行動論的観点からの家族機能尺度の作成, *日本行動療法学会第37回大会発表論文集,* 326-327, 2011年11月.
491. **原田 素美礼, 境 泉洋, 平川 沙織 :** メールコミュニケーションスキルが社会的スキルの与える影響:高校生を対象として, *日本行動療法学会第37回大会発表論文集,* 388-389, 2011年11月.
492. **平川 沙織, 野中 俊介, 境 泉洋 :** ひきこもり状態にある人の家族に対する家族教室の効果, *日本行動療法学会第37回大会発表論文集,* 424-425, 2011年11月.
493. **横瀬 洋輔, 武田 知也, 境 泉洋 :** ネガティブな反すう傾向と状態怒りの関連:脳血流量とテキストマイニング, *日本行動療法学会第37回大会発表論文集,* 426-427, 2011年11月.
494. **亀沖 彩乃, 名倉 聡史, 佐藤 健二 :** マインドフルネス・トレーニングの効果の検討—抑うつ傾向者を対象として—, *日本行動療法学会第37回大会,* **Vol.37,** 440-441, 2011年11月.
495. **名倉 聡史, 亀沖 彩乃, 佐藤 健二 :** マインドフルネスが感情刺激への反応に及ぼす効果, *日本行動療法学会第37回大会,* **Vol.37,** 448-449, 2011年11月.
496. **高橋 侑子, 加藤 勇平, 源馬 俊, 佐藤 健二 :** 社交不安障害傾向者におけるフィードバック法を用いた不安低減効果の検討, *日本行動療法学会第37回大会,* **Vol.37,** 266-267, 2011年11月.
497. **谷 聖末, 佐藤 健二 :** 子ども時代のmaltreatmentと自傷行為及び攻撃行動の関連-信頼感を媒介とした検討-, *日本行動療法学会第37回大会,* **Vol.37,** 428-429, 2011年11月.
498. **佐藤 健二, 田邉 絵理子, 久楽 貴恵, 小柴 郁緒, 小口 美佳 :** トラウマの筆記開示が心身機能に及ぼす影響(1)-時間的経過の統制群を用いた検討-, *日本行動療法学会第37回大会,* **Vol.37,** 280-281, 2011年11月.
499. **久楽 貴恵, 田邉 絵理子, 小柴 郁緒, 小口 美佳, 佐藤 健二 :** トラウマの筆記開示が心身機能に及ぼす影響(2)-構造化課題の改訂,統制課題の機能と外傷後成長の検討-, *日本行動療法学会第37回大会,* **Vol.37,** 282-283, 2011年11月.
500. **三浦 哉 :** 一過性運動時の血管拡張反応, *体力科学,* **Vol.60,** *No.6,* 654, 2011年12月.
501. **槇 幸実, 三浦 哉 :** 一過性の上肢クランク運動が動脈スティフネスに及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.60,** *No.6,* 658, 2011年12月.
502. **出口 憲市, 三浦 哉, 後藤 強 :** 一過性の短時間インターバル形式の運動が動脈機能に及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.60,** *No.6,* 660, 2011年12月.
503. **後藤 強, 三浦 哉, 出口 憲市 :** 変形性膝関節症患者の歩行時の下腿部の酸素動態, *体力科学,* **Vol.60,** *No.6,* 876, 2011年12月.
504. **後藤 強, 三浦 哉, 出口 憲市 :** Effects of acute resistance exercise under different respiration pattern on central arterial stiffness, *Advances in Exercise and Sports Physiology,* **Vol.17,** *No.2,* 47, 2011年12月.
505. **三浦 哉 :** Exercise program for improving and/or keeping arterial function in middle-aged to older peoplew, *Advances in Exercise and Sports Physiology,* **Vol.17,** *No.2,* 40, 2011年12月.
506. **矢田 光一, 的場 秀樹 :** The effect of vitamin C supplementation on endurance training-induced adaptation in rat skeletal muscle, *Advances in Exercise and Sports Physiology,* **Vol.17,** *No.2,* 60, 2011年12月.
507. **新居 アユ子, 矢田 光一, 小原 繁, 的場 秀樹 :** Effect of vitamin C supplementation and training on indices of carbohydrate and lipid metabolism in rats, --- 第19回日本運動生理学会 ---, *Advances in Exercise and Sports Physiology,* **Vol.17,** *No.2,* 61, 2011年12月.
508. **岩藤 のり子, 的場 秀樹, 小原 繁 :** The effects of daily physical activity and sex on knee extension srength in middle aged humans, --- 第19回日本運動生理学会(徳島大学) ---, *Advances in Exercise and Sports Physiology,* **Vol.17,** *No.2,* 74, 2011年12月.
509. **佐藤 征弥, 池幡 佳織, 浮田 健太郎, 王 艶, 大粟 美菜, 駕田 啓一郎, 加藤 潤, 木下 悠亮, 杉本 多余, 高橋 将央, 田嶋 孝裕, 原田 克哉, 福本 孝博, 藤永 真大, 藤本 彩, 光永 雅子, 渡邊 ゆいか, 境 泉洋, 宮崎 隆義 :** 『阿波名所図会』及びそれ以降の史料からわかる眉山の景観の変遷, *第127回徳島生物学会,* 2011年12月.
510. **衣川 仁 :** 中世民衆の宗教性について, *鳴門史学会,* 2011年12月.
511. **樫村 正美, 福森 崇貴 :** アレキシサイミアからみた「感情無視」に関する利益・コストの認識効果の検討, *The Japanese Journal of Research on Emotions,* **Vol.17,** *No.3,* 214, 2012年.
512. **宮崎 厚子, 加藤 美玲, 若松 清江, 伊賀 淳一, 大森 哲郎, 福森 崇貴 :** 徳島大学病院におけるがん心理相談の現状と課題について, *四国医学雑誌,* **Vol.68,** *No.1-2,* 86-87, 2012年.
513. **福森 崇貴, 黒田 宙見, 樫村 正美 :** 感情の構造化筆記が感情調整及び自己破壊的思考に及ぼす効果, *日本心理学会第76回発表論文集,* 908, 2012年.
514. **黒田 宙見, 福森 崇貴 :** ロールモデルがPosttraumatic Growthに及ぼす影響∼喪失体験後の認知処理に焦点を当てて∼, *日本心理学会第76回発表論文集,* 317, 2012年.
515. **福森 崇貴, 高岸 百合子, 堀越 勝 :** 受刑者に対する心理教育プログラムの効果検証, *日本犯罪心理学会第50回大会プログラム,* 37, 2012年.
516. **槇 幸実, 三浦 哉, 杉野 恵, 岩田 ちか :** 一過性のウォーキングが脈波伝搬速度に及ぼす影響, *平成23年度四国体育・スポーツ学会,* 2012年3月.
517. **宮脇 克実, 山本 真由美, 上岡 義典, 椎野 広久 :** 療育を受けている子どもの母親意識の変化-子どもに対する意識を中心に母親の振り返りを通して-, *日本発達心理学会第23回大会,* 2012年3月.
518. **佐藤 充宏, 行實 鉄平, 荒木 秀夫, 長積 仁, 伊勢 達郎, 賀川 昌明, 河上 陽子, 岡山 千賀子, 浜井 俊洋, 小島 桂太 :** キッズスポーツ指導者養成システムの開発による子どもの運動遊びを支援する地域デザイン, *四国・体育スポーツ学会兼日本体育学会四国支部 平成23年度研究会抄録,* 9-10, 2012年3月.
519. **矢田 光一, 三村 知之, 的場 秀樹 :** ビタミンC投与がラットの間欠的水泳トレーニングにより生じる骨格筋の適応に及ぼす影響, *四国体育スポーツ学会兼日本体育学会四国支部平成23年度講演・研究会資料,* 19-20, 2012年3月.
520. **新居 アユ子, 矢田 光一, 小原 繁, 的場 秀樹 :** ビタミンC投与が長時間水泳トレーニングによる糖代謝改善に及ぼす影響, *四国体育スポーツ学会兼日本体育学会四国支部平成23年度講演・研究会資料,* 17-18, 2012年3月.
521. **大宮 俊恵, 他 :** 子どもたちに伝えたい郷土(徳島)の偉人, *小学校道徳学習教材,* 2012年3月.
522. **青山 弘毅, 芥川 正武, 榎本 崇宏, 小原 繁, 吉﨑 和男, 北岡 和義, 田中 弘之, 小中 信典, 木内 陽介 :** 頸動脈血流速度波形を用いた動脈硬化の評価, --- 収縮期の特徴の抽出について ---, *電子情報通信学会技術研究報告，MEとバイオサイバネティックス研究会,* **Vol.111,** *No.121,* 41-46, 2011年7月.
523. **境 泉洋 :** 災害時支援と認知行動療法, *認知療法News,* **Vol.58,** *No.3,* 2011年9月.
524. **邵 迎建 :** 晏妮『戦時日中映画交渉史』を読む, *『中国研究月報』,* **Vol.763,** 2011年9月.
525. **若松 清江, 境 泉洋, 佐藤 健二, 川野 卓二, 坂田 浩, 福田 利久 スティーブ :** 日本語版Mindful Attention Awareness Scale(MAAS)の開発:注意機能とマインドフルネスおよび抑うつとの関連についての検討, *日本行動療法学会第37回大会発表論文集,* 462-463, 2011年11月.
526. **Motohiro Sakai :** Review of Books Abroad : Motivational Substance Abusers to Enter Treatment, *精神療法,* **Vol.37,** 789, Dec. 2011.
527. **境 泉洋 :** 書評:坂野雄二著「認知行動療法の基礎」, *精神療法,* **Vol.38,** 2012年.
528. **内海 千種 :** こどもが安心できる毎日のために, *徳島県教育委員会発刊,* 2012年.
529. **境 泉洋 :** 徳島への移住, *Governor's Monthly Letter,* **Vol.2012,** *No.2,* 12, 2012年2月.
530. **佐藤 充宏 :** 日本スポーツ少年団リーダー制度を活用して，未来の指導者を育てよう!, *スポーツジャスト, No.485,* 32-33, 2012年2月.
531. **井戸 慶治, 川上 三郎, 田村 一郎, 瀬戸 武彦, 田中 優 :** トクシマ・アンツァイガー ―徳島俘虜収容所新聞― (ドイツ語テキストと翻訳・CDRom), 2012年3月.
532. **石川 榮作 :** 『ニーベルンゲンの歌』の翻訳を終えて, *リング, No.125,* 東京, 2011年7月.
533. **行實 鉄平 :** 地域におけるアダプテッドスポーツ環境の構築に関する研究∼大学・行政・市民団体の連携事業を通して∼, *平成22年度スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム報告書,* **Vol.1,** *No.1,* 1-73, 2011年11月.
534. **堤 和博, 岸江 信介, 仙波 光明, 村田 真実, 清水 勇吉 :** 日本語力の向上を目指して, *大学教育研究ジャーナル,* **Vol.9,** 39-53, 徳島, 2012年3月.
535. **境 泉洋, 平川 沙織, 原田 素美礼 :** 「引きこもり」の実態に関する調査報告書⑨:全国引きこもりKHJ親の会における実態, *徳島大学総合科学部境研究室,* 徳島, 2012年3月.
536. **境 泉洋 :** 徳島県受託授業平成23年度ひきこもり支援対策調査研究事業報告書, *徳島大学総合科学部境研究室,* 徳島, 2012年3月.
537. **境 泉洋 :** 徳島県受託授業平成24年度ひきこもり支援対策調査研究事業報告書, *徳島大学総合科学部境研究室,* 徳島, 2012年3月.
538. **田中 俊夫, 川島 歩, 小原 繁 :** 公開講座「ホノルルマラソンを走ろう」の10年, *徳島大学大学開放実践センター紀要,* **Vol.21,** *No.1,* 65-72, 徳島, 2012年3月.
539. **小島 一夫, 福森 崇貴, 鈴木 真吾 :** やさしく学べる心理学―医療・福祉を学ぶ人のために, 北樹出版, 2012年5月.
540. **Tamburello Giusi *and* Tomoyuki Tanaka :** Concepts and Categories of Emotion in East Asia, --- View of Emotions in Jin Ping Mei: Perceptions of the "Moods" and Their Expression ---, Carocci editore, Rome, Jun. 2012.
541. **エイドリアン ウェルズ, 熊野 宏昭, 今井 正司, 境 泉洋 :** メタ認知療法, 日本評論社, 東京, 2012年8月.
542. **境 泉洋 :** 一般社団法人 日本臨床心理士会 第1期医療保健領域委員会(編) 臨床心理士のための精神科領域における心理臨床, --- 地域社会とひきこもり支援 (1)ひきこもりの臨床心理的地域援助 ---, 遠見書房, 東京, 2012年9月.
543. **イブン イスハーク, 座喜 純, 岡島 稔 :** 預言者の生涯 第四巻, ブイツーソリューション, 名古屋, 2012年9月.
544. **境 泉洋, 原井 宏明, 杉山 雅彦 :** CRAFT 依存症患者への治療動機づけ, 金剛出版, 東京, 2012年9月.
545. **邵 迎建 :** 張愛玲的伝奇文学与流言人生, 秀威資訊科技, 台北, 2012年10月.
546. **山本 真由美 :** 大学生における摂食障害傾向と自閉症傾向との関連性について, --- 対人コミュニケーションの視点から ---, 徳島市, 2012年12月.
547. **佐藤 健二 :** 臨床社会心理学 坂野雄二(監修) 60のケースから学ぶ認知行動療法, 2012年12月.
548. **Meredith Anne Stephens :** Pragtivities: Bringing Pragmatics to Second Language Classrooms, --- Whimperatives: Making difficult requests ---, The Japan Association for Language Teaching: Pragmatics Special Interest Group, Tokyo, Dec. 2012.
549. **境 泉洋 :** 坂野雄二(監修) 60のケースから学ぶ認知行動療法, --- ひきこもり ---, 北大路書房, 京都, 2012年12月.
550. **依岡 隆児 :** ギュンター・グラス∼「渦中」の文学者, 集英社, 東京, 2013年1月.
551. **境 泉洋 :** 河合俊雄・内田由紀子(編) 「ひきこもり」考, --- 「ひきこもり」と学習 ---, 創元社, 大阪, 2013年3月.
552. **日本パーソナリティ心理学会(編), 福森 崇貴 :** パーソナリティ心理学ハンドブック, 福村出版, 2013年3月.
553. **Jue Thomas, Kazumi Masuda *and* Hajime Miura :** Application of Near Infrared Spectroscopy in Biomedicine, --- Clinical Application of NIRS ---, Springer, USA, Mar. 2013.
554. **A Toshi Furukawa, Masaru Horikoshi, Norito Kawakami, Masayo Kadota, Megumi Sasaki, Yuki Sekiya, Hiroki Hosogoshi, Masami Kashimura, Kenichi Asano, Hitomi Terashima, Kazunori Iwasa, Minoru Nagasaku, Takaki Fukumori *and* C Louis Grothaus :** Telephone cognitive-behavioral therapy for subthreshold depression and presenteeism in workplace: a randomized controlled trial., *PLoS ONE,* **Vol.7,** *No.4,* e35330, 2012.
555. **邵 迎建 :** 日中戦争期における『吼えろ，中国』の公演をめぐって, *中国研究月報,* **Vol.66,** *No.5,* 1-16, 2012年.
556. **Masaki Takahashi, Katsuhiko Suzuki, Hideki Matoba, Sizuo Sakamoto *and* Shigeru Obara :** Effects of different Intensities of endurance exercise on oxidative stress and antioxidant capacity, *The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine,* **Vol.1,** *No.1,* 183-189, 2012.
557. **Hajime Miura, Saori Maruoka *and* Megumi Sugino :** Correlation of self-reported physical activity with the pulse wave velocity in male adolescents, *The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine,* **Vol.1,** *No.1,* 191-195, 2012.
558. **Hideki Matoba :** Mechanism of endurance training induced mitochondrial biogenesis: Are reactive oxygen species involved?, *Advances in Exercise and Sports Physiology,* **Vol.18,** *No.1,* 1-4, 2012.
559. **樋口 友乃 :** ナボコフの『プニン』における〈避難所〉と〈モラル〉, *中・四国アメリカ文学研究, No.48,* 13-24, 2012年.
560. **佐川 英理, 三浦 哉, 後藤 強 :** 異なる加圧による血流制限下での等尺性運動時の筋内ヘモグロビン量の特性, *トレーニング科学,* **Vol.24,** *No.2,* 175-182, 2012年.
561. **行實 鉄平, 満園 良一, 吉田 典子 :** 母体組織別にみるメディカルフィットネス施設の事業特性, *日本臨床スポーツ医学会誌,* **Vol.vol20,** *No.no3,* 487-495, 2012年.
562. **伊藤 大幸, 谷 伊織, 行廣 隆次, 内山 登紀夫, 小笠原 恵, 萩原 拓, 原 幸一, 岩永 竜一郎, 村上 隆, 染木 史緒, 中村 和彦, 杉山 登志郎, 内田 裕之, 市川 宏伸, 田中 恭子, 辻井 正次 :** 日本版Vineland-?適応行動尺度の開発 : 不適応行動尺度の信頼性・妥当性に関する報告, *精神医学,* **Vol.54,** *No.9,* 889-898, 2012年.
563. **井戸 慶治 :** ケルン大聖堂の建設とゲレスのゴシック建築論, *シェリング年報, No.20,* 84-95, 2012年.
564. **H Ito, R Yukihiro, J Adachi, Kouichi Hara, M Ogasawara, M Inoue, Y Kamio, K Nakamura, T Uchiyama, H Ichikawa, T Sugiyama, T Hagiwara *and* M. sujii :** Validation of an Interview-Based Rating Scale Developed in Japan for Pervasive Developmental Disorders., *Research in Autism Spectrum Disorders,* **Vol.6,** *No.4,* 1265-1272, 2012.
565. **Hajime Miura :** An exercise program for improving and/or maintaining arterial function in middle-aged to older individuals, *Advances in Exercise and Sports Physiology,* **Vol.18,** *No.3,* 47-52, 2012.
566. **Hajime Miura :** Arterial function during various acute exercises, *The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine,* **Vol.1,** *No.4,* 605-610, 2012.
567. **宮井 宏之, 内海 千種, 大和田 攝子, 加藤 寛 :** 遺族における心身の健康状態に関する継続調査から, *心的トラウマ研究,* **Vol.8,** 29-36, 2012年.
568. **二宮 恒夫, 橋本 浩子, 芝﨑 恵, 谷 洋江, 岸田 佐智, 山本 真由美, 佐藤 健二, 原 幸一, 境 泉洋, 内海 千種, 福森 崇貴 :** 自己評価の低い生徒の把握方法の検討, *子どもの心とからだ,* **Vol.21,** *No.2,* 286, 2012年.
569. **佐藤 征弥, 安田 侑右, 的場 一将, 前髙 明典, 包 斯琴高娃, 平島 佑香, 中島 明日香, 坂田 真宏, 黒地 潤, 韓 哲浩, 遠藤 陽介, 境 泉洋, 宮崎 隆義 :** 徳島公園(徳島中央公園)の造園設計について, --- 日比谷公園及びザイファースドルフ城との比較 ---, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.2,** 42-54, 2012年.
570. **Steve Toshihisa Fukuda *and* Hiroshi Yoshida :** Time is of the essence: factors encouraging out-of-class study time, *English Language Teaching Journal,* **Vol.67,** *No.1,* 31-40, 2013.
571. **田中 智行 :** 『金瓶梅』張竹坡批評の態度--金聖歎の継承と展開--, *東方學, No.125,* 72-89, 2013年.
572. **野中 俊介, 境 泉洋, 大野 あき子 :** ひきこもり状態にある人の親に対する集団認知行動療法の効果 Community Reinforcement and Family Trainingを応用した試行的介入, *精神医学,* **Vol.55,** *No.3,* 283-291, 2013年.
573. **濱田 治良, 内海 千種, 福士 顥士, 天野 要 :** 知覚の階層性に依存する複合図形と充填図形の良さと複雑さ, *基礎心理学研究,* **Vol.31,** *No.2,* 123-134, 2013年.
574. **山内 暁彦 :** ピーター・パンと牧神「パン」, *ハイペリオン,* **Vol.59,** 15-32, 2013年.
575. **吉岡 宏祐 :** 現代アメリカ合衆国におけるアファーマティブ・アクション論争―住民提案の投票プロセスにおける比較分析―, *国際文化研究, No.19,* 131-144, 2013年.
576. **坂田 大輔 :** 新生 教科指導 実践現場からのアイディア紹介, *小六教育技術,* **Vol.65,** *No.5,* 82-85, 2012年.
577. **依岡 隆児 :** 外国語教育における目的意識, *外国語教育ジャーナル, No.2012,* 23-27, 2012年.
578. **今井 晋哉 :** 学生による授業評価アンケートからみた授業改善策―「創意工夫」の観点から, *外国語教育ジャーナル 2012,* 38-43, 2012年.
579. **荒武 達朗 :** 書評 笹川裕史『中華人民共和国誕生の社会史』, *史学研究, No.276,* 73-82, 2012年.
580. **笹尾 佳代 :** 瀬戸内寂聴『かの子撩乱』, *別冊文芸,* **Vol.2012,** *No.9,* 2012年.
581. **坂田 大輔 :** 新生 教科指導 実践現場からのアイディア紹介, *小六教育技術,* **Vol.65,** *No.7,* 86-89, 2012年.
582. **明石 加代, 藤井 千太, 内海 千種, 藤田 昌子, 加藤 寛 :** 「災害時のこころのケア活動従事者養成研修会」を開催して, *心的トラウマ研究,* **Vol.8,** 65-74, 2012年.
583. **宮澤 一人 :** デスクトップミュージックによる《展覧会の絵》作成-その2, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.20,** 1-33, 2012年.
584. **ルードルフ エルンスト, 桂 修治 :** エルンスト・ルードルフ:「郷土保護」(翻訳), *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.20,** 75-106, 2012年.
585. **依岡 隆児 :** 核の時代のギュンター・グラス∼日独文学の<対話>研究, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.20,** 107-116, 2012年.
586. **葭森 健介 :** 均田農民の「分」, *研究論集,* **Vol.10,** 75-88, 2012年.
587. **坂田 大輔 :** 新生 教科指導 実践現場からのアイディア紹介, *小六教育技術,* **Vol.65,** *No.8,* 86-89, 2012年.
588. **桂 修治 :** 創始期の郷土保護論 - エルンスト・ルードルフにおける「郷土保護」の立場, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.20,** 55-74, 2012年.
589. **石川 榮作 :** アイルハルト・フォン・オーベルク作『トリストラント』の特質, --- ゴツトフリート作品との比較において ---, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.20,** 15-53, 2012年.
590. **宮崎 隆義 :** `The Romantic Adventures of a Milkmaid'における語りの技巧について, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.20,** 1-14, 2012年.
591. **堤 和博 :** 平安後期の「ことなしぶ」とその派生語の検討―付・異文「ことならふ」とその派生語―, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.20,** 1-32, 2012年.
592. **佐藤 征弥, 境 泉洋, 宮崎 隆義 :** モラエスが見た蛍, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.2,** 55-60, 2012年.
593. **佐藤 健二, 塩田 翔一 :** ストレス体験の構造化筆記開示が苦痛度および前頭前野血流量に及ぼす影響―予備的検討―, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.20,** *No.20,* 59-65, 2012年.
594. **宮崎 隆義, 佐藤 征弥, 境 泉洋 :** モラエスの庭, --- (2)「随筆」の変質 ---, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.2,** *No.0,* 84-90, 2012年.
595. **石橋 正浩, 内海 千種, 相澤 直樹, 牧田 潔, 齋藤 大輔 :** 脳機能から考えるロールシャッハ法課題の反応過程の概観, *発達人間学論叢,* **Vol.17,** 77-82, 2013年.
596. **境 泉洋, 植田 健太, 嶋田 洋徳 :** ひきこもる理由に関する実証的研究, *徳島大学人間科学研究,* **Vol.21,** 13-22, 2013年.
597. **葭森 健介 :** 東アジア世界の形成と中国の皇帝権, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.20,** 35-50, 2013年.
598. **Meredith Anne Stephens :** The role of verse and song in attuning learners to English phonemes and prosody: Implications for the development of reading skills, *Hyperion,* **Vol.59,** 83-91, 2013.
599. **相澤 直樹, 石橋 正浩, 中村 有吾, 牧田 潔, 内海 千種, 岩切 昌宏 :** ロールシャッハ課題遂行時の前頭前野機能について -近赤外分光法(NIRS)を用いた試行的研究-, *神戸大学大学院人間発達環境学研究科研究紀要,* **Vol.6,** *No.2,* 201-206, 2013年.
600. **古屋 S. 玲, 齊藤 隆仁, 荒木 秀夫 :** 徳島大学教員と徳島県内の高校関係者へのインタビュー調査, --- ―高校から大学への教育の接続をより良いものにするために― ---, *大学教育研究ジャーナル,* **Vol.10,** *No.10,* 95-98, 2013年.
601. **田中 智行 :** 龍谷大学図書館蔵『玄奘三蔵渡天由来縁起』翻刻(五), *徳島大学国語国文学, No.26,* 13-38, 2013年.
602. **依岡 隆児 :** 戦争文学における日独比較, --- 戦争はなぜ語り直されるのか ---, *「関西大学東西学術研究所国際共同研究シリーズ10「戦争の記録と表象―日本・アジア・ヨーロッパ―」, No.10,* 33-39, 2013年.
603. **笹尾 佳代 :** 記憶の街―三浦哲郎「忍ぶ川」の戦後, *徳島大学国語国文学, No.26,* 2013年.
604. **坂田 浩, 福田 利久 スティーブ :** 継続的自律英語学習におけるネガティブな感情への対応:マインドフルネスを中心とした対応の可能性を探る, *2012年度 徳島大学国際センター紀要・年報,* 7-19, 2013年.
605. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(133), --- 群ようこ「かもめ食堂」 ---, *徳島新聞,* 2012年4月.
606. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(134), --- 坪内稔典「正岡子規の〈楽しむ力〉」 ---, *徳島新聞,* 2012年5月.
607. **山本 真由美 :** 保育者のための教育と福祉の事典, 2012年5月.
608. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(135), --- ユクスキュル「生物から見た世界」 ---, *徳島新聞,* 2012年6月.
609. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(136), --- 又吉直樹「第2図書係補佐」 ---, *徳島新聞,* 2012年7月.
610. **石川 榮作 :** びわ湖ホール公演『タンホイザー』とドイツ中世騎士社会, *ワーグナー リング, No.129,* 2-3, 2012年7月.
611. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(137), --- 大岡昇平「俘虜記」 ---, *徳島新聞,* 2012年8月.
612. **山口 裕之 :** 書評・河野哲也著『意識は実在しない 心・知覚・自由』(講談社，2011), *フランス哲学・思想研究,* **Vol.17,** 198-203, 2012年9月.
613. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(138), --- ヤンソン「ムーミン谷の仲間たち」 ---, *徳島新聞,* 2012年9月.
614. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(139), --- 李御寧「『縮み』志向の日本人」 ---, *徳島新聞,* 2012年10月.
615. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(140), --- 宇野千代「薄墨の桜」 ---, *徳島新聞,* 2012年11月.
616. **依岡 隆児 :** 読書のススメ(141), --- 依岡隆児「読書のススメ∼四国からグローカルに」 ---, *徳島新聞,* 2012年12月.
617. **吉田 文美 :** Medbh McGuckien の The Flower Master を読む--詩の翻訳 (1)--, *ハイペリオン,* **Vol.59,** 33-46, 2013年3月.
618. **大宮 俊恵, 丁山 俊彦, くすのき しげのり, 山本 耕司, 他 :** 子どもたちに伝えたい郷土(徳島)の偉人, *小学校道徳学習用教材,* 2013年3月.
619. **Ayuko Nii, Koichi Yada, Shigeru Obara *and* Hideki Matoba :** Vitamin C does not prevent endurance training-induced improvement of glucose tolerance and insulin sensitivity, --- 2012 American College of Sports Medicine Annual Meeting ---, *Medicine and Science in Sports and Exercise,* **Vol.44,** *No.5 Suppl,* S183, San Francisco, May 2012.
620. **Megumi Sugino, Hajime Miura *and* Saori Maruoka :** Influence of self-reported physical activity on arterial stiffness in adolescents, *59th Annual Meeting American College of Sports Medicine,* May 2012.
621. **Yukimi Maki, Hajime Miura *and* Megumi Sugino :** 50%VO2max-arm-crank exercise may not improve arterial stiffness, *59th Annual Meeting of American College of Sports Medicine,* May 2012.
622. **Hajime Miura, Yoshinori Takahashi, Yukimi Maki *and* Megumi Sugino :** Effects of group training on arterial stiffness in elderly hypertensive women, *59th Annual Meeting of American College of Sports Medicine,* May 2012.
623. **Wolfgang Herbert :** The Yakuza - glorious past, no future? Japanese Organized Crime in transition., *Doshisha University/Faculty of Law: Department of Law,* Jun. 2012.
624. **Hajime Miura, Megumi Sugino *and* Yukimi Maki :** FLOW-MEDIATED VASODILATION DURING EXERCISE, *17th Annual Congress of the European College of Sports Science,* Bruges, Belgium, Jul. 2012.
625. **Hitoko Yamada :** Two Vectors to Form Categories: Real Mother and True Mother, *4th UK Cognitive Linguistics Conference,* London, Jul. 2012.
626. **依岡 隆児 :** 戦争文学の日独比較, --- 戦争はなぜ語りなおされるのか ---, 大阪市, 2012年9月.
627. **依岡 隆児 :** 旧制高校から見た青春概念の形成, *国際日本文化研究センター,* 京都市, 2012年11月.
628. **出口 憲市, 三浦 哉, 後藤 強, 柳沢 幸夫 :** 短時間インターバル形式の一過性運動が動脈スティフネスに及ぼす​影響, *第47回日本理学療法学術大会,* 2012年5月.
629. **後藤 強, 三浦 哉, 出口 憲市 :** 変形性膝関節症患者の歩行時の酸素動態の特性について─変形性膝​関節症患者の歩行時の酸素動態の特性─, *第47回日本理学療法学術大会,* 2012年5月.
630. **堤 和博 :** 町の小路の女の出現直後の検討―動詞「ことなしぶ」の考察を端緒にして―, *2012年度中古文学会春季大会,* 2012年5月.
631. **田中 智行 :** 『金瓶梅』張竹坡批評の態度, --- 金聖歎の継承と展開 ---, *平成24年度中国四国地区中国学会,* 2012年6月.
632. **邵 迎建 :** 「占領区上海における二つの選択」, 2012年6月.
633. **佐藤 征弥, 池幡 佳織, 浮田 健太郎, 王 艶, 大粟 美菜, 駕田 啓一郎, 加藤 潤, 木下 悠亮, 杉本 多余, 高橋 将央, 田嶋 孝裕, 原田 克哉, 福本 孝博, 藤永 真大, 藤本 彩, 光永 雅子, 渡邊 ゆいか, 境 泉洋, 宮崎 隆義 :** 『阿波名所図会』以降の史料に基づく徳島のシンボル眉山の植生景観史, *地域科学研究フォーラム,* 2012年6月.
634. **石川 榮作 :** 『ニーベルンゲンの歌』とワーグナー『ニーベルングの指環』四部作, 2012年7月.
635. **ヘルベルト ウォルフガング :** 生と死の社会学, *徳島文理大学/臨床心理学科/パリアティブ研究会,* 2012年7月.
636. **石川 榮作 :** ワーグナー『指環』における裏返しの『ニーベルンゲンの歌』, 2012年7月.
637. **葭森 健介 :** 均田農民の「分」, *現代中国農民運動の意義,* 2012年7月.
638. **後藤 強, 三浦 哉 :** 上肢および下肢の一過性運動が動脈スティフネスに及ぼす影響, *第20回日本運動生理学会大会,* 2012年7月.
639. **出口 憲市, 三浦 哉, 後藤 強 :** 短時間のインターバルトレーニングが動脈機能に及ぼす影響, *第20回日本運動生理学会大会,* 2012年7月.
640. **三浦 哉 :** 運動・トレーニングと血管内皮機能, *第20回日本運動生理学会大会,* 2012年7月.
641. **行實 鉄平 :** 地域におけるアダプテッド・スポーツ環境の構築 -大学・行政・市民団体における連携事業の事例分析(2)-, *日本体育学会第63回大会予稿集,* 176, 2012年8月.
642. **田原 陽介, 行實 鉄平, 高岡 敦史, 長谷川 健司 :** 企業におけるスポーツ支援活動の構造的把握, *日本体育学会第63回大会予稿集,* 180, 2012年8月.
643. **佐藤 健二, 源馬 俊 :** 社交不安障害傾向者における注意操作の影響-スピーチ場面における検討-, 320-321, 2012年9月.
644. **小柴 郁緒, 濱岡 里緒, 湯浅 明李, 塩田 翔一, 佐藤 健二 :** トラウマの筆記開示が心身機能に及ぼす影響(1)—構造化筆記開示が距離化に及ぼす影響の検討—, *日本行動療法学会第38回大会,* 354-355, 2012年9月.
645. **佐藤 健二, 湯浅 明李, 濱岡 里緒, 小柴 郁緒, 塩田 翔一 :** トラウマの筆記開示が心身機能に及ぼす影響(2)—開示度と開示欲求度の差に着目して—, *日本行動療法学会第38回大会,* 356-357, 2012年9月.
646. **木村 安李, 佐藤 健二 :** 抑うつ傾向者に対するマインドフルネス短期訓練の効果—ワーキング·メモリと注意機能に着目して—, *日本行動療法学会第38回大会,* 278-279, 2012年9月.
647. **佐藤 健二, 松尾 奈緒美 :** マインドフルネス特性の差による情動制御メカニズムの違いの検討—距離を置くスキルに焦点をあてて—, *日本行動療法学会第38回大会,* 280-281, 2012年9月.
648. **湊 翔太, 増田 基司, 芥川 正武, 榎本 崇宏, 小原 繁, 吉﨑 和男, 北岡 和義, 田中 弘之, 小中 信典, 木内 陽介 :** 頚動脈血流速度波形抽出の自動化に関する研究, *平成24年電気学会 電子・情報・システム部門大会,* 1104-1108, 2012年9月.
649. **山口 裕之 :** シンポジウム「ディドロ生誕300周年」, *日仏哲学会2012年秋季研究大会,* 2012年9月.
650. **笹尾 佳代 :** 「自分のない女(もの)」の主体性―田村俊子『生血』『女作者』等をめぐって, *科学研究費:基盤研究(B)「《主体性》概念を基軸とした日本近代化過程における《自己》造形に関する学際的研究」研究会,* **Vol.2012,** *No.9,* 10, 2012年9月.
651. **後藤 強, 三浦 哉, 槇 幸実 :** 異なる様式の一過性運動が動脈スティフネスに及ぼす影響, *第67回日本体力医学会大会,* 2012年9月.
652. **出口 憲市, 三浦 哉, 後藤 強 :** 異なる運動強度によるインターバル形式の一過性運動が動脈機能に及ぼす影響, *第67回日本体力医学会大会,* 2012年9月.
653. **杉野 恵, 三浦 哉 :** 一過性の受動喫煙が成人の血管内皮機能に及ぼす影響, *第67回日本体力医学会大会,* 2012年9月.
654. **槇 幸実, 三浦 哉, 後藤 強 :** 一過性の上肢クランク運動が脈波伝播速度に及ぼす影響, *第67回日本体力医学会大会,* 2012年9月.
655. **三浦 哉, 高橋 良徳 :** 短期間のグループトレーニングが高血圧高齢者の脈波伝播速度および生活体力に及ぼす影響, *第67回日本体力医学会大会,* 2012年9月.
656. **依岡 隆児 :** 旧制高校にみる青春, *国際日本文化研究センター,* 2012年9月.
657. **湊 翔太, 芥川 正武, 榎本 崇宏, 小原 繁, 田中 弘之, 吉﨑 和男, 北岡 和義, 小中 信典, 木内 陽介 :** 頸動脈血流速度波形抽出の自動閾値選択法に関する研究, *電気関係学会四国支部連合大会講演論文集,* 255, 2012年9月.
658. **平野 貴大, 増田 基司, 湊 翔太, 芥川 正武, 榎本 崇宏, 小原 繁, 吉﨑 和男, 北岡 和義, 田中 弘之, 小中 信典, 木内 陽介 :** 頸動脈血流速度を用いた動脈弾性指標と性差の関係, *電気関係学会四国支部連合大会講演論文集,* 256, 2012年9月.
659. **増田 基司, 芥川 正武, 北脇 知己, 小原 繁, 田中 弘之, 吉﨑 和男, 北岡 和義, 榎本 崇宏, 小中 信典, 木内 陽介 :** 全身動脈セグメントモデルを用いた総頸動脈血流動態の評価, *電気関係学会四国支部連合大会講演論文集,* 257, 2012年9月.
660. **笹尾 佳代 :** 建築表象に見る軽井沢の一九二〇∼三〇年代―モダンの問題を照射する空間, *科学研究費:基盤研究(C)「日本近代における文学の中の建築表象に関する研究―西洋的空間の言説表現をめぐって」研究会,* **Vol.2012,** *No.10,* 26, 2012年10月.
661. **衣川 仁 :** 僧兵, --- 祈りと暴力 ---, *NHKとくしま文化講座,* 2012年11月.
662. **山本 真由美 :** 臨床心理士用ストレッサー尺度作成の試み, --- バーンアウトとコーピングの関係 ---, *中国四国心理学会論文集,* **Vol.45,** 38, 2012年11月.
663. **山本 真由美 :** 大学生の終末期医療に関する意識調査, *中国四国心理学会論文集,* **Vol.45,** 68, 2012年11月.
664. **山本 真由美 :** 自閉症スペクトラム傾向にある大学生の対人関係認知について, --- PFスタディによる検討 ---, *中国四国心理学会論文集,* **Vol.45,** 46, 2012年11月.
665. **山本 真由美 :** 校内外における特別支援教育の進捗状況把握, --- 特別支援教育コーディネーターへの質問紙調査を通して ---, *中国四国心理学会論文集,* **Vol.45,** 71, 2012年11月.
666. **山本 真由美 :** 摂食障害傾向尺度，発達傾向尺度とソーシャルサポート尺度作成及び妥当性の検討, *中国四国心理学会論文集,* **Vol.45,** 94, 2012年11月.
667. **笹尾 佳代 :** 演劇の〈一葉〉―新派との関わりを中心に―, *樋口一葉研究会,* **Vol.2012,** *No.11,* 17, 2012年11月.
668. **吉岡 宏祐 :** 現代アメリカ合衆国におけるアファーマティブ・アクション論争分析―「黒人」保守派による運動への関わりを中心にして―, *中・四国アメリカ学会第40回記念大会シンポジウム,* 2012年11月.
669. **矢田 光一, 鈴木 克彦, 的場 秀樹 :** ビタミンC投与と長時間水泳運動が酸化ストレス指標にに及ぼす影響, --- 第67回日本体力医学会大会(岐阜) ---, *体力科学,* **Vol.61,** *No.6,* 636, 2012年12月.
670. **岩藤 のり子, 的場 秀樹 :** ラットの自発運動が食後の血中トリグリセリド濃度に及ぼす影響, --- 第67回日本体力医学会大会(岐阜) ---, *体力科学,* **Vol.61,** *No.6,* 633, 2012年12月.
671. **新居 アユ子, 矢田 光一, 小原 繁, 的場 秀樹 :** 持久性トレーニングによる糖代謝改善効果はビタミンC投与により阻害されない, --- 第67回日本体力医学会大会(岐阜) ---, *体力科学,* **Vol.61,** *No.6,* 629, 2012年12月.
672. **佐藤 征弥, 遠藤 陽介, 韓 哲浩, 黒地 潤, 坂田 真宏, 中島 明日香, 平島 佑香, 包 斯琴高娃, 前髙 明典, 的場 一将, 安田 侑右, 境 泉洋, 宮崎 隆義 :** 徳島公園(徳島中央公園)の設計理念にみられる城山の自然保護について, *第129回徳島生物学会,* 2012年12月.
673. **山本 真由美 :** 学長裁量パイロット事業:原子力災害環境下における放射線防御教育プロジェクト「ふくしま・とくしま，ともに学ぼう」実施報告と今後の課題, *大学教育カンファレンスin徳島,* 10-11, 2012年12月.
674. **山本 真由美 :** 福島県白河市の小・中学校の放射能汚染調査と学習会での報告, *大学教育カンファレンスin徳島,* 56, 2012年12月.
675. **山本 真由美 :** 大学生による災害・防災ボランティアができる活動について, *大学教育カンファレンスin徳島,* 5859, 2012年12月.
676. **福森 崇貴, 平井 千鶴 :** 看護師のがん看護経験と共感疲労との関連, *日本サイコオンコロジー学会第26回総会プログラム,* 104, 2013年.
677. **高岸 百合子, 堀越 勝, 福森 崇貴 :** 認知行動モデルに基づく自習ワークブックの効果―3つの刑事施設の比較―, *日本犯罪心理学会第51回大会プログラム,* 35, 2013年.
678. **槇 幸実, 三浦 哉, 杉野 恵 :** 異なる運動様式の一過性運動が動脈機能に及ぼす影響, *平成24年度四国体育・スポーツ学会,* 2013年3月.
679. **山本 真由美 :** 乳幼児の養育者の育児ストレスに関する検討, --- 養育者のエンパワメントに注目した育児支援プログラム ---, *日本発達心理学会第24回大会論文集,* 228, 2013年3月.
680. **山本 真由美 :** 特別支援教育への学習支援ボランティア学生の活用における成果と課題, *日本発達心理学会痔24回大会論文集,* 52, 2013年3月.
681. **山本 真由美 :** 療育を受けている子どもの母親意識の変化, --- 子どもに対する意識を中心に母親の振り返りを通して ---, *日本発達心理学会第24回発表論文集,* 566, 2013年3月.
682. **中村 豊 :** レプリカ法の成果と農耕の伝播と変容-四国-, *レプリカ法の開発は何を明らかにしたのか,* 20-27, 2013年3月.
683. **行實 鉄平, 佐藤 充宏 :** メディカル・フィットネス施設と総合型地域スポーツクラブの連携事業に関する研究∼ヘルスリテラシー概念による事業評価の検討∼, *日本体育・スポーツ経営学会第36回大会号,* 15-16, 2013年3月.
684. **的場 秀樹 :** トレーニング効果の発現における活性酸素種の役割に関する最近の研究と今後の課題, *四国体育スポーツ学会兼日本体育学会四国支部平成24年度研究会資料,* 13-14, 2013年3月.
685. **宮澤 一人 :** ヴァイオリン独奏のための《2つの小品》, *中国・四国の作曲家2012 イン徳島,* 2012年5月.
686. **大宮 俊恵, 丁山 俊彦, くすのき しげのり, 山本 耕司, 他 :** 子どもたちに伝えたい郷土(徳島)の偉人, *DVD 小学校道徳学習教材,* 2013年3月.
687. **坂田 大輔 :** 鳴門教育大学 シンポジウム形式による授業カンファレンス 基調提案者, *第29回鳴門社会科教育学会 2012年7月29日,* 2012年7月.
688. **座喜 純 :** 中東の春 -今後の国際 社会の対応-, *戦略研究センター,* 2012年9月.
689. **Meredith Anne Stephens :** Whimperatives: Making difficult requests, *Pragtivities: Bringing pragmatics to second language classrooms,* 109-111, Dec. 2012.
690. **宮崎 隆義, 佐藤 征弥, 境 泉洋 :** モラエスの庭, --- 徳島の自然・人・心 ---, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.2,** *No.0,* 91-93, 2012年12月.
691. **矢野 千晴, 奇 旭瓊, VICTORIA MARIE BLOYER, CHIMEDDORJ TSOLMON, 佐藤 高則, 齊藤 隆仁, 石田 三千雄, 松尾 義則, 大橋 眞 :** INTERNATIONAL STUDENT CONFERENCE OF 2012, *平成24年度総合科学教育部プロジェクト研究I 発表会,* 2013年2月.
692. **山口 裕之 :** 酒井智弘著『トートロジーの意味を構築する』書評, *図書新聞, No.3099,* 2013年2月.
693. **田島 俊郎 :** 「総合評価」高得点のわけ, *大学教育研究ジャーナル,* 44-46, 2012年8月.
694. **行實 鉄平 :** 地域におけるアダプテッドスポーツ環境の構築に関する∼大学・行政・市民団体の連携事業を通して∼, *平成23年度スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム,* **Vol.1,** *No.1,* 1-78, 2012年11月.
695. **的場 秀樹 :** トレーニング刺激としての活性酸素種の役割に関する運動生化学的研究, --- 課題番号:21500631，研究期間:2009∼2011 ---, *科学研究費助成事業(科学研究費補助金, 基盤研究(C))研究成果報告書,* 1-4, 徳島, 2012年12月.
696. **矢野 千晴, 奇 旭瓊, VICTORIA MARIE BLOYER, CHIMEDDORJ TSOLMON, 佐藤 高則, 齊藤 隆仁, 石田 三千雄, 松尾 義則, 大橋 眞 :** プロジェクト研究Ⅰ(International Student Conference 開催プロジェクト)報告書, *平成24年度総合科学教育部プロジェクト研究I 報告書,* 徳島, 2013年1月.
697. **境 泉洋, 斉藤 まさ子, 本間 恵美子, 真壁 あさみ, 内藤 守, 小西 完爾 :** 「引きこもり」の実態に関する調査報告書⑩:全国引きこもりKHJ親の会における実態, *徳島大学総合科学部境研究室,* 徳島, 2013年3月.
698. **行實 鉄平 :** メディカルフィットネス施設における地域スポーツ環境の構築, *平成24年度YMFSスポーツチャレンジ研究,* **Vol.1,** *No.1,* 1-95, 2013年3月.
699. **シルヴィー ビュイッソン, 田中 佳 :** 『レオナール・フジタとパリ 1913-1931』(展覧会カタログ; 翻訳), 藤田嗣治渡仏100周年記念「レオナール・フジタとパリ1913-1931」カタログ委員会, 2013年4月.
700. **笹尾 佳代 :** 『京都近代文学事典』, 和泉書院, 大阪, 2013年5月.
701. **明石 紀雄(監修), 大類 久恵, 落合 明子, 赤尾 千波(編著), 吉岡 宏祐, 他執筆者15名 :** 新時代アメリカ社会を知るための60章, 明石書店, 東京, 2013年6月.
702. **石川 榮作 :** トリスタン伝説とワーグナー, 平凡社, 東京, 2013年6月.
703. **境 泉洋 :** 齋藤万比古(編) 素行障害:診断と治療のガイドライン, --- 不登校・ひきこもり ---, 金剛出版, 東京, 2013年6月.
704. **江藤 光紀, 荻野 厚志, 田中 佳 :** 美を究め美に遊ぶ―芸術と社会のあわい, 東信堂, 2013年7月.
705. **M. Watson, D. Kissane, 福森 崇貴 :** がん患者心理療法ハンドブック, 医学書院, 2013年7月.
706. **山口 裕之 :** コピペと言われないレポートの書き方教室, 新曜社, 2013年7月.
707. **Gary R. VandenBos, 福森 崇貴 :** APA心理学大辞典, 2013年9月.
708. **境 泉洋, 野中 俊介 :** CRAFT ひきこもりの家族支援ワークブック, 金剛出版, 東京, 2013年9月.
709. **中村 豊 :** 日本列島西部における農耕開始期に一様相, 丹羽佑一先生退任記念事業会, 松山, 2013年12月.
710. **Steve Toshihisa Fukuda, Pope J. Christopher, Hiroshi Sakata *and* Takaki Fukumori :** I Am Me !: Getting to Know Yourself through Language Lerarning, Perceptia Press, 2014.
711. **坂田 浩, 福田 利久 スティーブ :** 継続的自律英語学習ワークシート, 徳島大学生協, 2014年.
712. **パスカル ボナフー, 田中 佳 :** 『ルーヴル美術館の舞台裏』(翻訳), 西村書店, 2014年3月.
713. **竹田 晃, 黒田 真美子, 田中 智行 :** 柳宗元古文注釈――説・伝・騒・弔――, 新典社, 2014年3月.
714. **葭森 健介 :** 民衆運動所見唐末以前江南的地域社会与文化, *江南地域文化的歴史演進文集,* 69-78, 2013年.
715. **Tetsuo Yamaguchi, Maiko Omori, Nobuho Tanaka *and* Naoshi Fukui :** Distinct and additive effects of sodium bicarbonate and continuous mild heat stress on fiber type shift via calcineurin/NFAT pathway in human skeletal myoblasts., *American Journal of Physiology, Cell Physiology,* **Vol.305,** *No.3,* C323-33, 2013.
716. **杉野 恵, 三浦 哉, 原 陵子 :** 一過性の受動喫煙が成人の血管内皮機能に及ぼす影響, *保健の科学,* **Vol.55,** *No.7,* 485-489, 2013年.
717. **Hideki Matoba :** Reactive oxygen species and endurance training-induced adaptations, *The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine,* **Vol.2,** *No.4,* 463-467, 2013.
718. **Nobuho Tanaka, Yasuko Ikeda, Tetsuo Yamaguchi, Hiroshi Furukawa, Hiroyuki Mitomi, Takumi Nakagawa, Shigeto Tohma *and* Naoshi Fukui :** α5β1 integrin induces the expression of noncartilaginous procollagen gene expression in articular chondrocytes cultured in monolayers., *Arthritis Research & Therapy,* **Vol.15,** *No.5,* R127, 2013.
719. **山口 裕之 :** 言語学についての哲学的考察序説, --- 概念の恣意性と意味の共有可能性 ---, *言語研究,* **Vol.144,** *No.144,* 1-27, 2013年.
720. **山口 裕之 :** 徳島大学:非正規教職員の雇止めを撤廃, *経済,* **Vol.217,** 53-57, 2013年.
721. **邵 迎建 :** ``小市民''的命运, --- 讲《花街》《春江遗恨》故事的人 ---, *現代中文学刊,* **Vol.2013,** *No.5,* 47-53, 2013年.
722. **堤 和博 :** 『蜻蛉日記』上巻前半部の「序段」としての求婚場面, --- 鈴木隆司論への疑問とともに ---, *国語国文,* **Vol.82,** *No.10,* 31-56, 2013年.
723. **Motoshi Masuda, Takahiro Emoto, Asato Suzuki, Masatake Akutagawa, Tomoki Kitawaki, Kazuyoshi Kitaoka, Hiroyuki Tanaka, Shigeru Obara, Kazuo Yoshizaki, Shinsuke Konaka *and* Yohsuke Kinouchi :** Evaluation of blood flow velocity waveform in common carotid artery using multi-branched arterial segment model of human arteries, *Biomedical Signal Processing and Control,* **Vol.8,** *No.6,* 509-519, 2013.
724. **邵 迎建 :** 洪深与『包得行』, *中華文化論壇,* **Vol.2013,** *No.11,* 21-26, 2013年.
725. **Yutaka Sato, Akira Utsugi, Naoto Yamane, Masatoshi Koizumi *and* Reiko Mazuka :** Dialectal differences in hemispheric specialization for Japanese lexical pitch accent., *Brain and Language,* **Vol.127,** *No.3,* 475-483, 2013.
726. **Koichi Yada *and* Hideki Matoba :** Vitamin C supplementation does not alter high-intensity endurance training-induced mitochondrial biogenesis in rat epitrochlearis muscle, --- Epub ahead of print ---, *The Journal of Physiological Sciences,* **Vol.64,** *No.2,* 113-118, 2013.
727. **佐藤 裕 :** 日本語音声獲得における行動反応と脳反応の発達的変化-ピッチアクセントと長短母音を中心に―, *音声研究,* **Vol.17,** *No.3,* 65-76, 2013年.
728. **杉野 恵, 三浦 哉, 小林 麻衣 :** 指，腕を用いた運動プログラムが前頭前野の酸素動態に及ぼす影響, *四国体育・スポーツ学研究,* **Vol.1,** *No.2,* 1-7, 2013年.
729. **葭森 健介 :** 徳島県美馬市出身の東洋史研究者をめぐって, *書論,* **Vol.40,** *No.1,* 197-199, 2014年.
730. **内海 千種, 宮井 宏之, 加藤 寛 :** 阪神・淡路大震災により死別を経験した遺族の状況:15年目の調査結果より, *トラウマティック・ストレス,* **Vol.12,** *No.2,* 151-159, 2014年.
731. **山口 鉄生, 福井 尚志 :** 筋損傷を科学する 持続的温度変化がヒト筋芽細胞の増殖・分化へ与える効果とその分子メカニズム, *日本整形外科學會雜誌,* **Vol.88,** *No.1,* 16-22, 2014年.
732. **邵 迎建 :** 『春江遺恨』幕前幕後, *中国現代文学研究叢刊,* **Vol.2014,** *No.1,* 33-52, 2014年.
733. **邵 迎建 :** 抗日戦争中的劉琼与``国魂''同伴, *知性と創造――日中学者の思考,* **Vol.5,** *No.1,* 158-168, 2014年.
734. **山口 鉄生 :** 【筋から始まるからだの適応】 骨格筋再生を加速させる温熱負荷法の可能性, *体育の科学,* **Vol.64,** *No.2,* 101-105, 2014年.
735. **新田 元規 :** 程頤・朱熹の祖先祭祀案における身分的含意―元・明人の評価を手がかりに―, *中国哲学研究, No.27,* 94-124, 2014年.
736. **山口 裕之 :** 出生前・着床前診断と優生学, *公衆衛生,* **Vol.78,** *No.3,* 176-180, 2014年.
737. **山田 仁子 :** FATHERカテゴリーの形成過程に見る英語圏における父親像, *ハイペリオン,* **Vol.60,** 3-12, 2014年.
738. **中村 豊 :** 弥生時代における四国東部産藍閃石─塩基性片岩製柱状片刃石斧とその展開, *立命館大学考古学論集, No.6,* 147-158, 2013年.
739. **坂田 大輔 :** 熱中授業をつくる指導案フォーマット=実物紹介, *社会科教育, No.650,* 88-89, 2013年.
740. **笹尾 佳代 :** 一葉作品の彩り，あるいは木村荘八の明治, *樋口一葉研究会会報,* **Vol.2013,** *No.11,* 2013年.
741. **依岡 隆児 :** 旧制高校から見た青春概念の形成, *国際日本文化研究センター,* 327-342, 2013年.
742. **依岡 隆児 :** Japanisch-Deutsche Literarische Gespraeche zwischen Grass und Oe, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.21,** 57-68, 2013年.
743. **Eisaku Ishikawa :** Tragik und Helden im Nibelungenlied und in der Heike-Geschichte, *Journal of Language and Literature, Faculty of Integrated Arts and Sciences, The University of Tokushima,* **Vol.21,** 37-56, 2013.
744. **宮澤 一人 :** デスクトップミュージックによる《展覧会の絵》作成-その3, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.21,** 105-130, 2013年.
745. **Meredith Anne Stephens *and* Shirley Leane :** Phonological Awareness as Revealed by Spelling : Do Japanese EFL learners process written English phonologically?, *Journal of Language and Literature, Faculty of Integrated Arts and Sciences, The University of Tokushima,* **Vol.21,** 69-80, 2013.
746. **Leane Shirley *and* Meredith Anne Stephens :** Japanese Students' Sojourn in Korea : For Linguistic and Cultural Exchange, *鳥取大学大学教育支援機構教育センター紀要,* **Vol.10,** 53-62, 2013.
747. **山本 真由美 :** 幼児期に自閉症と診断された女性の事例, --- -想像上の仲間か，解離性障害か，ファンタジーへの没頭か- ---, *徳島大学人間科学研究,* **Vol.21,** 1-12, 2013年.
748. **吉田 真由子, 長谷川 千詠, 松田 郁緒, 久楽 貴恵, 佐藤 健二 :** トラウマ体験の有無とその構造化開示が心身機能に及ぼす影響, *徳島大学人間科学研究,* **Vol.21,** 61-80, 2013年.
749. **田島 俊郎 :** なぜ蜜柑は「空から降って来た」のか —芥川龍之介『蜜柑』を読む, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.21,** 77-91, 2013年.
750. **佐藤 征弥, 高木 佳美, 石川 榮作, 境 泉洋, 宮崎 隆義 :** モラエスの三つの絵葉書書簡集 — 絵葉書書簡からみえるモラエスの生活圏，旅行，信仰について —, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.3,** 128-139, 2013年.
751. **田中 智行 :** 張竹坡「批評第一奇書金瓶梅」訳注稿(上), *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.21,** 85-104, 2013年.
752. **山内 暁彦 :** アーサー・マッケンの「パンの大神」の錯綜した形式について, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.21,** 1-21, 2013年.
753. **宮崎 隆義 :** `A Changed Man'の語り手と物語の技巧, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.21,** 23-36, 2013年.
754. **佐久間 亮 :** 英領マラヤにおける野生動物保護政策の展開 1921年-30年, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.21,** 61-83, 2013年.
755. **山田 仁子 :** 「家族」に関する日本語語彙のカテゴリー化, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.21,** 81-106, 2013年.
756. **宮崎 隆義, 佐藤 征弥, 境 泉洋 :** モラエスの庭, --- (3)異邦人のまなざし ---, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.3,** *No.0,* 143-150, 2013年.
757. **堂谷 知香子, 尾形 明子, 福森 崇貴, 内富 庸介, 浅井 真理子 :** 遺族ケア : 悲嘆への心理社会的介入 (特集 がん患者の抑うつへの介入効果,再考), *Depression frontier,* **Vol.12,** *No.2,* 23-31, 2014年.
758. **荒武 達朗 :** 嘉慶年間南満州地域の郷村統治に関する史料, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.22,** 111-148, 2014年.
759. **武田 知也, 高橋 奈央, 横瀬 洋輔, 境 泉洋 :** 遂行機能が怒り喚起時の怒りの程度および行動抑制に及ぼす影響, *徳島大学人間科学研究,* **Vol.22,** 61-78, 2014年.
760. **横瀬 洋輔, 武田 知也, 境 泉洋 :** 大学生における遂行機能と衝動性及び適応・意欲との関連, *徳島大学人間科学研究,* **Vol.22,** 79-98, 2014年.
761. **荒武 達朗 :** Book Review 民衆の心性という角度から読み解く中共革命 : 丸田孝志著 革命の儀礼 : 中国共産党根拠地の政治動員と民俗, *東方, No.395,* 22-26, 2014年.
762. **井戸 慶治 :** 徳島・板東におけるドイツ兵捕虜の展覧会, *青島戦ドイツ兵俘虜収容所研究, No.11,* 21-44, 2014年.
763. **Leane Shirley *and* Meredith Anne Stephens :** Supplementing the teaching of grammar, *Tottori University: Journal of Education Center Organization for Supporting University Education,* **Vol.19,** *No.1,* 87-91, 2014.
764. **荒武 達朗 :** 満鉄上海事務所調査室の南京不動産慣行調査, *近代東アジア土地調査事業研究ニューズレター,* **Vol.5,** 3-34, 2014年.
765. **中村 豊 :** 中四国地域における縄文時代精神文化について, --- 大型石棒・刀剣形石製品を中心に ---, *古代文化センター研究論集, No.13,* 23-42, 2014年.
766. **坂田 浩, 福田 利久 スティーブ, ポープ クリストファー :** 継続的自律英語学習の支援を目的とした授業における自己評価ワークシートの作成について, *2013年度 徳島大学国際センター紀要・年報,* 23-34, 2014年.
767. **山内 暁彦 :** 『ガリヴァ旅行記』における結婚・生殖・子女の教育について-スウィフトの理想とガリヴァの境遇-, *ハイペリオン,* **Vol.50,** 9-19, 2014年.
768. **田久保 浩 :** 阿出川祐子『ヘンリー・ジェイムズの作品における異文化対立と道徳』, *キリスト教文学研究,* **Vol.30,** 172-173, 2013年.
769. **Meredith Anne Stephens :** Can extensive listening to rhyme facilitate L2 English literacy?, *Extensive Reading in Japan,* **Vol.6,** *No.1,* 18-21, 2013.
770. **中村 豊 :** 結晶片岩製石棒の拡散, *農耕開始期の山陰地方,* 81-94, 2013年.
771. **衣川 仁 :** 僧兵を誕生させたのは比叡山中興の祖・良源?, *週刊新発見!日本の歴史,* **Vol.16,** 24, 2013年.
772. **衣川 仁 :** 検証!寺院の武力組織, --- 僧兵から一向一揆，石山戦争まで ---, *歴史読本,* **Vol.58,** *No.11,* 172-177, 2013年.
773. **依岡 隆児, 竹内 洋, 鈴木 貞美 :** パネルディスカッション「『中村真一郎青春日記』と旧制高校」, *中村真一郎手帖, No.8,* 5-50, 2013年4月.
774. **山口 裕之 :** 徳島大学で有期雇用職員の更新回数上限を撤廃, --- 有期雇用職員1000人に無期雇用の道を開く ---, *月刊全労連, No.197,* 30-31, 2013年7月.
775. **新田 元規 :** 「中国水利史」関連全13項目, *岩波書店辞典編集部 (編)『岩波世界人名大辞典』(岩波書店),* 2013年12月.
776. **依岡 隆児, ギュンター グラス :** 特集「2014年，日本の読者へ」，ギュンター・グラス「私はよりラジカルになった」(依岡隆児訳・解説), *文学界, No.2,* 144-151, 2014年2月.
777. **依岡 隆児 :** 「杵渕博樹著『人類は原子力で滅亡した∼ギュンター・グラスと『女ねずみ』」, *ドイツ文学 : Neue Beitrage zur Germanistik,* **Vol.12/2,** *No.148,* 321-323, 2014年3月.
778. **大宮 俊恵 :** 「道徳教育の充実」のために, *豊かな心を育み,自己や社会の未来に夢や希望がもてる道徳教育の推進,* 1, 2014年3月.
779. **Hajime Miura *and* Megumi Sugino :** Influence of physical activity on vascular endothelial function in male adolescent, *60th American College of Sports and Medinice Annual Meeting,* May 2013.
780. **Hideki Matoba, Ayuko Nii, YY Sun *and* Shigeru Obara :** ROS may have suppressive effect on endurance training-induced improvement of glucose metabolism, --- 2013 European College of Sport Science Annual Meeting ---, *Book of Abstract 18th annual Congress of the European College of Sport Science,* 85, Barcelona, Jun. 2013.
781. **Ayuko Nii, Hideki Matoba *and* Shigeru Obara :** Attempt to develop a simple and less demanding glucose tolerance test, --- 2013 European College of Sport Science Annual Meeting ---, *Book of Abstracts 18th annual Congress of the European College of Sport Science,* 120, Barcelona, Jun. 2013.
782. **Senta FUJII, Chigusa Uchiumi, Misa NAGAOKA, Kayo AKASHI *and* Hiroshi KATO :** Repetitive Flood Experience as an Independent Factor for Deterioration Health Condition., *The4th World Congress of Asian Psychiatry,* Aug. 2013.
783. **Yuka Miyake, Yutaka Sato *and* Hiroaki Kumano :** Are the Neural Correlates for Inferring Symmetry Independent on Stimulus Modality?, *The 4th Asian Cognitive Behavior Therapy (CBT) Conference 2013 Tokyo,* Aug. 2013.
784. **邵 迎建 :** 1 『洪深与「包得行」』 2 『馮至的``曠遠''』に対するコメント, *「抗戦時期における文化人」ワークショップ,* 中国成都, 2013年9月.
785. **Hitoko Yamada :** Ad hoc Categories in Contexts: Dynamic Categorization in Japanese and English, *13th International Pragmatics Conference,* **Vol.13,** New Delhi, Sep. 2013.
786. **邵 迎建 :** 『家·国明星』, *电影艺术家刘琼诞辰百年纪念会,* 中国上海, 2013年10月.
787. **田中 智行 :** 張竹坡評點《金瓶梅》的態度, --- 對金聖歎的繼承與演變 ---, 嘉義, 2013年11月.
788. **出口 憲市, 三浦 哉, 後藤 強 :** 異なる運動強度のインターバルトレーニングが動脈機能に及ぼす影響, *第48回日本理学療法学術大会,* 2013年5月.
789. **笹尾 佳代 :** 文化としての〈樋口一葉〉, *龍谷大学学術講演会,* **Vol.2013,** *No.6,* 2013年6月.
790. **笹尾 佳代 :** 樋口一葉の作品世界―「にごりえ」「たけくらべ」を中心に, *徳島県立文学書道館,* **Vol.2013,** *No.7,* 2013年7月.
791. **高橋 奈央, 武田 知也, 横瀬 洋輔, 境 泉洋 :** 大学生における敵意帰属バイアスと認知機能との関連, *第39回日本行動療法学会,* 2013年8月.
792. **三宅 佑果, 佐藤 裕, 熊野 宏昭 :** モダリティの差が対称律使用時の脳活動に及ぼす影響, *第39回日本行動療法学会,* 2013年8月.
793. **加藤 勇平, 佐藤 健二 :** 社交不安障害傾向者に対するビデオフィードバックとCognitive Reviewの併用効果の検討, *日本行動療法学会第39回大会,* P99, 2013年8月.
794. **田原 陽介, 行實 鉄平, 高岡 敦史, 長谷川 健司 :** 企業におけるスポーツ支援活動の理念に関する分析, *日本体育学会第64回大会予稿集,* 234, 2013年8月.
795. **行實 鉄平 :** 地域におけるアダプテッド・スポーツ環境の構築研究 高知チャレンジドクラブの事業プロセス分析, *日本体育学会第64回大会予稿集,* 234, 2013年8月.
796. **中村 豊, 中沢 道彦 :** 徳島県吉野川流域における縄文・弥生時代の畠作・雑穀, *雑穀研究会第27回シンポジウム,* 2013年9月.
797. **平野 貴大, 芥川 正武, 榎本 崇宏, 小原 繁, 北岡 和義, 木内 陽介, 田中 弘之, 小中 信典, 木内 陽介 :** 頸動脈血流速度における音圧分布の検討, *平成25年度電気関係学会四国支部連合大会講演論文集,* 243, 2013年9月.
798. **出口 憲市, 三浦 哉 :** 異なる運動強度で構成したインターバルトレーニングが動脈機能に及ぼす影響, *第68回日本体力医学会大会,* 2013年9月.
799. **杉野 恵, 三浦 哉 :** 男子高校生の身体活動量の違いが血管内皮機能に及ぼす影響, *第68回日本体力医学会大会,* 2013年9月.
800. **三浦 哉, 杉野 恵, 槇 幸美 :** 短期間・低頻度のグループトレーニングが高齢者の血管内皮機能に及ぼす影響, *第68回日本体力医学会大会,* 2013年9月.
801. **吉田 文美 :** Jennifer Johnston の Two Moons について, *日本イェイツ協会 第49回大会,* 2013年10月.
802. **加藤 美玲, 宮崎 厚子, 福森 崇貴, 伊賀 淳一, 大森 哲郎 :** パニック障害を抱える乳がん患者の治療継続を支援した1症例, *第37回日本心身医学会中国・四国地方会,* 2013年11月.
803. **行實 鉄平 :** 障害者スポーツ指導者の参加動機と活動内容との関係性, *日本障害者体育・スポーツ研究会第37回大会号,* 10, 2013年11月.
804. **中村 豊, 中沢 道彦 :** 徳島県吉野川下流域における縄文/弥生移行期の農耕関連資料, *日本植生史学会第28回大会講演要旨集,* 86-87, 2013年11月.
805. **山田 仁子 :** 英語における「家族」カテゴリー形成:true, realをてがかりに, *日本語用論学会 第16回大会,* 2013年12月.
806. **山本 真由美, 石本 麻奈, 出口 桜子, 村田 明広, 西山 賢一 :** 災害・防災ボランティアへの意識について, --- 授業「災害を知る」を通して ---, *全学FD推進プログラム 大学教育カンファレンス in 徳島,* 4849, 2013年12月.
807. **山本 真由美, 徐 暁せい, 張 博, 村田 明広, 西山 賢一 :** 中国人留学生の防災意識, *大学教育カンファレンスin徳島,* 5051, 2013年12月.
808. **邵 迎建 :** 日中合作映画『春江遺恨』(狼火は上海に揚る)をめぐって, 2014年1月.
809. **f藤本 愛, 山本 真由美, 吉田 弘司 :** 児童の表情識別能力の発達的変化, --- ASD 傾向との関連も加えて ---, *中国四国心理学会論文集,* **Vol.46,** 52, 2014年2月.
810. **石本 麻奈, 山本 真由美 :** 保育園児のオノマトペの使用傾向と意味理解度, *中国四国心理学会論文集,* **Vol.46,** 54, 2014年2月.
811. **小出 奈穂, 山本 真由美 :** 臨床心理士を目指す大学院生に対するがんや緩和ケアに関する研究, *中国四国心理学会論文集,* **Vol.46,** 60, 2014年2月.
812. **山田 仁子 :** 「本当の父親」って?:英語と日本語における「父親」カテゴリー ー"Real" "True" 『本当の』を手がかりにー, *徳島大学英語英文学会 平成25年度 講演会,* 2014年3月.
813. **磯部 健治, 佐藤 充宏 :** 徳島県内の中学校剣道部にみる活動衰退要因と合同練習会の意義, *平成25年度四国体育・スポーツ学会研究会,* 2014年3月.
814. **山下 博武, 行實 鉄平 :** 徳島ヴォルティスにおける運営ボランティア参加学生の意識変容プロセス, *日本体育・スポーツ経営学会第37回大会号,* 45-46, 2014年3月.
815. **行實 鉄平 :** 総合型地域スポーツクラブ会員のエンパワメント評価 ∼障害者スポーツ事業導入クラブに注目して∼, *日本体育・スポーツ経営学会第37回大会号,* 63-64, 2014年3月.
816. **Yutaka Nakamura *and* Nakazawa Michihiko :** Mixed grain and dryfield sites in the Western Japanese archipelago from the Jomon to Yayoi period, *A program event of "The Dispersal of Farming and Language in the Japanese Archipelago, Asia, and the Pacific" a pilot project sponsored by the National Institute of the Humanities,* Mar. 2014.
817. **佐藤 充宏 :** とくしまチャレンジプログラム, *とくしまチャレンジプログラム 徳島県子どもの体力向上推進委員会,* 2013年6月.
818. **邵 迎建 :** 中国之魂, *『艺高气正--纪念著名电影艺术家刘琼诞辰百年』,* 23-24, 2013年10月.
819. **桂 修治 :** 郷土保護運動におけるハイマート概念の変容, *日本独文学会,* 2013年11月.
820. **大宮 俊恵 :** 道徳授業での学び, *鳴門教育大学附属小学校研究紀要,* **Vol.55,** 128, 2014年1月.
821. **馬 根兄, MOLOMJAMTS ENKHJARGAL, 李 蓉蓉, 孫 元至, 山口 祐佳, 石田 三千雄, 佐藤 高則, 中山 信太郎 :** プロジェクト研究Ⅰ(中山・石田・佐藤グループ)発表会, --- 東日本大震災と原発事故に対する徳島県民調査 ---, *平成25年度総合科学教育部プロジェクト研究I 発表会,* 2014年2月.
822. **出口 憲市, 三浦 哉 :** 異なる運動強度で構成したインターバルトレーニングが動脈機能に及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.62,** *No.6,* 483, 2013年12月.
823. **杉野 恵, 三浦 哉 :** 男子高校生の身体活動量の違いが血管内皮機能に及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.62,** *No.6,* 527, 2013年12月.
824. **三浦 哉, 杉野 恵, 槇 幸美 :** 短期間・低頻度のグループトレーニングが高齢者の血管内皮機能に及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.62,** *No.6,* 527, 2013年12月.
825. **宮崎 隆義, 佐藤 征弥, 境 泉洋 :** モラエスの庭, --- 徳島の自然・人・心 ---, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.3,** *No.0,* 140-142, 徳島, 2013年12月.
826. **馬 根兄, MOLOMJAMTS ENKHJARGAL, 李 蓉蓉, 孫 元至, 山口 祐佳, 石田 三千雄, 佐藤 高則, 中山 信太郎 :** プロジェクト研究Ⅰ(中山・石田・佐藤グループ)報告書, --- 東日本大震災と原発事故に対する徳島県民調査 ---, *平成25年度総合科学教育部プロジェクト研究I 報告書,* 1-9, 徳島, 2014年1月.
827. **行實 鉄平 :** 徳島県ヘルスリテラシー能力向上プロジェクト, *平成25年度スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業「大学・企業のスポーツ資源を活用した地域コミュニティ活性化促進事業」,* **Vol.1,** *No.1,* 1-107, 2014年3月.
828. **行實 鉄平 :** 第7章-2:障害者スポーツの可能性，第7章-4:障害者スポーツにおけるボランティアの意義と実際, 大学図書出版, 東京, 2014年4月.
829. **Wolfgang Herbert :** Mein Indien. Reisenotizen, Meditationen, philosophische Exkursionen., EHV Academicpress, Bremen, Apr. 2014.
830. **行實 鉄平 :** メディカルフィットネスとは(Q4-Q7), 社会保険研究所, 東京, 2014年4月.
831. **中村 豊 :** 中国・四国地方の縄文集落の信仰・祭祀, 雄山閣, 東京, 2014年5月.
832. **ローズマリー ナポリターノ, 田中 佳 :** 『パスキン展』(展覧会カタログ)(翻訳，担当:「パスキン，モンパルナスからモンマルトルへ」), ホワイト・インターナショナル, 2014年7月.
833. **座喜 純, 岡島 稔 :** タバリーによるシャーナーメ: 古代ペルシャ諸王の歴史ものがたり 上巻 ( アブー ジャアファルッ タバリー 著), アマゾンジャパン, 東京, 2014年7月.
834. **座喜 純, 岡島 稔 :** タバリーによるシャーナーメ: 古代ペルシャ諸王の歴史ものがたり 下巻 ( アブー ジャアファルッ タバリー 著), アマゾンジャパン, 東京, 2014年7月.
835. **Olatunji O. Bunmi, McKay Dean, 福森 崇貴 :** 嫌悪とその関連障害, 2014年8月.
836. **上岡 義典 :** 谷川 裕稔・富田 喜代子・上岡 義典編著．教育・保育実習ガイドブック-振り返りができるポートフォリオつき-．本書の使い方, 明治図書出版株式会社, 2014年10月.
837. **上岡 義典 :** 谷川 裕稔・富田 喜代子・上岡 義典編著．教育・保育実習ガイドブック-振り返りができるポートフォリオつき-．Chapter2-7(3)子どもたちを多面的(クリティカル)に観る, 明治図書出版株式会社, 2014年10月.
838. **上岡 義典, 居上 真人 :** 谷川 裕稔・富田 喜代子・上岡 義典編著．教育・保育実習ガイドブック-振り返りができるポートフォリオつき-．Chapter2-9(1)守秘義務と情報管理, 明治図書出版株式会社, 2014年10月.
839. **上岡 義典, 加藤 孝士 :** 谷川 裕稔・富田 喜代子・上岡 義典編著．教育・保育実習ガイドブック-振り返りができるポートフォリオつき-．Chapter2-9(3)緊急時の対応②, 明治図書出版株式会社, 2014年10月.
840. **上岡 義典 :** 谷川 裕稔・富田 喜代子・上岡 義典編著．教育・保育実習ガイドブック-振り返りができるポートフォリオつき-．Chapter4-14(2)実習記録(日誌)を書く(施設), 明治図書出版株式会社, 2014年10月.
841. **上岡 義典, 有田 尚美 :** 谷川 裕稔・富田 喜代子・上岡 義典編著．教育・保育実習ガイドブック-振り返りができるポートフォリオつき-．Chapter4-15(4)特別な配慮が必要な子どもがいるクラスの保育(指導)案, 明治図書出版株式会社, 2014年10月.
842. **吉田 精次, 境 泉洋 :** CRAFT 薬物・アルコール依存症からの脱出, --- あなたの家族を治療につなげるために ---, 金剛出版, 東京, 2014年11月.
843. **石川 榮作 :** ジークフリート伝説集, 同学社, 東京, 2014年12月.
844. **宮崎 隆義 :** 東京府のマボロシ, --- モラエスの夢 ---, 社会評論社, 東京, 2014年12月.
845. **邵 迎建 :** 上海租界与蘭心大戯院, --- 東西芸術融合交 的空間 ---, 上海人民出版社, 2015年1月.
846. **宮村 実晴, 三浦 哉 :** ニュー運動生理学Ⅱ，動脈血管, 真興交易株式会社 医書出版部, 東京, 2015年1月.
847. **依岡 隆児 :** 四国グローカル∼日本とドイツの文化交流から∼, リーブル出版, 高知, 2015年3月.
848. **Mieczyslaw Pokorski, Kotaro Takeda, Yutaka Sato *and* Yasumasa Okada :** The hypoxic ventilatory response and TRPA1 antagonism in conscious mice., *Acta Physiologica,* **Vol.210,** *No.4,* 928-938, 2014.
849. **田久保 浩 :** 宗教と文学との対話ー『キリスト最後のこころみ』, *キリスト教文学研究,* **Vol.31,** 16-26, 2014年.
850. **田中 智行 :** 張竹坡評點《金瓶梅》的態度:對金聖歎的繼承與演变, *文學新鑰,* **Vol.19,** 33-60, 2014年.
851. **後藤 強, 三浦 哉, 出口 憲市 :** 変形性膝関節症患者における歩行時の下腿部の酸素動態の特性, *理学療法科学,* **Vol.29,** *No.3,* 329-334, 2014年.
852. **Suzanne Linn Kamata *and* Dierk Clemens Günther :** Fundamentals of Creative Writing for Japanese University Students, *JALT 2013 Conference Proceedings,* 521-528, 2014.
853. **葭森 健介 :** 徳島県美馬町出身の東洋史研究者をめぐって, *書論,* **Vol.40,** *No.1,* 196-199, 2014年.
854. **堤 和博 :** 『蜻蛉日記』兼家の求婚歌到来の場面・追考-上巻前半部の「序段」としての役割-, *国文学攷, No.223,* 1-13, 2014年.
855. **出口 憲市, 三浦 哉 :** 短時間インターバル形式の一過性運動が脈波伝搬速度に及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.63,** *No.5,* 475-480, 2014年.
856. **中塚 健太郎, 清水 武, 金 ウンビ, 坂入 洋右 :** 練習前における心身の状態の違いが自律訓練法の心理的効果へ与える影響, *自律訓練研究,* **Vol.34,** *No.1,2,* 14-23, 2014年.
857. **横光 健吾, 金井 嘉宏, 松木 修平, 平井 浩人, 飯塚 智規, 若狭 功未大, 赤塚 智明, 佐藤 健二, 坂野 雄二 :** 嗜好品摂取によって獲得できる心理学的効果の探索的検討, *心理學研究,* **Vol.86,** *No.4,* 354-360, 2015年.
858. **石田 三千雄 :** 人間と動物の自然をめぐる倫理学, --- 現象学的な自然倫理学の試み ---, *ぷらくしす, No.No.16,* 39-60, 2015年.
859. **山下 博武, 行實 鉄平 :** 徳島ヴォルティスにおける運営ボランティア参加学生の意識変容プロセス, *体育・スポーツ経営学研究,* **Vol.28,** *No.1,* 33-51, 2015年.
860. **Dierk Clemens Günther :** 'Using Authentic Literary Texts In A 'Reading Understanding Class' At A Japanese University', *Journal of University Education Research, No.12,* 82-89, 2015.
861. **吉田 文美 :** 銃後の農村，兵士の憂鬱~Edward Thomasの "As the team's head-brass''~, *ハイペリオン,* **Vol.61,** 1-25, 2015年.
862. **葭森 健介 :** 「共同体論」と「儒教社会主義論」, *名古屋大学東洋史研究報告,* **Vol.39,** 1-23, 2015年.
863. **三浦 哉, 杉野 恵, 越智 玲衣 :** 一過性の精油環境が動脈スティフネスおよび血管内皮機能に及ぼす影響, *アロマテラピー学雑誌,* **Vol.15,** *No.1,* 122-126, 2015年.
864. **坂田 大輔 :** 国土の環境と生活や産業 決めの発問&面白ネタ一覧, *社会科教育, No.660,* 48-49, 2014年.
865. **葭森 健介 :** 中国の「貴族」, *歴史と地理, No.674,* 48-51, 2014年.
866. **中村 豊, 中沢 道彦 :** レプリカ法による徳島地域出土土器の種実圧痕の研究, *青藍, No.10,* 47-56, 2014年.
867. **新田 元規 :** 『朱子語類』巻九十四訳注(17), *汲古, No.65,* 62-67, 2014年.
868. **坂田 大輔 :** 参加型で使えるワークシート, *社会科教育, No.663,* 84-85, 2014年.
869. **佐藤 健二 :** トラウマ筆記開示が心身の健康・高次認知機能に及ぼす影響 (第29回日本ストレス学会学術総会記録 社会に貢献できる心理生物学的研究), *ストレス科学,* **Vol.29,** *No.1,* 55-67, 2014年.
870. **衣川 仁 :** 戦争の祈りと中世寺院, *高橋典幸編 戦争と平和(生活と文化の歴史学5),* 152-177, 2014年.
871. **依岡 隆児 :** 片山敏彦の郷愁∼戦時下における文学者に関する考察∼, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.22,** 73-93, 2014年.
872. **荒武 達朗 :** 東亜同文書院生の見た満洲の「娘子軍」, *News letter, No.26,* 69-81, 2014年.
873. **新田 元規 :** 『朱子語類』巻九十四訳注(18), *汲古, No.66,* 54-60, 2014年.
874. **宮澤 一人, 宇野 文夫 :** ジェルジ・リゲティ《メロディーエン》第2部分後半の分析, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.22,** 27-59, 2014年.
875. **山本 真由美 :** サクセスフル・エイジングと高齢期の発達課題「老年的超越」, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.22,** 1-9, 2014年.
876. **髙橋 広平, 山本 真由美 :** 校内外における特別支援教育の推進状況の実態把握, --- -特別支援教育コーディネーターへの質問紙調査を通して- ---, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.22,** 4160, 2014年.
877. **飯藤 大和, 宮川 操, 安原 由子, 上岡 義典, 谷岡 哲也 :** 新人看護師の職場環境認識に関する尺度の開発, *四国医学雑誌,* **Vol.70,** *No.5,6,* 155-160, 2014年.
878. **佐藤 征弥, 岡村 多希子, 境 泉洋, 石川 榮作, 宮崎 隆義 :** ポルトガルの大衆紙"CIVILIZAÇÃO''が1930年1月号で伝えたモラエスの墓， 告別式，彼の部屋に関する記事について, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.4,** 68-79, 2014年.
879. **田中 智行 :** 張竹坡「批評第一奇書金瓶梅」訳注稿(下), *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.22,** 95-110, 2014年.
880. **座喜 純 :** イスラーム思想における神の概念 -創世神話との比較考察-, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.22,** 1-12, 2014年.
881. **田中 佳 :** ラ・フォン・ド・サン=ティエンヌ『考察』(1747)の研究(3)―王立ギャラリーの提案―, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.22,** 95-125, 2014年.
882. **堤 和博 :** 『蜻蛉日記』上巻の兼家の求婚と『うつほ物語』あて宮求婚譚-付・『蜻蛉日記』下巻の遠度の求婚-, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.22,** 1-23, 2014年.
883. **山田 仁子 :** イギリス英語圏における家族像ーtrueとrealで探るFAMILYカテゴリーの成立条件ー, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.22,** 127-147, 2014年.
884. **宮崎 隆義 :** ハーディのユーモア : 「惑える牧師」の言語表現(1), *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.22,** 1-17, 2014年.
885. **田島 俊郎 :** 『トロッコ』あるいは芥川龍之介の換喩的かたり, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.22,** 25-46, 2014年.
886. **山内 暁彦 :** ジョージ・オーウェル『動物農場』の豚と馬, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.22,** 19-44, 2014年.
887. **宮崎 隆義, 石川 榮作, 佐藤 征弥, 境 泉洋 :** モラエスの庭, --- (4)生へのまなざし，死へのまなざし ---, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.4,** *No.0,* 53-63, 2014年.
888. **Eisaku Ishikawa :** Tragische Frauen im NIbelungenlied und in der Heike-Geschichte, *Journal of Language and Literature, Faculty of Integrated Arts and Sciences, The University of Tokushima,* **Vol.22,** 45-72, 2014.
889. **荒武 達朗 :** 1930年代南京の都市不動産登記文書と現在の秦淮区磨盤街社区 : われわれのフィールドについて, *近代東アジア土地調査事業研究ニューズレター,* **Vol.6,** 23-52, 2015年.
890. **宮崎 隆義 :** モラエスの「徳島」, --- グローバリズム考 ---, *徳島大学大学開放実践センター紀要,* **Vol.24,** *No.0,* 31-42, 2015年.
891. **山本 真由美, 徐 暁せい, 張 博 :** 意識調査に基づく中国人留学生の防災意識, *大学教育研究ジャーナル, No.12,* 31-37, 2015年.
892. **Meredith Anne Stephens :** Reading is its own reward, *Extensive Reading in Japan,* **Vol.7,** *No.1,* 2-3, 2014.
893. **中村 豊 :** 縄文から弥生への集落移行は稲作普及後に起こった, *週刊新発見日本の歴史, No.50,* 2014年.
894. **中村 豊, 濵田 竜彦, 山口 雄治, 信里 芳紀, 矢部 俊一, 小南 裕一, 出原 恵三, 中沢 道彦, 川添 和暁, 丸山 真史 :** 中四国地方における縄文時代晩期後葉の歴史像, 2014年.
895. **中沢 道彦, 中村 豊, 濵田 竜彦, 川添 和暁, 荒川 隆史, 佐野 隆, 那須 浩郎, 百瀬 長秀, 宮坂 清, 塚原 秀之 :** 八ヶ岳山麓における縄文時代の終末と生業変化, 2015年.
896. **Dierk Clemens Günther :** Feinde/Brueder - Deutsche Kriegsgefangene in Japan, *Documentary Movie,* Apr. 2014.
897. **田久保 浩 :** 書評 The Oxford Handbook of Percy Bysshe Shelley, *日本シェリー研究センター年報, No.22,* 16-17, 2014年4月.
898. **依岡 隆児 :** 伝記映画「ハンナ・アーレント」, *徳島新聞,* 2014年5月.
899. **上岡 義典 :** 組織的でない発達障がい学生へのピアサポートの重要性と可能性, *リメディアル教育研究,* **Vol.9,** *No.2,* 30-34, 2014年11月.
900. **荒武 達朗 :** 書評 夏井春喜著『中華民国期江南地主制研究』, *社会経済史学,* **Vol.81,** *No.3,* 461-463, 2015年.
901. **依岡 隆児 :** 書評 石川栄作『ジークフリート伝説集』, *徳島新聞,* 2015年3月.
902. **Tetsuo Yamaguchi :** Effects of sodium bicarbonate on fiber-type shift via calcium signaling in human skeletal myoblasts, --- American colledge of sports medicine ---, *61st annual meeting FINAL PROGRAM,* 113, Orlando, May 2014.
903. **邵 迎建 :** 従花木蘭到張静嫻, --- 電影『万世流芳』論 ---, *「今古奇観 中国文学中的古典与と現代」国際シンポジュウム,* 中国香港, 2014年5月.
904. **Hajime Miura, Megumi Sugino *and* Yukimi Maki :** Effects of Group Training on Vascular Endothelial Function in Elderly Women, *61th American College of Sports and Medinice Annual Meeting,* May 2014.
905. **Masahiro ISHIBASHI, Daisuke N. SAITO, Chigusa Uchiumi, Naoki AIZAWA, Kiyoshi MAKITA *and* Yugo NAKAMURA :** Effects of Chromatic and Achromatic Color of the Rorschach on Brain Activation., *XXI International Congress of Rorschach and Projective Methods,* Jul. 2014.
906. **Motohiro Kumasaka :** Re-thinking Anthropocentrism in Japanese CUlture: Non-anthropocentric Naturalism and Anthropocentric Communication with Nature, *The 2nd Conference on Contemporary Philosophy in East Asia,* Kyoto, Aug. 2014.
907. **Wolfgang Herbert :** Organtransplantation, Hirntod und Anthropotechnik - Anmerkungen zur Debatte in Japan., *23. Seminar zur österreichischen Gegenwartsliteratur,* Nov. 2014.
908. **Donald Sturge :** Exchange 2013: Project Based Learning For EFL and Social Studies. (The international Society for the Social Studies), *The International Society for the Social Studies Annual Conference,* Kumamoto University, Feb. 2015.
909. **堤 和博 :** 『蜻蛉日記』作者道綱母の和歌-六朝的き傍表現と誹諧歌-, *華中科技大学シンポジウム,* 2015年3月.
910. **Wolfgang Herbert :** Tagelöhner, Prekariat und neue Armut in Japan, *JAPANorama 2015 Institut für Ostasienwissenschaften,* Mar. 2015.
911. **Yasumasa Okada, Kotaro Takeda, Yutaka Sato *and* Mieczyslaw Pokorski :** Significance of TRPA1 channel in ventilatory responses to hypoxia and hyperoxia, *The 88th Annual Meeting of the Japanese Pharmacological Society, Satellite International Symposium,* Nagoya, Mar. 2015.
912. **邵 迎建 :** 上海抗戦時期的話劇, *日中人文社会科学学会会議・中日語言文化教学国際学術研討会,* 武漢, 2015年3月.
913. **邵 迎建 :** 借古喻今:従『木蘭従軍』到『万世流芳』看戦時上海的電影策略, *思勉午餐沙龍,* 上海, 2015年3月.
914. **衣川 仁 :** 日本中世宗教の呪縛, *洛北史学会,* 2014年6月.
915. **依岡 隆児 :** 近代日本における郷土(ハイマート)概念の受容とその変容, *日本比較文学会第76回全国大会(成城大学),* 2014年6月.
916. **衣川 仁 :** 民衆と神仏の古代・中世, 2014年7月.
917. **衣川 仁 :** 民衆と神仏の古代・中世, *歴文クラブ月例講座,* 2014年7月.
918. **三浦 哉 :** 定期的な運動が1度高血圧高齢者の身体機能および動脈機能に及ぼす影響, *第22回日本運動生理学会大会,* 2014年7月.
919. **深山 元良, 植松 梓, 浦田 達也, 遠藤 大哉, 荒井 宏和, 中塚 健太郎, 荒木 雅信 :** ライフセービングにおける 全力ボードパドリングの二次元動作分析: エリートとサブエリートのニーリングパドルの比較, *日本体育学会大会予稿集, No.65,* 267, 2014年8月.
920. **行實 鉄平 :** 地域におけるアダプテッドスポーツイベントの参加者評価, *日本体育学会第65回大会予稿集,* **Vol.1,** *No.1,* 175-176, 2014年8月.
921. **齋藤 大輔, 内海 千種, 相澤 直樹, 牧田 潔, 中村 有吾, 石橋 正浩 :** 投影法課題実行時における認知処理の神経基盤, *日本心理学会第78回大会,* 2014年9月.
922. **熊坂 元大 :** 擬人化による自然理解:共感，代弁，憎悪, *環境思想・教育研究会第2回研究大会,* 2014年9月.
923. **三浦 哉, 高橋 良徳 :** 運動療法における最適トレーニング様式と長期効果, --- サーキット形式での低強度の抵抗性トレーニングが高血圧高齢者の動脈スティフネスおよび身体機能に及ぼす影響 ---, *第33回日本臨床運動療法学会学術集会,* 2014年9月.
924. **三浦 哉, 田村 靖明, 橋本 祐司 :** 一過性の断眠が動脈機能に及ぼす影響, *第69回日本体力医学会大会,* 2014年9月.
925. **田村 靖明, 三浦 哉, 橋本 祐司, 松本 真巳, 石川 みづき :** 一過性の抵抗性運動後のストレッチングが動脈スティフネスに及ぼす影響, *第69回日本体力医学会大会,* 2014年9月.
926. **出口 憲市, 三浦 哉, 江西 哲也, 佐藤 紀, 加藤 真介 :** 歩行速度が食後血中グルコース濃度に及ぼす影響, *第69回日本体力医学会大会,* 2014年9月.
927. **座喜 純 :** グローバルな人材の国内育成, *徳大広報, No.157,* 2014年10月.
928. **山口 鉄生 :** 筋肉のエイジング・アンチエイジング ヒト筋芽細胞のストレス応答 ミトコンドリアを中心に, *日本整形外科學會雜誌,* **Vol.88,** *No.8,* S1580, 2014年10月.
929. **新田 元規 :** 許三礼の海昌講学と黄宗羲「五経講義」, *日本中国学会第66回大会(大谷大学),* 2014年10月.
930. **熊坂 元大 :** ナショナリズムを巡る憎悪と侮蔑:「排外主義」批判と「拝外主義」批判, *第37回全国唯物論研究協会研究大会,* 2014年10月.
931. **富永 武男, 友竹 正人, 上岡 義典, 大森 哲郎 :** 統合失調症患者における病識と認知機能との関連, *第14回精神疾患と認知機能研究会,* 2014年11月.
932. **堂谷 知香子, 尾形 明子, 福森 崇貴, 浅井 真理子 :** 遺族のQOL改善に寄与する心理社会的介入要素の文献展望, *日本認知行動療法学会第40回大会プログラム,* 2014年11月.
933. **Leane Shirley *and* Meredith Anne Stephens :** Direction of translation from English to Japanese, *JALT 2014 Conference,* Nov. 2014.
934. **ギュンター クレメンス ディルク :** 『板東収容所から何を学べるか?]』, *40周年記念講演・鳴門市ドイツ館,* 2014年11月.
935. **邵 迎建 :** 上海における阿部知二の中国文化人及び話劇との関連をめぐって, 2014年12月.
936. **原田 新, 小野 覚久, 高橋 直樹, 伊槻 悟, 大岩 由利恵, 坂本 和歌子, 山田 真里, 渡邉 凌, 佐藤 高則, 中山 信太郎 :** ふくしま，とくしま，ともに輝こうプロジェクトの活動報告, *平成26年度全学FD 徳島大学教育カンファレンス 発表抄録集,* 52-53, 2014年12月.
937. **Dierk Clemens Günther :** Using Authentic Texts in 'English Reading Understanding' Classes at Japanese Universities, *大学教育コンファレンスin徳島,* Dec. 2014.
938. **古屋 S. 玲, 齊藤 隆仁, 井戸 慶治, 宮崎 隆義, 饗場 和彦, 三好 德和, 荒木 秀夫, 日野出 大輔, 佐々木 奈三江 :** 徳島大学における「大学入門講座・読書レポート2014」の試み, --- 読書からアカデミック・ライティングへ ---, *平成26年度全学FD 徳島大学教育カンファレンスin徳島,* 14-15, 2014年12月.
939. **古屋 S. 玲, 齋藤 隆仁, 井戸 慶治, 宮崎 隆義, 饗場 和彦, 三好 德和, 荒木 秀夫, 日野出 大輔, 吉本 勝彦, 佐々木 奈三江 :** 徳島大学における「大学入門講座・読書レポート2014」の試み:読書からアカデミック・ライティングへ-, *平成26年度 FD推進プログラム 大学教育カンファレンス in 徳島,* 2014年12月.
940. **中沢 道彦, 中村 豊, 濵田 竜彦, 川添 和暁, 荒川 隆史, 佐野 隆, 那須 浩郎, 百瀬 長秀, 宮坂 清, 塚原 秀之 :** 八ヶ岳山麓における縄文時代の終末と生業変化, 2015年1月.
941. **宮﨑 厚子, 門田 芳, 三嶋 りな, 福森 崇貴, 伊賀 淳一, 大森 哲郎 :** トリプルネガティブ乳がん診断後の不安や抑うつをチーム医療で支援した若い母親の一例, *第7回日本不安症学会学術大会,* 2015年2月.
942. **Wolfgang Herbert :** Der Buddhismus auf dem Weg in den Westen - Geschichte(n), Kritik und Praxis, *Deutsche Gesellschaft für Natur- und Völkerkunde Ostasiens (OAG Tokyo),* Feb. 2015.
943. **石本 麻奈, 山本 真由美 :** オノマトペの分類別使用傾向 -年齢・性別での比較から-, *中国四国心理学会論文集,* **Vol.47,** 57, 2015年2月.
944. **勝瀬 碧依, 大西 次郎, 山本 真由美 :** 高齢の認知症患者に対する胃瘻の適応 -半構造化面接より-, *中国四国心理学会論文集,* **Vol.47,** 58, 2015年2月.
945. **行實 鉄平 :** 地域におけるアダプテッド・スポーツ環境の構築に関する研究∼2つの総合型地域スポーツクラブにおける委託事業プロセスのケーススタディ∼, *日本体育・スポーツ経営学会第38回大会号,* **Vol.1,** *No.1,* 49-50, 2015年3月.
946. **山下 博武, 行實 鉄平 :** 大学とJクラブの連携によるスポーツボランティア活動の評価∼社会人基礎力に着目して∼, *日本体育・スポーツ経営学会第38回大会号,* **Vol.1,** *No.1,* 13-14, 2015年3月.
947. **Dierk Clemens Günther :** History and Influence of the American Pulps, *徳島大学英語英文学会,* Mar. 2015.
948. **川野 卓二, 宮田 政徳, 吉田 博, 川瀬 和也, 久保田 祐歌, 金西 計英, 井戸 慶治, 齊藤 隆仁 :** 徳島大学SIH道場∼アクティブ・ラーニング入門∼(平成27年度), 2015年3月.
949. **坂田 大輔 :** 学部専門科目を通した教員養成ー『教職キャリアノート』に見る学生の学びからー, 2014年12月.
950. **吉岡 宏祐 :** 書評会:大森一輝著『アフリカ系アメリカ人という困難-奴隷解放後の黒人知識人と「人種」』(彩流社), *日本アメリカ史学会第31回例会，亜細亜大学,* 2014年12月.
951. **三浦 哉, 田村 靖明, 橋本 裕司 :** 一過性の断眠が動脈機能に及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.63,** 576, 2014年12月.
952. **田村 靖明, 三浦 哉, 橋本 裕司, 松本 真己, 石川 みづき :** 一過性の抵抗性運動後のストレッチングが動脈スティフネスに及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.63,** 581, 2014年12月.
953. **Hajime Miura :** Effects of short-term exercise training on arterial stiffness in elderly hypertensive females, *Advances in Exercise and Sports Physiology,* **Vol.20,** *No.4,* 119, Dec. 2014.
954. **出口 憲市, 三浦 哉, 江西 哲也, 佐藤 紀, 加藤 真介 :** 歩行速度が食後血中グルコース濃度に及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.63,** 608, 2014年12月.
955. **座喜 純 :** イスラームと民衆主義 ∼中東の春は本当に訪れるか∼, *徳島大学附属図書館,* 2015年1月.
956. **中塚 健太郎, 佐藤 充宏 :** 養成校を訪ねて23(徳島大学), *健康づくり, No.442,* 33, 2015年2月.
957. **小野 覚久, 高橋 直樹, 伊槻 悟, 大岩 由利恵, 坂本 和歌子, 山田 真里, 渡邉 凌, 原田 新, 佐藤 高則, 中山 信太郎 :** ふくしま，とくしま，ともに輝こうプロジェクトの活動報告, *平成26年度総合科学教育部プロジェクト研究I 発表会,* 2015年2月.
958. **座喜 純 :** 平和主義日本国の中東 における外交政策, *戦略研究センター,* 2015年2月.
959. **田中 智行 :** 漬からない, *トンシュエ, No.49,* 16-17, 2015年2月.
960. **佐藤 裕 :** 基礎心理学の臨床心理学への貢献, *徳島大学臨床相談室年報第7号,* 6-13, 2014年6月.
961. **佐藤 高則, 宮田 政徳, 堤 和博, 福田 利久 スティーブ, 齊藤 隆仁, 古屋 S. 玲, 吉本 勝彦, 三好 德和, 荒木 秀夫 :** 全学共通教育センター FDの歴史, *徳島大学FDの歴史,* **Vol.2,** 91-111, 徳島, 2014年12月.
962. **吉田 文美 :** Jennifer Johnston の Two Moons, *イェイツ研究, No.45,* 73-75, 2014年12月.
963. **宮崎 隆義, 石川 榮作, 佐藤 征弥, 境 泉洋 :** グローバリズムとモラエス, --- モラエスが世界に広げた〈徳島の自然・人・心〉の再構築 ---, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.4,** *No.0,* 64-67, 徳島, 2014年12月.
964. **伊槻 悟, 大岩 由利恵, 小野 覚久, 坂本 和歌子, 高橋 直樹, 山田 真里, 渡邉 凌, 原田 新, 佐藤 高則, 中山 信太郎 :** プロジェクト研究Ⅰ(中山・佐藤・原田グループ)報告書, --- ふくしま，とくしま，ともに輝こうプロジェクトの活動報告 ---, *平成26年度総合科学教育部プロジェクト研究I 報告書,* 1-13, 徳島, 2015年1月.
965. **佐藤 充宏 :** 「部活動の活性化」全体指導助言, *第49回全国高等学校体育連盟研究大会報告書,* 85-87, 2015年2月.
966. **井戸 慶治 :** 松山調査報告, *青島戦ドイツ兵俘虜収容所研究, No.12,* 59-79, 2015年3月.
967. **依岡 隆児, 他4名 :** 第2回読書懇談会「徳島における若者読書文化の形成」の報告, *第2回読書懇談会「徳島における若者読書文化の形成」の報告,* 30, 徳島, 2015年3月.
968. **佐藤 充宏, 三浦 哉, 佐竹 昌之, 山口 鉄生, 行實 鉄平, 中塚 健太郎 :** 三好市 子どもの体力向上に関する支援環境デザイン 小学校視察調査・保護者質問紙調査 報告書, *三好市・徳島大学地域連携調査研究,* 1-32, 2015年3月.
969. **中塚 健太郎, 西村 正広, 近藤 剛, 上野 耕平, 吉岡 千春, 早田 均 :** 平成26年度高等教育機関と連携した調査研究事業報告書:高校弓道部員におけるメンタルトレーニングと競技能力の関係, *公益財団法人鳥取県体育協会,* 1-13, 2015年3月.
970. **邵 迎建 :** 上海租界の劇場文化 (大橋 毅彦・関口 真保・藤田 拓之 編), --- 混淆・雑居する多言語空間 ---, 勉誠出版, 東京, 2015年4月.
971. **Hirokazu Kanazawa *and* Wolfgang Herbert :** Kanazawa - Im Zeichen des Tigers. Autobiographie eines Karate-Pioniers., --- Mit einem Interview mit Kanazawa Hirokazu. Aus dem Japanischen übersetzt von Dr. Wolfgang Herbert ---, schlatt-books, Distelhausen, Apr. 2015.
972. **サイイッド クトゥブ, 岡島 稔, 座喜 純 :** イスラーム原理主義のイデオロギー サイイッド・ クトゥブ三部作: アルカイダからイスラム国まで オバマ大統領が憎む思想, ブイツーソリューション, 名古屋, 2015年5月.
973. **福森 崇貴, 堀越 勝・安藤 哲也(監訳) :** 慢性疾患の認知行動療法, --- アドヒアランスとうつへのアプローチ セラピストガイド ---, 株式会社 診断と治療社, 東京, 2015年6月.
974. **福森 崇貴, 堀越 勝・安藤 哲也(監訳) :** 慢性疾患の認知行動療法, --- アドヒアランスとうつへのアプローチ ワークブック ---, 株式会社 診断と治療社, 東京, 2015年6月.
975. **福森 崇貴, 松井 豊(監修) :** スタンダード臨床心理学, サイエンス社, 東京, 2015年8月.
976. **行實 鉄平 :** 新任スポーツ推進委員のモチベーションを探る, ㈱日本体育社, 東京, 2015年11月.
977. **Meredith Anne Stephens :** What's cooking Mom? Narratives about food and family, --- Chapter 15: The rebellious bento box: Slapdash western mothering in perfectionist Japan ---, Demeter Press, Bradford, ONT., Canada, Nov. 2015.
978. **行實 鉄平 :** 特別支援教育時代の体育・スポーツ, --- 第3章卒業後のスポーツライフの継続に向けた試み [2]総合型地域スポーツクラブでの取り組み ---, 株式会社 大修館書店, 東京, 2016年2月.
979. **高綱 博文, 鈴木 将久, 邵 迎建, 等 :** 戦時上海 1937―45年, --- 上海``孤島''末期及淪陥時期的話劇 ---, 上海遠東出版社, 上海, 2016年3月.
980. **宮崎 隆義 :** 文藝禮讃―イデアとロゴス―, --- 短編小説に見るハーディのユーモア性―語りの技法と言語感覚― ---, 大阪教育図書, 大阪, 2016年3月.
981. **衣川 仁 :** 日本中世宗教の呪縛, *洛北史学, No.17,* 19-42, 2015年.
982. **Kenichi Deguchi, Tetsuya Enishi, Nori Sato, Hajime Miura, Yuichi Fujinaka, Munehide Matsuhisa *and* Shinsuke Katoh :** Acute effect of fast walking on postprandial blood glucose control in type 2 diabetes, *Diabetology International,* 2015.
983. **邵 迎建 :** 从花木兰到张静娴, --- 论电影《万世流芳》 ---, *現代中文学刊,* **Vol.2015,** *No.3,* 37-43, 2015年.
984. **新田 元規 :** 明清期の立継論における古礼・経義の規範性, *中国 ―社会と文化, No.30,* 85-101, 2015年.
985. **葭森 健介 :** 内藤湖南の芸術観の形成について, *書論, No.41,* 33-44, 2015年.
986. **Hajime Miura, Yoshinori Takahashi, Yukimi Maki *and* Megumi Sugino :** Effects of exercise training on arterial stiffness in older hypertensive females, *European Journal of Applied Physiology,* **Vol.115,** *No.9,* 1847-1854, 2015.
987. **Leane Shirley, Nobetsu Chinatsu *and* Meredith Anne Stephens :** Direction of Translation From English to Japanese, *JALT Conference Proceedings- JALT 2014,* 355-363, 2015.
988. **Wolfgang Herbert :** Feature I: "Ohne Satori ist Zen kein Zen." D.T. Suzuki und die Rezeption des Zen im deutschen Sprachraum, *OAG Notizen,* **Vol.2015,** *No.10,* 10-47, 2015.
989. **新田 元規 :** 許三礼の海昌講会と黄宗羲「海昌五経講義」, *日本中国学会報, No.67,* 148-163, 2015年.
990. **堤 和博 :** 離婚状態の時の道綱母の歌―「矢といふにこそ」詠を巡って―, *古代中世文学論考第31集,* 72-99, 2015年.
991. **Y Hayasaka, A T Furukawa, T Sozu, H Imai, N Kawakami, M Horikoshi *and* Takaki Fukumori :** Enthusiasm for homework and improvement of psychological distress in subthreshold depression during behavior therapy: secondary analysis of data from a randomized controlled trial., *BMC Psychiatry,* **Vol.15,** 302, 2015.
992. **田久保 浩 :** 『エピサイキディオン』とシェリーの秘儀的読者, *イギリスロマン派研究, No.39/40,* 67-80, 2015年.
993. **葭森 健介 :** ``共同体论``与''儒教社会主义论``, *江海学刊,* **Vol.2015,** *No.6,* 29-40, 2015年.
994. **Steve Toshihisa Fukuda, Hiroshi Sakata *and* Pope Christopher :** The GAS that Fuels Motivation, --- Satisfying the Need for Relatedness in the Guided-Autonomy Syllabus ---, *Electronic Journal of Foreign Language Teaching,* **Vol.12,** *No.2,* 219-237, 2015.
995. **Jun Zaki :** Rethinking the Role of Journalism in the International Society -Basic Outline and Theoretical Framework-, *Journal of Human Sciences and Arts Faculty of Integrated Arts and Sciences The University of Tokushima,* **Vol.23,** 89-94, 2015.
996. **Tomoya Takeda, Masahito Tomotake, Yoshinori Ueoka, Tsunehiko Tanaka, Takeo Tominaga, Yasuhiro Kaneda *and* Tetsuro Ohmori :** Relationship between cognitive function and employment in Japanese schizophrenia patients, *Open Journal of Psychiatry,* **Vol.6,** 65-70, 2016.
997. **Kotaro Takeda, Mieczyslaw Pokorski, Yutaka Sato, Yoshitaka Oyamada *and* Yasumasa Okada :** Respiratory Toxicity of Dimethyl Sulfoxide, *Advances in Experimental Medicine and Biology,* **Vol.885,** 89-96, 2016.
998. **山本 真由美 :** 放射線災害中長期支援プログラムにおける支援, *大学教育研究ジャーナル, No.13,* 86-93, 2016年.
999. **山下 博武, 行實 鉄平 :** 大学とJクラブの連携によるスポーツボランティア活動の評価-社会人基礎力に着目して-, *体育・スポーツ経営学研究,* **Vol.29,** *No.1,* 33-48, 2016年.
1000. **邵 迎建 :** 『大河』『緑衣』における中国人モデル及び話劇演目考, *阿部知二研究 城からの手紙,* **Vol.22,** 4-17, 2015年.
1001. **邵 迎建 :** LYCEUMから蘭心へ, --- 日中戦争期における蘭心劇場 ---, *上海租界の劇場文化,* **Vol.22,** 123-137, 2015年.
1002. **中村 豊 :** 縄文晩期から弥生前期の農耕について, --- 東部瀬戸内地域を中心に ---, *みずほ, No.2,* 191-200, 2015年.
1003. **Kota Hattori *and* Akihiro Tsukamoto :** Where are good hitchhiking points? - Data analysis and visualization of Hitchwiki, *Papers and Proceedings of the Geographic Information Systems Association,* **Vol.24,** 2015.
1004. **依岡 隆児 :** 日独文学の<対話>∼ギュンター・グラスと小田実との関係を中心に∼, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.23,** 43-61, 2015年.
1005. **Eisaku Ishikawa :** Zum Aufbau und Inhalt der Tragik im Nibelungenlied und in der Heike-Geschichte, *Journal of Language and Literature, Faculty of Integrated Arts and Sciences, The University of Tokushima,* **Vol.23,** 63-71, 2015.
1006. **上原 郁美, 山本 真由美 :** 保育場面における保育者のオノマトペ使用に関する意識, *徳島大学人間科学研究,* **Vol.23,** 1-17, 2015年.
1007. **宮崎 隆義 :** ハーディのユーモア : 「惑える牧師」の言語表現(2), *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.23,** 1-15, 2015年.
1008. **堤 和博 :** 『蜻蛉日記』上巻の離婚状態を脱した時の贈答歌―浜千鳥の贈答歌をめぐる考察―, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.23,** 1-34, 2015年.
1009. **山内 暁彦 :** ジョージ・オーウェル『動物農場』の使用言語, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.23,** 17-42, 2015年.
1010. **新田 元規 :** 蘇軾の「吉服即位非礼」説とその周辺 : 『尚書』顧命篇の解釈と即位儀礼をめぐって, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究, No.23,* 1-29, 2015年.
1011. **荒武 達朗 :** 嘉慶年間南満洲の郷村役 : 近代前夜の地域社会と郷村統治, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.23,** 31-71, 2015年.
1012. **石田 三千雄 :** フッサール生活世界の現象学-生活世界の存在論の課題と射程をめぐって, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.23,** 73-88, 2015年.
1013. **Leane Shirley *and* Meredith Anne Stephens :** Long term English speaking residents in Japan: What are the advantages of Japanese Fluency?, *大学教育支援機構教育センター 紀要,* **Vol.12,** *No.1,* 61-74, 2015.
1014. **宮崎 隆義, 石川 榮作, 佐藤 征弥, 境 泉洋 :** モラエスの庭, --- (5) モラエスの著作の位置づけと第五回内国勧業博覧会 ---, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.5,** *No.0,* 33-41, 2015年.
1015. **山下 博武, 行實 鉄平 :** スポーツ・ボランティアに関する研究動向 -スポーツ経営学からの批判的考察ー, *徳島大学人間科学研究,* **Vol.23,** *No.1,* 39-55, 2015年.
1016. **河井 奈央, 武田 知也, 横瀬 洋輔, 境 泉洋 :** 大学生の敵意帰属バイアスと認知機能の関連., *徳島大学人間科学研究,* **Vol.24,** 67-87, 2016年.
1017. **濱谷 沙世, 武田 知也, 山本 真由美 :** 発達障害傾向とソーシャルサポートが思春期の摂食障害傾向に及ぼす影響, *徳島大学人間科学研究,* **Vol.24,** 1-8, 2016年.
1018. **富塚 昌輝 :** 序文をめぐる人々―依田学海『学海日録』を素材として―, *近代文学合同研究会論集第12号 大学生と文学, No.12,* 118-141, 2016年.
1019. **荒武 達朗 :** 日本人旅行者の見た南京市街 : 清末∼1920年代, *近代東アジア土地調査事業研究ニューズレター,* **Vol.7,** 45-85, 2016年.
1020. **荒武 達朗 :** 再訪磨盤街 : 1953年出版「南京市五百分一房地産平面図」の現場を歩く, *近代東アジア土地調査事業研究ニューズレター,* **Vol.7,** 102-110, 2016年.
1021. **坂田 大輔 :** 防災への意識を高める社会科授業づくり, --- ー水害 問題を我が事として捉え，主体的に考える子どもを育てるー ---, *社会科教育,* **Vol.53,** *No.3,* 94-95, 2016年.
1022. **中村 豊 :** 徳島市三谷遺跡の研究-徳大1・2次発掘調査成果から-, *国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室紀要, No.2,* 3-24, 2016年.
1023. **藤原 朝洋, 山本 真由美 :** 徳島大学大学開放実践センターにおけるグループ回想法の実践, *徳島大学大学開放実践センター紀要,* **Vol.25,** 65-71, 2016年.
1024. **坂田 浩, 橋本 智, 福田 利久 スティーブ, Pope Christopher :** 継続的自律外国語学習を支える自己評価に関する一考察, *徳島大学国際センター紀要,* 14-23, 2016年.
1025. **宮崎 隆義 :** モラエスと小説『孤愁〈サウダーデ〉』, --- 新たなモラエス像の可能性 ---, *徳島大学大学開放実践センター紀要,* **Vol.25,** *No.0,* 29-41, 2016年.
1026. **Meredith Anne Stephens :** Should we bring back translation?, *Extensive Reading in Japan,* **Vol.8,** *No.1,* 8-9, 2015.
1027. **Wolfgang Herbert :** Buchvorstellung IV: Mann, Jeffrey K.: When Buddhists attack. The curious relationship between Zen and the martial arts. Tokyo etc.: Tuttle 2012, *OAG Notizen,* **Vol.2015,** *No.6,* 35-47, 2015.
1028. **Meredith Anne Stephens :** Why extensive reading and listening to audio-books may not be enough, *The Reading Matrix : an International Online Journal,* **Vol.15,** *No.2,* 252-255, 2015.
1029. **Meredith Anne Stephens :** Book review of 'The bilingual mind: And what it tells us about language and thought' by Aneta Pavlenko, *Japan Journal of Multilingualism and Multiculturalism,* **Vol.21,** *No.1,* 46-48, 2015.
1030. **Wolfgang Herbert :** Untertauchen in Japan. Über Thomas Reverdys Reisekrimi "Die Verflüchtigten", *literaturkritik.de. Rezensionsforum für Literatur und für Kulturwissenschaften,* **Vol.18. Jahrgang,** *No.4,* 120-124, 2016.
1031. **Meredith Anne Stephens :** Preparing students for an internship in an Australian school: Insights from a Japanese expatriate, *Hyperion,* **Vol.1,** *No.1,* 1-8, 2016.
1032. **桑原 恵 :** 養子藩主の祖先祭祀, --- 万年山墓所をめぐって ---, *史窓, No.46,* 60-71, 2016年.
1033. **依岡 隆児 :** 追悼 ギュンターグラス氏, --- 過ぎ去る時に逆らった文学 ---, *産経新聞,* 13, 2015年4月.
1034. **依岡 隆児 :** ギュンターグラス氏を悼む, --- 「蝸牛」たゆまぬ歩み ---, *東京新聞(夕刊),* 2015年4月.
1035. **依岡 隆児 :** 独作家ギュンターグラス氏の「物語」, --- 清濁併せた現実感覚，タブー恐れない「渦中」の人 ---, *徳島新聞,* 12, 2015年4月.
1036. **依岡 隆児 :** 追悼 ギュンター・グラス, *週刊 読書人,* 7, 2015年5月.
1037. **依岡 隆児 :** ニュースの本棚 ギュンターグラスの世界, --- 戦争の現実照らす反骨精神 ---, *朝日新聞,* 2015年6月.
1038. **田中 佳 :** 「ルーヴル美術館展 日常を描く―風景画にみるヨーロッパ絵画の神髄，ロイヤル・アカデミー展―華麗なる英国美術の殿堂」(展覧会評), *日本18世紀学会年報, No.30,* 77-79, 2015年6月.
1039. **三浦 哉 :** 血管を柔らかくし自律神経系にアプローチ!イランイランの花の香りが血圧を下げる!, *はつらつ元気,* **Vol.13,** *No.7,* 104-106, 2015年7月.
1040. **依岡 隆児 :** 追悼 ギュンター・グラス, *Brunnen,* **Vol.AUG.2015,** *No.494,* 3-5, 2015年8月.
1041. **吉岡 宏祐 :** 書評:川島正樹著『アファーマティヴ・アクションの行方』(名古屋大学出版会，2014年), *アメリカ史評論, No.33,* 60-67, 2015年11月.
1042. **熊坂 元大 :** 書評: 上柿崇英・尾関周二編『環境哲学と人間学の架橋――現代社会における人間の解明』(世織書房，二〇一五年), *唯物論, No.89,* 118-120, 2015年11月.
1043. **荒武 達朗 :** 書評 明清時代遼東・遼西地方の歴史地理学的研究 : 黄普基『明清時期遼寧，冀東地区歴史地理研究 : 以《燕行録》資料為中心』の紹介, *News letter, No.27,* 73-79, 2015年12月.
1044. **出口 憲市, 三浦 哉, 松久 宗英, 加藤 真介 :** すこし運動したくなってきた人向け 短時間でも効果的な運動の3つの提案, *糖尿病ケア, No.2,* 2016年2月.
1045. **吉岡 宏祐 :** 「新しいアメリカの信条」としての多様性理論とその内実, *a Synodos,* **Vol.190,** 2016年2月.
1046. **福森 崇貴 :** がん患者に対する心理的支援, *徳島市民病院医学雑誌,* **Vol.30,** 1-7, 2016年3月.
1047. **Dierk Clemens Günther :** Local Color and Its Underlying Meaning in Robert E. Howard's (Weird) Western, Southern Gothic Horror and Detective Stories, *Popular Culture/American Culture Association (PCA/ACA) National Conference 2015,* Apr. 2015.
1048. **Hitoko Yamada :** Necessary Conditions of FAMILY Category in Contexts, *Language, Cognition and Society (AFLiCo 6),* Grenoble, May 2015.
1049. **Hajime Miura, Kana Amimoto, Megumi Sugino, Yasuaki Tamura *and* Yuji Hashimoto :** Effects of acute sleep deprivation on the vascular endothelial function in healthy subjects, *62nd American College of Sports and Medinice Annual Meeting,* Jun. 2015.
1050. **Wolfgang Herbert :** Kamagasaki - Metamorphosen eines Tagelöhnerviertels in Japan, *Dôshisha University/Eberhard Karls Universität Tübingen.Center for Japanese Studies (TCJS),* Jun. 2015.
1051. **Tetsuo Yamaguchi :** Effects of habitual jogging exercise on gene expressions in middle-aged human skeletal muscle, --- European College of Sports Science ---, *FINAL PROGRAMME,* 54, MALMO, Jun. 2015.
1052. **邵 迎建 :** 借古喻今:戦時上海的電影策略, *「抗戦文化与文学研究」学術研討会,* 重慶, 2015年6月.
1053. **邵 迎建 :** 時代和女性, --- 黄薇『打出幽霊塔』と張愛玲『傾城の恋』 ---, *「中国女性文学」第12回国際学術研討会,* 呼和浩特, 2015年7月.
1054. **Hitoko Yamada :** Japanese Kinship Terms for Strangers, *Abstracts: 14th International Pragmatics Conference, Antwerp, Belgium, 26-31 July 2015,* 648-649, Antwerp, Jul. 2015.
1055. **邵 迎建 :** ``孤岛''期与沦陷期的上海话剧, *文化抗戰:民族危亡中的戲劇人,* 上海, 2015年9月.
1056. **葭森 健介 :** ``通过中国来思考世界—谷川道雄与沟口雄三对下一代的期望'', *南京師範大学招待講演,* 2015年9月.
1057. **邵 迎建 :** 『木蘭従軍』から『万世流芳』『春江遺恨』へ, *「戦時上海におけるメディア――文化的ポリティクスの視座から――」国際シンポジュウム,* 奈良, 2015年10月.
1058. **Donald Sturge :** Cooperation with Japanese HEIs: Insider's View (based on experience of University of tokushima), *International Universities Network Conference,* Miami, Feb. 2016.
1059. **Donald Sturge :** Building International Pertnership Via Project Based Learning (PBL) :A Case Study, *INTED 2016,* Valencia, Mar. 2016.
1060. **Kota Hattori *and* Akihiro Tsukamoto :** Examination of travellers information search with a mobile application, *Annual Conference of the Association of American Geographers,* San Francisco, Mar. 2016.
1061. **橋本 裕司, 三浦 哉, 杉野 恵, 槇 幸実, 高橋 良徳, 田村 靖明 :** 高齢女性の動脈スティフネスと生活体力との関係, *第50回日本理学療法学術大会,* 2015年5月.
1062. **山口 裕之 :** 学部共通科目「科学と人間」授業改善の試み, *中国・四国地区大学教育研究会,* **Vol.63,** 2015年6月.
1063. **シートゲス オラフ :** ドイツ語教育と異文化理解に ついて, 2015年6月.
1064. **望月 秀樹, 武田 湖太郎, 佐藤 裕, 長島 泉, 下田 信明 :** 手の心的回転課題における男女の反応時間差, *第49回日本作業療法学会,* 2015年6月.
1065. **佐藤 裕, 山根 直人, 加藤 真帆子, 秋元 頼孝, 馬塚 れい子 :** 日本人乳児における撥音・二重母音知覚の発達的変化, *日本赤ちゃん学会 第15回学術集会,* 2015年6月.
1066. **Nagashima Izumi, Mochizuki Hideki, Takeda Kotaro, Yutaka Sato *and* Shimoda Nobuaki :** Effects of aging on performance on the hand mental rotation task, *The 38th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Sciety,* Jul. 2015.
1067. **篠宮 隆, 椎野 広久, 大林 豊子, 上岡 義典 :** 同時処理が弱く，状況を読むことが難しい女児の指導, *日本K-ABCアセスメント学会 第18回大会,* 2015年8月.
1068. **新田 元規 :** 清代礼学之中的「歴史性観点」的淵源与展開 ──以沈垚〈為人後者為所生服議〉為中心, *「経学史研究的回顧与展望――林慶彰先生栄退紀念」学術研討会(京都大学文学部),* 2015年8月.
1069. **行實 鉄平 :** 地域スポーツクラブにおける障害者に対応可能な人材育成プログラム開発―福岡県における総合型地域スポーツクラブでの実践―, *日本体育学会第66回大会予稿集,* 224, 2015年8月.
1070. **深山 元良, 浦田 達也, 植松 梓, 遠藤 大哉, 荒井 宏和, 中塚 健太郎, 荒木 雅信 :** ライフセービングにおけるニーリングパドルの上肢関節運動の特徴: 3次元動作分析による競技レベル別比較, *日本体育学会大会予稿集, No.66,* 310, 2015年8月.
1071. **齋藤 大輔, 内海 千種, 相澤 直樹, 牧田 潔, 中村 有吾, 石橋 正浩 :** 投影法課題実行時における認知処理の神経基盤, *日本心理学会第 79 回大会,* 2015年9月.
1072. **宮﨑 厚子, 門田 芳, 三嶋 りな, 福森 崇貴, 多田 幸雄, 大森 哲郎 :** 緩和ケアにおける臨床心理士の役割の意義と有効性の検討 ∼チームアプローチでの臨床心理士の活動状況の変化から∼, *第28回日本サイコオンコロジー学会総会,* 2015年9月.
1073. **川端 脩子, 福森 崇貴 :** 内省への取り組みが劣等感の対処的使用に及ぼす影響, *日本心理学会第79回大会発表論文集,* 2015年9月.
1074. **中塚 健太郎, 坂入 洋右 :** 積極的休息法としての軽運動とGボール椅子の組合せが監視時の心身の状態及びパフォーマンスに与える影響, *日本海洋人間学会第4回大会,* 2015年9月.
1075. **織田 孝裕, 上岡 義典, 椎野 広久, 中土井 芳弘, 土田 玲子 :** 発達障がいにおける二次障がいの予防と対応(シンポジウム), *日本LD学会 第24回大会,* 2015年10月.
1076. **武田 知也, 境 泉洋, 田丸 麻衣, 大森 哲郎 :** 心因性難聴児に対する行動的介入の検討, *第41回日本認知・行動療法学会,* 2015年10月.
1077. **中塚 健太郎 :** 自律訓練法の効果判定 -スポーツ・健康領域における試み-, *日本自律訓練学会第38回大会,* 17, 2015年10月.
1078. **内海 千種, 小倉 正義, 内藤 直樹, 原田 新, 原 幸一 :** 個の特性にあわせた災害避難器具開発の試み~自閉症スペクトラム症児・者を対象として~, *日本lD学会第24回大会,* 2015年10月.
1079. **北村 彩佳, 山本 真由美 :** 大学生における親性準備性とアイデンティティ確立の関連, *中国四国心理学会代71回大会,* 2015年11月.
1080. **江頭 史華, 山本 真由美 :** 大学生の自尊感情と親へのモデリングの関係性, *中国四国心理学会代71回大会,* 2015年11月.
1081. **勝瀬 蒼依, 山本 真由美 :** パーソナリティ特性質問紙簡易版の作成, *中国四国心理学会代71回大会,* 2015年11月.
1082. **石川 みづき, 三浦 哉, 田村 靖明, 橋本 裕司, 東 亜弥子 :** 上肢の有酸素性運動が血管内皮機能に及ぼす影響, *第76回日本体力医学会 中国・四国地方会,* 2015年11月.
1083. **三浦 哉, 田村 靖明, 橋本 裕司, 東 亜弥子, 石川 みづき :** 一過性の断眠が血管内皮機能に及ぼす影響, *第76回日本体力医学会 中国・四国地方会,* 2015年11月.
1084. **宮﨑 厚子, 門田 芳, 三嶋 りな, 福森 崇貴, 多田 幸雄, 大森 哲郎 :** がん診療連携拠点病院における緩和ケアチームの活動∼2症例から見る心理士の役割∼, *第28回総合病院精神医学会総会,* 2015年11月.
1085. **Kota Hattori :** Hitchhiker's mind space in the Netherlands, *統計理数理数研究所,* Dec. 2015.
1086. **三浦 哉, 田村 靖明, 橋本 祐司, 石川 みづき, 東 亜弥子 :** 座業時の休憩様式の違いが血管内皮機能に及ぼす影響, *第70回日本体力医学会大会,* **Vol.64,** *No.64,* 582, 2015年12月.
1087. **田村 靖明, 三浦 哉, 橋本 祐司, 石川 みづき, 東 亜弥子, 松本 真巳 :** 一過性の高強度間欠的運動が血管内皮機能に及ぼす影響, *第70回日本体力医学会大会,* **Vol.64,** *No.64,* 583, 2015年12月.
1088. **橋本 裕司, 三浦 哉, 田村 靖明, 高橋 良徳, 松本 真巳 :** 高齢女性の動脈スティフネスと生活体力との関係, *第70回日本体力医学会大会,* **Vol.64,** *No.64,* 695, 2015年12月.
1089. **出口 憲市, 三浦 哉, 江西 哲也, 佐藤 紀, 大澤 俊文, 加藤 真介 :** 歩幅の異なるWalking様式の3次元動作解析および酸素消費量へ及ぼす影響, *第70回日本体力医学会大会,* **Vol.64,** *No.64,* 600, 2015年12月.
1090. **小野 覚久, 村中 貴恵, 伊槻 悟, 井上 翔太, 小林 大起, 都築 弘充, 森 健太朗, 大岩 由利恵, 坂本 和歌子, 山田 真里, 高橋 直樹, 渡邉 凌, 佐藤 高則, 山本 真由美, 中山 信太郎 :** 東日本大震災から学ぶ，防災教育の実態とあり方 ∼福島と徳島における放射線教育についての調査報告を含めて∼, *平成27年度全学FD 徳島大学教育カンファレンス 発表抄録集,* 60-61, 2016年1月.
1091. **行實 鉄平, 佐藤 充宏 :** Jリーグチームをフィールドとした体験学習プログラムのジェネリックスキル評価, *大学教育カンファレンスin徳島 発表抄録集,* 20-21, 2016年1月.
1092. **佐藤 充宏 :** スポーツ少年団における活動・指導を通して:パネルディスカッション「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を今後のスポーツによる青少年健全育成について考える」, *ジュニアスポーツの育成と安全・安心フォーラム平成27年度講演録,* 22-27, 2016年2月.
1093. **白神 岬, 行實 鉄平 :** Jリーグクラブにおける観戦者のチームロイヤルティ研究-Psychological Continuum Modelを用いて-, *日本体育・スポーツ経営学会第39回大会号,* 72-73, 2016年3月.
1094. **井ノ崎 敦子, 井﨑 ゆみ子, 西田 洋子, 西尾 よしみ, 武内 早苗, 早渕 純子, 横山 小百合, 赤坂 和哉, 藤原 朝洋, 井上 陽子, 前田 健一, 山本 真由美, 大森 哲郎 :** 一般教員による障害学生支援の実態に関する調査研究, *CAMPUS HEALTH,* **Vol.53,** *No.1,* 414-416, 2016年3月.
1095. **高岡 美沙希, 佐藤 充宏 :** スポーツ少年団における保護者の期待と悩みを抱える「場」の構造, *平成27年度四国・体育スポーツ学会発表抄録,* 2016年3月.
1096. **富塚 昌輝 :** 批評と誹毀の境界―ノルマントン号探検事件とその周辺―, *十九世紀文学研究会,* 2016年3月.
1097. **Hitoko Yamada :** Sounds of the Wind, *Transnational Literature,* **Vol.7,** *No.2,* May 2015.
1098. **川野 卓二, 宮田 政徳, 吉田 博, 川瀬 和也, 久保田 祐歌, 金西 計英, 井戸 慶治, 齊藤 隆仁 :** 徳島大学SIH道場∼アクティブ・ラーニング入門∼(平成28年度), 2016年2月.
1099. **長島 泉, 望月 秀樹, 武田 湖太郎, 佐藤 裕, 下田 信明 :** 手の心的回転課題の反応時間プロフィールは手の見え方によって異なる, *第 9 回 Motor Control 研究会,* 2015年6月.
1100. **濱谷 沙世, 武田 知也, 山本 真由美 :** 発達障害傾向とソーシャルサポートが摂食障害傾向に及ぼす影響 ―思春期を対象として―, *日本心理学会 第79回大会発表論文集,* 2015年9月.
1101. **山本 真由美 :** 自傷行為への理解と対応, *子どもの心の問題発症予防研究委員会,* 81-85, 2015年10月.
1102. **山本 真由美 :** スマホ依存のメカニズムと対応, *子どもの心の問題発症予防研究委員会,* 86-92, 2015年11月.
1103. **新田 元規 :** 『礼記』喪服小記篇「為殤後者，以其服服之」と殤後立継の基礎づけ ――鄭玄・陳澔説の対立とその影響, *2015年度四国東洋学研究者会議(愛媛大学),* 2015年11月.
1104. **吉岡 宏祐 :** 書評会:川島正樹著『アファーマティヴ・アクションの行方』(名古屋大学出版会), *第67回北九州アメリカ史研究会，北九州市立大学,* 2015年12月.
1105. **山本 真由美 :** 社会適応を目標の 子ども支援 -キーワードは自尊心，信頼-, *第7回子どもの心の問題発症予防研究会,* 2016年1月.
1106. **田中 佳 :** 「美術が『公共』のものになるまで ―ルーヴル美術館の創設をめぐる事例を中心として―」, *青山学院大学経済学研究所ワークショップ「公共性とその限界:制度と歴史の観点から」,* 2016年1月.
1107. **井上 翔太, 都築 弘充, 小林 大起, 村中 貴恵, 森 健太朗, 佐藤 高則, 山本 真由美, 中山 信太郎 :** 東日本大震災から学ぶ，防災教育の実態とあり方 ∼福島と徳島における放射線教育についての調査報告を含めて∼, *平成27年度総合科学教育部プロジェクト研究I 発表会,* 2016年2月.
1108. **邵 迎建 :** 『天国の夏衍先生へ 「上海解放 夏衍自伝・終章」』, *東方, No.421,* 31-34, 2016年3月.
1109. **田中 佳 :** 18世紀フランス美術の流通に関する研究-批評と版画を中心に, *『日本大学芸術学部 日本大学研究員研究報告書 第14回』,* 61-65, 2015年7月.
1110. **葭森 健介, 岸本 美緒, 小島 毅, 戸川 芳郎, 渡邉 義浩 :** 先学を語る-溝口雄三先生, *東方學, No.130,* 135-167, 2015年7月.
1111. **宮崎 隆義, 石川 榮作, 佐藤 征弥, 境 泉洋 :** グローバリズムとモラエス, --- モラエスが世界に広げた〈徳島の自然・人・心〉の再構築 ---, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.5,** *No.0,* 42-45, 徳島, 2015年12月.
1112. **井上 翔太, 都築 弘充, 小林 大起, 村中 貴恵, 森 健太朗, 佐藤 高則, 山本 真由美, 中山 信太郎 :** プロジェクト研究Ⅰ(中山・佐藤・山本グループ)報告書, --- 東日本大震災から学ぶ，防災教育の実態とあり方 ∼福島と徳島における放射線教育についての調査報告を含めて∼ ---, *平成27年度総合科学教育部プロジェクト研究I 報告書,* 1-13, 徳島, 2016年1月.
1113. **中山 信太郎, 佐藤 高則, 山本 真由美, 都築 弘充, 井上 翔太, 小林 大起, 森 健太朗, 村中 貴恵 :** 東日本大震災から学ぶ防災 ∼当事者は君だ!∼, *平成27年度総合科学部部局長裁量経費「地域交流プロジェクト」成果報告書,* 1, 徳島, 2016年2月.
1114. **依岡 隆児 :** グローバル時代における日独文学の<対話>研究, *報告書「グローバル時代における日独文学の<対話>研究」 平成24年度∼平成27年度科学研究費,* 0-80, 2016年2月.
1115. **佐藤 征弥, 宮崎 隆義 :** 2015ポルトガル訪問記, *「モラエス顕彰による地方創生プロジェクト」論集, No.2,* 3-14, 2016年3月.
1116. **依岡 隆児, 他4名 :** 平成27年度徳島大学総合科学部・地域交流プロジェクト「徳島における読書コミュニケーション文化育成プロジェクト」報告書, *平成27年度徳島大学総合科学部・地域交流プロジェクト「徳島における読書コミュニケーション文化育成プロジェクト」,* 12, 徳島, 2016年3月.
1117. **依岡 隆児, 他4名 :** 徳島読書人が選ぶ最高の31冊, *徳島読書人が選ぶ最高の31冊,* 8, 徳島, 2016年3月.
1118. **中塚 健太郎, 吉岡 千春 :** 平成27年度高等教育機関と連携した調査研究事業報告書:高校弓道部員におけるメンタルトレーニグと競技能力の関係, *公益財団法人鳥取県体育協会,* 1-14, 2016年3月.
1119. **山口 裕之 :** 人をつなぐ対話の技術, 日本実業出版社, 2016年4月.
1120. **中村 豊 :** 凸帯文土器と遠賀川式土器, --- 東部瀬戸内地域の土器をもとに ---, 豆谷和之さん追悼事業会, 天理市, 2016年5月.
1121. **Weiss Marta, 河村 錠一郎他, 田中 佳 :** 『ジュリア・マーガレット・キャメロン展』(展覧会カタログ;翻訳), 三菱一号館美術館, 2016年7月.
1122. **Montout-Richard Marie-Hélène, 田中 佳 :** 「フジ夕，永遠の生のためのデッサン―ランス美術館所蔵フジタ贈与作品」(翻訳), ブレーントラスト, 2016年7月.
1123. **山口 裕之 :** コンディヤック『論理学 考える技術の初歩』, 株式会社 講談社, 2016年7月.
1124. **堀越 勝, 細越 寛樹, 岩佐 和典, 福森 崇貴 :** 慢性痛の認知行動療法―パイロット・スタディ版, 株式会社アノック/トライ, 東京, 2016年9月.
1125. **Olaf Schiedges :** Die Raumordnung in ausgewaehlten Romanen des japanischen Schriftstellers Murakami Haruki, --- Beitraege zur kulturwissenschaftlichen Sued- und Ostasienforschung (6) ---, Ergon Verlag, Wuerzburg, 355 S., Oct. 2016.
1126. **高綱 博文, 石川 照子, 邵 迎建, 等 :** 戦時上海のメディア, --- 『万世流芳』論――花木兰から張静嫻へ ---, 研文出版, 東京, 2016年10月.
1127. **Meredith Anne Stephens :** Anna Kuroczycka Schultes (Editor), Helen Vallianatos (Editor):''The migrant maternal: "Birthing" new lives abroad'', --- II.13. Attaining a Balance between Showing Sensitivity to Local Norms and Upholding the Values of the Country of Origin: The Case of a Western Mother in Japan ---, Demeter Press, Bradford, Ontario, Canada, Oct. 2016.
1128. **Firmin Gwenola, et al., 矢野 陽子(翻訳監修), 田中 佳, ほか5名 :** 『マリー・アントワネット展』(展覧会カタログ翻訳), 日本テレビ放送網, 2016年10月.
1129. **行實 鉄平 :** 連載 子どもをその気にさせる運動指導 第20回 スポーツ組織が引き出す子どものやる気, ベースボールマガジン社, 東京, 2016年11月.
1130. **熊坂 元大 :** 「環境を守る」とはどういうことか――環境思想入門, 岩波書店, 2016年11月.
1131. **行實 鉄平 :** 図とイラストで学ぶ 新しいスポーツマネジメント, --- 第16章スポーツボランティアのマネジメント ---, 大修館書店, 東京, 2016年11月.
1132. **上岡 義典 :** 林邦雄・谷田貝公昭監修,山﨑順子・和田上貴昭編著．新版社会福祉．第13章 社会福祉と子ども, 一藝社, 2017年1月.
1133. **岡島 稔, 座喜 純 :** イスラーム原理主義の「道しるべ」下巻・解説編:時空を超えたクトゥブ主義, アマゾンジャパン, 東京, 2017年2月.
1134. **田久保 浩, 佐藤 裕子, 安倍 オースタッド 玲子, 飯田 祐子, キース ヴィンセント, 大野 英二郎, 小森 陽一, マイケル ボーダッシュ, 林 少陽 :** 英文学と夏目漱石, 岩波書店, 2017年3月.
1135. **桑原 恵, 逢坂俊 男, 羽山 久男, 三宅 武夫 :** 江戸時代を生きた美馬の人びと, 美馬市教育委員会, 2017年3月.
1136. **Isato Fukushi, Kotaro Takeda, Shigefumi Yokota, Yohei Hasebe, Yutaka Sato, Mieczyslaw Pokorski, Jouji Horiuchi *and* Yasumasa Okada :** Effects of arundic acid, an astrocytic modulator, on the cerebral and respiratory functions in severe hypoxia, *Respiratory Physiology & Neurobiology,* **Vol.226,** 24-29, 2016.
1137. **Masahiro ISHIBASHI, Chigusa Uchiumi, Minyoung Jung, Naoki AIZAWA, Kiyoshi MAKITA, Yugo NAKAMURA *and* Daisuke SAITO :** Differences in Brain Hemodynamics in Response to Achromatic and Chromatic Cards of the Rorschach A fMRI Study, *Rorschachiana : Journal of the International Society for the Rorschach,* **Vol.37,** *No.1,* 41-57, 2016.
1138. **三浦 哉 :** 動脈硬化と運動療法・スポーツ, *成人病と生活習慣病,* **Vol.46,** *No.6,* 723-727, 2016年.
1139. **新田 元規 :** 殤後立継・間代立継の礼解釈論 : 顧炎武の立継問題をめぐって, *東方學, No.132,* 56-72, 2016年.
1140. **熊坂 元大 :** 環境徳倫理学研究における環境徳と受傷性<Vulnerability>, *総合人間学, No.10,* 171-180, 2016年.
1141. **Jiro Hamada, Kaname Amano, Steve Toshihisa Fukuda, Chigusa Uchiumi, Kohji Fukushi *and* Peter der van A. Helm :** A group theoretical model of symmetry cognition, *Acta Psychologica,* **Vol.171,** 128-137, 2016.
1142. **Wolfgang Herbert :** Sezession, Rezession und Transformation: Umbruch in der Welt der Yakuza, *Chiavacci, David & Iris Wieczorek (Hrsg.): Japan 2016. Politik, Wirtschaft und Gesellschaft. Vereinigung für sozialwissenschaftliche Japanforschung e. V.,* 258-283, 2016.
1143. **Yusuke Harada, Hideki Mochizuki, Kotaro Takeda, Izumi Nagashima, Yutaka Sato, Motonaru Uchihara *and* Nobuaki Shimoda :** Performing strategy of hand mental rotation task in hemiplegic stroke patients., *Journal of Ergonomic Technology,* **Vol.16,** 2016.
1144. **田村 靖明, 三浦 哉, 橋本 裕司, 石川 みづき, 東 亜弥子 :** 地域在住中高齢女性の生活体力が動脈スティフネスに及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.65,** *No.6,* 533-538, 2016年.
1145. **依岡 隆児 :** 日独文学にみる「核」の表象についての比較考察, *比較文化研究, No.124,* 273-283, 2016年.
1146. **Minoru Shibui, Hideki Mochizuki, Kotaro Takeda, Yutaka Sato, Izumi Nagashima, Yusuke Harada *and* Nobuaki Shimoda :** Performing strategy of hand mental rotation task in patients with schizophrenia, *Journal of Ergonomic Technology,* **Vol.16,** 2016.
1147. **武田 知也, 濱谷 沙世, 田丸 麻衣, 境 泉洋, 友竹 正人, 大森 哲郎 :** 認知行動療法的介入が有効であった心因性難聴の事例, *児童青年精神医学とその近接領域,* **Vol.58,** *No.2,* 254-260, 2017年.
1148. **濱田 治良, 鍋田 智広, 福田 T.スティーブ, 内海 千種, 福士 顥士, 天野 要 :** 群論モデルにもとづく正方行列枠中の要素パターンに対する良さと複雑さ, *基礎心理学研究,* **Vol.36,** *No.1,* 30-39, 2017年.
1149. **Tetsuya Yamamoto, Shigeru Toki, J Greg Siegle, Masahiro Takamura, Yoshiyuki Takaishi, Shinpei Yoshimura, Go Okada, Tomoya Matsumoto, Takashi Nakao, Hiroyuki Muranaka, Yumiko Kaseda, Tsuneji Murakami, Yasumasa Okamoto *and* Shigeto Yamawaki :** Increased amygdala reactivity following early life stress: a potential resilience enhancer role., *BMC Psychiatry,* **Vol.17,** *No.1,* 2017.
1150. **Hiroto Imai, Fumiya Kita, Sho Ikesugi, Masami Abe, Shizuka Sogabe, Yumiko Nishimura-Danjobara, Hajime Miura *and* Yasuo Oyama :** Cetylpyridinium chloride at sublethal levels increases the susceptibility of rat thymic lymphocytes to oxidative stress, *Chemosphere,* **Vol.170,** 118-123, 2017.
1151. **Takaki Fukumori, Hiromi Kuroda, Masaya Ito *and* Masami Kashimura :** Effect of guided, structured, writing program on self-harm ideations and emotion regulation., *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.64,** *No.1.2,* 74-78, 2017.
1152. **横光 健吾, 金井 嘉宏, 平井 浩人, 飯塚 智規, 赤塚 智明, 佐藤 健二, 坂野 雄二 :** 嗜好品摂取によって得られる心理学的効果を測定することのできる尺度の開発, *行動科学,* **Vol.55,** *No.2,* 103-115, 2017年.
1153. **福森 崇貴 :** 医療従事者の共感疲労とその特徴, *ストレス科学,* **Vol.31,** *No.3,* 217-225, 2017年.
1154. **行實 鉄平, 佐藤 充宏 :** Jリーグチームをフィールドとした体験学習プログラムのジェネリックスキル評価, *大学教育研究ジャーナル, No.14,* 21-28, 2017年.
1155. **山田 仁子 :** 「灰色」にないGrayの要素 ―日本語と英語の色彩語カテゴリーの比較―, *ハイペリオン,* **Vol.63,** 1-10, 2017年.
1156. **中島 浩二, スティーヴンズ アン メリディス :** 集団で行うライブ英語音読リスニングと独りで行うオンライン英語リスニングの比較, *ハイペリオン,* **Vol.63,** 11-25, 2017年.
1157. **坂田 大輔 :** この話・資料で学習活動をアクティブに!テーマ別 授業開き&導入アイデア 5年 水産業, --- 和食→魚→寿司→マグロ→一本釣り?!⋯どんな工夫? ---, *社会科教育,* **Vol.53,** *No.4,* 74-75, 2016年.
1158. **Kota Hattori *and* Akihiro Tsukamoto :** How do backpackers plan to travel with a mobile application?, *Papers and Proceedings of the Geographic Information Systems Association,* 2016.
1159. **堤 和博 :** 『蜻蛉日記』上巻の桃の節供の折を逸した贈答歌, *詞林, No.60,* 1-18, 2016年.
1160. **邵 迎建 :** 革命，戦争与女性――白薇的《打出幽霊塔》, **Vol.22,** 123-137, 2016年.
1161. **邵 迎建 :** 借古喩今:戦時上海の電影策略, --- 従『木蘭従軍』到『万世流芳』『春江遺恨』 ---, *抗戦文史研究 第5集,* 165-176, 2016年.
1162. **依岡 隆児 :** 「国際人」黒田礼二∼高知との関係を中心に, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.24,** 75-88, 2016年.
1163. **富永 美咲, 内海 千種 :** 利益・コストの予期が大学生の要請希求に与える影響について -恋愛関係に着目して-, *徳島大学人間科学研究,* **Vol.24,** 49-66, 2016年.
1164. **山内 暁彦 :** 『ガリヴァ旅行記』と『セヴン』における「怒り」の特質について, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.24,** 1-22, 2016年.
1165. **宮崎 隆義 :** ハーディのユーモア感覚―「羊飼いが見たもの」に見られるユーモア―, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.24,** 23-38, 2016年.
1166. **田島 俊郎 :** 芥川龍之介の『手巾』あるいは朝鮮団扇が露わにするもの, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.24,** 89-109, 2016年.
1167. **堤 和博 :** 『蜻蛉日記』上巻の桃の節供の日とその翌日の場面, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.24,** 1-21, 2016年.
1168. **佐久間 亮 :** 英領マラヤ野生動物保護調査委員会とマレー連合州世論, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.24,** 113-153, 2016年.
1169. **荒武 達朗 :** 1938年黄河決潰事件と『新黄河流域図』, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.24,** 75-92, 2016年.
1170. **荒武 達朗 :** 嘉慶年間中国本土の郷村役 : 南満洲地域との比較, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.24,** 25-74, 2016年.
1171. **桑原 恵 :** 徳島大学総合科学部日本史研究室所蔵「富木村山西家文書」目録及び解題, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.24,** 155-171, 2016年.
1172. **新田 元規 :** 清初期士大夫の礼実践における「相互規制」の様相 : 汪琬の立継と王弘撰の服喪を事例として, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究, No.24,* 1-23, 2016年.
1173. **今井 晋哉 :** 亡命者と遍歴職人がみた復古体制下ドイツの状況と変革への第一歩―パリの「ドイツ人民協会」の運動(1832-34年), *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.24,** 93-112, 2016年.
1174. **邵 迎建 :** 「无思想之思想‐-论李长声的『知日』话语」, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.24,** 89-107, 2016年.
1175. **宮崎 隆義, 石川 榮作, 佐藤 征弥, 境 泉洋 :** モラエスの庭, --- (6)モラエスの目:徳島の風景 ---, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.6,** *No.0,* 18-25, 2016年.
1176. **高場 ちひろ, 福森 崇貴 :** 青年期における諦めが精神的健康に及ぼす影響, *人間科学研究,* **Vol.25,** 36-45, 2017年.
1177. **上岡 義典 :** 発達障がい学生への支援, *徳島大学臨床心理相談室年報, No.8,* 14-20, 2017年.
1178. **荒武 達朗 :** 明治末年徳島県における台湾移民の送出 ──北海道，朝鮮そして台湾──, *文明21, No.38,* 31-47, 2017年.
1179. **藤原 朝洋, 山本 真由美 :** 健康づくりを目的とした講座が参加者の心理的健康に与える影響, *徳島大学大学開放実践センター紀要,* **Vol.26,** 27-37, 2017年.
1180. **宮崎 隆義 :** モラエスが見た「鳴門の渦潮」, --- 風景論の観点から ---, *「鳴門の渦潮」世界遺産登録学術調査報告書, No.0,* 255-280, 2017年.
1181. **Meredith Anne Stephens :** Response to Sakurai: The influence of translation on reading amount, proficiency and speed in extensive reading, *Reading in a Foreign Language,* **Vol.28,** *No.1,* 151-154, 2016.
1182. **Wolfgang Herbert :** Untertauchen in Japan, --- Über Thomas Reverdys Reisekrimi "Die Verflüchtigten" ---, *Rezensionsforum literaturkritikde./Lisette Gebhard (ed.): Nukleare Narrationen. Erkundungen der Endzeit fünf Jahre nach Fukushima. Rezensionen und Essays,* 154-159, 2016.
1183. **田久保 浩 :** 書評:『Poetica』82号特集「Romantic Connections」, *日本シェリー研究センター年報,* **Vol.24,** 14-16, 2016年.
1184. **Wolfgang Herbert :** Alexander Detig - Die letzten Yakuza., --- Gast-Rezension ---, *Düsseldorfer Japanstudien (DJAS) www.djas.uni-duesseldorf.de,* 2016.
1185. **Wolfgang Herbert :** Der gekappte Draht. Klaus-Dieter Müllers iPhone und der liebe Gott, *literaturkritik.de. Rezensionsforum für Literatur und für Kulturwissenschaften,* 2016.
1186. **Wolfgang Herbert :** Beipackzettel zum Buch: Detig, Alexander: Die letzten Yakuza. Exklusive Einblicke in Japans Unterwelt. Kulmbach: Plassen 2015, *OAG Notizen,* **Vol.2016,** *No.9,* 61-63, 2016.
1187. **Wolfgang Herbert :** Ein funkelndes Sammelsurium. Charles Dantzigs meisterliches Werk über "Das Meisterwerk", *Rezensionsforum literaturkritik.de, No.12,* 2016.
1188. **Wolfgang Herbert :** Genealogie des Monotheismus - Jan Assmanns "Totale Religion"", *literaturkritik.de rezensionsforum/Schwerpunkt: Religionsgeschichten, No.2,* 2017.
1189. **衣川 仁 :** 寺社勢力の展開, *仏教史研究ハンドブック,* 206-207, 2017年.
1190. **Meredith Anne Stephens :** Can students' perspectives inform reading and listening pedagogy?, *Journal of Asia TEFL,* **Vol.14,** *No.1,* 171-178, 2017.
1191. **Meredith Anne Stephens :** Contrasting views of English advertising signs in Japan as 'innovative' and 'erroneous', *Hyperion,* **Vol.63,** 27-31, 2017.
1192. **葭森 健介 :** 小松昌弘「内藤湖南没後八〇年の評価」を読む, *書論, No.42,* 288-289, 2016年8月.
1193. **Wolfgang Herbert :** Schism in the Japanese underworld: The Yakuza on the way to extinction, *Abstracts. The Second EAJS Japan Conference. Faculty of Letters, Kobe University, 24-25 September 2016,* 58, Sep. 2016.
1194. **出口 憲市, 三浦 哉, 松久 宗英, 加藤 真介 :** 糖尿病の運動療法, *糖尿病ケア2017,* 178-182, 2017年3月.
1195. **Shinsuke Kishie, Matsunaga Shuichi, Kimura Takashi, Abe Shin *and* Kota Hattori :** Conducting research on the geographical linguistics by utilizing the data comprising, *New Ways of Analyzing Variation Asia-Pacific 4,* 183-184, Apr. 2016.
1196. **Kota Hattori, Shinsuke Kishie, Sakoguchi Yukako, Kimura Takashi *and* Nanami Shiokawa :** How fast would it be? - Observing the distribution of emerging words through Twitter, *New Ways of Analyzing Variation Asia-Pacific 4,* 190-191, Apr. 2016.
1197. **Wolfgang Herbert :** Tätowierung in Japan - einst und heute, *Dôshisha University/Eberhard Karls Universität Tübingen/Center for Japanese Studies (TCJS),* Kyoto, May 2016.
1198. **Tomoya Takeda, Masahito Tomotake, Yoshinori Ueoka, T Tanaka, Takeo Tominaga, Yasuhiro Kaneda *and* Tetsuro Ohmori :** Relationship between cognitive function and employment in Japanese schizophrenia patients, *8th World Congress of Behavioral and Cognitive Therapies,* Jun. 2016.
1199. **Tomoya Takeda, Sayo Hamatani, M Tamaru, Masahito Tomotake, Motohiro Sakai *and* Tetsuro Ohmori :** Successful cognitive behavioral intervention in a case of psychogenic hearing loss, *8th World Congress of Behavioral and Cognitive Therapies,* Jun. 2016.
1200. **Hajime Miura, Yasuaki Tamura, Mami Toyoda *and* Maya Shimatani :** Influence of active frequency during sitting on the vascular endothelial function, *63rd American College of Sports and Medinice Annual Meeting,* Jun. 2016.
1201. **S. Nonaka, Motohiro Sakai *and* H. Shimada :** THE RELATIONSHIP BETWEEN HIKIKOMORI SEVERITY AND COGNITIVE-BEHAVIORAL FAMILY FACTORS: A TWO-YEAR PROSPECTIVE FOLLOW-UP STUDY, *8st World Congress of Behavioural and Cognitive Therapy 2016,* Melbourne, Jun. 2016.
1202. **D. Tajima, R. Yoshida *and* Motohiro Sakai :** THE EFFECT OF COGNITIVE BEHAVIOURAL THERAPY TRAINING IN SUPPORT OF YOUTH INDEPENDENCE, *8st World Congress of Behavioural and Cognitive Therapy 2016,* Melbourne, Jun. 2016.
1203. **Motohiro Sakai, A. Daido Terai, N. Tanaka, S. Nonaka, T. Oakazaki, A. Yamamoto, H. Moriki, Y. Ishimoto, Y. Yasaka, D. Tajima, H. Hattori, T. Matsuda *and* R. Yoshida :** Effect of CRAFT to Parents of Individuals with Prolonged Social Withdrawal (HIKIKOMORI) : Based on treatment as usual., *31st International Congress of Psychology,* Yokohama, Jul. 2016.
1204. **Daisuke N. SAITO, Chigusa Uchiumi, Naoki AIZAWA, Kiyoshi MAKITA, Yugo NAKAMURA *and* Masahiro ISHIBASHI :** The relationship between projective psychological test score and the structure of human brain., *The 31st International Congress of Psychology(The 80th Annual Convention of the Japanese Psychological Association),* Jul. 2016.
1205. **Masahiro ISHIBASHI, Chigusa Uchiumi, Naoki AIZAWA, Kiyoshi MAKITA, Yugo NAKAMURA *and* Daisuke N. SAITO :** Seeking Neural correlates of the Rorschach Response: a fMRI study, *The 31st International Congress of Psychology(The 80th Annual Convention of the Japanese Psychological Association),* Jul. 2016.
1206. **Mayumi YAMAMOTO *and* Mana Ishimoto :** language development of infants and consciousness of nursery teachers in transition from onomatopoeia to the general vocabulary, 141, Yokohama Japan, Jul. 2016.
1207. **Takaki Fukumori, T Goto, H Sato, Yuko Kawabata, Y Asada, Y Hara, T Sakamoto *and* H Miyake :** Development, reliability, and validation of a Japanese nurse version of the ProQOL-5, *The 31st International Congress of Psychology,* Jul. 2016.
1208. **Tetsuya Yamamoto :** Recent advances in understanding depression: multimodality approaches from the perspective of neuroimaging, epigenetics and machine learning, *31st International Congress of Psychology,* Yokohama, Jul. 2016.
1209. **邵 迎建 :** 「上海における話劇(1946-49)」, *「文化空間と文化融合」国際シンポジウム,* 中国上海, 2016年8月.
1210. **邵 迎建 :** 「『万世師表』及其他――抗日戦争知識人的故事」, *「中日文学与文化往来」国際シンポジュウム,* 昆明, 2016年9月.
1211. **堤 和博 :** 『蜻蛉日記』:桃の節供の折を逸した翌日の贈答歌, *中日文学与文化交往対話国際学術検討会,* 2016年9月.
1212. **Wolfgang Herbert :** Schism in the Japanese Underworld: The Yakuza on the way to extinction, *The Second EAJS (European Association for Japanese Studies) Japan Conference, Faculty of Letters, Kobe University, 24-25 September 2016,* Sep. 2016.
1213. **邵 迎建 :** 「『万世师表』及其他――从重慶到上海」, *「1940年代战时宣传及媒体表象」国際シンポジュウム,* 北京, 2016年10月.
1214. **熊坂 元大 :** 人文学の二つの役割: 共感の涵養と社会像の提示, *International Humanities Forum "On the Status and Role of Humanities in the Age of Globalization",* 徳島, 2017年2月.
1215. **山口 裕之 :** 人文系学部は廃止?日本の大学改革の現状と課題, *国際人文学フォーラム「グローバル社会における人文学の現状と役割」,* 徳島, 2017年2月.
1216. **田島 俊郎 :** 芥川龍之介は日韓関係をどう見たか?, *グローバル化社会における人文学の役割と位置付け,* 2017年2月.
1217. **Kota Hattori :** Topic modeling with TED talk - Can we find any trends in topics?, *International Humanities Forum,* Feb. 2017.
1218. **Wolfgang Herbert :** Shake-up in the Japanese Underworld: The Yakuza on the Road to Extinction?, *East Asia Seminar Series at the University of Cambridge Lent Term 2017,* Feb. 2017.
1219. **Wolfgang Herbert :** Tätowierung japanischer Art - kunstgeschichtliche Aspekte und gegenwärtige Trends, *Japanorama 2017 Universität Wien/Institut für Ostasienwissenschaften,* Mar. 2017.
1220. **Mitsuhiro Sato :** About Junior Sports Clubs and Comprehensive Community Sports Clubs supporting local youth sports, *Study Tour Project for Leaders of Asian Youth Sports 2016 Report,* 33-37, Tokyo, Mar. 2017.
1221. **田中 佳 :** 「ルーヴル宮共和国美術館開館時の展示―1793 年8 月10 日」(ポスター発表), *第66回日本西洋史学会大会(於:慶應義塾大学三田キャンパス),* 2016年5月.
1222. **石川 みづき, 三浦 哉, 田村 靖明, 橋本 裕司, 東 亜弥子 :** 一過性の上肢の有酸素性運動が血管内皮機能に及ぼす影響, *第51回日本理学療法学術大会,* 2016年5月.
1223. **田村 靖明, 三浦 哉, 橋本 裕司, 石川 みづき, 東 亜弥子, 出口 憲市 :** 回復期を休息にした高強度間欠的運動が動脈機能に及ぼす影響, *第51回日本理学療法学術大会,* 2016年5月.
1224. **門田 芳, 宮崎 厚子, 三嶋 りな, 福森 崇貴, 多田 幸雄, 大森 哲郎 :** 徳島大学病院における血液疾患患者への心理士介入の現状, *第21回日本緩和医療学会,* 2016年6月.
1225. **Motohiro Sakai, A. D. Terai, N. Tanaka, S. Nonaka, T. Okazaki, A. Yamamoto, H. Moriki, Y. Ishimoto *and* Y. Yasaka :** EFFECT OF CRAFT TO PARENTS OF INDIVIDUALS WITH PROLONGED SOCIAL WITHDRAWAL (HIKIKOMORI), *8st World Congress of Behavioural and Cognitive Therapy 2016,* Jun. 2016.
1226. **安達 暢, 山口 鉄生 :** 運動による血糖変動と糖尿病リスクについて, *第77回日本体力医学会中国四国地方会 抄録集,* 2016年6月.
1227. **熊坂 元大 :** 受傷性から考える:環境徳倫理学または哲学的道徳心理学の試み, *第23回環境思想・教育研究会研究基礎例会,* 2016年7月.
1228. **熊坂 元大 :** 受傷性から考える:環境徳倫理学あるいは環境倫理学における哲学的道徳心理学, *第22回環境思想・教育研究会基礎例会,* 2016年7月.
1229. **中村 豊, 中沢 道彦, 山城 考, 端野 晋平, 那須 浩郎 :** 徳島市三谷遺跡の発掘調査-雑穀農耕開始期の遺跡調査-, *雑穀研究会,* 2016年8月.
1230. **三浦 哉 :** 異なる様式の一過性の持久的運動が動脈機能に及ぼす影響∼上肢クランク運動 vs. 自転車こぎ運動∼, *日本体育学会第67回大会,* 2016年8月.
1231. **佐藤 裕, 小松 理史 :** 大学等の就職支援課・企業を対象とした 吃音学生の就職活動に関する調査, *日本吃音・非流暢性障害学会第4回大会,* 38, 2016年9月.
1232. **山本 真由美 :** 在宅後期高齢者への家族支援のあり方について, --- うつ症状?認知症?という医療診断 ---, *日本老年行動科学会第19回神奈川大会,* 35, 2016年9月.
1233. **上岡 義典 :** 発達障がい学生支援における一考察-キャリア相談と学生相談を通して-, *初年次教育学会第9回大会,* 2016年9月.
1234. **谷川 裕稔, 山本 繁, 上岡 義典 :** 初年次教育は「学生の定着」に寄与できるか?-エンロールマネジメントを意識したシステム創り-(ラウンドテーブル), *初年次教育学会第9回大会,* 2016年9月.
1235. **中塚 健太郎 :** スポーツメンタルトレーニングにおける自律訓練法の活用 -セルフモニタリング・スキルの獲得に向けて-, *日本自律訓練学会第39回大会,* 24, 2016年9月.
1236. **井上 栞, 佐藤 裕, 中塚 健太郎 :** 緊張場⾯における自律訓練法が心理状態と歌唱パフォーマンスに及ぼす影響, *日本自律訓練学会第39回大会,* 38, 2016年9月.
1237. **福森 崇貴, 宮崎 厚子, 浅井 真理子 :** がん医療に従事する看護師が共感疲労に至るまでの認知的反応 ―インタビューに基づく質的検討―, *第29回日本サイコオンコロジー学会総会プログラム,* 2016年9月.
1238. **三浦 哉, 田村 靖明, 橋本 裕司, 石川 みづき, 東 亜弥子 :** 一過性の断眠が日中の血管内皮機能に及ぼす影響, *第71回日本体力医学会大会,* 2016年9月.
1239. **田村 靖明, 三浦 哉, 橋本 裕司, 石川 みづき, 東 亜弥子, 出口 憲市 :** 運動強度，時間の設定が異なる高強度間欠的運動が血管内皮機能に及ぼす影響, *第71回日本体力医学会大会,* 2016年9月.
1240. **石川 みづき, 三浦 哉, 田村 靖明, 橋本 裕司, 東 亜弥子 :** 上肢の一過性の有酸素性運動が上肢および下肢の血管内皮機能に及ぼす影響, *第71回日本体力医学会大会,* 2016年9月.
1241. **東 亜弥子, 三浦 哉, 田村 靖明, 石川 みづき, 橋本 裕司 :** 抗酸化剤が一過性の受動喫煙における血管内皮機能に及ぼす影響, *第71回日本体力医学会大会,* 2016年9月.
1242. **福森 崇貴 :** がん医療者のメンタルヘルスをどう支えるか(シンポジウム), *第29回日本サイコオンコロジー学会総会プログラム,* 2016年9月.
1243. **橋本 裕司, 三浦 哉, 田村 靖明, 東 亜弥子 :** 一過性の片側サイクリング運動が血管内皮機能に及ぼす影響, *第71回日本体力医学会大会,* 2016年9月.
1244. **出口 憲市, 三浦 哉, 加藤 真介 :** 肥満型2型糖尿病患者へのレペティション形式の運動がエネルギー代謝および血中グルコース濃度へ及ぼす影響, *第71回日本体力医学会大会,* 2016年9月.
1245. **薄田 昌幸, 内海 千種 :** リスク認知と不安が防災意識に与える影響, *日本安全教育学会第17回大会,* 2016年9月.
1246. **熊坂 元大 :** 動物倫理を踏み越える『動物のいのち』, *日本倫理学会第67回大会,* 2016年10月.
1247. **篠浦 友希, 境 泉洋 :** 感情制御の困難時における気晴らしがその後の行動活性化に与える影響の検討―感情制御困難傾向と活動性の関連の検証―, *日本認知・行動療法学会大会プログラム・発表論文集,* **Vol.42,** 124-125, 2016年10月.
1248. **谷口 早紀, 境 泉洋 :** 大学生の反すうに対するメタ認知的信念が反すうと抑うつに与える影響, *日本認知・行動療法学会大会プログラム・発表論文集,* **Vol.42,** 179-180, 2016年10月.
1249. **服鳥 秀幸, 篠浦 友希, 境 泉洋 :** 行動が報われる体験が随伴性認知に与える影響―服鳥(2015)の追試実験を踏まえた再検討―, *日本認知・行動療法学会大会プログラム・発表論文集,* **Vol.42,** 257-258, 2016年10月.
1250. **野中 俊介, 嶋田 洋徳, 境 泉洋 :** ひきこもり状態に対する介入の展望― 行動論的アプローチが対象とする状態像の特徴 ―, *日本認知・行動療法学会大会プログラム・発表論文集,* **Vol.42,** 306-307, 2016年10月.
1251. **越智 紳一郎, 妹尾 香苗, 境 泉洋, 上野 修一 :** 精神科外来での単純行動活性化療法の有効性の検討, *日本認知・行動療法学会大会プログラム・発表論文集,* **Vol.42,** 472-473, 2016年10月.
1252. **松田 智大, 田島 大暉, 吉田 玲於奈, 古川 華江, 山本 哲也, 古川 洋和, 佐藤 健二, 嶋田 洋徳, 境 泉洋, 上野 修一 :** とくしまの青少年に関する意識調査(1)― 自己肯定感と生活満足度に影響を与える要因の探索的研究 ―, *日本認知・行動療法学会大会プログラム・発表論文集,* **Vol.42,** 480-481, 2016年10月.
1253. **田島 大暉, 吉田 玲於奈, 松田 智大, 古川 華江, 山本 哲也, 古川 洋和, 佐藤 健二, 嶋田 洋徳, 境 泉洋, 上野 修一 :** とくしまの青少年に関する意識調査(2)― 生徒，学生の家庭における経験が家庭での居場所感に与える影響 ―, *日本認知・行動療法学会大会プログラム・発表論文集,* **Vol.42,** 482-483, 2016年10月.
1254. **平川 沙織, 境 泉洋, 野中 俊介, 岡崎 剛, 妹尾 香苗, 横瀬 洋輔, 稲畑 陽子, 牛尾 恵, 溝口 暁子 :** ひきこもり状態にある人の親に対するCRAFTプログラムの効果―個別CRAFT，集団CRAFT，自助グループの比較―, *日本認知・行動療法学会大会プログラム・発表論文集,* **Vol.42,** 484-485, 2016年10月.
1255. **鬼頭 有紀, 服鳥 秀幸, 境 泉洋 :** 居場所への参加がひきこもり経験者のレジリエンスに与える影響, *日本認知・行動療法学会大会プログラム・発表論文集,* **Vol.42,** 486-487, 2016年10月.
1256. **武田 知也, 高橋 奈央, 境 泉洋 :** 前頭葉機能が怒り喚起時の自動思考に及ぼす影響の検討, *第42回日本認知・行動療法学会,* **Vol.42,** 249-250, 2016年10月.
1257. **田中 佳 :** 「1793年8月10日，ルーヴル美術館の開館:展示内容と選択の背景」, *第171回(再編第46回)関西フランス史研究会例会,* 2016年10月.
1258. **山本 哲也 :** 認知行動療法における神経科学的知見の応用可能性(大会企画シンポジウム), *日本認知・行動療法学会第42回大会プログラム,* 27, 2016年10月.
1259. **山口 鉄生 :** 長期の運動習慣により誘導されるマイオカインの探索, *日本整形外科學會雜誌,* **Vol.90,** *No.8,* 1754, 2016年10月.
1260. **富塚 昌輝 :** 履歴のほころび，あるいは「未発の真理」の徴候, *日本近代文学会,* 2016年10月.
1261. **江頭 史華, 山本 真由美 :** 大学生における複数の感情生起場面および曖昧な場面の理解と自己統制, *中国四国心理学会論文集,* **Vol.49,** 63, 2016年10月.
1262. **伊藤 李歩, 山本 真由美 :** 大学生のAD/HD的行動特徴と過去および現在の養育態度認知との関連, *中国四国心理学会論文集,* **Vol.49,** 62, 2016年10月.
1263. **福森 崇貴 :** 医療従事者・支援者のストレスケア(シンポジウム), *第32回日本ストレス学会学術総会プログラム,* 2016年10月.
1264. **石橋 正浩, 内海 千種, 相澤 直樹, 齋藤 大輔 :** ロールシャッハ色彩反応の数とその形体質は課題中の脳活動の差に関与するか, *日本ロールシャッハ学会第20回大会(於:東京国際交流館),* 2016年11月.
1265. **川道 幸司, 鈴江 直人, 山口 鉄生 :** 膝前十字靭帯再建術後における筋萎縮と変性, *日本臨床スポーツ医学会誌,* **Vol.24,** *No.4,* S322, 2016年11月.
1266. **山本 哲也 :** ニューロイメージングを用いたうつ病の可視化と神経行動的介入方法の有用性(大会企画シンポジウム), *第59回日本脳循環代謝学会学術集会プログラム,* 27, 2016年11月.
1267. **山本 哲也 :** ニューロイメージングを用いたうつ病の可視化と神経行動的介入方法の有用性(招待講演), *脳循環代謝,* **Vol.28,** *No.2,* 291-295, 2016年11月.
1268. **上岡 義典, 織田 孝裕, 椎野 広久, 中山 俊一 :** 発達障がいの二次障がいへの対応∼アイデンティティ確立とキャリア支援∼(自主シンポジウム), *日本LD学会第25回大会,* 2016年11月.
1269. **中村 豊 :** 徳島における先史時代∼古代の畠作について, 2016年11月.
1270. **シートゲス オラフ :** 村上春樹というグローバル文学, *高知県立大学文化学部国際日本学レクチャーシリーズ第39号,* 2016年11月.
1271. **石川 みづき, 三浦 哉 :** 一過性の上肢有酸素運動が下血管内皮機能に及ぼす影響, *第45回四国理学療法士学会,* 2016年11月.
1272. **田村 靖明, 三浦 哉, 橋本 裕司, 石川 みづき, 東 亜弥子, 出口 憲市 :** 運動に伴う血管内皮機能の分析方法について, *第45回四国理学療法士学会,* 2016年11月.
1273. **Kota Hattori :** Topic modeling with TED talk, *統計理数研究所,* Nov. 2016.
1274. **佐藤 高則, 秋吉 研二, Ahmed Ibrahim Elhossany Elmarhomy, 武岡 大輔, 時久 栞, 井上 翔太, 小林 大起, 都築 弘充, 村中 貴恵, 森 健太朗, 小野 覚久, 山本 真由美, 中山 信太郎 :** 東日本大震災から学ぶ防災教育の実態と課題, *平成28年度全学FD 徳島大学教育カンファレンス 発表抄録集,* 38-39, 2016年12月.
1275. **藤島 賢吾, 福森 崇貴, 福田 スティーブ 利久 :** 日本語版Chronic Pain Acceptance Questionnaire-8(CPAQ-8J)の開発―慢性痛を抱えた大学生を対象として―, *日本心理学会第81回大会プログラム,* 2017年.
1276. **高場 ちひろ, 福森 崇貴 :** 青年期における諦めが精神的健康に及ぼす影響, *日本心理学会第81回大会プログラム,* 2017年.
1277. **谷口 早紀, 宮崎 厚子, 與儀 耕大, 門田 芳, 井下 真利, 多田 幸雄, 福森 崇貴, 大森 哲郎 :** 緩和ケアチーム体制の変化が臨床心理士の介入形態に及ぼす影響∼徳島大学病院でのチーム活動の検討から∼, *第30回日本サイコオンコロジー学会総会プログラム・抄録集,* 192, 2017年.
1278. **出口 憲市, 三浦 哉, 田村 靖明, 岡久 哲也, 後藤 強, 近藤 心, 古本 太希, 友成 健, 大澤 俊文, 邉見 達彦, 加藤 真介 :** 短時間のStep exercise trainingが高齢者の筋内脂肪量に及ぼす影響, *第11回徳島県立病院学会,* 2017年1月.
1279. **三浦 哉 :** 動脈硬化の予防/治療のための運動プログラム, *日本心臓リハビリテーション学会第1回四国地方会,* 2017年1月.
1280. **田村 靖明, 出口 憲市, 邉見 達彦, 三浦 哉, 橋本 祐司 :** 運動様式の異なる一過性の有酸素性運動が動脈機能に及ぼす影響, *第11回徳島県立病院学会,* 2017年1月.
1281. **山口 裕之 :** 『人をつなぐ対話の技術』から学ぶ組合活動, *全国大学高専教職員組合・書記の会,* 2017年2月.
1282. **山口 裕之 :** 研究者の立場から研究不正を考える, *第8回研究推進セミナー・第2回研究倫理啓発セミナー「研究者の立場から研究不正を考える」,* 2017年3月.
1283. **山口 裕之 :** コンディヤックの言語起源論再考, *科学研究費「ダイクシスの認識に関する日仏対照研究」(若手研究B・16K16834)による研究シンポジウム,* 2017年3月.
1284. **佐藤 充宏 :** とくしまチャレンジプログラム2016, *とくしまチャレンジプログラム 徳島県子どもの体力向上推進委員会,* 2016年6月.
1285. **川野 卓二, 宮田 政徳, 吉田 博, 久保田 祐歌, 金西 計英, 井戸 慶治, 齊藤 隆仁, 新原 将義 :** 徳島大学SIH道場∼アクティブ・ラーニング入門∼(平成29年度), 2017年2月.
1286. **松本 俊彦, 黒田 安計, 吉田 精次, 今井 航平, 境 泉洋, 山本 彩 :** CRAFTのアディクション問題に対する効果と応用可能性, *第112回日本精神神経学会学術総会,WS23,* 2016年6月.
1287. **佐藤 充宏, 行實 鉄平 :** みるスポーツに関連する授業と課題-スタジアムとみるスポーツを教材としたアクティブラーニングー, *第64回中国・四国地区大学教育研究会,* 17, 2016年6月.
1288. **S. Nonaka, Motohiro Sakai, A. Koyama *and* N. Kondo :** Evidence-based research for Hikikomori (Prolonged social withdrawal) in Japan., *31st International Congress of Psychology,* Jul. 2016.
1289. **井戸 慶治 :** (書評)松山寿一著『造形芸術と自然―ヴィンケルマンの世紀とシェリングのミュンヘン講演』(法政大学出版局，2015年), *シェリング年報, No.24,* 177-181, 2016年7月.
1290. **嶋田 洋徳, 境 泉洋, 猪爪 祐介, 日詰 正文, 坪田 知広, 丹野 義彦 :** 日本認知・行動療法学会会員に期待する地域社会のニーズ― 臨床現場では何が求められているのか―, *日本認知・行動療法学会大会プログラム・抄録集,* **Vol.42,** 66-67, 2016年10月.
1291. **野中 俊介, 境 泉洋, 平生 尚之, 小西 友, 野村 和孝, 山本 彩 :** 依存症者やひきこもり者の家族に対するCRAFTの応用― 型と機能の位置付け ―, *日本認知・行動療法学会大会プログラム・抄録集,* **Vol.42,** 86-87, 2016年10月.
1292. **境 泉洋 :** ワークショップ 若年者ひきこもり支援における認知・行動療法の活用:CRAFTを応用した家族支援, *日本認知・行動療法学会大会プログラム・発表論文集,* **Vol.42,** 516, 2016年10月.
1293. **衣川 仁 :** 新刊紹介 鰐淵寺文書研究会編『出雲鰐淵寺文書』, *日本史研究, No.650,* 82, 2016年10月.
1294. **邵 迎建 :** 張愛玲と日本文化, *『戦時上海グレーゾン』, No.421,* 237-239, 2017年2月.
1295. **秋吉 研二, Ahmed Ibrahim Elhossany Elmarhomy, 武岡 大輔, 時久 栞, 山本 真由美, 中山 信太郎, 佐藤 高則 :** 社会的弱者，特に外国人と女性の視点から学ぶ減災, *平成28年度総合科学教育部プロジェクト研究I 発表会,* 2017年2月.
1296. **上岡 義典 :** 障害学生支援についての思い, *日本K-ABCアセスメント学会会報, No.58,* 2, 2017年2月.
1297. **山口 裕之 :** 日本総中間管理職, *理(コトワリ), No.47,* 2-3, 2017年3月.
1298. **坂田 大輔 :** 実践を語る，実践を聞く 授業実践「震災からの復興を考える」, *全国社会科教育学会授業研究プロジェクト,* 2017年3月.
1299. **山本 哲也 :** ライフログアプリが適応的な思考・行動パターンの形成に及ぼす効果, *感情と思考の科学研究会第8回大会プログラム,* 6, 2017年3月.
1300. **田中 佳 :** 18世紀フランス美術の流通に関する研究-批評と版画を中心に, *『日本大学芸術学部 日本大学研究員研究報告書 第15回』,* 39-45, 2016年7月.
1301. **田久保 浩 :** 英文学と夏目漱石, *夏目漱石国際シンポジウム「漱石は世界をどう読んだか?/世界は漱石をどう読んでいるか?,* 2016年12月.
1302. **Hajime Miura, Yasuaki Tamura, Yuji Hashimoto, Miduki Ishikawa *and* Ayako Azuma :** Influence of acute sleep deprivation on the vascular endothelial function in the daytime, *The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine,* **Vol.5,** *No.6,* 448, Dec. 2016.
1303. **Yasuaki Tamura, Hajime Miura, Yuji Hashimoto, Miduki Ishikawa *and* Ayako Azuma :** Effects of acute interval exercises consisting of different exercise intensities on the vascular endothelial function, *The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine,* **Vol.5,** *No.6,* 453, Dec. 2016.
1304. **Mizuki Ishikawa, Hajime Miura, Yasuaki Tamura, Yuji Hashimoto *and* Ayako Azuma :** Effect of an acute aerobic arm-crank exercise on the vascular endothelial function of the upper and lower limbs, *The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine,* **Vol.5,** *No.6,* 453, Dec. 2016.
1305. **Kenichi Deguchi, Hajime Miura *and* Shinsuke Katoh :** Effect of acute repetition exercise on the energy metabolism and blood glucose concentration in obese type 2 diabetes patient, *The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine,* **Vol.5,** *No.6,* 461, Dec. 2016.
1306. **Ayako Azuma, Hajime Miura, Yasuaki Tamura, Mizuki Ishikawa *and* Yuji Hashimoto :** Acute effects of oral antioxidants on the vascular endothelial function under passive smoking, *The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine,* **Vol.5,** *No.6,* 530, Dec. 2016.
1307. **Yuji Hashimoto, Hajime Miura, Yasuaki Tamura, Ayako Azuma *and* Mizuki Ishikawa :** Effects of a single leg-cycling exercise on the vascular endothelial function, *The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine,* **Vol.5,** *No.6,* 562, Dec. 2016.
1308. **宮崎 隆義, 石川 榮作, 佐藤 征弥, 境 泉洋 :** グローバリズムとモラエス, --- モラエスが世界に広げた〈徳島の自然・人・心〉の再構築 ---, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.6,** *No.0,* 26-29, 徳島, 2016年12月.
1309. **秋吉 研二, Ahmed Ibrahim Elhossany Elmarhomy, 武岡 大輔, 時久 栞, 山本 真由美, 中山 信太郎, 佐藤 高則 :** 平成28年度プロジェクト研究I(佐藤グループ)報告書, --- 社会的弱者，特に外国人と女性の視点から学ぶ減災 ---, *平成28年度総合科学教育部プロジェクト研究I 報告書,* 1-11, 徳島, 2017年1月.
1310. **佐藤 充宏 :** 研究報告 6.健やかライフ・習慣化マップによる効果測定, *平成28年度スーパー食育スクール事業報告書,* 41-57, 2017年2月.
1311. **中村 豊, 川添 和暁, 久保 和士, 那須 浩郎, 中沢 道彦 :** 縄文/弥生移行期における農耕の実態解明に関する研究, 徳島市, 2017年3月.
1312. **植野 美彦, 澤田 麻衣子, 田島 俊郎, 田中 克哉, 白山 靖彦, 川添 和義, 外輪 健一郎, 中村 嘉利, 古屋 S. 玲 :** 平成28年度 徳島大学 総合教育センターアドミッション部門 報告書, *平成28年度 徳島大学 総合教育センターアドミッション部門 報告書,* 2017年3月.
1313. **Wolfgang Herbert *and* Dabrunz Dirk :** Japans Unterwelt. Reisen in das Reich der Yakuza, Berlin: Reimer, Apr. 2017.
1314. **竹田 晃, 大木 康, 田中 智行 :** 中国文化事典(担当項目:「金瓶梅」), 丸善出版, 2017年4月.
1315. **中村 豊 :** 列島西部における縄文晩期末大型石棒盛行の背景, 六一書房, 2017年5月.
1316. **永村 眞, 衣川 仁, ほか8名 :** 中世の門跡と公武権力, 戎光祥出版, 東京, 2017年6月.
1317. **Meredith Anne Stephens :** Supplementing extensive reading for Japanese EFL learners, Routledge, London, Jun. 2017.
1318. **山口 裕之 :** 「大学改革」という病, --- 学問の自由・財政基盤・競争主義から検証する ---, 明石書店, 東京, 2017年7月.
1319. **アーネスト L ロッシ, マーガレット O リアン, ヒレル M ザイトリン, 尾川 丈一, 廣瀬 春次, 上岡 義典 :** 催眠による治療-ミルトン・エリクソン言行録 第1巻-, 亀田ブックサービス, 新潟, 2017年9月.
1320. **アブー ジャアファルッ タバリー, 座喜 純, 岡島 稔 :** アブー ジャアファルッ タバリー 「歴史」 第一巻 時の始まりから洪水まで, アマゾンジャパン, 東京, 2017年9月.
1321. **アブー ジャアファルッ タバリー, 座喜 純, 岡島 稔 :** アブー ジャアファルッ タバリー 「歴史」 第二巻 アブラハムから出エジプトまで, アマゾンジャパン, 東京, 2017年12月.
1322. **坂田 大輔 :** 第3版 都道府県別日本の地理データマップ 6 中国・四国地方, --- 6．温暖な気候と豊かな自然，阿波踊りも有名 徳島県 ---, 株式会社 小峰書店, 東京, 2017年12月.
1323. **葭森 健介 :** 谷川道雄中国史論集 上·下, 汲古書院, 東京, 2017年12月.
1324. **山本 真由美, 金西 計英, 高橋 暁子 :** 発達心理学をアクティブに学ぶ, 北大路書房, 2017年12月.
1325. **熊坂 元大 :** 『未来の環境倫理学』, 勁草書房, 2018年3月.
1326. **山田 仁子 :** 色らしくない色Grayのカテゴリー形成, 開拓社, 2018年3月.
1327. **依岡 隆児 :** 読・書コミュニケーション入門∼読み書きの方法から読書会の実践へ∼, 教育出版センター, 東京, 2018年3月.
1328. **Meredith Anne Stephens :** Cultivating Bilingual Oracy and Literacy in L1 English-speaking Children Raised in Japan, JALT Bilingualism SIG, Mar. 2018.
1329. **葭森 健介 :** 安田二郎著≪六朝政治史研究≫評介, *中国史研究動態,* **Vol.2017,** *No.4,* 73-78, 2017年.
1330. **Wolfgang Herbert :** Feature: Schisma in der Unterwelt Japans: Niedergang des Hauses Yamaguchi?, *OAG Notizen,* **Vol.2017,** *No.5,* 9-29, 2017.
1331. **山口 裕之 :** 機械としての生命・神を演じる生命, *現代思想,* **Vol.45,** *No.9,* 170-187, 2017年.
1332. **山口 裕之 :** どうして「科学技術振興予算は今後，増えません」と断言できるのか, *全大教時報,* **Vol.41,** *No.2,* 13-28, 2017年.
1333. **安達 暢, 小原 繁, 山口 鉄生 :** 持久性運動後の血糖変動から糖尿病リスクを検出できるか?, *ランニング学研究,* **Vol.29,** *No.1,* 1-15, 2017年.
1334. **山本 哲也 :** ニューロイメージングを用いたうつ病の可視化と神経行動的介入方法の有用性, *脳循環代謝,* **Vol.28,** *No.2,* 291-295, 2017年.
1335. **熊坂 元大 :** 『動物のいのち』におけるエリザベス・コステロの振る舞いから考える交感と受傷性の倫理, *環境思想・教育研究, No.10,* 136-143, 2017年.
1336. **川道 幸司, 山口 鉄生, 宮脇 鈴子, 岡本 和久, 植村 直子, 髙田 信二郎 :** 健常者における下肢骨格筋の筋硬度の特性∼超音波エラストグラフィを利用した筋硬度の解析∼, *The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine,* **Vol.54,** *No.10,* 800-807, 2017年.
1337. **荒武 達朗 :** "闘争の果実"と農村経済 : 1945-47年山東省南東部, *中国研究月報,* **Vol.71,** *No.10,* 1-16, 2017年.
1338. **Meredith Anne Stephens :** Sharing Suzanne Kamata's A Girls' Guide to the Islands with EFL students, *Literature in Language Teaching,* **Vol.6,** *No.2,* 32-42, 2017.
1339. **Meredith Anne Stephens :** Applying the Skill of Inferring to Learning Vocabulary: A Call to Move from Details to Discourse, *Critical Thinking in Language Learning,* **Vol.4,** 12-28, 2017.
1340. **田村 靖明, 三浦 哉, 出口 憲市, 東 亜弥子, 橋本 祐司, 石川 みづき :** レペティション形式の有酸素性運動が血管内皮機能に及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.66,** *No.6,* 437-444, 2017年.
1341. **Izumi Nagashima, Kotaro Takeda, Yutaka Sato, Hideki Mochizuki, Yusuke Harada *and* Nobuaki Shimoda :** Difference in response times on hand mental rotation task between the back and palm of the hand in elderly individuals, *Journal of Ergonomic Technology,* **Vol.17,** 2017.
1342. **Naoki Aizawa, Masahiro Ishibashi, Yugo Nakamura, Chigusa Uchiumi, Kiyoshi Makita *and* Asahiro Iwakiri :** NearInfrared Spectroscopy Detects Prefrontal Activities During Rorschach Inkblot Method, *The Japanese Psychological Research,* 1-9, 2018.
1343. **Motoyoshi Miyama, Azusa Uematsu, Tatsuya Urata, Hiroya Endo, Hirokazu Arai, Kentaro Nakatsuka *and* Masanobu Araki :** Stroke Characteristics of Lifesaving Maximal Board Paddling: A Comparison of Japanese Elite and Sub-elite Paddlers, *International Journal of Sport and Health Science,* **Vol.16,** 211-219, 2018.
1344. **川瀬 公美子, 中野 晋, 内海 千種 :** 災害支援者をより活用するための受援体制のあり方, --- 公立学校の派遣スクールカウンセラーの受け入れ方法の提案 ---, *21世紀の南海地震と防災,* **Vol.12,** 73-78, 2018年.
1345. **Takaki Fukumori, Atsuko Miyazaki, Chihiro Takaba, Saki Taniguchi *and* Mariko Asai :** Cognitive reactions of nurses exposed to cancer patients' traumatic experiences: A qualitative study to identify triggers of the onset of compassion fatigue., *Psycho-Oncology,* **Vol.27,** *No.2,* 620-625, 2018.
1346. **大久保 智生, 吉井 匡, 長尾 貴志, 相原 幸太, 川田 佳亮, 高橋 護, 松嶋 秀明, 佐藤 健二, 石川 隆行, 澤田 匡人, 永房 典之, 堀 健二, 菊池 浩史 :** 少年院在院者と一般の青少年における万引きをはじめとした窃盗に関する要因の検討:少年の窃盗に関する新たな体系的な教育プログラムの開発に向けて, *矯正教育研究,* **Vol.63,** 143-150, 2018年.
1347. **山内 暁彦 :** フィリップ・K・ディックの『高い城の男』における個人の意思と諷刺の様態 — チルダン氏と田上氏を中心に —, *ハイペリオン,* **Vol.64,** 1-19, 2018年.
1348. **Meredith Anne Stephens, Chiera Antonella *and* Kohji Nakashima :** Internship in an Australian High School, --- Teaching Japanese Language through Japanese Art ---, *Hyperion,* **Vol.64,** 49-60, 2018.
1349. **山口 裕之 :** 『人をつなぐ対話の技術』から学ぶ組合活動, *全大教時報,* **Vol.41,** *No.1,* 28-67, 2017年.
1350. **中村 豊 :** 徳島平野における縄文/弥生移行期の遺跡立地の特徴, *青藍, No.12,* 5-15, 2017年.
1351. **Kota Hattori *and* Akihiro Tsukamoto :** Is there any seasonal trend in restaurants?, *Papers and Proceedings of the Geographic Information Systems Association,* 2017.
1352. **佐藤 裕, 山根 直人 :** 小学生の読みにおける音韻処理の発達的変化 -語彙判断・押韻判断処理における脳処理からの検討-, *明治安田こころの健康財団 2016年度研究助成 論文集,* **Vol.52,** 70-78, 2017年.
1353. **坂田 大輔 :** 考える力を高める「難問・良問」チャレンジ 〈日清・日露戦争∼第二次世界大戦〉号外新聞!どちらがよく売れる?, *社会科教育,* **Vol.54,** *No.11,* 56-57, 2017年.
1354. **中村 豊 :** レプリカ法-ミクロの世界から食生活をのぞく-, *自然科学と考古学-科学の力で解き明かす古の暮らし-,* 69-78, 2017年.
1355. **中村 豊 :** 四国地方の集落と遺跡群-沖積平野に立地する後晩期集落の一考察-, *縄文文化の繁栄と衰退Ⅳ-後晩期集落と地域社会の広域比較-,* 37-44, 2017年.
1356. **依岡 隆児 :** 書くことと描くこと∼ギュンター・グラスと造形芸術, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.25,** 23-34, 2017年.
1357. **田島 大暉, 松田 智大, 吉田 玲於奈, 古川 華江, 山本 哲也, 古川 洋和, 佐藤 健二, 嶋田 洋徳, 境 泉洋 :** 中高生の居場所感・自己肯定感・生活満足度に影響を与える要因の検討 : とくしまの青少年に関する意識調査より, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.25,** 17-22, 2017年.
1358. **永瀬 努, 佐藤 健二 :** トラウマの有無とワーキングメモリ容量との関連, *徳島大学人間科学研究,* **Vol.25,** 1-6, 2017年.
1359. **山口 裕之 :** 人文系学部は廃止?, --- 日本の大学改革の現状と課題 ---, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.25,** 148-158, 2017年.
1360. **佐久間 亮 :** 英領マラヤ野生動物保護調査委員会と海峡植民地およびマレー非連合州世論, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.25,** 1-26, 2017年.
1361. **新田 元規 :** 明末清初における于謙の評価問題, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究, No.25,* 86-147, 2017年.
1362. **田久保 浩 :** デラクルスカ派の詩における感受性のイデオロギーと十八世紀メディア, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.25,** 1-22, 2017年.
1363. **田島 俊郎 :** 芥川龍之介の『藪の中』と『ポンチュー伯の娘』, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.25,** 31-54, 2017年.
1364. **荒武 達朗 :** 戦火の土地改革 : 1945-48年山東省濱海区地域社会の変動, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.25,** 27-67, 2017年.
1365. **田中 佳 :** 王室建造物局総監ダンジヴィレ伯爵の私的注文絵画, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.25,** 68-85, 2017年.
1366. **堤 和博 :** 『蜻蛉日記』上巻前半部の長歌贈答をめぐる考察, *言語文化研究徳島大学総合科学部,* **Vol.25,** 1-29, 2017年.
1367. **大久保 智生, 吉井 匡, 高橋 護, 川田 佳亮, 相原 幸太, 長尾 貴志, 澤田 匡人, 永房 典之, 石川 隆行, 佐藤 健二, 松嶋 秀明, 菊池 浩史, 堀 健二, 相本 茉樹, 田中 拓, 松井 創 :** 少年院在院者の万引きをはじめとした窃盗に関する意識の検討 : 矯正教育プログラム開発のための意識調査から, *香川大学教育学部研究報告. 第1部 = Memoirs of the Faculty of Education Kagawa University. 香川大学教育学部 編,* **Vol.149,** 15-26, 2018年.
1368. **東 亜弥子, 三浦 哉, 石川 みづき, 平原 有紗 :** 若年成人男性の喫煙習慣が動脈機能に及ぼす影響について, *四国大学人間生活科学研究所年報,* **Vol.66,** *No.11,* 1-6, 2018年.
1369. **ヘルベルト ウォルフガング :** 空手道と瞑想(マインドフルネス), *徳島大学大学開放実践センター紀要,* **Vol.27,** *No.3,* 31-39, 2018年.
1370. **井戸 慶治 :** 松山俘虜収容所(1914-1917)の捕虜待遇に関するドイツ兵捕虜の見解, *『異文化に照らし出された四国∼外国語文献の調査・研究から∼』平成29年度総合科学部創成研究プロジェクト経費・地域創生総合科学推進報告書,* 5-15, 2018年.
1371. **依岡 隆児 :** 旧制高等学校講師エーバースマイアーの見た四国, *平成29年度研究計総合科学部創生研究プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進 報告書『異文化に照らし出された四国 ∼外国語文献の調査・研究から∼』,* 16-28, 2018年.
1372. **衣川 仁 :** 西田友広著『悪党召し捕りの中世』, *週刊読書人, No.3189,* 2017年.
1373. **中村 豊 :** 2016年の考古学界の動向 弥生時代(中国・四国), *月刊考古学ジャーナル, No.699,* 57-58, 2017年.
1374. **中村 豊 :** 徳島市三谷遺跡の発掘調査-縄文弥生移行期の研究-, *月刊考古学ジャーナル, No.702,* 34-35, 2017年.
1375. **吉岡 宏祐 :** Masaki Kawashima, American History, Race and the Struggle for Equality: An Unfinished Journey (Palgrave Macmillan, 2017), *新刊紹介:アメリカ学会会報, No.195,* 4, 2017年.
1376. **Wolfgang Herbert :** Himmel, Hölle, Fegefeuer. Philip C. Almonds diachroner Spaziergang durch die im Abendland ersonnenen Nachtodwelten, *literaturkritik.de. rezensionsforum. Ein Beitrag aus der Mittelalter-Redaktion der Universität Marburg,* 2017.
1377. **福森 崇貴 :** 日本心理臨床学会第36回大会 自主シンポジウム「がん医療における心理臨床∼がん医療で働く魅力∼」に参加して, *日本サイコオンコロジー学会ニューズレター,* **Vol.92,** 6, 2018年.
1378. **桑原 恵 :** 泉州の尊攘家と讃岐, *郷土東かがわ, No.85,* 19-23, 2018年.
1379. **阪間 稔, 中山 信太郎, 佐瀬 卓也, 西澤 邦秀, 佐藤 一雄, 松本 絵里佳, 坂口 由貴子, 長野 裕介, 誉田 栄一, 山本 真由美, 吉田 みどり, 桑原 義典, 三浦 哉, 小野 覚久, 荒木 秀夫, 紀之定 和代, 田中 耕市 :** 徳島大学における原子力災害復興住民支援プロジェクト放射線教育・運動指導・発達支援の統合プログラムの紹介, *放射線生物研究,* **Vol.52,** *No.1,* 95-114, 2017年4月.
1380. **山本 哲也 :** Walking in the City of Bridges, *心理学ワールド,* **Vol.77,** 38, 2017年4月.
1381. **新田 元規 :** 四書五経，天の祭祀，君主の即位，死の儀礼，祖先祭祀, *中国文化事典編集委員会〔編〕『中国文化事典』(丸善),* 212-221, 2017年4月.
1382. **富塚 昌輝, 小森 陽一, 飯田 祐子, 五味渕 典嗣, 佐藤 泉 :** 「大町桂月」「尾崎紅葉」「義理」, *漱石辞典,* 2017年5月.
1383. **福森 崇貴 :** 心理士のストレス (特集 医療従事者・支援者のストレスケア), *精神科,* **Vol.30,** *No.6,* 543-547, 2017年6月.
1384. **田中 佳 :** 服部春彦著『文化財の併合―フランス革命とナポレオン―』(書評), *西洋史学,* **Vol.263,** 69-71, 2017年6月.
1385. **山本 哲也 :** 脳科学はメンタルヘルスの理解と保持増進に寄与する, *ヘルスサイコロジスト,* **Vol.73,** 1, 2017年7月.
1386. **熊坂 元大 :** 生活と環境を守るための知恵と活動, *環境倫理, No.1,* 171-252, 2017年8月.
1387. **荒武 達朗 :** 書評 山本真著『近現代中国における社会と国家 : 福建省での革命,行政の制度化,戦時動員』, *中国研究月報,* **Vol.71,** *No.9,* 28-31, 2017年9月.
1388. **山口 裕之 :** 書評「金森修・塚原東吾編『科学技術をめぐる抗争』岩波書店」, *フランス哲学・思想研究,* **Vol.22,** 330-333, 2017年9月.
1389. **山本 哲也 :** 臨床応用を学ぶ : 神経認知療法・神経行動療法 (特集 もっと知りたいあなたのための認知行動療法ガイド) -- (神経科学), *臨床心理学,* **Vol.18,** *No.1,* 45-47, 2018年1月.
1390. **山口 裕之 :** 書評・根本彰『情報リテラシーのための図書館』みすず書房, *徳島新聞,* 2018年1月.
1391. **山本 哲也 :** 神経認知療法ー神経科学は認知行動療法を増強するー, *認知療法研究,* **Vol.11,** *No.1,* 13-22, 2018年3月.
1392. **山口 裕之 :** 書評・池内了『科学者と軍事研究』岩波新書, *しんぶん赤旗,* 2018年3月.
1393. **Hajime Miura, Yasuaki Tamura, Yuji Hashimoto, Miduki Ishikawa, Ayako Azuma *and* Kenichi Deguchi :** Acute electrical muscle stimulation of the lower extremities enhances the vascular endothelial function, *64th American College of Sports and Medicine Annual Meeting,* May 2017.
1394. **Yasuaki Tamura, Hajime Miura, Kenichi Deguchi, Miduki Ishikawa, Yuji Hashimoto *and* Ayako Azuma :** Effects of acute aerobic repetition exercises on the vascular endothelial function, *64th American College of Sports and Medicine Annual Meeting,* May 2017.
1395. **邵 迎建 :** 文学が彼女たちを裏切ったのか, --- 林奕含『房思琪の初恋楽園』を読む ---, *第十三回中国女性文学学術検討会,* 中国長春, 2017年6月.
1396. **Masahiro Ishibashi, Chigusa Uchiumi, Naoki Aizawa, Kiyoshi Makita, Hirotoshi Hiraishi *and* Daisuke N. Saito :** Do the Rorschach Form Quality variables relate to brain hemodynamics during the Rorschach task?, *XX International Congress of Rorschach and Projective Methods,* Jul. 2017.
1397. **Motohiro Kumasaka :** Anthropocentrism and Anthropomorphism in Japanese Environmental /Animal Thought, *International Association of Japanese Philosophy 2017 Conference Globalizing Japanese Philosophy: From East Asia to the World,* Jul. 2017.
1398. **Takaki Fukumori, Atsuko Miyazaki, Chihiro Takaba, Saki Taniguchi *and* Mariko Asai :** Nurses thoughts in response to witnessing the traumatic experience of cancer patients: Frequency of cognitive reactions in the development of compassion fatigue, *Psycho-Oncology,* **Vol.26,** *No.Supplement 3,* 148-149, Aug. 2017.
1399. **葭森 健介 :** 魏晋南北朝史研究的成果与展望, --- 日中韓三国的学術交流二十五年 ---, *魏晋南北朝史学会第12回年会,* **Vol.12,** 中国 邯鄲, 2017年8月.
1400. **葭森 健介 :** 中国史上的≪中世紀≫, --- 従世界史来看中国的中世紀 ---, *中国社会科学院歴史研究所秦漢史系列講座,* 北京, 2017年8月.
1401. **依岡 隆児 :** 文学と「核」についての日独比較, *Japanese studies conferences: Japan-premodern, modern and contemporary 4-6 September 2017 ``Dimitrie Cantemir'' Christian University, Bucharest Romania,* ブカレスト市, 2017年9月.
1402. **富塚 昌輝 :** 日本近代文学における巡査表象の研究, *The 4th International Conference of BK21+ Project,* 2017年10月.
1403. **荒武 達朗 :** 嘉義「灣生」的口述歷史 コメンテーター, *嘉義研究国際シンポジウム,* 嘉義, 2017年10月.
1404. **Wolfgang Herbert :** Aus Okinawa nach Olympia. Geschichte, Metamorphosen und Zukunft des Karate-dô., *Universität Wien. Institut für Ostasienwissenschaften. Japanorama 2018,* Wien, Mar. 2018.
1405. **塚本 章宏, 服部 恒太 :** 追跡!バックパッカー24時 Tracking backpackers 24/7, *第13回ESRIコミュニティフォーラム2017,* 2017年5月.
1406. **塩川 奈々美, 塚本 章宏, 服部 恒太, 林 琳, 岸江 信介 :** 教えて!あなたの地域の``○○焼き'', *第13回ESRIコミュニティフォーラム2017,* 2017年5月.
1407. **富塚 昌輝 :** 一九九五年の「たけくらべ」―伊藤たかみ「助手席にて，グルグル・ダンスを踊って」をめぐって, *日本近代文学会,* 2017年5月.
1408. **森 和之, 田村 靖明, 三浦 哉, 出口 憲市 :** 一過性の神経筋電気刺激が動脈機能に及ぼす影響, *第52回日本理学療法士学会,* 2017年5月.
1409. **出口 憲市, 三浦 哉, 田村 靖明, 岡久 哲也, 近藤 心, 古本 太希, 友成 健, 加藤 真介 :** ステップエクササイズによるトレーニングが高齢者の身体組成へ及ぼす影響, *第52回日本理学療法士学会,* 2017年5月.
1410. **田村 靖明, 三浦 哉, 出口 憲市 :** 持久的運動に対して総仕事量を減少させたレペティション運動が動脈機能に及ぼす影響, *第52回日本理学療法士学会,* 2017年5月.
1411. **依岡 隆児 :** 森鴎外と多和田葉子∼浮遊感覚をめぐって, *日本比較文学会第79回全国大会(山形大学),* 2017年6月.
1412. **山本 哲也 :** メンタルヘルス対策に役立つ脳科学研究(基調講演), *早稲田大学人間総合研究センター,* 8, 2017年7月.
1413. **Olaf Schiedges :** Zur Struktur des Raums in den Texten von Murakami Haruki, *Zentrum für Japan Studien in Kyoto/Deutschsprachige Japanologie in Kansai,* Jul. 2017.
1414. **Kurihara Danielle *and* Meredith Anne Stephens :** The advantages of listening to stories read aloud over listening to stories online, *The fourth world congress on extensive reading, Tokyo. Japan,* Aug. 2017.
1415. **佐藤 高則, 中山 信太郎, 山本 真由美 :** 東日本大震災被災地支援と連携したAL型大学院教育, *SPODフォーラム2017 プログラム,* P-23, 2017年8月.
1416. **齋藤 大輔, Minyoung Jung, 内海 千種, 相澤 直樹, 牧田 潔, 中村 有吾, 平石 博敏, 石橋 正浩 :** 投影法課題における反応内容を反映した神経基盤, *日本心理学会第 81 回大会,* 2017年9月.
1417. **川瀬 公美子, 中野 晋, 内海 千種 :** スクールカウンセラーの被災地支援業務に関する意識調査, *日本安全教育学会第18回大会,* 2017年9月.
1418. **山口 裕之 :** 金森修の最後の仕事:『科学技術をめぐる抗争』, *提案型ワークショップ「金森修の科学思想史とエピステモロジーのこれから」,* 2017年9月.
1419. **山本 哲也 :** メンタルヘルスの理解と保持増進に寄与する脳科学(招待講演), *日本健康心理学会第30回記念大会プログラム,* 46, 2017年9月.
1420. **山本 哲也, 吉本 潤一郎 :** 人工知能とライフログを活用したQOL向上のための行動変容法, *日本健康心理学会第30回記念大会発表論文集,* 126, 2017年9月.
1421. **三浦 哉, 田村 靖明, 石川 みづき, 出口 憲市, 東 亜弥子 :** 異なる周波帯の下肢への電気刺激が血管内皮機能に及ぼす影響, *第72回日本体力医学会大会,* 2017年9月.
1422. **石川 みづき, 三浦 哉, 田村 靖明, 東 亜弥子 :** 上肢の一過性の有酸素性運動が上肢および下肢の血管内皮機能に及ぼす影響, *第72回日本体力医学会大会,* 2017年9月.
1423. **東亜 弥子, 三浦 哉, 田村 靖明, 橋本 祐司, 石川 みづき :** 一過性の騒音暴露が血管内皮機能に及ぼす影響, *第72回日本体力医学会大会,* 2017年9月.
1424. **田村 靖明, 三浦 哉, 出口 憲市, 東 亜弥子, 橋本 祐司, 石川 みづき :** 一過性のレペティション形式の運動が血管内皮機能に及ぼす影響, *第72回日本体力医学会大会,* 2017年9月.
1425. **森 和之, 三浦 哉, 田村 靖明, 出口 憲市, 橋本 祐司, 小泉 貴裕 :** 血液透析患者の血管内皮機能の改善を目指した筋電気刺激の可能性, *第72回日本体力医学会大会,* 2017年9月.
1426. **山本 哲也 :** 認知神経科学に基づく精神疾患の脳病態解明と介入方法の創出(公募シンポジウム), *日本心理学会第81回大会プログラム,* 39, 2017年9月.
1427. **山本 哲也, 吉本 潤一郎 :** 人工知能とライフログの活用はライフスタイルを可視化する, *日本心理学会第81回大会発表論文集,* 377, 2017年9月.
1428. **松浦 可苗, 川端 正志, 境 泉洋, 大森 哲郎 :** 休職中の反復性うつ病の男性に対する認知行動療法, *第43回日本認知・行動療法学会,* 2017年9月.
1429. **山本 哲也 :** 科学技術は認知行動療法を拡張する(小講演), *日本認知・行動療法学会第43回大会プログラム,* 53, 2017年9月.
1430. **新田 元規 :** 費密『弘道書』の「道統」「道脈」論における明代思想の継承, *日本中国学会第69回大会(山形大学),* 2017年10月.
1431. **上岡 義典, 島 治伸, 上岡 千世, 椎野 広久 :** 保護者に対する発達・知能検査結果のフィードバックについての検討∼児童デイサービス・放課後児童デイサービス利用保護者への予備調査から∼, *日本LD学会第26回大会,* 2017年10月.
1432. **上岡 義典, 織田 孝裕, 椎野 広久 :** 発達障がいの二次障がいへの対応-アイデンティティ確立とキャリア支援，その2-(自主シンポジウム), *日本LD学会第26回大会,* 2017年10月.
1433. **Ayami Yoshida :** Masculinity Denied in Jennifer Johnston's How Many Miles to Babylon?, *IASIL Japan The 34th International Conference,* Oct. 2017.
1434. **中村 豊 :** 徳島・吉野川下流域における先史・古代の農耕について, *地方史研究協議会大会,* 2017年10月.
1435. **福森 崇貴 :** がん医療で心理学が貢献できること∼がん医療従事者を支えるために∼(シンポジウム「現代社会の問題に心理学はどんな貢献ができるか?」), *中四国心理学会第73回大会プログラム,* 9, 2017年11月.
1436. **出口 憲市, 三浦 哉, 田村 靖明, 加藤 真介 :** 短時間のステップエクササイズトレーニングが高齢肥満者の筋内脂肪量に及ぼす影響, *第46回四国理学療法士学会,* 2017年11月.
1437. **田村 靖明, 三浦 哉, 出口 憲市 :** 高強度運動および完全休息で構成されるレペティション形式の一過性運動が動脈機能および呼吸循環応答に及ぼす影響, *第46回四国理学療法士学会,* 2017年11月.
1438. **Kota Hattori :** Does this crepe disappoint you?, *統計理数理数研究所,* Nov. 2017.
1439. **福森 崇貴 :** がん医療領域で研究を行う(自主シンポジウム「がん医療における心理臨床∼がん医療で働く魅力∼」), *日本心理臨床学会第36回大会プログラム,* 2017年11月.
1440. **中村 豊 :** 四国地方の集落と遺跡群, 2017年11月.
1441. **三浦 哉, 石川 みづき :** 一過性の下肢への電気刺激と低強度の持久的運動の併用が血管内皮機能に及ぼす影響, *第4回日本骨格筋電気刺激研究会学術集会,* 2017年11月.
1442. **山口 裕之 :** 「大学改革」の現状と今後の大学の役割, *香川の教育をよくする県民会議総会,* 2017年12月.
1443. **川瀬 公美子, 中野 晋, 内海 千種 :** 災害支援者をより活用するための受援体制のあり方-公立学校の派遣スクールカウンセラーの 受け入れ方法の提案-, *自然災害フォーラム&第12回南海地震四国地域学術シンポジウム,* 2018年.
1444. **佐藤 高則, Gantulga Uuganbaatar, Erdenebat Erdenedalai, 岡 里美, 谷口 智紀, 平田 晶子, 藤巻 晃, 山本 真由美, 中山 信太郎 :** 東日本大震災被災地支援と連携したPBL型大学院教育, *平成29年度全学FD 徳島大学教育カンファレンス 発表抄録集,* 46-47, 2018年1月.
1445. **山口 裕之 :** 「大学改革という病」をどう治すか, *春闘フォーラム,* 2018年1月.
1446. **山口 裕之 :** 競争しなくても生きていける社会へ, *教養教育研究開発プロジェクト企画シンポジウム,* 2018年2月.
1447. **佐藤 充宏 :** とくしまチャレンジプログラム2017, *とくしまチャレンジプログラム 徳島県子どもの体力向上推進委員会,* 2017年7月.
1448. **田中 佳 :** 「とくしま食のパレット-春-」展(ホスピタル・ギャラリーbe展示), 2018年1月.
1449. **川野 卓二, 宮田 政徳, 吉田 博, 金西 計英, 井戸 慶治, 齊藤 隆仁, 新原 将義, 上田 勇仁 :** 徳島大学SIH道場∼アクティブ・ラーニング入門∼(平成30年度), 2018年2月.
1450. **佐藤 充宏 :** スポーツ少年団の困ったは，みどりにお任せ!第1回後継者がいない!そうなる前にリーダー育成を, *Sports Japan,* **Vol.31,** *No.321,* 42-43, 2017年5月.
1451. **佐藤 充宏 :** 世界最大の生涯スポーツの国際大会, *いのち輝く, No.85,* 6-7, 2017年5月.
1452. **上岡 義典 :** 設立当時を振り返る∼徳島K-ABCアセスメント研究会∼, *日本K-ABCアセスメント学会会報, No.59,* 6, 2017年5月.
1453. **邵 迎建 :** 是誰辜負了她們--讀林奕含《房思琪的初戀樂園》, 2017年7月.
1454. **塚本 章宏, 中村 豊, 河原崎 貴光, 佐原 理 :** UAV/GISの空撮技術による遺構の3次元デジタルアーカイブ構築と地域での活用に関する研究, *研究推進FD「つながりをひろげる-総合科学部における融合研究の推進に向けて」 (主催:社会総合科学域研究推進室・総合科学部FD委員会),* 2018年2月.
1455. **Gantulga Uuganbaatar, Erdenebat Erdenedalai, 岡 里美, 谷口 智紀, 平田 晶子, 藤巻 晃, 山本 真由美, 中山 信太郎, 佐藤 高則 :** 大震災に備える放射線・防災教育 ∼留学生および日本人学生に向けて∼, *平成29年度総合科学教育部プロジェクト研究I 成果発表会兼FDプログラム,* 2018年2月.
1456. **Kota Hattori :** Are you stuck? - How to ask questions on Stack Overflow, *Fukuoka R,* Mar. 2018.
1457. **山本 哲也 :** 機械学習を活用したライフスタイルの可視化と制御, *感情と思考の科学研究会第10回大会プログラム,* 6, 2018年3月.
1458. **山本 哲也 :** 「一般社団法人 日本認知・行動療法学会」の活動報告, *精神医学,* **Vol.59,** *No.7,* 687, 2017年7月.
1459. **田中 佳 :** 「奨励制作」の背景に関する一考察ーダンジヴィレの個人コレクションと私的注文ー(18世紀フランス美術の流通に関する研究-批評と版画を中心に), *『日本大学芸術学部 日本大学研究員研究報告書 第16回』,* 48-54, 2017年7月.
1460. **宮崎 隆義, 石川 榮作, 佐藤 征弥, 境 泉洋 :** 平成28年度徳島大学総合科学部部局長裁量経費 総合科学部創生研究プロジェクト実践報告, --- モラエス顕彰による地方創生プロジェクト ---, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.7,** 16-20, 徳島, 2017年12月.
1461. **Gantulga Uuganbaatar, Erdenebat Erdenedalai, 岡 里美, 谷口 智紀, 平田 晶子, 藤巻 晃, 山本 真由美, 中山 信太郎, 佐藤 高則 :** 平成29年度プロジェクト研究I(佐藤グループ)報告書, --- 大震災に備える放射線・防災教育 ∼留学生および日本人学生に向けて∼ ---, *平成29年度総合科学教育部プロジェクト研究I 報告書,* 1-12, 徳島, 2018年1月.
1462. **佐藤 高則, 山本 真由美, 中山 信太郎 :** 大震災に備える放射線・防災教育 ∼留学生および日本人学生に向けて∼, *平成29年度プロジェクト研究 授業実施報告書,* 1, 徳島, 2018年2月.
1463. **井戸 慶治, 依岡 隆児 :** 徳島読書人が選ぶ魅惑の31冊, *徳島読書人が選ぶ魅惑の31冊,* 1-8, 徳島, 2018年3月.
1464. **丸山 真史, 石丸 恵利子, 川添 和暁, 那須 浩郎, 久保 禎子, 中沢 道彦, 中村 豊, 高島 芳弘, 中尾 賢一, 久保 和士, 勝浦 康守 :** 三谷遺跡 本文分冊・自然遺物編, *三谷遺跡,* 2018年3月.
1465. **植野 美彦, 澤田 麻衣子, 荒武 達朗, 橋本 一郎, 二川 健, 安井 敏之, 浜田 賢一, 白山 靖彦, 山田 健一, 北條 昌秀, 音井 威重, 古屋 S. 玲, 関 陽介 :** 平成29年度 徳島大学総合教育センターアドミッション部門 報告書, *平成29年度 徳島大学総合教育センターアドミッション部門 報告書,* 2018年3月.
1466. **依岡 隆児, 他4人 :** 『異文化に照らし出された四国 ∼外国語文献の調査・研究から∼』依岡隆児・編, *平成29年度研究計総合科学部創生研究プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進 報告書,* 1-62, 徳島, 2018年3月.
1467. **アブー ジャアファルッ タバリー, 座喜 純, 岡島 稔 :** アブー ジャアファルッ タバリー 「歴史」 第三巻 イスラエル王国の興亡, アマゾンジャパン, 東京, 2018年4月.
1468. **Chicha-Castex Celine, 村上 哲, 田中 佳, 田中 麻野 :** 『ピカソ フランス国立図書館版画コレクション』(展覧会カタログ翻訳), 「ピカソ フランス国立図書館版画コレクション」展カタログ委員会, 2018年4月.
1469. **田中 智行 :** 新訳 金瓶梅 上巻, 鳥影社, 諏訪, 2018年4月.
1470. **アブー ジャアファルッ タバリー, 座喜 純, 岡島 稔 :** アブー ジャアファルッ タバリー 「歴史」 第四巻 ペルシャ諸王, アマゾンジャパン, 東京, 2018年5月.
1471. **山本 哲也 :** 第8章強迫症, 金子書房, 東京, 2018年8月.
1472. **山本 哲也 :** 第10章抑うつ, 金子書房, 東京, 2018年8月.
1473. **山本 哲也 :** 第16章 科学技術の適用と将来の動向, 金子書房, 東京, 2018年10月.
1474. **中村 豊 :** 稲作主体でない複合的農耕の探究, 日本考古学協会2018年度静岡大会実行委員会, 静岡市, 2018年10月.
1475. **中村 豊 :** 徳島・吉野川下流域における先史・古代の農耕について, 雄山閣, 2018年10月.
1476. **富塚 昌輝, 井原 あや, 梅澤 亜由美, 大木 志門, 大原 祐治 :** 〈私〉の旅日記―坪内逍遙「旅ごろも」, 2018年10月.
1477. **神田 秀幸, 津村 秀樹 :** 学校保健と思春期の健康(分担執筆). 岸玲子(監), NEW予防医学・公衆衛生学改訂(第4版), 南江堂, 2018年11月.
1478. **近世美術研究会(編), 木村 三郎, ほか, 田中 佳 :** イメージ制作の場と環境―西洋近世・近代美術史における図像学と美術理論 (担当:「ピエール・ジュリアン≪プッサン像≫(ルーヴル美術館)――アンシァン・レジーム末期の偉人像表現をめぐって――」271-290頁), 中央公論美術出版, 東京, 2018年12月.
1479. **Hirokazu Kanazawa *and* Wolfgang Herbert :** Kanazawa - Im Zeichen des Tigers. Autobiographie eines Karate-Pioniers. 2. verbesserte Aufl., Dec. 2018.
1480. **佐藤 裕 :** 障害種別による発達特性と関わりについて:聴覚障害・言語障害, in 新しい教職教育講座⑤特別支援教育( 堀家由姫代・原幸一編), 4章2節, ミネルヴァ書房, 2019年2月.
1481. **内海 千種 :** 第10章「特別支援教育に関わる危機管理」,原幸一/堀家由妃代(編著)『特別支援教育』, ミネルヴァ書房, 2019年2月.
1482. **佐藤 裕 :** 乳幼児の音声知覚の発達, in 子どもの音声(麦谷綾子編著), 2章1節, 株式会社 コロナ社, 2019年3月.
1483. **Murillo-Rodriguez Eric, Tetsuya Yamamoto, Veras Barciela André, Rocha Barbosa Nuno, Telles-Correira Diogo, Machado Sérgio, Monteiro Diogo, Budde Henning *and* Torterolo Pablo :** 8. Sleep Disorders and Genes, Academic Press, Tokyo, Mar. 2019.
1484. **Mizuki Ikeda, Junji Deguchi, Shota Fukushima, Ai Qingyu, Norihiro Katayama, Hajime Miura *and* Yasuo Oyama :** Some adverse actions of chlorothalonil at sublethal levels in rat thymic lymphocytes: Its relation to Zn2+, *Environmental Toxicology and Pharmacology,* **Vol.59,** 61-65, 2018.
1485. **Kohji Nakashima, Meredith Anne Stephens *and* Suzanne Linn Kamata :** The Interplay of Silent Reading, Reading-while-listening and Listening-only, *The Reading Matrix : an International Online Journal,* **Vol.18,** *No.1,* 104-123, 2018.
1486. **福森 崇貴, 後藤 豊実, 佐藤 寛 :** 看護師を対象としたProQOL日本語版(ProQOL-JN)の作成, *心理學研究,* **Vol.89,** *No.2,* 150-159, 2018年.
1487. **山口 裕之 :** 若手・中堅から見た大学改革, *現代の高等教育, No.603,* 9-14, 2018年.
1488. **Takeo Tominaga, Masahito Tomotake, Tomoya Takeda, Yoshinori Ueoka, Tsunehiko Tanaka, Shinya Watanabe, Naomi Kameoka, Masahito Nakataki, Shusuke Numata, Yumiko Izaki, Satsuki Sumitani, hiroko Kubo, Yasuhiro Kaneda *and* Tetsuro Ohmori :** Relationship between social and cognitive functions in people with schizophrenia, *Neuropsychiatric Disease and Treatment,* **Vol.14,** 2215-2224, 2018.
1489. **佐藤 健二, 横光 健吾, 金井 嘉宏, 永瀬 努, 坂野 雄二 :** 嗜好品摂取がスピーチ課題後の心理・生理学的ストレス反応の回復に及ぼす影響の検討 : クロスオーバー無作為化比較試験, *行動科学,* **Vol.57,** *No.1,* 11-25, 2018年.
1490. **Meredith Anne Stephens *and* Meagan Renee Kaiser :** A comparison of visual and audio scaffolds in L2 English reading, *Indonesian Journal of Applied Linguistics,* **Vol.8,** *No.2,* 380-387, 2018.
1491. **新田 元規 :** 費密『弘道書』の「道脈」「道統」論, *日本中国学会報, No.70,* 162-176, 2018年.
1492. **Ayami Yoshida :** Masculinity Denied in Jennifer Johnston's How Many Miles to Babylon?, *Journal of Irish Studies,* **Vol.33,** 45-53, 2018.
1493. **井上 和哉, 佐藤 健二, 横光 健吾, 嶋 大樹, 齋藤 順一, 竹林 由武, 熊野 宏昭 :** 価値の意識化に創造的絶望を付加することがウィリングネスに与える影響—スピーチ場面に焦点を当てて—, *認知行動療法研究,* **Vol.44,** *No.2,* 101-113, 2018年.
1494. **Meredith Anne Stephens, Kurihara Danielle, Suzanne Linn Kamata *and* Kohji Nakashima :** The Power of Live Delivery: Reading Empowered by Orature or Audio?, *Proceedings of the Fourth Extensive Reading World Congress, held August 4-7, 2017,* **Vol.4,** 104-113, 2018.
1495. **堤 和博 :** 道綱母と時姫の二組の贈答歌―『蜻蛉日記』上巻前半部における町の小路の女の存在と関わって―, *古代中世文学論考第37集,* 2018年.
1496. **Noriko Setou, Takaki Fukumori, Kazuhisa Nakao *and* Masaharu Maeda :** Factors related to the fatigue of relief workers in areas affected by the Great East Japan Earthquake: survey results 2.5 years after the disaster., *BioPsychoSocial Medicine,* **Vol.12,** 14, 2018.
1497. **Kota Hattori, Akihiro Tsukamoto *and* Kei Tanaka :** Examination of Gauguins Color Preference, *Papers and Proceedings of the Geographic Information Systems Association,* **Vol.27,** 1-4, 2018.
1498. **Hajime Miura, Miduki Ishikawa *and* Kenichi Deguchi :** Moderate-intensity arm-cranking exercise may not improve arterial function in healthy adult men, *International Journal of Sports Medicine,* **Vol.39,** *No.13,* 962-966, 2018.
1499. **Meredith Anne Stephens :** Mind the Culture Gap edited by Susan Balogh and Jodi Lindsay: Live Readings of Local Literature to Foster Intercultural Understanding, *Journal of Literature in Language Teaching,* **Vol.7,** *No.2,* 19-30, 2018.
1500. **佐藤 征弥, 高木 佳美, 石川 榮作, 宮崎 隆義 :** ヴェンセスラウ・デ・モラエスの日本語会話能力, --- 会話能力の検証および会話内容からみえる人物像について ---, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.8,** 8-26, 2018年.
1501. **Hideki Tsumura, Hideyuki Kanda, Nagisa Sugaya, Satoshi Tsuboi, Mari Fukuda *and* Kenzo Takahashi :** Problematic Internet Use and Its Relationship with Psychological Distress, Insomnia, and Alcoholism Among Schoolteachers in Japan, *Cyberpsychology, Behavior and Social Networking,* **Vol.21,** *No.12,* 788-796, 2018.
1502. **Tetsuya Yamamoto, Nagisa Sugaya, J Greg Siegle, Hiroaki Kumano, Hironori Shimada, Sergio Machado, Eric Murillo-Rodriguez, B Nuno Rocha, E Antonio Nardi, Masahiro Takamura, Yasumasa Okamoto *and* Shigeto Yamawaki :** Altered Gamma-Band Activity as a Potential Biomarker for the Recurrence of Major Depressive Disorder., *Frontiers in Psychiatry,* **Vol.9,** 2018.
1503. **Thomas Gronwald, Bruna Velasques, Pedro Ribeiro, Sergio Machado, Eric Murillo-Rodríguez, Sebastian Ludyga, Tetsuya Yamamoto *and* Henning Budde :** Increasing exercise's effect on mental health: Exercise intensity does matter., *Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America,* **Vol.115,** *No.51,* E11890-E11891, 2018.
1504. **Sergio Machado, Diogo Monteiro, João Moutão, Eric Murillo-Rodriguez, André Barciela Veras, Tetsuya Yamamoto *and* Luis Cid :** Physical Exercise and Geriatric Depression: An Opinion, *Revista Psicologia e Saúde,* **Vol.accepted,** 2019.
1505. **東 亜弥子, 三浦 哉, 石川 みづき, 田村 靖明, 島谷 真弥, 豊田 真実 :** 一過性の短時間の騒音曝露が血管内皮機能に及ぼす影響, *四国公衆衛生学会雑誌,* **Vol.64,** *No.1,* 51-56, 2019年.
1506. **Ayumi Iwaibara, Mari Fukuda, Hideki Tsumura *and* Hideyuki Kanda :** At-risk Internet addiction and related factors among junior high school teachers-based on a nationwide cross-sectional study in Japan., *Environmental Health and Preventive Medicine,* **Vol.24,** 2019.
1507. **横光 健吾, 金井 嘉宏, 佐藤 健二, 杣取 恵太, 坂野 雄二 :** 嗜好品摂取によって獲得できる心理学的効果の四大嗜好品における差異, *行動科学,* **Vol.57,** *No.2,* 1-9, 2019年.
1508. **Barbosa Nuno Rocha, Andreia Lemos, Carlos Campos, Susana Rocha, Tetsuya Yamamoto, Sérgio Machado *and* Eric Murillo-Rodriguez :** Attachment Dimensions and Spatial Navigation in Female College Students: The Role of Comfort With Closeness and Confidence in Others., *Frontiers in Psychology,* **Vol.10,** 2019.
1509. **田村 靖明, 三浦 哉, 出口 憲市 :** 総仕事量を減少させた一過性のレペティション運動が血管内皮機能に及ぼす影響, *全国自治体協議会雑誌,* **Vol.3,** 34-40, 2019年.
1510. **石川 みづき, 三浦 哉, 東 亜弥子, 田村 靖明, 豊田 真実, 島谷 真弥 :** 長時間座位行動時の休憩時に行う運動頻度の違いが血管内皮機能に及ぼす影響, *保健の科学,* **Vol.618,** *No.4,* 281-285, 2019年.
1511. **Eric Murillo-Rodríguez, Gloria Arankowsky-Sandoval, Aparecido Jorge Barros, Barbosa Nuno Rocha, Tetsuya Yamamoto, Sérgio Machado, Henning Budde, Diogo Telles-Correia, Diogo Monteiro, Luis Cid *and* Barciela André Veras :** Sleep and Neurochemical Modulation by DZNep and GSK-J1: Potential Link With Histone Methylation Status., *Frontiers in Neuroscience,* **Vol.13,** 2019.
1512. **濱田 治良, 福田 T.スティーブ, 内海 千種, 福士 顥士, 天野 要 :** 群論アプローチにもとづく要素数と群の位数が要素パターンの良さと複雑さに及ぼす効果, *基礎心理学研究,* **Vol.37,** *No.2,* 153-162, 2019年.
1513. **Meredith Anne Stephens *and* Antonella Chiera :** Volunteering to Teach Japanese through Volleyball at Roma Mitchell Secondary School, Adelaide, *Hyperion,* **Vol.65,** 1-12, 2019.
1514. **東 亜弥子, 三浦 哉, 石川 みづき :** ビタミンCが一過性の受動喫煙時の動脈機能に及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.68,** *No.2,* 153-157, 2019年.
1515. **佐藤 裕, 山根 直人 :** 小学生における漢字の形態・音韻・意味処理に対する脳活動の発達的変化, *漢字・日本語教育研究, No.6,* 52-75, 2018年.
1516. **井戸 慶治 :** 捕虜郵便と検閲 ―松山収容所の場合―, *青島戦ドイツ兵俘虜収容所研究, No.15,* 61-86, 2018年.
1517. **堤 和博 :** 『蜻蛉日記』上巻後半部の道綱母と時姫の短連歌―平安時代短連歌史と関わらせての考察―, *詞林, No.64,* 2018年.
1518. **Olaf Schiedges :** Das gespaltene Ich - zur dissoziativen Identitaetsstoerung literarischer Figuren in den Texten des japanischen Schriftstellers Murakami Haruki, *Journal of Language and Literature, Faculty of Integrated Arts and Sciences, The University of Tokushima,* **Vol.26,** 35-71, 2018.
1519. **依岡 隆児 :** ギュンター・グラスの講演「学ぶ教師」にみる文学的啓蒙, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.26,** 1-15, 2018年.
1520. **韓 春紅(黒龍江大学), 依岡 隆児 :** 『落窪物語』に見られる阿漕の忠義侍女像, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.26,** 17-33, 2018年.
1521. **山本 真由美, 関 遥香 :** UPIとUPI-GRはどのように違うのか, *徳島大学人間科学研究,* **Vol.26,** *No.1,* 1-11, 2018年.
1522. **吉岡 宏祐 :** テキサス州におけるアファーマティブ・アクションの変遷過程―フィッシャー判決における多様性理論の分析を中心として―, *人間社会文化研究, No.26,* 86-104, 2018年.
1523. **田島 俊郎 :** 無位の侍は五位に何を見たか 芥川龍之介の『芋粥』, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.26,** 1-26, 2018年.
1524. **坂本 和歌子, 佐藤 健二 :** トラウマの構造化筆記開示が心身の機能に及ぼす影響 : 想定書簡法の手続きの追加と筆記内容の検討, *徳島大学人間科学研究,* **Vol.26,** 12-31, 2018年.
1525. **田中 佳 :** 「1793年8月10日，ルーヴル美術館開館時の展示絵画(1) ―展示作品の特徴―」, *『人間社会文化研究』,* **Vol.26,** 1-18, 2018年.
1526. **荒武 達朗 :** 19世紀初頭満洲地域社会の変容 : 高麗溝事件に見る満洲の陸と海, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.26,** 19-45, 2018年.
1527. **新田 元規 :** 学校論の傍流としての黄宗羲『明夷待訪録』「学校篇」, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究, No.26,* 46-85, 2018年.
1528. **井戸 慶治 :** 松山収容所の捕虜新聞『ラーガーフォイアー』における日本・四国関連記事について, *『異文化に照らし出された四国∼外国人ならびに国際的に活躍した四国出身者の残した文献の調査・研究から∼』平成30年度総合科学部創成研究プロジェクト経費・地域創生総合科学推進報告書,* 5-19, 2019年.
1529. **西野 春輝, 立石 広志, 橋本 尚典, 山口 鉄生 :** 高齢大腸がん患者における腹腔鏡下切除術の術後炎症に関与する因子, *理学療法徳島,* **Vol.8,** 41-44, 2019年.
1530. **依岡 隆児, :** 四国における「アルト・ハイデルベルク」, *平成30年度研究計総合科学部創生研究プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進 報告書『異文化に照らし出された四国 ∼外国人ならびに国際的に活躍した四国出身者の残した文献の調査・研究から∼』,* 20-32, 2019年.
1531. **富塚 昌輝 :** 近代批評ジャンル成立の一側面―ノルマントン号探検訴訟とその周辺, *言語社会, No.13,* 150-165, 2019年.
1532. **山本 真由美 :** グループ回想法を用いた人生の振り返り : 大学公開講座における回想法の事例をもとに, *徳島大学大学開放実践センター紀要,* **Vol.28,** 49-58, 2019年.
1533. **東 亜弥子, 三浦 哉, 石川 みづき, 田村 靖明 :** 一過性の非燃焼加熱式たばこの喫煙が動脈機能および酸化ストレスマーカーに及ぼす影響について, *四国大学人間科学研究所年報,* **Vol.12,** 11-16, 2019年.
1534. **橋村 康二, 福田 茉莉, 鈴木 哲, 木村 愛子, 佐藤 利栄, 津村 秀樹, 嘉数 直樹, 神田 秀幸 :** 中山間地域在住の家族介護者における介護負担感に関連する要因 : ソーシャルサポートに焦点を当てて, *島根大学医学部紀要,* **Vol.41,** 23-28, 2019年.
1535. **荒武 達朗 :** 漢民族の満洲移民 (世界史の研究(255)) -- (研究フォーラム 近代における移民), *歴史と地理, No.714,* 54-57, 2018年.
1536. **田久保 浩 :** 書評ーOn the Bullet Train with Emily Bronte, *日本シェリー研究センター年報,* **Vol.26,** 20-22, 2018年.
1537. **Wolfgang Herbert :** Stahlharte Agentin, die nie blau macht. Honda Tetsuyas Kommissarin Himekawa auf ihrer zweiten Mörderjagd, *literaturkritik.de,* 2018.
1538. **Takanori Satoh, Mayumi YAMAMOTO *and* Shintaro Nakayama :** Activities Supporting Fukushima in Japan for Seven Years, Towards the Sustainable Development, *Proceedings of SUSTAINABILITY SEMINAR 2018: TOWARDS SUSTAINABLE SOCIETY,* 1-9, 2018.
1539. **Wolfgang Herbert :** Kata as music, *Shotokan Karate Magazine, No.138,* 32-34, 2018.
1540. **福森 崇貴 :** 公認心理師とは, *日本サイコオンコロジー学会ニューズレター,* **Vol.96,** 4, 2019年.
1541. **Wolfgang Herbert :** Manga mortale. Jan Egesborgs "Thanatos" zeichnet infernale Mord- und Todesfantasien, *literaturkritik.de. Rezensionsforum,* **Vol.2019,** *No.3,* 2019.
1542. **山本 哲也 :** 認知療法の神経科学的基盤:作用機序の生物学的理解, *認知療法NEWS,* 3-5, 2018年8月.
1543. **熊坂 元大 :** 肉食と環境保護:非菜食主義の環境倫理学者が言えること, *Synodos,* 2018年9月.
1544. **宮崎 隆義 :** 土屋倭子『トマス・ハーディの文学と二人の妻』, *日本ハーディ協会会報, No.44,* 192-199, 2018年9月.
1545. **熊坂 元大 :** 「道徳教育」はこうすればよくなる, *α-Synodos,* 2018年11月.
1546. **新田 元規 :** 中喜来春日神社「敬渝碑」現代語訳(「天変地異をおそれつつしむ」の碑), *「レキシルとくしま」(徳島県立埋蔵文化財総合センター) > 南海地震徳島県地震津波碑 (https://www.pref.tokushima.lg.jp/rekishiru/nankai/5026072/),* 2019年.
1547. **吉岡 宏祐 :** 書評:安井倫子著『語られなかったアメリカ市民権運動史―アファーマティブ・アクションという切り札』(大阪大学出版会,2016年), *アメリカ史評論, No.36,* 76-83, 2019年1月.
1548. **田中 佳 :** 「パリのブレゲ，美の革命」, *『懐中時計礼賛本』,* 2019年2月.
1549. **山本 哲也 :** 条件づけ, *第1回 公認心理師試験問題解説,* 7, 2019年3月.
1550. **山本 哲也 :** 認知心理学, *第1回 公認心理師試験問題解説,* 83-84, 2019年3月.
1551. **山本 哲也 :** 心理物理学実験の測定方法, *第1回 公認心理師試験問題解説,* 85-86, 2019年3月.
1552. **熊坂 元大 :** オックスフォード・ハンドブック紹介:環境徳倫理学の視点から, *環境倫理, No.2,* 38-44, 2019年3月.
1553. **Kota Hattori :** How do yelp reviewers express their satisfactory and unsatisfactory feelings?, *6th International IBM Cloud Academy Conference ICACON 2018,* May 2018.
1554. **Mio Takei, Tomokazu Fujino, Kota Hattori *and* Keisuke Honda :** Understanding Research Trends Based on Paper Abstracts Using Topic Modeling, *6th International IBM Cloud Academy Conference ICACON 2018,* May 2018.
1555. **Hajime Miura, Mizuki Ishikawa, Ayako Azuma *and* Yasuaki Tamura :** Effects of different frequency of electrical muscle stimulation of the lower limbs on the vascular endothelial function, *65th American College of Sports and Medicine Annual Meeting,* May 2018.
1556. **Wolfgang Herbert :** Aufstieg und Fall der Yakuza - Metamorphosen der japanischen Unterwelt, *Institut für Ostasienwissenschaften/Japanologie Wien/Akademischer Arbeitskreis Japan,* Jun. 2018.
1557. **Tetsuya Yamamoto *and* Junichiro Yoshimoto :** Artificial Intelligence-Based Approaches for Health Behavior Change, *Association for Behavioral and Cognitive Therapies 52nd Annual Convention,* Washington, D.C., Nov. 2018.
1558. **Takaki Fukumori, Miyazaki Atsuko, Takaba Chihiro, Taniguchi Saki *and* Asai Mariko :** Traumatic Events of Cancer Patients that Lead to Nurses Compassion Fatigue, *The 20th International Psycho-Oncology Society World Congress and Psychosocial Academy,* Nov. 2018.
1559. **Kentaro Nakatsuka, Rei Amemiya *and* Yosuke Sakairi :** Development of the psychological self-monitoring tool for human high performance, *ARIHHP International Forum 2019,* Mar. 2019.
1560. **熊坂 元大 :** ローカルな環境倫理に関 する新しい研究アプローチ, *応用哲学会第10回年次研究大会,* 2018年4月.
1561. **ヘルベルト ウォルフガング :** 沖縄からオリンピアへ・本土空手道の歴史，精神と行方, *人文知・社会知への誘い 第12回公開セミナー 徳島大学 総合科学部,* 2018年4月.
1562. **田久保 浩 :** 文学と巡礼, *第47回全国大会シンポジウム,* 2018年5月.
1563. **新田 元規 :** 学校論の傍流としての黄宗羲『明夷待訪録』学校篇 ――「取士論政」「公其非是於學校」の学校論――, *第63回国際東方学者会議シンポジウムⅢ「明末清初研究の新動向Ⅱ」(日本教育会館),* 2018年5月.
1564. **服部 恒太, 塚本 章宏, 田中 佳 :** 「ゴーギャン ー楽園への旅とパレットの変化ー」(ポスター発表), *第14回GISコミュニティフォーラム2018,* 2018年5月.
1565. **中村 豊, 端野 晋平, 三阪 一徳, 河原崎 貴光 :** 縄文/弥生移行期の集落について-徳島市三谷遺跡の調査から-, *日本考古学協会第84回総会,* 2018年5月.
1566. **Wolfgang Herbert :** Aus Okinawa nach Olympia: Geschichte und Zukunft des Karate-dô, *Deutsche Gesellschaft für Natur- und Völkerkunde Ostasiens (OAG Tokyo),* Jun. 2018.
1567. **山本 哲也 :** 神経科学から見た新たな健康アセスメントとその評価(大会企画シンポジウム), *日本健康心理学会第31回大会プログラム,* 42, 2018年6月.
1568. **山本 哲也 :** 心理学研究におけるビッグデータの活用方法(委員会企画シンポジウム), *日本健康心理学会第31回大会プログラム,* 38-39, 2018年6月.
1569. **田村 靖明, 三浦 哉, 出口 憲市, 橋本 裕司, 出口 純次, 福島 翔太, 森 智大 :** レペティショントレーニングが健康成人の動脈機能に及ぼす影響, *第2回呼吸・心血管・糖尿病理学療法学会,* 2018年7月.
1570. **山本 哲也, Siegle Greg, 吉本 潤一郎 :** fMRIと機械学習の活用によるうつ病の罹患経験の可視化, *第15回うつ病学会総会,* 2018年7月.
1571. **田中 佳, 永廣 信治 :** 「食の展示による心身健康増進と地域活性化の試みー「とくしま食のパレット」展の事例を通してー」(ポスター発表), *第2回徳島県地域包括システムケア学会,* 2018年8月.
1572. **山口 裕之 :** 大学教職員に今，何が求められるのか, *四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD)フォーラム,* 2018年8月.
1573. **田村 靖明, 三浦 哉, 出口 憲市, 出口 純次, 福島 翔太, 東 亜弥子, 石川 みづき :** レペティショントレーニングが動脈機能に及ぼす影響, *第73回日本体力医学会,* 2018年9月.
1574. **福島 翔太, 三浦 哉, 田村 靖明, 出口 純次, 石川 みづき, 東 亜弥子, 松本 明彦 :** 間欠的有酸素生運動の休息間隔の違いが動脈機能に及ぼす影響, *第73回日本体力医学会,* 2018年9月.
1575. **石川 みづき, 三浦 哉, 東 亜弥子, 出口 純次, 福島 翔太, 田村 靖明 :** 一過性の上肢の有酸素性運動と骨格筋電気刺激の併用が動脈スティフネスに及ぼす影響, *第73回日本体力医学会,* 2018年9月.
1576. **東 亜弥子, 三浦 哉, 石川 みづき, 田村 靖明, 出口 純次, 福島 翔太, 松本 明彦 :** ビタミンCの摂取が加熱式タバコ喫煙時の動脈機能に及ぼす影響, *第73回日本体力医学会,* 2018年9月.
1577. **出口 純次, 三浦 哉, 福島 翔太, 田村 靖明, 石川 みづき, 東 亜弥子, 松本 明彦 :** 短時間の有酸素生運動が運動学習の促進および保持に及ぼす影響, *第73回日本体力医学会,* 2018年9月.
1578. **三浦 哉, 石川 みづき, 東 亜弥子, 田村 靖明, 出口 純次, 福島 翔太, 松本 明彦 :** 一過性の持久的運動と電気刺激の併用が血管内皮機能に及ぼす影響, *第73回日本体力医学会,* 2018年9月.
1579. **神浦 駿吾, 佐藤 裕 :** 画像刺激による虚再認の生起 --DRMパラダイムによる検討--, *日本認知科学会第35回大会,* 2018年9月.
1580. **福森 崇貴 :** がん患者に対する心理療法のエッセンス, *第31回日本サイコオンコロジー学会総会 プログラム・抄録集,* 2018年9月.
1581. **齋藤 大輔, Minyoung Jung, 内海 千種, 相澤 直樹, 牧田 潔 :** 投影法課題における図版の特性と性格傾向を反映した神経基盤, *日本心理学会第82回大会(於:仙台国際センター),* 2018年9月.
1582. **山本 哲也 :** 科学技術を心理臨床実践に活用する(大会公募シンポジウム), *日本心理学会第82回大会プログラム,* 2018年9月.
1583. **山本 哲也, 吉本 潤一郎 :** 幸せになるために今日できることー幸福感を予測する人工知能技術ー, *日本心理学会第82回大会発表論文集,* 2018年9月.
1584. **田村 靖明, 三浦 哉, 出口 憲市 :** 総仕事量を減少させた一過性のレペティション運動が血管内皮機能に及ぼす影響, *第57回全国自治体病院学会,* 2018年10月.
1585. **Kota Hattori :** Writing tendencies of Yelpers, *A Workshop for statistical modeling for Institutional Research,* Oct. 2018.
1586. **石橋 正浩, 内海 千種, 相澤 直樹, 齋藤 大輔 :** ロールシャッハ課題中の脳血流動態に対する決定因の関与, *日本ロールシャッハ学会第22回大会(於:大阪大学コンベンションセンター),* 2018年10月.
1587. **山口 裕之 :** 研究は競争で改善するか, *第46回研究員集会,* 2018年10月.
1588. **山口 鉄生, 福田 昇司, 福井 尚志 :** 拘縮肩における炎症性サイトカインとタンパク分解酵素の発現 -滑膜の部位別解析-, *日本整形外科學會雜誌,* **Vol.92,** *No.8,* 1907, 2018年10月.
1589. **Kota Hattori, Akihiro Tsukamoto *and* Kei Tanaka :** The examination of Gauguin's color preference (poster presentation), *第27回 地理情報システム学会,* Oct. 2018.
1590. **中村 豊 :** 稲作主体でない複合的農耕の探究, *日本考古学協会2018年度大会研究発表要旨,* 54-55, 2018年10月.
1591. **山口 裕之 :** 民主主義と道徳教育, *2018年度香川県教組教育研究集会,* 2018年10月.
1592. **山本 哲也 :** 認知行動療法の実践に寄与する科学技術の応用方法(自主企画シンポジウム), *日本認知・行動療法学会第44回大会プログラム,* 2018年10月.
1593. **祝原 あゆみ, 福田 茉莉, 津村 秀樹, 神田 秀幸 :** 全国の中学校教員におけるインターネット依存とバーンアウトの関連, *第77回日本公衆衛生学会総会,* 2018年10月.
1594. **福島 翔太, 三浦 哉, 田村 靖明, 出口 純次, 東 亜弥子, 石川 みづき :** 一過性の間欠的有酸素性運動および持続的有酸素性運動が動脈機能に及ぼす影響, *第2回日本リハビリテーション学術医学会秋季学術集会,* 2018年11月.
1595. **田村 靖明, 三浦 哉, 出口 憲市, 橋本 裕司, 出口 純次, 森 智大 :** 健康成人男性に対するレペティショントレーニングが動脈スティフネスに及ぼす影響, *第5回日本理学療法予防学会,* 2018年11月.
1596. **石川 みづき, 三浦 哉, 東 亜弥子 :** 一過性の上肢の有酸素性運動と骨格筋電気刺激の併用が血管内皮機能に及ぼす影響, *第5回日本骨格筋電気刺激研究会学術集会,* 2018年11月.
1597. **田中 佳, 平岡 愛子, 佐藤 小夏 :** 「徳島大学病院階段アートプロジェクトについて」(ポスター発表), *アートミーツケア学会2018年度大会,* 2018年11月.
1598. **丸山 真史, 石丸 恵利子, 川添 和暁, 那須 浩郎, 久保 禎子, 中沢 道彦, 中村 豊, 高島 芳弘, 中尾 賢一, 久保 和士, 勝浦 康守 :** 徳島市三谷遺跡における生業と植物利用, *第12回九州古代種子研究会鹿児島大会研究発表要旨集,* 50-56, 2018年11月.
1599. **ヘルベルト ウォルフガング :** 基調講演:心技体:武道(空手道)と精神の関わりと歴史, *立命館大学 第12回教育人間学 来し方と行く末,* 2018年11月.
1600. **山本 哲也 :** Behavioral Intervention Technologies Enhance Psychological Assessments and Clinical Interventions, *関西医科大学大学院講座,* 2018年11月.
1601. **田村 靖明, 三浦 哉, 出口 憲市, 橋本 裕司, 出口 純次, 福島 翔太 :** 健康成人に対するレペティショントレーニングが動脈スティフネスに及ぼす影響, *第47回四国理学療法士学会,* 2018年12月.
1602. **出口 純次, 三浦 哉, 福島 翔太, 田村 靖明, 石川 みづき, 東 亜弥子, 松本 明彦 :** 一過性の短時間有酸素性運動が運動学習効率に及ぼす影響, *第47回四国理学療法士学会,* 2018年12月.
1603. **石川 みづき, 三浦 哉, 出口 純次, 東 亜弥子, 福島 翔太 :** 骨格筋電気刺激および上肢の有酸素性運動の併用が呼吸循環応答に及ぼす影響, *第47回四国理学療法士学会,* 2018年12月.
1604. **石川 みづき, 三浦 哉, 東 亜弥子, 出口 純次 :** 一過性の骨格筋電気刺激および上肢の有酸素性運動の併用が呼吸循環応答に及ぼす影響, *第23回日本基礎理学療法学会学術大会,* 2018年12月.
1605. **田中 佳 :** 「アンシァン・レジームの否定?―ルーヴル美術館開館時の展示」, *一橋大学「芸術と社会」研究会,* 2018年12月.
1606. **福森 崇貴, 佐藤 仁昭, 高雄 由美子 :** 認知行動療法によってQOL改善のみられた複合性局所疼痛症候群の一症例, 2018年12月.
1607. **山本 哲也 :** 心理臨床実践に活かす神経認知的アプローチとテクノロジー, *認知療法/認知行動療法セミナー,* 2018年12月.
1608. **Kota Hattori :** What students think about their universities, *Cooperative Research Report,The Institute of Statistical Mathematics,* Dec. 2018.
1609. **衣川 仁 :** 「あの世」と「この世」の関係史, *歴文クラブ,* 2019年2月.
1610. **新田 元規 :** 漢文撰述地方誌としての『阿波志』, *阿波志調査会講演会(徳島市立徳島城博物館),* 2019年2月.
1611. **佐藤 利栄, 津村 秀樹, 福田 茉莉, 江角 幸夫, 三ヶ尻 薫, 田村 周作, 神田 秀幸 :** 農業従事者における寝酒・迎え酒と不眠の関連, *第89回日本衛生学会学術総会,* 2019年2月.
1612. **山口 裕之 :** 民主主義と道徳教育, *子どもと教育を守る高知県連絡会,* 2019年3月.
1613. **久我 浩正, 中塚 健太郎 :** 陸上競技長距離種目における声かけの肯定感が心理・生理的状態 およびパフォーマンスに与える影響, *2018年度四国体育・スポーツ学会,* 2019年3月.
1614. **山口 裕之 :** 大学教職員に今，何が求められるのか, *平成30年度兵庫医療大学FD・SDワークショップ,* 2019年3月.
1615. **Meredith Anne Stephens :** Cherry blossom cycling, *Transnational Literature,* **Vol.10,** *No.2,* May 2018.
1616. **田中 佳 :** 「とくしま食のパレット-夏-」展(ホスピタル・ギャラリーbe展示), 2018年6月.
1617. **佐藤 充宏 :** とくしまチャレンジプログラム2018, *とくしまチャレンジプログラム 子どもの体力・運動能力向上対策委員会,* 1-25, 2018年10月.
1618. **久保脇 美朗, 高島 芳弘, 湯浅 利彦, 中村 豊 :** 徳島県の外来系土器の概要, *中四国地方の外来系土器,* 205-216, 2018年5月.
1619. **新田 元規 :** 君主政体の成立起源論における「先有下而漸有上」説 ――黄宗羲『明夷待訪録』「原君」の位置, *共同研究「比較のなかの東アジアの王権論と秩序構想」2018年度第2回研究会(国際日本文化研究センター),* 2018年7月.
1620. **山本 哲也 :** VR技術が心身の健康に及ぼす効果, *感情と思考の科学研究会第11回大会プログラム,* 2018年8月.
1621. **Kota Hattori :** Introduction to the sentimentr package, *Fukuoka R,* Sep. 2018.
1622. **佐藤 充宏 :** 日本体育学会第69回大会を振り返って, *体育の科学,* **Vol.68,** *No.12,* 915-918, 2018年12月.
1623. **新田 元規 :** 北宋濮議をめぐる評価の転換, *2018年度四国東洋学研究者会議(愛媛大学),* 2018年12月.
1624. **田中 佳 :** ピエール=ジュリアン《プッサン像》(ルーヴル美術館)をめぐって (18世紀フランス美術の流通に関する研究-批評と版画を中心に), *『日本大学芸術学部 日本大学研究員研究報告書 第17回』,* 48-54, 2018年8月.
1625. **鈴木 逸子, 亀岡 智美, 加藤 寛, 内海 千種 :** 被害者が抱える罪悪感の研究, *兵庫県委託事業兵庫県こころのケアセンター研究報告書 令和元年度年度版,* 2019年.
1626. **富塚 昌輝 :** 明治期における徳島の新聞小説―『徳島新報』(1), *異文化に照らし出された四国―外国人ならびに国際的に活躍した四国出身者の残した文献の調査・研究から,* 88-99, 2019年3月.
1627. **依岡 隆児, 他3人 :** 徳島読書人が選ぶ平成最後の気になる31冊, *徳島読書人が選ぶ平成最後の気になる31冊,* 1-8, 徳島, 2019年3月.
1628. **依岡 隆児, 他4名 :** 第3回読書懇談会「徳島における読書コミュニケーション育成とネットワーク作りプロジェクト」の報告, *第3回読書懇談会「徳島における読書コミュニケーション育成とネットワーク作りプロジェクト」の報告,* 0-20, 徳島, 2019年3月.
1629. **依岡 隆児, 他6人 :** 『異文化に照らし出された四国 ∼外国人ならびに国際的に活躍した四国出身者の残した文献の調査・研究から∼』依岡隆児・編, *平成30年度研究計総合科学部創生研究プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進 報告書,* 1-100, 徳島, 2019年3月.
1630. **植野 美彦, 関 陽介, 佐藤 健二, 野間口 雅子, 二川 健, 生島 仁史, 浜田 賢一, 白山 靖彦, 山田 健一, 古部 昭広, 松木 均, 古屋 S. 玲, 上岡 麻衣子 :** 平成30年度 徳島大学総合教育センターアドミッション部門 報告書, *平成30年度 徳島大学総合教育センターアドミッション部門 報告書,* 徳島, 2019年3月.
1631. **マイテ=ヴァレス ブレッド, 村上 哲, 田中 佳, ほか7名 :** 『キスリング展』(展覧会カタログ;翻訳), キスリング展カタログ委員会, 2019年4月.
1632. **早島 大祐, 衣川 仁 :** 中近世武家菩提寺の研究, 小さ子社, 京都市, 2019年5月.
1633. **山口 裕之 :** 語源から哲学がわかる事典, 日本実業出版社, 2019年7月.
1634. **甲田 宗良 :** 情動処理理論の基礎研究(日本認知・行動療法学会(編) 認知行動療法事典), 丸善出版, 2019年8月.
1635. **堀越 勝, 細越 寛樹, 岩佐 和典, 福森 崇貴 :** 慢性痛の認知行動療法 RCT版, 株式会社アノック/トライ, 東京, 2019年8月.
1636. **中村 豊 :** 四国地方の集落と遺跡群, 明治大学資源利用史研究クラスター, 東京, 2019年9月.
1637. **佐藤 健二 :** トラウマの筆記開示が心身の機能に及ぼす影響 内山伊知郎(監修)感情心理学ハンドブック, 2019年9月.
1638. **佐藤 健二 :** 自己開示 日本健康心理学会(編)健康心理学事典, 2019年10月.
1639. **山口 裕之 :** 一瞬の形態を固定する―ベルクソン論, 株式会社 読書人, 2019年10月.
1640. **Meredith Anne Stephens :** Friendships in the Japanese Language: Intersubjectivity through Mothering, Demeter Press, Bradford, ON, Canada, Oct. 2019.
1641. **日本健康心理学会, 福森 崇貴 :** 健康心理学事典, 丸善出版, 2019年10月.
1642. **サイイッド クトゥブ, 座喜 純, 岡島 稔 :** サイイッド・クトゥブ ペンでアメリカと闘った男, ブイツーソリューション, 名古屋, 2019年10月.
1643. **中村 豊 :** 徳島平野の動向からみた縄文から弥生への変化, 雄山閣, 東京, 2019年10月.
1644. **中村 豊 :** 四国東部地域における縄文および弥生前期の遺跡動態と地形環境, 日本考古学協会2019年度岡山大会実行委員会, 岡山, 2019年10月.
1645. **津村 秀樹 :** ストレス反応説(分担執筆). 日本健康心理学会(編), 健康心理学事典, 丸善出版, 2019年10月.
1646. **Meredith Anne Stephens *and* Meagan Renee Kaiser :** Providing an oral summary of a written text as a mid-semester and final test, Cambridge Scholars Publishing, Newcastle-upon-Tyne, UK, Nov. 2019.
1647. **高橋 暁生(編), 田中 佳, ほか6名 :** 『〈フランス革命〉を生きる』(担当:第4章「ダンジヴィレ伯爵―王の忠実な僕にして「革命家」」), 刀水書房, 2019年11月.
1648. **衣川 仁 :** 神仏と中世人―宗教をめぐるホンネとタテマエ―, 株式会社 吉川弘文館, 東京, 2019年12月.
1649. **井戸 慶治, 依岡 隆児, 最上 英明, 田村 一郎, 川上 三郎 :** 松山のドイツ兵捕虜と収容所新聞「ラーガーフォイアー」, 愛媛新聞社, 松山, 2019年12月.
1650. **横谷 謙次, 駒場 優子 :** 犯罪臨床とソリューションフォーカストアプローチ, 2020年.
1651. **上垣 豊(編), 田中 佳, ほか16名 :** 『はじめて学ぶフランスの歴史と文化』(担当:「歴史の扉6 美術展と美術館」), ミネルヴァ書房, 2020年3月.
1652. **Hiroyuki Enoki, Munenaga Koda, Sayako Nishimura *and* Tsuyoshi Kondo :** Effects of attitudes towards ambiguity on subclinical depression and anxiety in healthy individuals, *Health Psychology Open,* **Vol.6,** *No.1,* 2055102919840619, 2019.
1653. **Wolfgang Herbert :** Was hat Bodhidharma im Karate-dôjô verloren?, *OAG Notizen,* **Vol.2019,** *No.05,* 10-39, 2019.
1654. **石川 みづき, 三浦 哉, 東 亜弥子, 出口 憲市, 田村 靖明 :** 一過性の上肢の有酸素性運動と骨格筋電気刺激の併用が動脈スティフネスに及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.68,** *No.3,* 186-190, 2019年.
1655. **田村 靖明, 三浦 哉, 出口 憲市, 橋本 裕司, 東 亜弥子, 石川 みづき :** 持続的運動と比較して仕事量を減少させたレペティション運動が血管内皮機能に及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.68,** *No.3,* 199-206, 2019年.
1656. **新田 元規 :** 濮議に対する評価の転換―理想君主論から民間継承論へ, *中国哲学研究, No.30,* 54-99, 2019年.
1657. **Higuera-Hernández Fernanda María, Reyes-Cuapio Elena, Gutiérrez-Mendoza Marissa, Budde Henning, Blanco-Centurión Carlos, Veras Barciela André, Rocha Barbosa Nuno, Tetsuya Yamamoto, Monteiro Diogo, Zaldívar-Rae Jaime, Aldana-Aranda Dalila, Machado Sérgio *and* Murillo-Rodríguez Eric :** Blueberry intake included in hypocaloric diet decreases weight, glucose, cholesterol, triglycerides and adenosine levels in obese subjects, *Journal of Functional Foods,* **Vol.60,** 103409, 2019.
1658. **堤 和博 :** 『蜻蛉日記』上巻後半部の道綱母と時姫の短連歌の場面―「いとをかしと思ひけり」の主語は道綱母―, *語文, No.112,* 19-31, 2019年.
1659. **山口 裕之 :** 競争で大学はよくなるのか―大学改革の虚像, *前衛, No.976,* 2019年.
1660. **新田 元規 :** 黄宗羲『明夷待訪録』「原君」における君主政体の起源論, *中国 ―社会と文化, No.34,* 81-101, 2019年.
1661. **Tetsuya Yamamoto, Junichiro Yoshimoto, Sergio Machado *and* Murillo-Rodríguez Eric :** Prediction of daily happiness using supervised learning of multimodal lifelog data, *Revista Psicologia e Saúde,* **Vol.11,** *No.2,* 145-152, 2019.
1662. **横光 健吾, 金井 嘉宏, 佐藤 健二, 杣取 恵太, 坂野 雄二 :** 嗜好品摂取の心理学的効果と幸福感及び満足度との関係――対人関係上の出来事に遭遇した際の嗜好品摂取に焦点をあてて, *パーソナリティ研究,* **Vol.28,** *No.1,* 87-90, 2019年.
1663. **Hotaka Shinzato, Munenaga Koda, Akifumi Nakamura *and* Tsuyoshi Kondo :** Development of the 12-item questionnaire for quantitative assessment of depressive mixed state (DMX-12), *Neuropsychiatric Disease and Treatment,* **Vol.15,** 1983-1991, 2019.
1664. **Hideki Mochizuki, Kotaro Takeda, Yutaka Sato, Izumi Nagashima, Yusuke Harada *and* Nobuaki Shimoda :** Response time differences between men and women during hand mental rotation, *PLoS ONE,* **Vol.14,** *No.7,* e0220414, 2019.
1665. **杣取 恵太, 横光 健吾, 金井 嘉宏, 佐藤 健二, 坂野 雄二 :** 嗜好品関連行動尺度の作成と妥当性の検討, *行動科学,* **Vol.58,** *No.1,* 15-26, 2019年.
1666. **Kengo Yokomitsu, Takanobu Sakai, Tomonari Irie, Jun Tayama, Hirokazu Furukawa, Mika Himachi, Junichiro Kanazawa, Munenaga Koda, Yoshihiko Kunisato, Hirofumi Matsuoka, Takuhiro Takada, Fumito Takahashi, Takahito Takahashi *and* Kaori Osawa :** Gambling symptoms, behaviors, and cognitive distortions in Japanese university students., *Substance Abuse Treatment, Prevention, and Policy,* **Vol.14,** *No.1,* 51, 2019.
1667. **Kenji Yokotani *and* K-R Yu :** Self-Disclosure in Japanese and Korean Couples: A Research Note, *Journal of Comparative Family Studies,* **Vol.51,** *No.2,* 217-234, 2020.
1668. **Kenji Yokotani *and* Katsuhiro Tamura :** Brief Therapy for a Serious Sex Offender, *International Journal of Brief Therapy and Family Science,* **Vol.10,** *No.1,* 13-23, 2020.
1669. **西本 浩章, 山口 鉄生 :** 下肢疲労骨折後の競技力の調査∼男子高校生及び大学生の中長距離選手における検討∼, *日本臨床スポーツ医学会誌,* **Vol.28,** *No.1,* 160-165, 2020年.
1670. **川道 幸司, 鈴江 直人, 山口 鉄生 :** 前十字靭帯損傷後の中間広筋の筋厚と筋輝度 ∼超音波診断装置による解析∼, *日本臨床スポーツ医学会誌,* **Vol.28,** *No.1,* 25-31, 2020年.
1671. **Takaki Fukumori, Atsuko Miyazaki, Chihiro Takaba, Saki Taniguchi *and* Mariko Asai :** Traumatic Events Among Cancer Patients That Lead to Compassion Fatigue in Nurses: A Qualitative Study., *Journal of Pain and Symptom Management,* **Vol.59,** *No.2,* 254-260, 2020.
1672. **石川 みづき, 三浦 哉, 東 亜弥子, 田村 靖明, 松本 明彦 :** 一過性の上肢の有酸素性運動と骨格筋電気刺激の併用が血管内皮機能に及ぼす影響, *理学療法学,* **Vol.4,** *No.1,* 27-34, 2020年.
1673. **Meredith Anne Stephens :** The importance of phonological processing: Why reading-while-listening should precede silent reading, *Hyperion,* **Vol.66,** 43-52, 2020.
1674. **Kenji Yokotani, Gen Takagi *and* Kobun Wakashima :** Nonverbal synchrony of facial movements and expressions predict therapeutic alliance during a structured psychotherapeutic interview, *Journal of Nonverbal Behavior,* **Vol.44,** *No.1,* 85-116, 2020.
1675. **Hiroki Hosogoshi, Kazunori Iwasa, Takaki Fukumori, Yuriko Takagishi, Yoshitake Takebayashi, Tomonori Adachi, Yuki Oe, Yukino Tairako, Yumiko Takao, Hiroyuki Nishie, Ayako Kanie, Masaki Kitahara, Kiyoka Enomoto, Hirono Ishii, Issei Shinmei, Masaru Horikoshi *and* Masahiko Shibata :** Pilot study of a basic individualized cognitive behavioral therapy program for chronic pain in Japan., *BioPsychoSocial Medicine,* **Vol.14,** 2020.
1676. **田中 佳 :** 「[実践報告]健康と癒しの両立を目指して ―徳島大学病院におけるマスキングテープアートの試み(2018 年度)―」, *『アートミーツケア』(オンラインジャーナル), No.11,* 55-66, 2020年.
1677. **吉田 文美 :** ジェニファー・ジョンストンの Two Moons--母と娘の葛藤，そして天使の役割--, *ハイペリオン,* **Vol.66,** 23-42, 2020年.
1678. **田久保 浩 :** 遍路と文学―『闇の奥』における旅と物語, *キリスト教文学研究,* **Vol.36,** 15-25, 2019年.
1679. **新田 元規 :** 清代禮學之中的「歷史性觀點」的淵源與展開——以沈垚〈為人後者為所生服議〉為中心, *張暁生〔主編〕『経学史研究的回顧与展望―林慶彰教授栄退紀念論文集』(万巻楼図書出版公司),* 419-432, 2019年.
1680. **福森 崇貴 :** 患者の怒りのマネジメント (特集 医療現場での怒り : どのように評価しどのように対応するべきか), *精神医学,* **Vol.61,** *No.11,* 1325-1333, 2019年.
1681. **佐藤 健二 :** 筆記療法の実践, *臨床心理学,* **Vol.19,** *No.6,* 692-693, 2019年.
1682. **依岡 隆児 :** ギュンター・グラスのコラボ文学活動試論, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.27,** 49-61, 2019年.
1683. **Olaf Schiedges :** Über den Übersetzer Murakami Haruki, *Journal of Language and Literature, Faculty of Integrated Arts and Sciences, The University of Tokushima, No.27,* 63-98, 2019.
1684. **町田 規憲, 清水 健司, 佐藤 健二 :** 評価懸念が過剰な心配に及ぼす影響 : 認知的統制による調整効果の検討, *徳島大学人間科学研究,* **Vol.27,** 1-8, 2019年.
1685. **Meredith Anne Stephens *and* Macchia Chierra Antonella :** Teaching Japanese Art to Australian Children in Japanese : How International, Cross-institutional, Interdisciplinary Collaboration can Enhance Learning Outcomes, *Journal of Human Sciences and Arts Faculty of Integrated Arts and Sciences The University of Tokushima,* **Vol.27,** *No.27,* 117-127, 2019.
1686. **田中 佳 :** 「1793年8月10日，ルーヴル美術館開館時の展示絵画 (2) : リュクサンブール宮ギャラリーの展示との比較」, *『人間社会文化研究』,* **Vol.27,** 23-37, 2019年.
1687. **新田 元規 :** 喪礼における「祔祭」「遷廟」の解釈論 ―鄭玄と朱熹の所説を中心として, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究, No.27,* 38-80, 2019年.
1688. **中村 豊 :** 四国東部産青色片岩製片刃石斧の展開, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.27,** 1-22, 2019年.
1689. **荒武 達朗 :** 明清華北の地域社会と宗族 : 莒州の事例研究, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究, No.27,* 81-116, 2019年.
1690. **山内 暁彦 :** 『鏡の国のアリス』「ジャバーウォッキー」中の造語 `wabe' `gyre' `gimble' について, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.27,** 13-48, 2019年.
1691. **大塚 侑希, 福森 崇貴 :** 大学生を対象としたCancer Worry Scale日本語版の作成および信頼性・妥当性の検討, *徳島大学人間科学研究, No.28,* 22-28, 2020年.
1692. **Meredith Anne Stephens :** The Twenty-minute Rule, *Mind Brained Think Tank: Bulletin of the JALT Mind, Brain & Education SIG,* **Vol.6,** *No.1,* 14-16, 2020.
1693. **井戸 慶治 :** 徳島俘虜収容所の新聞『トクシマ・アンツァイガー』の徳島関連記事, *『異文化に照らし出された四国∼外国人ならびに国際的に活躍した四国出身者の残した文献の調査・研究から∼』平成31年度総合科学部創成研究プロジェクト経費・地域創生総合科学推進報告書,* 5-18, 2020年.
1694. **河原 剛, 佐藤 裕, 境 泉洋 :** 社交不安における注意解放の困難の検討―表情に着目して―, *広島大学心理学研究,* **Vol.19,** 129-137, 2020年.
1695. **依岡 隆児, :** 杉正俊『郷愁記』とふたつの故郷, *平成31年度研究計総合科学部創生研究プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進 報告書『異文化に照らし出された四国 ∼外国語文献ならびに異文化的視点を持つ関連文献の調査から∼』,* 20-32, 2020年.
1696. **ヘルベルト ウォルフガング :** 生と死について考える1死の哲学国際比較，死生学, *企業と大学,* **Vol.10,** *No.8,* 23, 2019年.
1697. **Wolfgang Herbert :** Leben als Streben nach Weisheit : Philosophieren mit Gernot Böhme (fast) kinderleicht!, *literaturkritik.de. Rezensionsforum,* 2019.
1698. **Meredith Anne Stephens :** Response to Aka: Supplementing extensive reading with bi- & multi-modal input, *Reading in a Foreign Language,* **Vol.31,** *No.2,* 291-295, 2019.
1699. **Wolfgang Herbert :** Hirokazu Kanazawa (1931-2019) - ein persönlicher Nachruf, *Roman Westfehling: Karate als Budô. Meinungen zum Thema Karate und Budô,* 2019.
1700. **Meredith Anne Stephens :** The Case for Synchronous Delivery of Language Teaching in the Digital Era, *Journal of Second Language Teaching and Research,* **Vol.8,** *No.1,* 171-180, 2020.
1701. **衣川 仁 :** 「本意」に堕ちた中世人, *本郷, No.145,* 26-28, 2020年.
1702. **Wolfgang Herbert :** Hirokazu Kanazawa-sôke - A Personal Obituary, *The Shotokan Times,* 2020.
1703. **Wolfgang Herbert :** Mokusô, *Encyclopedia of Shotokan,* 2020.
1704. **Wolfgang Herbert :** Dôjô, *Encyclopedia of Shotokan,* 2020.
1705. **Wolfgang Herbert :** Aktuell: Hirokazu Kanazawa-sôke (1931-2019). Ein persönlicher Nachruf, *Toshiya. Magazin für Karate, Kampfkunst & Kultur, No.81,* 6-17, 2020.
1706. **田久保 浩 :** 書評: Michael O'Neill : Shelleyan Reimaginings and Influence : New Relations, *イギリス・ロマン派研究,* **Vol.44,** *No.44,* 70-74, 2020年.
1707. **山本 哲也 :** 今日からできる健康な脳機能の保ち方, *いのち輝く,* **Vol.91,** 6-9, 2019年5月.
1708. **熊坂 元大 :** 書評:生田武志『いのちへの礼儀』, *共同通信,* 2019年5月.
1709. **山本 哲也 :** 第1章-12 ストレスー脆弱性仮説, *認知行動療法事典,* 30-31, 2019年9月.
1710. **山本 哲也 :** 第2章-14 バイオフィードバックの基礎研究, *認知行動療法事典,* 74-75, 2019年9月.
1711. **山本 哲也 :** 第13章-5 展望研究, *健康心理学事典,* 604-605, 2019年9月.
1712. **山本 哲也 :** 第13章-15 司法・メディアなど社会的発信の職業倫理, *健康心理学事典,* 624-625, 2019年9月.
1713. **山本 哲也 :** こころの弱さを可視化する, *渭水会会報,* **Vol.48,** 16, 2019年10月.
1714. **髙橋 晋一, 桑原 恵, 衣川 仁, 端野 晋平 :** 書評:地方史研究協議会編『徳島発展の歴史的基盤-「地力」と地域社会-』, *地方史研究, No.401,* 98-103, 2019年10月.
1715. **山口 裕之 :** それでも対話を諦めない, *地上,* **Vol.74,** *No.1,* 44-47, 2020年1月.
1716. **L João Lima, Glaciane Axt, S Diogo Teixeira, Diogo Monteiro, Luis Cid, Tetsuya Yamamoto, Eric Murillo-Rodriguez *and* Sergio Machado :** Exergames for Children and Adolescents with Autism Spectrum Disorder: An Overview., *Clinical Practice and Epidemiology in Mental Health : CP & EMH,* **Vol.16,** 1-6, Feb. 2020.
1717. **山本 哲也 :** 9.感情及び人格, *第2回 公認心理師試験問題解説,* 80, 2020年3月.
1718. **山本 哲也 :** 7.知覚及び認知, *第2回 公認心理師試験問題解説,* 81-82, 2020年3月.
1719. **Hajime Miura, Ishikawa Miduki, Azuma Ayako *and* Tamura Yasuaki :** Effects of acute cycling with electric muscle stimulations of lower limb on the endothelial function, *66th Annual meeting of American College of Sports Medicine,* May 2019.
1720. **Ishikawa MIduki, Hajime Miura, Azuma Ayako *and* Tamura Yasuaki :** Influence of arm cranking exercise with electrical stimulation on the vascular endothelial function, *66th Annual meeting of American College of Sports Medicine,* May 2019.
1721. **Azuma Ayako, Hajime Miura, Ishikawa Miduki *and* Tamura Yasuaki :** Acute effects of oral ascorbic acid on the vascular endothelial function under heat-notburn tobacco smoking, *66th Annual meeting of American College of Sports Medicine,* May 2019.
1722. **Kenji Yokotani :** Prevalence of pathological gamblers and pathological internet users in a Japanese prison. Complete survey, *The 6th International Conference on Behavioral Addictions,* Yokohama, Jun. 2019.
1723. **Hitoko Yamada :** Categories of Smile in Japanese, *Abstracts of 16th International Pragmatics Conference,* 1017, Hong Kong, Jun. 2019.
1724. **Kenji Yokotani, Katsuhiro Tamura, Yusuke Kaneko *and* Eiichi Kamimura :** Gambling Symptoms One Week Before Being Arrested Predict Income-Generating Offences: Retrospective Design in a Japanese Prison, *The XXXVIth International Congress on Law and Mental Health,* Rome, Jul. 2019.
1725. **Yuko Yamashita, Motohiro Sakai, Masayuki Satake, Yutaka Sato *and* Tetsuya Yamamoto :** The mechanism and application of emotional contagion: The possibility of improvement in depressive moods, *9th World Congress of Behavioural & Cognitive Therapies, Berlin, Poster Abstracts,* Berlin, Jul. 2019.
1726. **Tetsuya Yamamoto *and* J. Yoshimoto :** A personalized approach to health using machine learning techniques of multimodal lifelog data, *9th World Congress of Behavioural & Cognitive Therapies, Berlin, Poster Abstracts,* Berlin, Jul. 2019.
1727. **Kenji Sato *and* Kaito Oishi :** Effects of mindfulness training on posttraumatic stress responses in Japanese undergraduates, *The 9th world congress of behavioural and cognitive therapies,* Jul. 2019.
1728. **Wolfgang Herbert :** Kamagasaki. Vom Tagelöhnerviertel zum Altersheim und zur Backpacker-Absteige, *Universität Wien/Institut für Ostasienwissenschaften/Japanologie/ Akademischer Arbeitskreis Japan,* Jul. 2019.
1729. **Kenji Yokotani :** Social Implementation of Effective Treatment for people with substance-related disorders, *日本心理学会83回大会,* Osaka, Sep. 2019.
1730. **Kenji Yokotani, Katsuhiro Tamura, Yusuke Kaneko *and* Eiichi Kamimura :** Craving for gambling predicts property crime, *The Proceedings of the Annual Convention of the Japanese Psychological Association,* **Vol.83,** *No.0,* 2A-038, Osaka, Sep. 2019.
1731. **Kentaro Nakatsuka, Rei Amemiya *and* Yosuke Sakairi :** Development of the Diagram of Mood States ICT version for human high performance, *ARIHHP Science Week 2020,* Feb. 2020.
1732. **Tetsuya Yamamoto *and* Yuko Yamashita :** Mental Health-Focused Behavioral Intervention Technologies for Education, *Workshop on Learning Science: Toward Advanced Learning Support Platform in Society 5.0 Era 2020,* Feb. 2020.
1733. **Sato Rie, Hisamatsu Takashi, Hideki Tsumura, Fukuda Mari, Esumi Yukio, Mikajiri Kaoru, Tamura Shusaku *and* Kanda Hideyuki :** The Relationship Between Alcohol Drinking Before Sleeping(Ne-Zake) or in the Morning(Mukae-Zake) and Sleeplessness Among Farmers, *American Heart Association Epidemiology and Prevention,* Arizona, Mar. 2020.
1734. **七條 あかね, 服部 恒太, 塚本 章宏 :** 人気ご当地ナンバープレートはどこ?, *第15回GISコミュニティフォーラム,* 2019年5月.
1735. **渡邉 正隆, 山口 鉄生 :** 腱板筋腹の加齢変化について;超音波画像を用いた検討, *リハビリテーション医学,* s83, 2019年6月.
1736. **續 三咲稀, 内海 千種 :** 小学校・中学校での対人ストレス経験の特徴が 解離傾向に及ぼす影響, *日本トラウマティック・ストレス学会第18回大会,* 2019年6月.
1737. **山本 哲也 :** 個人に最適化されたうつ病再発兆候の早期発見技術の開発 ー心理・社会・生物学的データに対する機械学習法の適用 ー(学会奨励賞受賞講演), *第16回うつ病学会総会,* 2019年7月.
1738. **山本 哲也 :** 生物心理社会モデルに基づくうつ病の病態メカニズム(大会企画シンポジウム), *第16回うつ病学会総会 シンポジウム1「うつ病の心理的ケアー精神医学,心理学,宗教学の協働を考えるー」,* 2019年7月.
1739. **山本 哲也, 吉本 潤一郎 :** 個人に最適化されたうつ病再発兆候の早期発見技術の開発 ー心理・社会・生物学的データに対する機械学習法の適用 ー, *第16回うつ病学会総会 ポスター発表,* 2019年7月.
1740. **石川 みづき, 三浦 哉 :** 動脈機能を改善する上での運動と電気刺激の併用の可能性, *第33回呼吸研究会,* 2019年8月.
1741. **川端 ひな, 田中 佳 :** 「医療・福祉の現場におけるアートの活用 ―マスキングテープを用いた階段アートの試みー」(ポスター発表), *徳島県地域包括ケアシステム学会第3回学術集会,* 2019年8月.
1742. **山本 哲也 :** Promise of Clinical Application of Technology: Does it work?(自主企画シンポジウム), *日本認知・行動療法学会第45回大会プログラム,* 2019年8月.
1743. **山下 裕子, 境 泉洋, 佐竹 昌之, 佐藤 裕, 山本 哲也 :** 笑顔の知覚は抑うつ気分を緩和する―情動伝染が抑うつ傾向者の気分状態に及ぼす影響―, *日本認知・行動療法学会第45回大会プログラム,* 2019年8月.
1744. **石川 みづき, 三浦 哉, 東 亜弥子, 田村 靖明, 出口 純次, 松本 明彦 :** 一過性の上肢の有酸素性運動と下肢への骨格筋電気刺激の併用が血管内皮機能に及ぼす影響, *第74回日本体力医学会大会,* 2019年9月.
1745. **東 亜弥子, 三浦 哉, 石川 みづき, 田村 靖明, 出口 純次, 福島 翔太 :** ビタミンCの摂取が加熱式たばこ喫煙時の動脈機能に及ぼす影響, *第74回日本体力医学会大会,* 2019年9月.
1746. **出口 純次, 三浦 哉, 福島 翔太, 田村 靖明, 石川 みづき, 東 亜弥子, 松本 明彦, 佐野 里奈, 倉田 浩充, 日浅 匡彦 :** 有酸素性運動の時間の違いがその後の運動学習に及ぼす効果, *第74回日本体力医学会大会,* 2019年9月.
1747. **田村 靖明, 三浦 哉, 出口 憲市, 出口 純次, 福島 翔太, 東 亜弥子, 石川 みづき, 松本 明彦 :** レペティション形式の運動介入が血管内皮機能に及ぼす影響, *第74回日本体力医学会大会,* 2019年9月.
1748. **田村 靖明, 寺井 智也, 三浦 哉, 出口 憲市, 橋本 祐司, 宮崎 愛 :** 腰椎整形外科術後の動脈機能変化に関連する因子の検討, *第4回心血管理学療法学会,* 2019年9月.
1749. **横谷 謙次, 山本 哲也, 高橋 英之, 阿部 修士, 髙村 真広 :** 心理学から心理科学へ--ラポートの画像処理，心理状態の可視化，愛の工学，そして移動型MRI--, *日本心理学会83回大会,* 2019年9月.
1750. **佐藤 充宏 :** 新たなジュニアスポーツシステムと実践に向けた課題, *日本体育学会第70回大会予稿集,* 48, 2019年9月.
1751. **山本 哲也 :** 臨床心理情報学 ー情報技術を活用した臨床心理学研究法ー(大会公募シンポジウム), *日本心理学会第83回大会プログラム,* 2019年9月.
1752. **山下 裕子, 境 泉洋, 佐竹 昌之, 佐藤 裕, 山本 哲也 :** 表情模倣による情動伝染の生起過程についての検討, *日本心理学会第83回大会プログラム,* 2019年9月.
1753. **河原 剛, 佐藤 裕, 境 泉洋 :** 社交不安が注意解放におけるバイアスへ与える影響-表情に着目して-, *日本心理学会第83回大会,* 2019年9月.
1754. **山本 哲也 :** 心を可視化・予測する心理情報学的アセスメント技術の開発(大会公募シンポジウム), *日本心理学会第83回大会プログラム,* 2019年9月.
1755. **山本 哲也, 吉本 潤一郎 :** ネガティブ気分を生成する心的動態を可視化する ーネットワーク解析とデバイスを活用した心理情報学的アセスメント技術の開発ー, *日本心理学会第83回大会プログラム,* 2019年9月.
1756. **齋藤 大輔, Jung Minyoung, 内海 千種, 相澤 直樹, 牧田 潔, 中村 有吾, 平石 博敏, 石橋 正浩 :** 投影法課題における図版(無色彩図版)の特性を反映した神経基盤, *日本心理学会第83回大会(於:立命館大学大阪いばらきキャンパス),* 2019年9月.
1757. **塚本 章宏, 河原崎 貴光, 中村 豊 :** VR/GISによる考古遺跡の3次元デジタルアーカイブの構築, *社会産業理工学研究交流会2019,* 2019年9月.
1758. **田中 佳 :** 社会の中のアート~ルーヴル美術館からホスピタル・アートへ~, *人文知・社会知への誘い 第24回公開セミナー,* 2019年9月.
1759. **山田 仁子 :** 目が笑ってない?笑顔カテゴリーと「山型の目」, *動的語用論研究会,* 2019年9月.
1760. **田村 靖明, 寺井 智也, 千川 隆志, 出口 憲市, 橋本 祐司, 宮崎 愛, 三浦 哉 :** 腰椎整形外科術前後の動脈スティフネスの変化に関連する因子の検討, *第58回全国自治体病院学会大会,* 2019年10月.
1761. **田村 靖明, 三浦 哉, 出口 憲市, 橋本 祐司, 出口 純次, 福島 翔太, 森 智大 :** 健康成人男性に対するレペティショントレーニングが血管内皮機能に及ぼす影響, *第58回全国自治体病院学会大会,* 2019年10月.
1762. **松本 明彦, 三浦 哉, 石川 みづき, 東 亜弥子, 田村 靖明, 出口 純次, 西 仁美, 田村 公一 :** 嚥下筋に対する一過性の骨格筋電気刺激が舌骨の動きに与える影響, *第58回全国自治体病院学会,* 2019年10月.
1763. **福森 崇貴 :** がん医療チーム内の人間関係をどう「見立て」るか?, *第32回日本サイコオンコロジー学会総会 プログラム・抄録集,* 2019年10月.
1764. **河原 剛, 佐藤 裕, 境 泉洋 :** 社交不安傾向者の表情に対する視線追跡の特徴, *中国四国心理学会第75回大会,* 2019年10月.
1765. **福本 彩乃, 山本 真由美 :** 大学生におけるセクシュアル・マイノリティに関する調査結果, *中国四国心理学会第75回大会,* 2019年10月.
1766. **鈴木 雅子, 津村 秀樹, 福田 茉莉, 土江 梨奈, 菅谷 渚, 中村 幸志, 高橋 謙造, 神田 秀幸 :** 山陰地方における公立学校の労働衛生管理体制の現状と課題, *第78回日本公衆衛生学会総会,* 2019年10月.
1767. **吉田 文美 :** 北と南，親と子—Jennifer JohnstonのThe Gingerbread Woman, *日本イェイツ協会 第55回大会 (愛知学院大学 名城公園キャンパス),* 2019年11月.
1768. **川端 ひな, 田中 佳 :** 「マスキングテープによる階段アート制作の効用―徳島の病院の事例から―」(ポスター発表), *アートミーツケア学会2019年大会,* 2019年11月.
1769. **田中 佳, 川端 ひな :** 「マスキングテープを用いたホスピタルアートの可能性」, *アートミーツケア学会2019年度大会,* 2019年11月.
1770. **石川 みづき, 三浦 哉, 東 亜弥子, 田村 靖明, 松本 明彦, 出口 純次, 久我 浩正, 佐野 里奈 :** 一過性の上肢クランク運動と下肢への骨格筋電気刺激の併用が上腕動脈の血管内皮機能に及ぼす影響, *第84回日本体力医学会中国・四国地方会,* 2019年11月.
1771. **松本 明彦, 三浦 哉, 石川 みづき, 東 亜弥子, 田村 靖明, 出口 純次, 佐野 里奈, 久我 浩正 :** 嚥下筋に対する骨格筋電気刺激が嚥下機能に及ぼす影響, *第84回日本体力医学会中国・四国地方会,* 2019年11月.
1772. **東 亜弥子, 三浦 哉, 石川 みづき, 田村 靖明, 出口 純次, 松本 明彦 :** 一過性の非燃焼加熱式たばこの喫煙が血管内皮機能に及ぼす影響, *第84回日本体力医学会中国・四国地方会,* 2019年11月.
1773. **田村 靖明, 三浦 哉, 東 亜弥子, 石川 みづき, 出口 純次, 松本 明彦, 佐野 里奈, 久我 浩正, 出口 憲市 :** 健康成人男性に対するレぺティション形式の運動介入が動脈機能に及ぼす影響, *第84回日本体力医学会中国・四国地方会,* 2019年11月.
1774. **三浦 哉, 石川 みづき, 東 亜弥子, 田村 靖明, 松本 明彦, 出口 純次, 久我 浩正, 佐野 里奈 :** 下肢への骨格筋電気刺激が血管内皮機能に及ぼす影響, *第84回日本体力医学会中国・四国地方会,* 2019年11月.
1775. **出口 純次, 佐藤 雅浩, 岸 敏生, 橋本 和樹, 山本 晃平, 枇杷谷 駿也, 安富 日奈子, 三浦 哉, 倉田 浩充, 日浅 匡彦, 伊藤 祐司 :** 当院に入院した胸腰椎体骨折患者における糖尿病患者の罹患割合, *第57回日本糖尿病学会中国四国地方会総会,* 2019年12月.
1776. **神田 秀幸, 福田 茉莉, 土江 梨奈, 津村 秀樹, 久松 隆史 :** 山陰地方の中学・高校教職員におけるインターネット利用状況の実態, *第63回中国四国合同産業衛生学,* 2019年12月.
1777. **岩尾 信幸, 上岡 義典, 内海 千種 :** 小児期逆境体験が認知機能に与える影響, *日本トラウマテック・ストレス学会第19回大会,* 2020年.
1778. **横谷 謙次, 高木 源, 若島 孔文 :** 精神科面接中の音響同調は治療者への信頼を予測する, *第4回計算社会科学ワークショップ,* 2020年3月.
1779. **川野 卓二, 吉田 博, 金西 計英, 井戸 慶治, 齊藤 隆仁, 上田 勇仁, 塩川 奈々美 :** 徳島大学SIH道場∼アクティブ・ラーニング入門∼, 2019年4月.
1780. **津村 秀樹 :** インターネット依存における心理的・生理的ストレス反応, *PNEI研究会,* 2019年6月.
1781. **山本 哲也 :** 機械学習と生物心理社会的情報を活用した健康増進技術の開発, *徳島大学病院精神科神経科勉強会,* 2019年7月.
1782. **山本 哲也 :** 心を可視化・予測・制御する心理情報学的アプローチ, *感情と思考の科学研究会第13回大会プログラム,* 2019年8月.
1783. **津村 秀樹 :** インターネット依存に関する基礎研究の動向, *第116回徳島認知・行動療法研究会,* 2019年11月.
1784. **津村 秀樹 :** インターネット依存に関する基礎研究の動向, *徳島大学精神科神経科臨床検討会,* 2019年12月.
1785. **坂田 大輔 :** 「政治的有効性感覚」を高める主権者教育を目指して, *令和元年度 教育実践に関する共同研究会,* 2019年12月.
1786. **太田 幹也, 佐藤 充宏 :** 公設スケート専用パークが生み出す親子レジャーの利用価値について, *四国体育・スポーツ学会兼日本体育学会四国地域2019年度研究会抄録,* 4, 2020年3月.
1787. **依岡 隆児, 他6人 :** 『異文化に照らし出された四国 ∼外国語文献ならびに異文化的視点を持つ関連文献の調査から∼』依岡隆児・編, *平成31年度研究計総合科学部創生研究プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進 報告書,* 1-89, 徳島, 2020年3月.
1788. **井戸 慶治, 依岡 隆児, 他4名 :** 徳島読書人が選ぶ味わいの31冊, *徳島読書人が選ぶ味わいの31冊,* 1-8, 徳島, 2020年3月.
1789. **植野 美彦, 関 陽介, 井戸 慶治, 髙木 康志, 阪上 浩, 生島 仁史, 藤猪 英樹, 白山 靖彦, 田中 秀治, 川田 昌武, 長宗 秀明, 古屋 S. 玲, 上岡 麻衣子 :** 令和元年度 徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門 報告書, *令和元年度 徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門 報告書,* 2020年3月.
1790. **Bin Konno *and* Wolfgang Herbert :** Gichins Faust. Aus den Gründerjahren des Shôtôkan Karate. Mit einem Nachwort des Übersetzers, Apr. 2020.
1791. **佐藤 充宏, 米谷 正造 :** 公認スタートコーチ(スポーツ少年団)専門科目テキスト第2章スポーツ少年団の組織と運営, 日本スポーツ協会日本スポーツ少年団, 東京都, 2020年4月.
1792. **中野 隆生(編), 加藤 玄(編), 田中 佳, ほか39名 :** 『フランスの歴史を知るための50章』(担当:「27 ルーヴル美術館の誕生」), 明石書店, 2020年5月.
1793. **Wills Kathryn, Simpson Sheryl *and* Meredith Anne Stephens :** Creating a Procedural Text, The Japan Associationa for Language Teaching, Jun. 2020.
1794. **内海 千種, 中村 有吾 :** 第2章「トラウマに配慮した学校づくり」,藤森和美 (編著)『学校トラウマの実際と対応:児童・生徒への支援と理解』, 2020年8月.
1795. **Meredith Anne Stephens :** Intercultural Families and Schooling in Japan: Experiences, Issues, and Challenges Edited by Melodie Lorie Cook and Louise George Kittaka, --- Chapter 6: Transferring Literacy and Subject Knowledge Between Disparate Educational Systems ---, Candlin & Mynard ePublishing, Hong Kong, Sep. 2020.
1796. **北川 薫, 三浦 哉 :** 運動とスポーツの生理学, 2章 運動とスポーツの背景, [4] 酸素運搬系, 有限会社市村出版, 2020年10月.
1797. **北川 薫, 三浦 哉 :** 運動とスポーツの生理学, 4章 トレーニングとその効果, [4] 酸素運搬系への効果, 有限会社市村出版, 2020年10月.
1798. **山本 哲也, 竹林 由武 :** 第7章 ウェブベースドな支援, 誠信書房, 2020年10月.
1799. **堤 和博 :** 蜻蛉日記上巻前半部研究, 新典社, 2020年10月.
1800. **熊坂 元大 :** 環境倫理学 (3STEPシリーズ), 昭和堂, 2020年10月.
1801. **村上 哲, 他, 田中 佳 :** 『ミレーから印象派への流れ』(展覧会カタログ;翻訳), 2020年12月.
1802. **宮下 光令(編), 福森 崇貴 :** 緩和ケア・がん看護 臨床評価ツール大全, 青海社, 2020年12月.
1803. **山本 哲也 :** 4. 認知行動療法, 全国社会福祉協議会, 2020年12月.
1804. **山本 哲也 :** 10. 対人関係療法, 全国社会福祉協議会, 2020年12月.
1805. **山本 哲也 :** 2章 うつ病の生理・神経心理学的理解, 朝倉書店, 2020年12月.
1806. **中村 豊, 天羽 利夫, 長谷川 賢二, ラファエル アバ, 齋藤 玲子, 吉井 秀夫, 宮岡 真央子, 吉開 将人, 佐川 正敏, 董 新林, 関 雄二, 岡本 治代, 高島 芳弘, 石井 伸夫, 湯浅 利彦, 佐宗 亜衣子, 氏家 敏之, 橋本 達也, 石尾 和仁, 松永 友和, 大橋 俊雄, 大原 賢二, 鳥居 喬, 下田 順一 :** 鳥居龍蔵の学問と世界, 株式会社 思文閣出版, 2020年12月.
1807. **Eric Murillo-Rodríguez, Sérgio Machado, Claudio Imperatori, Tetsuya Yamamoto *and* Henning Budde :** Natural Cannabinoids as Templates for Sleep Disturbances Treatments., Feb. 2021.
1808. **東 亜弥子, 三浦 哉, 石川 みづき, 田村 靖明 :** ビタミンCの摂取が一過性の加熱式タバコ喫煙後の動脈機能および酸化ストレスマーカーに及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.69,** *No.2,* 229-235, 2020年.
1809. **田村 靖明, 寺井 智也, 千川 隆志, 出口 憲市, 三浦 哉, 橋本 祐司, 宮崎 愛, 後藤 強 :** 腰椎変性疾患における観血的治療前後の動脈スティフネスの変化に関連する因子の検討, *全国自治体協議会雑誌,* **Vol.59,** *No.6,* 83-88, 2020年.
1810. **Machado Sergio, Lima Lucas Maciel de João, Paes Flávia, Monteiro Diogo, Moutão João, Cid Luis, Murillo-Rodriguez Eric *and* Tetsuya Yamamoto :** Physical Exercise and Geriatric Depression: An Opinion, *Revista Psicologia e Saúde,* **Vol.12,** *No.1,* 115-126, 2020.
1811. **西本 浩章, 山口 鉄生 :** アマチュアサイクリストの膝痛とその影響因子について, *日本臨床スポーツ医学会誌,* **Vol.28,** *No.2,* 389-395, 2020年.
1812. **E Murillo-rodríguez, H Budde, AB Veras, NB Rocha, D Telles-Correia, D Monteiro, L Cid, Tetsuya Yamamoto, S Machado *and* P Torterolo :** The Endocannabinoid System May Modulate Sleep Disorders In Aging, *Current Neuropharmacology,* **Vol.18,** *No.2,* 97-108, 2020.
1813. **Eric Murillo-Rodríguez, Diana Millán-Aldaco, Gloria Arankowsky-Sandoval, Tetsuya Yamamoto, Luis Cid, Diogo Monteiro, Barbosa Nuno Rocha, Diogo Telles-Correia, S Diogo Teixeira, Barciela André Veras, Henning Budde, Sérgio Machado, Claudio Imperatori *and* Pablo Torterolo :** The retinoid X receptor: a nuclear receptor that modulates the sleep-wake cycle in rats., *Psychopharmacology,* **Vol.237,** *No.7,* 2055-2073, 2020.
1814. **Kenji Yokotani, Katsuhiro Tamura, Yusuke Kaneko *and* Eiichi Kamimura :** Craving for Gambling Predicts Income-Generating Offenses: A Pathways Model of a Japanese Prison Population., *Journal of Gambling Studies,* **Vol.36,** *No.2,* 459-476, 2020.
1815. **新田 元規 :** 書評 岩本真利絵著 明代の専制政治, *東洋史研究,* **Vol.79,** *No.1,* 157-172, 2020年.
1816. **森 和之, 田村 靖明, 出口 憲市, 三浦 哉, 由良 健太郎, 小泉 貴裕 :** 透析患者に対する透析中のベルト電極式骨格筋電気刺激が血管内皮機能に及ぼす影響, *物理療法科学,* **Vol.27,** 78-81, 2020年.
1817. **Souza Filho Alberto Sá, Elie Cheniaux, Cavalcante Paula Carolina de, Eric Murillo-Rodriguez, Diogo Teixeira, Diogo Monteiro, Luis Cid, Tetsuya Yamamoto, Diogo Telles-Correia, Claudio Imperatori, Henning Budde *and* Sergio Machado :** Exercise is medicine: a new perspective for health promotion in bipolar disorder., *Expert Review of Neurotherapeutics,* **Vol.20,** *No.11,* 1099-1107, 2020.
1818. **Kei Tanaka, Shinji Nagahiro *and* Hiroshi Bandou :** Beneficial Art in Hospitals with Masking Tape Initiated from University Hospital, *Asploro Journal of Biomedical and Clinical Case Reports,* **Vol.3,** *No.3,* 202-206, 2020.
1819. **Kei Tanaka, Shinji Nagahiro *and* Hiroshi Bandou :** Psychologically comfortable seasonal images for the project on the art in hospitals, *Arts & Humanities Open Access Journal,* **Vol.4,** *No.5,* 187-189, 2020.
1820. **Meredith Anne Stephens :** TRANSFORMATION THROUGH LANGUAGE LEARNING: REACHING FOR WORDS, STRETCHING ACROSS CULTURES, AND FINDING STRENGTH IN A BICULTURAL SELF, *Canadian Journal for the Study of Adult Education,* **Vol.32,** *No.2,* 63-76, 2020.
1821. **Akira Hasegawa, Noboru Matsumoto, Yuko Yamashita, Keisuke Tanaka, Jun Kawaguchi *and* Tetsuya Yamamoto :** Do shorter inter-stimulus intervals in the go/no-go task enable better assessment of response inhibition?, *Scandinavian Journal of Psychology,* **Vol.62,** *No.2,* 118-124, 2020.
1822. **堤 和博 :** 蜻蛉日記上巻後半部の始発から歌との別れへ―道綱母にとっての和歌―, *古代中世文学論考刊行会編『古代中世文学論考第41集』,* 55-84, 2020年.
1823. **Nagisa Sugaya, Tetsuya Yamamoto, Naho Suzuki *and* Chigusa Uchiumi :** A real-time survey on the psychological impact of mild lockdown for COVID-19 in the Japanese population, *Scientific Data,* **Vol.7,** *No.1,* 372, 2020.
1824. **Souza Filho Alberto Sá, Gottgtroy Thiago Miranda, Cavalcante Paula Carolina de, Roberto Silvio Barsanulfo, Diogo Teixeira, Diogo Monteiro, Luis Cid, Claudio Imperatori, Tetsuya Yamamoto, Eric Murillo-Rodriguez, Sandra Fernández Amatriain, Henning Budde *and* Sergio Machado :** COVID-19 and Quarantine: Expanding Understanding of How to Stay Physically Active at Home., *Frontiers in Psychology,* **Vol.11,** 2020.
1825. **佐藤 征弥, 高須賀 友里, 松浦 大樹, 高木 佳美, 富塚 昌輝, 依岡 隆児, 宮崎 隆義 :** 蜂須賀茂韶の海外での功績, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.10,** 1-24, 2020年.
1826. **Rodrigues Fabiana Scartoni, Oliveira Leandro de Sant'Ana, Eric Murillo-Rodriguez, Tetsuya Yamamoto, Claudio Imperatori, Henning Budde, Macedo Jeferson Vianna *and* Sergio Machado :** Physical Exercise and Immune System in the Elderly: Implications and Importance in COVID-19 Pandemic Period., *Frontiers in Psychology,* **Vol.11,** 2020.
1827. **坂田 大輔 :** 主権者意識を涵養する学習指導の在り方, --- 政治とのつながり，政治に参加する必要性を実感する社会科学習 ---, *徳島大学人と地域共創センター紀要,* **Vol.30,** 1-22, 2020年.
1828. **河野 智帆里, 坂田 浩, スティーヴンズ アン メリディス :** Seligman(2011)のPERMAを基に日本人英語学習者がライブ・シャドーイングを好む理由について考える, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.28,** 139-164, 2020年.
1829. **Murillo-Rodríguez Eric, Tetsuya Yamamoto, Monteiro Diogo, Budde Henning, Rocha Barbosa Nuno, Cid Luis, Teixeira S. Diogo, Telles-Correia Diogo, Veras Barciela André, Machado Sérgio, Imperatori Claudio *and* Torterolo Pablo :** Assessing the Management of Excessive Daytime Sleepiness by Napping Benefits, *Sleep and Vigilance,* **Vol.4,** *No.2,* 117-123, 2020.
1830. **町田 規憲, 佐藤 健二, 田山 淳, 清水 健司 :** 高心配性者の認知行動的側面に対するメタ認知的介入の効果ー注意訓練法と自己教示訓練の単独効果比較ー, *ストレスマネジメント研究,* **Vol.16,** *No.2,* 2-11, 2020年.
1831. **趙 彤, 石田 基広, 服部 恒太 :** 中国P2Pネット金融における差別, *パーソナルファイナンス研究,* **Vol.7,** 13-24, 2020年.
1832. **Tetsuya Yamamoto, Chigusa Uchiumi, Naho Suzuki, Junichiro Yoshimoto *and* Eric Murillo-Rodriguez :** The psychological impact of mild lockdown in Japan during the COVID-19 pandemic: a nationwide survey under a declared state of emergency, *International Journal of Environmental Research and Public Health,* **Vol.17,** *No.24,* 9382, 2020.
1833. **太田 幹也, 佐藤 充宏 :** 都市公園行政におけるスケートボード専用のパークマネジメントについて:鳴門市の地域開放施設「UZUパーク」を事例として, *徳島大学地域科学研究,* **Vol.10,** 25-37, 2020年.
1834. **Sandra Amatriain-Fernández, Henning Budde, Thomas Gronwald, Carla Quiroga, Cristina Carreón, Gerardo Viana-Torre, Tetsuya Yamamoto, Claudio Imperatori, Sérgio Machado *and* Eric Murillo-Rodríguez :** The Endocannabinoid System as Modulator of Exercise Benefits in Mental Health., *Current Neuropharmacology,* 2020.
1835. **Chigusa Uchiumi, Hiroshi Kato, Motohiro Ishida, Masahito Nakataki *and* Tetsuro Ohmori :** Peritraumatic reactions, PTSD symptoms, and pain : A study of train disasters in Japan., *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.68,** *No.1.2,* 85-89, 2021.
1836. **Shinji Nagahiro, Kei Tanaka, Hiroshi Bandou, Masahiro Bando, Maki Nishizaki *and* Satoko Goto :** Masking Tape Art-Work May Provide Beneficial Positive Effects, *Edelweiss Journal of Biomedical Research and Review,* **Vol.3,** 5-8, 2021.
1837. **Astrid Coronado-Álvarez, Karen Romero-Cordero, Lorena Macías-Triana, Agnes Tatum-Kuri, Alba Vera-Barrón, Henning Budde, Sérgio Machado, Tetsuya Yamamoto, Claudio Imperatori *and* Eric Murillo-Rodríguez :** The synthetic CB1 cannabinoid receptor selective agonists: Putative medical uses and their legalization., *Progress in Neuro-Psychopharmacology & Biological Psychiatry,* **Vol.110,** 2021.
1838. **Rie Sato, Takashi Hisamatsu, Hideki Tsumura, Mari Fukuda, Kaori Taniguchi, Haruo Takeshita *and* Hideyuki Kanda :** Relationship between insomnia with alcohol drinking before sleep (Ne-Zake) or in the morning (Mukae-Zake) among Japanese farmers, *Alcohol,* **Vol.93,** 57-62, 2021.
1839. **Masami Kashimura, Kenichiro Ishizu, Takaki Fukumori, Akiko Ishiwata, Amane Tateno, Toshiaki Nomura *and* Nancy A. Pachana :** Psychometric properties of the Japanese version of the Geriatric Anxiety Inventory for community-dwelling older adults., *Psychogeriatrics,* **Vol.21,** *No.3,* 378-386, 2021.
1840. **田中 佳, 永廣 信治 :** [実践報告]ホスピタルアートの普及を目指して-徳島の医療・福祉施設におけるマスキングテープアートの広がり-, *『オンラインジャーナル』(アートミーツケア学会), No.12,* 1-11, 2021年.
1841. **桑原 恵 :** 正平の地震と「康暦碑」, *史窓, No.51,* 1-37, 2021年.
1842. **深山 元良, 植松 梓, 浦田 達也, 遠藤 大哉, 荒井 宏和, 中塚 健太郎, 荒木 雅信 :** エリートおよびサブエリートボードパドラーのライフセービング全力ニーパドリングにおける体幹と下肢動作のキネマティクス的比較, *海洋人間学雑誌,* **Vol.9,** *No.3,* 64-73, 2021年.
1843. **井戸 慶治 :** 徳島俘虜収容所について ―その開設をめぐって―, *青島戦ドイツ兵俘虜収容所研究, No.16,* 39-63, 2020年.
1844. **依岡 隆児, 星野 凜 :** ブックカフェという「場」における読書会について : 地域における読書振興活動の観点から, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.28,** 165-180, 2020年.
1845. **山内 暁彦 :** ルイス・パジェット「ボロゴーヴはミムジイ」とロバート・シェイ監督『ミムジー:未来からのメッセージ』について, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.28,** 21-45, 2020年.
1846. **新田 元規 :** 章世純『治平要略』の地方統治論―晩明期経世論における「急國勢之道」, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究, No.28,* 1-59, 2020年.
1847. **Olaf Schiedges :** Der japanische Film : Von der Einführung des Mediums bis zum Ende des Zweiten Weltkriegs, *Journal of Language and Literature, Faculty of Integrated Arts and Sciences, The University of Tokushima, No.28,* 47-138, 2020.
1848. **田島 俊郎 :** 大殿の欲望を可視化する良秀と「私」 : 芥川龍之介の『地獄変』, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.28,** 77-105, 2020年.
1849. **田久保 浩 :** ロバート・メリーとメアリー・ロビンソン : フランス革命と感受性の詩, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.28,** 1-19, 2020年.
1850. **荒武 達朗 :** 旅順の''剣山記念塔''と戦前期徳島の地域社会, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.28,** 60-76, 2020年.
1851. **萩原 志織, 甲田 宗良 :** メンタルヘルス向上のためのセルフコンパッション研究の動向と今後の展望, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.28,** 1-10, 2020年.
1852. **井上 萩乃, 甲田 宗良 :** 「新型うつ」の特徴と現状に関する文献レビューと今後の研究の展望, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.28,** 11-21, 2020年.
1853. **出口 純次, 三浦 哉, 石田 美奈子, 田村 靖明, 石川 みづき, 西村 里奈 :** 他者への運動スキルの教示が運動学習効果の保持に及ぼす影響, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.29,** 59-66, 2021年.
1854. **石川 みづき, 三浦 哉, 竹中 小春, 村上 亜弥子, 田村 靖明 :** 喫煙習慣の有無が一過性運動時の血管内皮機能に及ぼす影響, *大阪行岡医療大学紀要, No.8,* 5-11, 2021年.
1855. **横谷 謙次 :** バーチャルエージェントとの対話による精神疾患のアセスメント, *心理学ワールド,* **Vol.92,** 23-24, 2021年.
1856. **濱田 治良, 内海 千種, 佐藤 裕, 福田 T スティーブ, 福士 顥士, 天野 要 :** 対称性認知の3階層直列処理モデルによる要素パターンに対するバラバラ性の検討, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.29,** 1-14, 2021年.
1857. **荒武 達朗 :** 修学旅行日記の時代 : 1927年徳島商業学校満鮮への旅, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.29,** 1-59, 2021年.
1858. **井戸 慶治 :** 板東のドイツ兵捕虜と櫛木への遠足, *『異文化に照らし出された四国∼外国人ならびに国際的に活躍した四国出身者の残した文献の調査・研究から∼』令和2年度総合科学部創成研究プロジェクト経費・地域創生総合科学推進報告書,* 3-16, 2021年.
1859. **依岡 隆児, :** 長井長義と徳島, *令和2年度研究計総合科学部創生研究プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進 報告書『異文化に照らし出された四国 ∼グローカルな視点からの地域文化に関する文献調査から∼』,* 19-28, 2021年.
1860. **井戸 慶治, 近藤 秀樹 :** リスト<フン族との戦い>, *南葵音楽文庫紀要, No.4,* 36-42, 2021年.
1861. **Wolfgang Herbert :** Nachwort zur Übersetzung - mit einer kritischen Würdigung der Person Gichin Funakoshi, *Konno Bin/ Wolfgang Herbert (Übers.): Gichins Faust. Aus den Gründerjahren des Shôtôkan Karate,* 279-294, 2020.
1862. **Wolfgang Herbert :** Seiken: About the Karate Fist and Ki, *The Shotokan Times,* 2020.
1863. **Wolfgang Herbert :** Von Bodhidharma bis Olympia - über die Wurzeln des Karate-dô, Ki und Zen (Teil1), *Toshiya. Magazin für Karate, Kampfkunst & Kultur, No.82,* 22-29, 2020.
1864. **Wolfgang Herbert :** Von Bodhidharma bis Olympia - über die Wurzeln des Karate-dô, Ki und Zen (Teil 2), *Toshiya - Magazin für Karate, Kampfkunst und Kultur, No.83,* 20-35, 2020.
1865. **Wolfgang Herbert :** Relaxation: Kime and Ki revisited, *The Dojo - Platform for Karate and Budo,* 2020.
1866. **Wolfgang Herbert :** Kime and Ki, *Shotokan Karate Magazine, No.145,* 32-34, 2020.
1867. **Wolfgang Herbert :** Von Bodhidharma bis Olympia - über die Wurzeln des Karate-dô, Ki und Zen (Teil 3), *Toshiya. Magazin für Karate, Kampfkunst & Kultur, No.84,* 24-31, 2020.
1868. **Wolfgang Herbert :** Jukuren Karate - about Elderly Friendly Karate, *The Dojo - Platform for Karate and Budô,* 2020.
1869. **田中 佳 :** 「マスキングテープを活用したホスピタルアート制作」, *日本統合医療学会四国支部会報, No.13,* 14-15, 2020年.
1870. **田中 佳 :** 「アートがつなぐ食と健康~『とくしま食のパレット展』の試み~」, *日本統合医療学会四国支部会報, No.13,* 44-47, 2020年.
1871. **川端 ひな, 田中 佳 :** 「コロナ禍におけるホスピタルアートの普及を目指す取り組み」, *日本統合医療学会四国支部会報, No.13,* 100-101, 2020年.
1872. **荒武 達朗 :** 評馬場毅『日中戦争与中国抗戦:以山東抗日根拠地為中心』, *抗日戦争研究,* **Vol.122,** 148-152, 2021年.
1873. **Wolfgang Herbert :** Jukuren-Karate: Karate im Alter (Teil 1), *Toshiya. Magazin für Karate, Kampfkunst & Kultur, No.86,* 26-35, 2021.
1874. **Wolfgang Herbert :** Home training - the importance of training alone & its benefits, *Shotokan Karate Magazine, No.147,* 18-20, 2021.
1875. **Wolfgang Herbert :** Jukuren Karate - Karate im Alter (Teil 2), *Toshiya - Magazin für Karate, Kampfkunst & Kultur, No.87,* 12-16, 2021.
1876. **Wolfgang Herbert :** Home alone - Training in Corona-Zeiten, *Toshiya - Magazin für Karate, Kampfkunst & Kultur, No.87,* 38-45, 2021.
1877. **熊坂 元大 :** 書評:ドミニク・レステル『肉食の哲学』, *週刊読書人,* 2020年9月.
1878. **桑原 恵 :** 浅野美和子『野村望東尼 姫島流刑記「夢かぞへ」と「ひめしまにき」を読む』, *女性史学,* **Vol.2020,** *No.30,* 82-85, 2020年10月.
1879. **熊坂 元大 :** 書評:ナオミ・ザック『災害の倫理』, *図書新聞,* 2020年10月.
1880. **Tsuyoshi Kawahara, Yutaka Sato *and* Motohiro Sakai :** Attentional disengagement biases in social anxiety disorder, *10th International Congress of Cognitive Psychotherapy,* Rome, Jun. 2020.
1881. **Akihiro Tsukamoto *and* Kota Hattori :** Tracking Backpackers 24/7, --- Global and Local Search Tendency ---, *Esri User Conference 2020,* virtual event, Jul. 2020.
1882. **Kenji Yokotani, 高木 源 *and* 若島 孔文 :** Prediction of Social Maladaptation using Emotional Entrainment of Disgust during Comprehensive Psychiatric Interviews, *Asia-Pacific Signal and Information Processing Association Annual Summit and Conference (APSIPA ASC),* 1001-1007, Dec. 2020.
1883. **中村 豊 :** 戦後日本考古学史における鳥居龍蔵の再評価, *鳥居龍蔵生誕150周年記念国際シンポジウム 鳥居龍蔵と現代社会-その学問と資料の意義を問う-,* 7-13, 2021年3月.
1884. **西野 春輝, 山口 鉄生 :** 成人男性におけるACE及びACTN3遺伝子多型が体組成に与える影響, *リハビリテーション医学,* s216, 2020年8月.
1885. **里美 絵理子, 住谷 昌彦, 伊達 久, 山口 重樹, 松岡 弘道, 福森 崇貴 :** がんサバイバーの慢性疼痛をどのように理解し，どのようにマネジメントするか?, *緩和・支持・心のケア合同学術大会2020,* 2020年8月.
1886. **髙場 ちひろ, 谷口 早紀, 福森 崇貴 :** がん罹患に伴う「諦め」の特徴に関する質的研究, *緩和・支持・心のケア合同学術大会2020,* 2020年8月.
1887. **廣田 まい, 福森 崇貴, 川﨑 直樹 :** 大学生における本来感と関係的自己の可変性との関連, *日本心理学会第84回大会,* 2020年9月.
1888. **横谷 謙次, 山本 哲也, 高橋 英之, 阿部 修士, 高村 真広 :** 精神の情報工学--情報技術の臨床応用，ロボットライフレビュー，セラピーの自然言語処理，そして，恋愛感情の脳機能画像法--, *日本心理学会84回大会,* 2020年9月.
1889. **横谷 謙次 :** 問題賭博者の回復勾配を示す発話--臨床心理学に微分方程式を導入--, *日本認知・行動療法学会 第46回大会,* 2020年9月.
1890. **横谷 謙次, 高木 源, 若島 孔文 :** 嫌悪感の音響同調は面接者の社会不適応を予測する, *日本心理学会84回大会,* 2020年9月.
1891. **横谷 謙次, 高野 雅典 :** バーチャルコミュニティが性的少数者の性的不平等と精神的健康に及ぼす影響, *日本認知・行動療法学会 第46回大会,* 2020年9月.
1892. **樫村 正美, 石津 憲一郎, 福森 崇貴 :** 日本語版Geriatric Anxiety Inventory(GAI-J)の開発, *第84回日本心理学会大会発表論文集,* 2020年9月.
1893. **甲田 宗良, 榎木 宏之, 近藤 毅 :** 過去の躁病エピソードの経験と現在の気分症状の関係に対するマインドフルネスの調整効果, *日本心理学会第84回大会,* 2020年9月.
1894. **甲田 宗良 :** 双極性障害の再発予防にマインドフルネス認知療法は効くか?, --- 症例研究 ---, *日本認知・行動療法学会第46回大会,* 2020年9月.
1895. **唐木 瞬也, 甲田 宗良, 伊藤 義徳 :** 「腑に落ちる場面」における反応チェックリストを用いて認知再構成を 客観的に捉える試み, *日本認知・行動療法学会第46回大会,* 2020年9月.
1896. **山本 哲也 :** 認知行動療法に寄与する心理情報学的アプローチの展開 (自主企画シンポジウム), *日本認知・行動療法学会第46回大会プログラム,* 2020年9月.
1897. **山本 哲也 :** 機械学習アプローチ (自主企画シンポジウム), *日本認知・行動療法学会第46回大会プログラム,* 2020年9月.
1898. **山本 哲也 :** 緊急事態宣言下における日本国民のメンタルヘルスの特徴, *「言説と情動」研究会,* 2020年9月.
1899. **久我 浩正, 三浦 哉, 羅 成圭, 東 亜弥子, 石川 みづき, 田村 靖明, 出口 純次, 佐野 里奈 :** 下肢への骨格筋電気刺激と運動の併用が大腿動脈の血流量に及ぼす影響, *第75回日本体力医学会大会,* 2020年9月.
1900. **佐野 里奈, 三浦 哉, 羅 成圭, 東 亜弥子, 石川 みづき, 田村 靖明, 出口 純次, 久我 浩正 :** 高強度ジャンプエクササイズ後の回復方法の違いが筋の形状変化に及ぼす影響, *第75回日本体力医学会大会,* 2020年9月.
1901. **松本 明彦, 三浦 哉, 石川 みづき, 東 亜弥子, 田村 靖明, 出口 純次, 佐野 里奈, 久我 浩正 :** 舌骨上筋群に対する経皮的神経筋電気刺激が嚥下時のオトガイ舌骨筋の動きに及ぼす影響, *第75回日本体力医学会大会,* 2020年9月.
1902. **出口 純次, 三浦 哉, 田村 靖明, 石川 みづき, 東 亜弥子, 久我 浩正, 出口 純次, 佐野 里奈 :** 他者への運動スキルの教示が運動学習効果の残存性に及ぼす影響, *第75回日本体力医学会大会,* 2020年9月.
1903. **山本 哲也 :** 情報技術を活用した心性の可視化・予測・制御, *『予測的符号化の原理による心性の創発と共有-認知科学・人文学・情報学の統合的研究-』研究集会,* 2020年9月.
1904. **中塚 健太郎 :** 時空を紡ぐ:ATの現在から未来へ-SDGsの達成から考えるATのあり方-, *日本自律訓練学会第43回大会,* 14, 2020年10月.
1905. **中村 豊 :** 徳島の縄文-集落と祭祀-, *アワコウコ楽専門講座資料,* 1-8, 2020年10月.
1906. **横谷 謙次 :** 変化へ向かう言葉は問題賭博者の回復勾配を示す, *日本ブリーフセラピー協会第12回学術会議,* 2020年11月.
1907. **中村 豊 :** 徳島の縄文-農耕の起源-, *アワコウコ楽専門講座資料,* 1-8, 2020年11月.
1908. **田中 佳, 永廣 信治, 羽鳥 晃司, 小中 大地 :** 「マスキングテープ・ミーツ・ホスピタル―医療機関でマスキングテープを活用する」, *アートミーツケア学会2020年度大会フリンジ企画(シンポジウム),* 2020年11月.
1909. **吉田 歩生, 川端 ひな, 田中 佳 :** 「コロナ禍におけるマスキングテープを使ったホスピタルアートの意義―徳島大学におけるワークショップとコンテストの成果―」(ポスター発表), *アートミーツケア学会2020年度大会,* 2020年11月.
1910. **山本 哲也, 内海 千種, 鈴木 菜穂, 菅谷 渚, 吉本 潤一郎, Murillo-Rodriguez Eric :** 緊急事態宣言下におけるメンタルヘルスの実態と危険因子・保護因子の解明, *第27回日本行動医学会学術総会,* 2020年12月.
1911. **七條 あかね, 服部 恒太 :** 2016年アメリカ大統領選挙における，ヒスパニックの投票傾向の分析, *データ解析環境Rの整備と利用,* 2020年12月.
1912. **Kota Hattori :** Analysis of lexical diffusion in Kansai area using Twitter, *データ解析環境Rの整備と利用,* Dec. 2020.
1913. **山本 哲也 :** 情報通信技術を活用して心身の問題を解決する, *2020年度第12回脳科学クラスター・ミニリトリート,* 2021年2月.
1914. **山本 哲也 :** 機械学習の臨床応用ー心の脆弱性を理解するー, *徳島大学研究クラスターシンポジウム 脳・心・運動×機械学習・AI,* 2021年2月.
1915. **田中 佳 :** 「ルーヴル美術館開館時の展示内容と展示方法」(口頭発表), *近世美術研究会第18回研究発表会,* 2021年3月.
1916. **山本 哲也 :** 2021年，阿波踊りを踊りたい, *第10回「ICTとくしま大賞」,* 2021年3月.
1917. **堤 和博 :** 研究余滴道綱母と時姫の短連歌及び短連歌史余説, *解釈,* **Vol.66,** *No.9.10,* 52-53, 2020年10月.
1918. **坂田 大輔 :** 見方・考え方を働かせた資質・能力育成の社会科教育のあり方とその社会的意義, *第69回全国社会科教育学会・第37回鳴門社会科教育学会 合同全国研究大会(ウェブサイト開催) シンポジウム「社会科教育の責任」発表原稿,* 2020年10月.
1919. **井戸 慶治 :** 大分俘虜収容所に関するノイマイアーの日記 (翻訳), *青島戦ドイツ兵俘虜収容所研究, No.16,* 65-89, 2020年11月.
1920. **坂田 大輔 :** 徳島型メンター制度を活用した学校活性化の取組について, *令和2年度 教育実践に関する共同研究会,* 2020年12月.
1921. **依岡 隆児, その他5人 :** 『異文化に照らし出された四国 ∼グローカルな視点からの地域文化に関する文献調査から∼』依岡隆児・編, *令和2年度研究計総合科学部創生研究プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進 報告書『異文化に照らし出された四国 ∼グローカルな視点からの地域文化に関する文献調査から∼』,* 1-88, 徳島, 2021年3月.
1922. **依岡 隆児, 他5名 :** 報告書『令和2年度徳島県教育委員会ひろがる読書推進事業「街角ライブラリー」活動報告』, *報告書『令和2年度徳島県教育委員会ひろがる読書推進事業「街角ライブラリー」活動報告』,* 0-19, 徳島, 2021年3月.
1923. **甲田 宗良 :** ケースフォーミュレーション，アセスメント，介入計画(酒井 美枝・嶋 大樹・武藤 崇(監訳) ACT(アクセプタンス & コミットメント・セラピー)実践家のための「コンパッションの科学」:心理的柔軟性を育むツール Chapter 8), 北大路書房, 2021年4月.
1924. **山田 仁子 :** 見せる笑顔への変革:「笑顔」カテゴリーの通時的研究, 開拓社, 東京, 2021年7月.
1925. **明石 紀雄(監修), 大類 久恵, 落合 明子, 赤尾 千波(編著), 吉岡 宏祐, 他執筆者17名 :** 現代アメリカ社会を知るための63章【2020年代】, 明石書店, 2021年9月.
1926. **Tetsuya Yamamoto, Yoshimoto Junichiro, Alcaraz-Silva Jocelyne, Murillo-Rodríguez Eric, Imperatori Claudio, Machado Sérgio *and* Budde Henning :** Chapter 13. Clinical Psychoinformatics: A Novel Approach to Behavioral States and Mental Health Care Driven by Machine Learning, Elsevier Science B.V., Oct. 2021.
1927. **Massullo Chiara, Carbone A. Giuseppe, Murillo-Rodríguez Eric, Machado Sérgio, Budde Henning, Tetsuya Yamamoto *and* Imperatori Claudio :** Chapter 6. Electroencephalography power spectra and electroencephalography functional connectivity in sleep, Elsevier Science B.V., Oct. 2021.
1928. **横谷 謙次 :** 精神の情報工学, 遠見書房, 2021年11月.
1929. **山本 哲也 :** 社会福祉学習双書2022 第11巻心理学と心理的支援, --- 10. 対人関係療法 ---, 全国社会福祉協議会, 2022年1月.
1930. **山本 哲也 :** 社会福祉学習双書2022 第11巻心理学と心理的支援, --- 4. 認知行動療法 ---, 全国社会福祉協議会, 2022年1月.
1931. **熊坂 元大 :** 環境正義:平等とデモクラシーの倫理学, 勁草書房, 2022年2月.
1932. **西本 浩章, 木野 光莉, 藤原 夕菜, 山口 鉄生 :** 大学生における遺伝子教育の効果, *科学教育研究,* **Vol.45,** *No.1,* 49-56, 2021年.
1933. **Naoto Yamane, Yutaka Sato, Yoko Shimura *and* Reiko Mazuka :** Developmental differences in the hemodynamic response to changes in lyrics and melodies by 4- and 12-month-old infants, *Cognition,* **Vol.213,** 104711, 2021.
1934. **Yu Zamami, Hotaka Shinzato, Kazuhiro Kurihara, Munenaga Koda, Akifumi Nakamura *and* Tsuyoshi Kondo :** Prevalence and profile of depressive mixed state in patients with autism spectrum disorder, *Psychiatry Research,* **Vol.300,** 113932, 2021.
1935. **Naho Suzuki, Tetsuya Yamamoto, Chigusa Uchiumi *and* Nagisa Sugaya :** Effects of Interoceptive Sensibility on Mental Health during the Coronavirus Disease 2019 Pandemic, *International Journal of Environmental Research and Public Health,* **Vol.18,** *No.9,* 4616, 2021.
1936. **Wolfgang Herbert :** Tai Chi & Karate - Hirokazu Kanazawa and the integral practice of Taijiquan, *The Dojo Magazine - Karate and Budo,* 2021.
1937. **Carla Quiroga, José Juan Barberena, Jocelyne Alcaraz-Silva, Sérgio Machado, Claudio Imperatori, Ali Yadollahpour, Henning Budde, Tetsuya Yamamoto, Diogo Telles-Correia *and* Eric Murillo-Rodríguez :** The Role of Peroxisome Proliferator-Activated Receptor in Addiction: A Novel Drug Target., *Current Topics in Medicinal Chemistry,* **Vol.21,** *No.11,* 964-975, 2021.
1938. **Kenji Yokotani *and* Masanori Takano :** Social Contagion of Cyberbullying via Online Perpetrator and Victim Networks, *Computers in Human Behavior,* **Vol.119,** 106719, 2021.
1939. **出口 純次, 三浦 哉, 田村 靖明, 石川 みづき, 村上 亜弥子, 羅 成圭 :** 課題前の有酸素性運動が筋力発揮調整能に及ぼす影響, *理学療法科学,* **Vol.36,** *No.3,* 453-456, 2021年.
1940. **Akira Hasegawa, Noboru Matsumoto, Yuko Yamashita, Keisuke Tanaka, Jun Kawaguchi *and* Tetsuya Yamamoto :** Response inhibition deficits are positively associated with trait rumination, but attentional inhibition deficits are not: aggressive behaviors and interpersonal stressors as mediators., *Psychological Research,* **Vol.86,** *No.3,* 858-870, 2021.
1941. **田中 佳 :** ルーヴル美術館開館時における展示絵画の選定方針, *日本18世紀学会年報, No.36,* 95-108, 2021年.
1942. **Nagisa Sugaya, Tetsuya Yamamoto, Naho Suzuki *and* Chigusa Uchiumi :** Social isolation and its psycho-social factors in mild lockdown for the COVID-19 pandemic: a cross-sectional survey of the Japanese population, *BMJ Open,* **Vol.11,** e048380, 2021.
1943. **Eric Murillo-Rodríguez, Diana Millán-Aldaco, Gloria Arankowsky-Sandoval, Tetsuya Yamamoto, G Roger Pertwee, Linda Parker *and* Raphael Mechoulam :** Assessing the treatment of cannabidiolic acid methyl ester: a stable synthetic analogue of cannabidiolic acid on c-Fos and NeuN expression in the hypothalamus of rats., *Journal of Cannabis Research,* **Vol.3,** *No.1,* 31, 2021.
1944. **Wolfgang Herbert :** From Brawler to Boss: Old School Yakuza Careers and Modern Times, *Frank Jacob (ed.): The Yakuza in Popular Media. Honorable Criminals or Violent Gangsters?,* 21-51, 2021.
1945. **Kenji Yokotani *and* Masanori Takano :** Differences in Victim Experiences by Gender/Sexual Minority Statuses in Japanese Virtual Communities, *Journal of Community Psychology,* **Vol.49,** *No.6,* 1598-1616, 2021.
1946. **Eric Murillo-Rodríguez, Gloria Arankowsky-Sandoval, Henning Budde, Claudio Imperatori, Sérgio Machado, Tetsuya Yamamoto, Ali Yadollahpour *and* Pablo Torterolo :** In vivo brain levels of acetylcholine and 5-hydroxytryptamine after oleoylethanolamide or palmitoylethanolamide administrations are mediated by PPARα engagement., *The European Journal of Neuroscience,* **Vol.54,** *No.6,* 5932-5950, 2021.
1947. **Meredith Anne Stephens :** Maintaining the student-teacher relationship, and adapting resources to online teaching, *CUE Circular, No.12,* 13-15, 2021.
1948. **山口 裕之 :** 学者の「やる気」をなくさせる方法, *生活経済政策, No.297,* 18-23, 2021年.
1949. **Meredith Anne Stephens *and* Yudai Aoki :** Student difficulties when reading-while-listening, *Extensive reading in Japan,* **Vol.14,** *No.1,* 7-9, 2021.
1950. **Meredith Anne Stephens :** Why the Student-Teacher Relationship is Essential to Learning, *MIND BRAIN ED THINK TANKS+,* **Vol.2021,** *No.10,* 7-12, 2021.
1951. **田中 圭介, 甲田 宗良 :** 公認心理師の各領域におけるマインドフルネスに基づく心理的支援の発展と今後の課題, *心理学評論,* **Vol.64,** *No.3,* 244-259, 2021年.
1952. **Yuko Yamashita *and* Tetsuya Yamamoto :** Perceiving Positive Facial Expression Can Relieve Depressive Moods: The Effect of Emotional Contagion on Mood in People With Subthreshold Depression., *Frontiers in Psychology,* **Vol.12,** 2021.
1953. **Yoshinobu Matsuda, Takako Kosugi, Masako Yamanaka, Takaki Fukumori, Akira Inoue, Masashi Horiki, Ryo Matsunuma, Yuki Kataoka, Hideya Kitamura, Kensuke Kataoka, Hiroto Matsuoka, Akihiro Tokoro *and* Yoshikazu Inoue :** Expectations of respiratory physicians from psychologists in palliative care for patients with non-cancer respiratory diseases., *Respiratory Investigation,* 2021.
1954. **Rina Tanabe, Takashi Hisamatsu, Mari Fukuda, Hideki Tsumura, Rina Tsuchie, Masako Suzuki, Nagisa Sugaya, Koshi Nakamura, Kenzo Takahashi *and* Hideyuki Kanda :** The Association Between Problematic Internet Use and Neck Pain among Japanese Schoolteachers, *Journal of Occupational Health,* **Vol.63,** *No.1,* e12298, 2021.
1955. **Nagisa Sugaya, Tetsuya Yamamoto, Naho Suzuki *and* Chigusa Uchiumi :** Alcohol Use and Its Related Psychosocial Effects during the Prolonged COVID-19 Pandemic in Japan: A Cross-Sectional Survey, *International Journal of Environmental Research and Public Health,* **Vol.18,** *No.24,* 13318, 2021.
1956. **Kei Tanaka, Shinji Nagahiro *and* Hiroshi Bandou :** "Cœur résonant": online hospital art creation with people in the distance, *Global Journal of Arts and Social Sciences,* **Vol.3,** *No.4,* 1-2, 2021.
1957. **Kei Tanaka, Shinji Nagahiro *and* Hiroshi Bandou :** "Further Hospital Art Development of Masking Tape Using Thin Film Sheet", *Asploro Journal of Biomedical and Clinical Case Reports,* **Vol.4,** *No.3,* 195-198, 2021.
1958. **Hajime Miura, Mizuki Ishikawa, Ayako Murakami, Yasuaki Tamura *and* Kenichi Deguchi :** Effects of arm-cranking training with electrical muscle stimulation on vessel function, *International Journal of Sports Medicine,* **Vol.43,** *No.1,* 34-40, 2022.
1959. **Yukari Mitsui, Yuto Iizuka, Tomoaki Tanaka, Tomoyo Hara, Shiho Masuda, Yukiyo Ohnishi, Mai Kanai, Kiyoe Kurahashi, Sumiko Yoshida, Takeshi Kondo, Toshiko Kanezaki, Yasumi Shintani, Hiroki Yamagami, Hiroyuki Yamaguchi, Yuichi Fujinaka, Kana Morimoto, Atsuhisa Shirakami, Ken-ichi Aihara, Seiji Fukumoto, Masahiro Abe *and* Itsuro Endo :** An attempt to create a treatment algorithm of central adrenal insufficiency using CRH test, DHEA-S and clinical evaluation., *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.69,** *No.3.4,* 287-293, 2022.
1960. **Kenji Yokotani *and* Masanori Takano :** Effects of suspensions on offences/damages of suspended users and their peers on an online chat platform, *Telematics and Informatics,* **Vol.68,** 2022.
1961. **山口 裕之 :** コンディヤック『動物論』における生命論, *フランス哲学・思想研究,* **Vol.27,** 109-120, 2022年.
1962. **山本 哲也, 吉本 潤一郎 :** 機械学習アプローチの臨床応用—デジタル革新がもたらすメンタルヘルスケアの新たな形—, *認知行動療法研究,* **Vol.48,** *No.1,* 23-33, 2022年.
1963. **山口 裕之 :** 21世紀の大学の在り方, *日本の科学者,* **Vol.57,** *No.2,* 40-45, 2022年.
1964. **出口 純次, 三浦 哉, 田村 靖明, 石川 みづき :** 定期的な有酸素性運動および筋力発揮調整能の課題を併用したトレーニングが筋力発揮調整能に及ぼす影響, *理学療法科学,* **Vol.37,** 33-37, 2022年.
1965. **Chiara Massullo, Saverio Francesco Bersani, Alessio Giuseppe Carbone, Angelo Panno, Benedetto Farina, Eric Murillo-Rodríguez, Tetsuya Yamamoto, Sérgio Machado, Henning Budde *and* Claudio Imperatori :** Decreased Resting State Inter- and Intra-Network Functional Connectivity Is Associated with Perceived Stress in a Sample of University Students: An eLORETA Study., *Neuropsychobiology,* **Vol.81,** *No.4,* 286-295, 2022.
1966. **Akira Hasegawa, Shin-Ichi Oura, Tetsuya Yamamoto, Yoshihiko Kunisato, Yuko Matsuda *and* Masaki Adachi :** Causes and consequences of stress generation: Longitudinal associations of negative events, aggressive behaviors, rumination, and depressive symptoms., *Current Psychology,* 1-10, 2022.
1967. **Meredith Anne Stephens :** A ''Community of Comothers'': How Friendships with Expatriate Mothers Create Intercultural Understanding, *Mothering, Community, and Friendship Edited by Dannabang Kuwabong, Dorsía Smith Silva, and Essah Diaz,* 168-185, 2022.
1968. **Kenji Yokotani *and* Masanori Takano :** Predicting cyber offenders and victims and their offense and damage time from routine chat times and online social network activities, *Computers in Human Behavior,* **Vol.128,** 107099, 2022.
1969. **Kazuhiro Kurihara, Hotaka Shinzato, Munenaga Koda, Hiroyuki Enoki, Taku Otsuru, Yoshikazu Takaesu *and* Tsuyoshi. Kondo :** Development of a 20-item questionnaire for drinking behavior pattern (DBP-20) toward personalized behavioral approaches for alcohol use disorder., *Alcohol,* **Vol.101,** 9-16, 2022.
1970. **田中 佳, 永廣 信治 :** 「コロナ禍におけるホスピタルアート制作の方法と意義―マスキングテープとフィルムシートの活用―」, *『オンラインジャーナル』(アートミーツケア学会), No.13,* 69-82, 2022年.
1971. **山内 暁彦 :** ジョナサン・スウィフト『ガリヴァー旅行記』の``Houyhnhnm''の発音について―新たな表記「フウイフンフンム」の提案―, *ハイペリオン,* **Vol.68,** 1-23, 2022年.
1972. **山田 仁子 :** 「笑顔は世界の共通語」なのか? -笑顔の機能と普遍性をめぐる議論の変遷-, *ハイペリオン,* **Vol.68,** 25-48, 2022年.
1973. **新田 元規 :** 『朱子語類』巻二十一訳注(2), *汲古, No.79,* 38-43, 2021年.
1974. **黒澤 泰, 横谷 謙次 :** COVID-19と夫婦ストレス, *精神科,* **Vol.38,** *No.6,* 698-701, 2021年.
1975. **坂田 大輔 :** 公民としての資質・能力の中核をなす「社会的判断力」の育成, *社会科教育,* **Vol.747,** *No.7,* 120-123, 2021年.
1976. **新田 元規 :** 伯夷・叔斉説話をめぐる弁疑とその君主論の含意――王直「夷斉十弁」を中心に, *伊東貴之〔編〕『東アジアの王権と秩序 ――思想・宗教・儀礼を中心として』(汲古書院),* 527-541, 2021年.
1977. **Olaf Schiedges :** Der japanische Film - Von der amerikanischen Besatzung bis zur Gegenwart, *Journal of Language and Literature, Faculty of Integrated Arts and Sciences, The University of Tokushima,* **Vol.29,** 79-146, 2021.
1978. **依岡 隆児 :** 異分野協働の観点から見た『ブリキの太鼓』 ―小説と映画の間―, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.29,** 59-77, 2021年.
1979. **新田 元規 :** 「文王称王」と「周公居摂」(上), *徳島大学総合科学部人間社会文化研究, No.29,* 61-233, 2021年.
1980. **新田 元規 :** 『朱子語類』巻二十一訳注(3), *汲古, No.80,* 37-43, 2021年.
1981. **山内 暁彦 :** 原民喜『ガリバー旅行記』の「アンポニア」と「ヤーフ」，Jonathan Swift, Gulliver's Travelsの "Amboyna" と "Yahoo" について, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.29,** 1-38, 2021年.
1982. **淺川 凌, 山本 哲也 :** 愛着の''見捨てられ不安''と関係効力性が恋愛関係の満足度に与える影響の検討, *徳島大学人間科学研究,* **Vol.29,** 85-96, 2021年.
1983. **田久保 浩 :** シェリーの ``Mont Blanc'' とヘレン・マライア・ウィリアムズ, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.29,** 39-57, 2021年.
1984. **堤 和博 :** 『本院侍従集』続考─兼通の描かれ方─, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.29,** 1-31, 2021年.
1985. **竹元 規人 古勝 隆一, 渡邉 大 内山 直樹, 藤井 律之 田尻 健太 重田 みち, 永田 知之 福谷 彬 山口智弘, 新田 元規 :** 『文史通義』内篇五譯注, *東方学報, No.97,* 235-373, 2022年.
1986. **依岡 隆児, :** ドイツとの関連からみた徳島高等工業学校, *令和3年度研究計総合科学部創生研究プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進 報告書『異文化に照らし出された四国 ∼グローカルな観点からの文献調査から∼』,* 18-31, 2022年.
1987. **井戸 慶治 :** 徳島・板東俘虜収容所における日本人向け演奏会, *令和3年度総合科学部創成研究プロジェクト「異文化に照らし出された四国∼「ぐろーかる」な観点からの文献調査から∼」,* 4-17, 2022年.
1988. **幸 篤武, 矢野 宏光, 玉瀬 友美, 宮田 信司, 大西 美鈴, 岡谷 里香, 中山 美香, 矢野 優紀, 大崎 優, 中塚 健太郎 :** 幼児の Active Child Program に基づく運動遊びの活動強度, *高知大学教育学部研究報告, No.82,* 125-128, 2022年.
1989. **玉瀬 友美, 矢野 宏光, 中塚 健太郎, 幸 篤武, 宮本 隆信, 山本 英作, 前田 和範, 大崎 優, 中山 美香, 岡谷 里香, 大西 美玲, 宮田 信司 :** 幼児における運動への好感度の変化 ーActive Child Programを通してー, *高知大学教育学部研究報告,* **Vol.82,** *No.82,* 27-33, 2022年.
1990. **Meredith Anne Stephens :** Creating Opportunities for Authentic Communicative Exchange: Exploring Haiku, Tanka, and Senryu in English, *The Journal of Literature in Language Teaching,* **Vol.10,** *No.1,* 15-20, 2021.
1991. **Wolfgang Herbert :** Miszelle zum Thema "Karate, Zen und Meditation", *Toshiya - Magazin für Karate, Kampfkunst & Kultur, No.90,* 13-21, 2021.
1992. **堤 和博 :** 『多武峯少将物語』の主題・冒頭・構成など─師輔・師氏の生活圏の作品群との比較─, *武蔵野文学, No.69,* 8-13, 2021年.
1993. **Wolfgang Herbert :** Some Notes on Karate and Meditation, *Shotokan Karate Magazine, No.150,* 16-18, 2021.
1994. **Wolfgang Herbert :** Buchrezension. Ankô Itosu: The Man. The Master. The Myth. Biography of a Legend, *Toshiya. Magazin für Karate, Kampfkunst & Kultur, No.91,* 38-41, 2021.
1995. **吉岡 宏祐 :** 南川文里 著『未完の多文化主義—アメリカにおける人種，国家，多様性』(東京大学出版会，2021年), *新刊紹介:アメリカ学会会報, No.No. 207,* 5, 2021年.
1996. **Wolfgang Herbert :** Itosu Ankô - der wahre Vater des modernen Karate. Rezension., *OAG Notizen, No.12,* 42-46, 2021.
1997. **入澤 日彩子, 田中 佳 :** 「「ひびきあうハート」プロジェクト―企業と連携するホスピタルアートの可能性―」, *日本統合医療学会四国支部会報, No.14,* 37-38, 2021年.
1998. **田中 佳 :** 「オンラインで創るホスピタルアート―「ひびきあうハート」プロジェクトが示す新たな可能性―」, *日本統合医療学会四国支部会報, No.14,* 9-10, 2021年.
1999. **Meredith Anne Stephens :** A Japanese Learner's Sojourn in Croatia to Study English as a Lingua Franca, *Journal of Asia TEFL,* **Vol.18,** *No.4,* 1432-1439, 2021.
2000. **熊坂 元大 :** 書評:ポール・B・トンプソン 『食農倫理学の長い旅』, *週刊読書人,* 2021年6月.
2001. **熊坂 元大 :** 書評:広瀬巌『パンデミックの倫理学』, 2021年6月.
2002. **小倉 正義, 福森 崇貴 :** 心理職としての教育的取り組み―自己研鑽を中心に―, *めんたる・へるす,* **Vol.70,** 50-56, 2021年12月.
2003. **山本 哲也 :** 第28回日本行動医学会学術総会優秀演題賞 受賞者の声, *日本行動医学会ニュースレター,* 2022年1月.
2004. **Takuma Sasakura *and* Meredith Anne Stephens :** Student Perspectives on Breakout Rooms, *Change (Bulletin of the JALT Mind, Brain, and Education SIG),* **Vol.8,** *No.1,* 19-21, Jan. 2022.
2005. **国里 愛彦, 山本 哲也 :** マインドフルネス研究の未来を切り開く新たな方法論, *心理学評論,* **Vol.64,** *No.4,* 599-618, 2022年3月.
2006. **Tetsuya Yamamoto :** A clinical psychoinformatics approach for detection of recurrence patterns in recovered depression, *The 32nd International Congress of Psychology,* Jun. 2021.
2007. **Hajime Miura, Mizuki Ishikawa, Ayako Murakami *and* Yasuaki Tamura :** Effects of arm-cranking training with electrical muscle stimulations of lower limbs on the endothelial function, *68th American College of Sports Medicine Annual Meeting,* Jun. 2021.
2008. **Tetsuya Yamamoto :** Clinical Psychoinformatics Approaches for Improving Quality of Life, *2021 Japan-America Frontiers of Engineering Symposium (JAFOE),* Jun. 2021.
2009. **Hajime Miura :** Effects of endurance exercise with electrical muscle stimulation on the arterial function, *European College of Sports Science 2021,* Sep. 2021.
2010. **Yuki Matsuura, Kentaro Nakatsuka *and* Yosuke Sakairi :** Psychological Effects of Indirect Physical Contact for Pair Dance in Physical Education, *ARIHHP Science Week 2022,* Mar. 2022.
2011. **山本 哲也 :** 人工知能と協働して江戸川乱歩を精読する, *特設科研『言説を動かす情動とファシズムの変貌:テキストマイニングによる独伊仏日の資料分析』第4回研究集会,* 2021年4月.
2012. **佐藤 充宏 :** リーダーに求められる資質と課題解決の仕掛け, *第4回ジュニアスポーツフォーラム分科会資料,* 78-83, 2021年6月.
2013. **小杉 孝子, 松田 能宣, 山中 政子, 福森 崇貴, 井上 彰, 堀木 優志, 松沼 亮, 片岡 裕貴, 北村 英也, 片岡 健介, 松岡 洋人, 所 昭宏, 井上 義一 :** 非がん呼吸器疾患の緩和ケアにおける呼吸器内科医の心理職に対するニーズ研究, *第26回日本緩和医療学会学術大会プログラム,* 2021年6月.
2014. **甲田 宗良, 井上 萩乃 :** 「新型うつ」に関するパーソナリティにおける職場における対人コーピングの特徴, *第18回日本うつ病学会・第21回日本認知療法・認知行動療法学会(web開催),* 2021年7月.
2015. **三垣 和歌子, 佐藤 裕 :** 遠隔面接におけるカウンセラーの印象に影響する要因についての検討, *日本カウンセリング学会,* 2021年8月.
2016. **田中 佳, 本田 壮一 :** 「コロナ禍におけるホスピタルアート―美波病院の事例から―」(ポスター発表), *第4回徳島県地域包括ケアシステム学会学術集会,* 2021年8月.
2017. **鈴木 菜穂, 山本 哲也, 内海 千種, 菅谷 渚 :** 新型コロナウイルス感染症のパンデミック下における内受容感覚の鋭敏さが精神的健康に与える影響, *日本心理学会第85回大会,* 2021年9月.
2018. **山本 哲也 :** 情報通信技術・人工知能技術の進歩と心理学(大会公募シンポジウム), *日本心理学会85回大会プログラム,* 2021年9月.
2019. **山本 哲也 :** テキストマイニングと機械学習の活用は文学作品の考察を深化させる(大会公募シンポジウム), *日本心理学会85回大会プログラム,* 2021年9月.
2020. **山下 裕子, 山本 哲也 :** 親密他者の視点取得を活用したVRセルフカウンセリングの効果, *日本心理学会第85回大会,* 2021年9月.
2021. **長谷川 晃, 松本 昇, 山下 裕子, 田中 圭介, 川口 潤, 山本 哲也 :** 抑制機能の2下位分類と反すうの関連ー反応抑制と注意の抑制の比較ー, *日本心理学会第85回大会,* 2021年9月.
2022. **山本 哲也, 内海 千種, 鈴木 菜穂, 菅谷 渚 :** 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大に起因する反復的・持続的な自粛生活が心身の健康にもたらす影響ー緊急事態宣言下における大規模オンライン縦断調査ー, *日本心理学会第85回大会,* 2021年9月.
2023. **甲田 宗良 :** うつ病のサブタイプはあるのか?-うつ病の病前性格と職場ストレスコーピングの関係-, *日本心理学会第85回大会(web開催),* 2021年9月.
2024. **松浦 佑希, 中塚 健太郎, 坂入 洋右 :** ダンスにおける道具を活用した間接的な身体接触の心理的効果, *日本体育学会大会予稿集, No.71,* 345, 2021年9月.
2025. **福森 崇貴 :** 今，改めて「共感」を考える, *第34回日本サイコオンコロジー学会総会 プログラム,* 2021年9月.
2026. **松村 祐介, 三浦 哉, 出口 純次, 西村 里奈, 高田 昌寛, 新居 直輝 :** 足関節自動運動の頻度が大腿静脈血流速度に及ぼす影響, *第76回日本体力医学会大会,* 2021年9月.
2027. **三浦 哉, 久我 浩正, 西村 里奈, 出口 純次, 石川 みづき, 村上 亜弥子, 田村 靖明 :** 自転車こぎ運動と下肢への電気刺激の併用が血管内皮機能に及ぼす影響, *第76回日本体力医学会大会,* 2021年9月.
2028. **石川 みづき, 三浦 哉 :** 長時間座位作業中の骨格筋電気刺激が血管内皮機能に及ぼす影響, *第76回日本体力医学会大会,* 2021年9月.
2029. **西村 里奈, 三浦 哉, 出口 純次, 石川 みづき, 田村 靖明, 村上 亜弥子, 高田 昌寛, 松村 祐介, 久我 浩正 :** 高強度ジャンプエクササイズ後の骨格筋電気刺激が酸化ストレスマーカーに及ぼす影響, *第76回日本体力医学会大会,* 2021年9月.
2030. **高田 昌寛, 三浦 哉, 松村 祐介, 新居 直輝 :** 歩行補助ロボット装着が連続歩行中における大腿動脈の血流動態に及ぼす影響, *第76回日本体力医学会大会,* 2021年9月.
2031. **出口 純次, 三浦 哉, 田村 靖明, 石川 みづき, 西村 里奈, 久我 浩正 :** 定期的な有酸素性運動および筋力発揮調整能課題の併用トレーニングが筋力発揮調整能に及ぼす影響, *第76回日本体力医学会大会,* 2021年9月.
2032. **鈴木 菜穂, 山本 哲也, 内海 千種, 菅谷 渚 :** 緊急事態宣言下における内受容感覚の鋭敏さの男女差が精神的健康に与える影響, *日本認知・行動療法学会第47回大会,* 2021年10月.
2033. **山下 裕子, 山本 哲也 :** 仮想世界における体験があなたの悩みを改善する ―VR 技術を活用したセルフカウンセリングの効果―, *日本認知・行動療法学会第47回大会,* 2021年10月.
2034. **高田 昌寛, 三浦 哉 :** 歩行補助ロボットの装着が歩行中の呼吸循環応答に及ぼす影響, *第49回四国理学療法士学会,* 2021年10月.
2035. **甲田 宗良 :** 双極性障害の気分の波に対処する, *日本認知・行動療法学会第47回大会(web開催),* 2021年10月.
2036. **甲田 宗良 :** 双極性障害の再発予防の観点から見たマインドフルネスとセルフ・コンパッション, *日本認知・行動療法学会第47回大会(web開催),* 2021年10月.
2037. **山口 鉄生, 西本 浩章, 福田 昇司, 福井 尚志 :** 拘縮肩における遺伝子発現の特徴と肩関節可動域との関連性について, *日本整形外科學會雜誌,* **Vol.95,** *No.8,* 1507, 2021年10月.
2038. **田久保 浩 :** シェリーの ``Mont Blanc'' とヘレン・マライア・ウィリアムズ, *イギリス・ロマン派学会第47回全国大会,* 2021年10月.
2039. **山本 哲也, 内海 千種, 鈴木 菜穂, 菅谷 渚 :** 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況で生じる希死念慮の予測因子の同定∼計4回の緊急事態宣言下における前向きコホート研究∼, *第28回日本行動医学会学術総会,* 2021年11月.
2040. **田中 佳 :** 「マスキングテープで広がるホスピタルアート」(基調講演), *日本統合医療学会四国支部研修会,* 2021年11月.
2041. **田中 佳 :** 大学×アーティスト×企業CSRで創るホスピタルアートー「ひびきあうハート~マスキングテープに乗せる想い~」プロジェクト報告会(口頭発表), *アートミーツケア学会2021年度大会フリンジ企画,* 2021年11月.
2042. **出口 純次, 三浦 哉, 高橋 未玖, 田村 靖明, 石川 みづき, 西村 里奈, 松村 祐介, 新居 直輝 :** 自動/他動による有酸素性運動が筋力発揮調整能の促進に及ぼす影響, *第87回日本体力医学会中国四国地方会,* 2021年12月.
2043. **西村 里奈, 三浦 哉, 出口 純次, 松村 祐介, 新居 直輝 :** 骨格筋電気刺激による疲労回復が筋形状が酸化に及ぼす影響, *第87回日本体力医学会中国四国地方会,* 2021年12月.
2044. **高田 昌寛, 三浦 哉, 出口 純次, 西村 里奈, 松村 祐介, 新居 直輝 :** 歩行補助ロボット装着下での歩行が動脈機能に及ぼす影響, *第87回日本体力医学会中国四国地方会,* 2021年12月.
2045. **入澤 日彩子, 田中 佳 :** 「ひびきあうハート」プロジェクトの可能性と課題(ポスター発表), *アートミーツケア学会2021年度大会,* 2021年12月.
2046. **三浦 哉, 西村 里奈, 出口 純次, 久我 浩正, 石川 みづき, 村上 亜弥子, 田村 靖明 :** 下肢への電気刺激部位の違いが動脈機能に及ぼす影響, *第87回日本体力医学会中国四国地方会,* 2021年12月.
2047. **松村 祐介, 三浦 哉, 出口 純次, 西村 里奈, 新居 直輝 :** 足関節自動運動頻度の増加による大腿静脈血流速度への影響, *第87回日本体力医学会中国四国地方会,* 2021年12月.
2048. **新居 直輝, 三浦 哉, 出口 純次, 西村 里奈, 松村 祐介 :** 擬似的な円背姿勢による中強度運動が血管機能に及ぼす影響, *第87回日本体力医学会中国四国地方会,* 2021年12月.
2049. **山本 哲也 :** お茶で人生100年時代を豊かに生きる知恵∼感染症時代のストレス対処術と''茶の効用''∼, *第5回 伊藤園健康フォーラム,* 2021年12月.
2050. **中村 豊, 高島 芳弘 :** 徳島県南部の岩陰遺跡の立地, *徳島県県南部の旧石器遺跡を考える-那賀川・桑野川流域を中心に-,* 1-8, 2021年12月.
2051. **甲田 宗良 :** 今，OKINAWA から派遣しよう!∼大規模災害時における緊急支援∼, *第1回日本公認心理師学会学術集会(web開催),* 2021年12月.
2052. **甲田 宗良 :** 被害者支援で「期待される」公認心理師, *第1回日本公認心理師学会学術集会(web開催),* 2021年12月.
2053. **Kota Hattori :** He swung and a miss! Clustering swinging strikes - The case of Shohei Otani, *データ解析環境Rの整備と利用,* Dec. 2021.
2054. **山本 哲也, 内海 千種, 鈴木 菜穂, 菅谷 渚 :** コロナ禍に起因する自粛生活が心身の健康にもたらす影響 ー計4回の緊急事態宣言下における前向きコホート研究ー, *慶應義塾大学パネルデータ設計・解析センター 第21回パネル調査カンファレンス,* 2021年12月.
2055. **山本 哲也, 内海 千種, 鈴木 菜穂, 菅谷 渚 :** コロナ禍に起因する自粛生活が心身の健康にもたらす影響 ー計4回の緊急事態宣言下における前向きコホート研究ー, *労働政策研究・研修機構 講演会,* 2022年2月.
2056. **田中 佳 :** 「ホスピタルアートと その輪の広がり」, *徳島県地域包括ケアシステム学会市民講座,* 2022年2月.
2057. **田中 佳 :** 「Tokudai Hospital Art Laboの取り組み」, *ヘルスケアアート・オンライン全国サミット2021 オンラインでもっと広がるヘルスケアアート,* 2022年2月.
2058. **高田 昌寛, 三浦 哉, 松村 祐介, 新居 直輝 :** 歩行補助ロボットを装着した歩行が呼吸循環応答に及ぼす影響, *第264回徳島医学会学術集会,* 2022年2月.
2059. **衣川 仁 :** 古文書・古記録にみる「鎌倉殿」, *徳島の古文書を読む会・総会,* 2022年2月.
2060. **Hachiro Uchiyama, Chigusa Uchiumi *and* Hiroki Inoue :** Psychosocial changes during the COVID-19 pandemic on student and adult populations in Japan, *Poster presentation for the 10th Annual Meeting of the Japan Association of International Liberal Arts (held online),* Mar. 2022.
2061. **篠原 愛実, 中塚 健太郎 :** 弓道選手の筋感覚の変容が会のコントロール力に与える影響, *2021年度四国体育・スポーツ学会,* 2022年3月.
2062. **谷岡 広樹, 佐藤 充宏, 柘植 竜治 :** 小学生年代のサッカースクールにおける楽しさの分析, *日本フットボール学会 Congress 19,* 2022年3月.
2063. **山口 裕之 :** コンディヤック『動物論』における生命論, *日仏哲学会2022年春季大会,* 2022年3月.
2064. **山本 哲也 :** 桜パンデミック, *第77回現展(平面部門),* 2021年5月.
2065. **山本 哲也 :** 存在と選択, *萱アートコンペ2021,* 2021年9月.
2066. **山本 哲也 :** 叛逆の日, *第27回アートムーブコンクール,* 2022年3月.
2067. **井戸 慶治 :** 大分俘虜収容所に関するノイマイアーの日記(続)(翻訳), *青島戦ドイツ兵俘虜収容所研究, No.17,* 93-124, 2021年12月.
2068. **依岡 隆児, その他5人 :** 『異文化に照らし出された四国 ∼グローカルな観点からの文献調査から∼』依岡隆児・編, *令和3年度研究計総合科学部創生研究プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進 報告書『異文化に照らし出された四国 ∼グローカルな観点からの文献調査から∼』,* 1-88, 徳島, 2022年3月.
2069. **植野 美彦, 関 陽介, 依岡 隆児, 和泉 唯信, 二川 健, 岡久 玲子, 石丸 直澄, 尾崎 和美, 田中 秀治, 寺田 賢治, 田中 保, 古屋 S. 玲, 上岡 麻衣子 :** 令和3年度 徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門 報告書, *令和3年度 徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門 報告書,* 2022年3月.
2070. **松尾 善美, 三浦 哉, 出口 憲市 :** 2 地域での健康トレーニング教室・健康づくり対策の実際 A 健康教室でのステップエクササイズ, 株 文光堂, 2022年4月.
2071. **坂田 大輔 :** 中学校社会 指導スキル大全, 明治図書出版, 2022年5月.
2072. **甲田 宗良 :** 気分の波(横光 健吾・入江 智也・田中 恒彦(編) 代替行動の臨床実践ガイド 第2章), 2022年6月.
2073. **山口 裕之 :** 「みんな違ってみんないい」のか?相対主義と普遍主義の問題, 筑摩書房, 2022年7月.
2074. **Wolfgang Herbert *and* Dabrunz Dirk :** Japans Unterwelt. Reisen in das Reich der Yakuza. Zweite, aktualisierte und erweiterte Auflage., Reimer, Berlin, Jul. 2022.
2075. **村田 昌也, 中村 豊, 湯浅 利彦 :** 徳島の石棒, 徳島市立考古資料館, 徳島, 2022年7月.
2076. **熊坂 元大 :** 環境徳倫理学, 勁草書房, 2022年8月.
2077. **榎本 拓哉 :** 知的障害のある人への心理支援:第7章『知的障害のある青年の自立を支える施設での心理支援』, 学苑社, 2022年9月.
2078. **山本 哲也 :** 第10章 私を理解し表現する人工知能, 春風社, 2022年11月.
2079. **依岡 隆児 :** 新・読書のススメー本との出会いと読書コミュニケーションのために, 徳島新聞社, 徳島市, 2022年11月.
2080. **中塚 健太郎 :** 身心の自己調整-こころのダイアグラムとからだのモニタリング-:第3章 二次元気分尺度とこころのダイアグラムの活用法，第9章 スポーツでの活用, 誠信書房, 2022年11月.
2081. **坂田 大輔 :** 第4版 都道府県別日本の地理データマップ 6 中国・四国地方, --- 6.徳島県 温暖な気候と豊かな自然．阿波おどりも有名 ---, 株式会社 小峰書店, 東京, 2022年11月.
2082. **横谷 謙次 :** 図解ケースで学ぶ家族療法 : システムとナラティヴの見立てと介入, 遠見書房, 2022年12月.
2083. **鳴門市ドイツ館史料研究会・''Lagerfeuer''編集部, 井戸 慶治, 川上 三郎, 依岡 隆児, 最上 英明, 田村 一郎 :** ラーガーフォイアー 松山俘虜収容所週刊新聞 第1巻, 鳴門市ドイツ館, 鳴門, 2022年12月.
2084. **Hideki Tsumura :** The Role of Cortisol in Cognitive Emotion Regulation Failure. In Nima Rezaei (ed.), Brain, Decision Making and Mental Health, Springer, Jan. 2023.
2085. **田中 佳 :** 『啓蒙思想の百科事典』(担当:「美術館」), 丸善出版, 2023年1月.
2086. **山本 哲也 :** 社会福祉学習双書2023 第11巻心理学と心理的支援, --- 4. 認知行動療法 ---, 全国社会福祉協議会, 2023年1月.
2087. **山本 哲也 :** 社会福祉学習双書2023 第11巻心理学と心理的支援, --- 10. 対人関係療法 ---, 全国社会福祉協議会, 2023年1月.
2088. **井戸 慶治, 川成 洋 :** 巡洋艦「カイゼリン・エリーザベト」と第一次世界大戦」(『ハプスブルク事典』の一部), --- 日本におけるオーストリア＝ハンガリー兵捕虜 ---, 丸善出版, 2023年1月.
2089. **小倉 正義, 内海 千種 :** 第11章「トラウマへのアプローチ」小倉正義 (編著)『発達障がいといじめ 発達の多様性に応える予防と介入』, 学苑社, 2023年3月.
2090. **Olaf Schiedges :** A Spatial Approach to the Fictional World of Murakami Haruki, *In Statu Nascendi - Journal of Political Philosophy and International Relations,* **Vol.5,** *No.1,* 185-193, 2022.
2091. **Masanori Takano *and* Kenji Yokotani :** Online Social Support via Avatar Communication Buffers Harmful Effects of Offline Bullying Victimization, *In Proceedings of the International AAAI Conference on Web and Social Media, No.16,* 980-992, 2022.
2092. **Nagisa Sugaya, Tetsuya Yamamoto, Naho Suzuki *and* Chigusa Uchiumi :** The Transition of Social Isolation and Related Psychological Factors in 2 Mild Lockdown Periods During the COVID-19 Pandemic in Japan: Longitudinal Survey Study., *JMIR Public Health and Surveillance,* **Vol.8,** *No.3,* e32694, 2022.
2093. **Tetsuya Yamamoto, Chigusa Uchiumi, suzuki Naho, Sugaya Nagisa, Murillo-Rodriguez Eric, Machado Sérgio, Imperatori Claudio *and* Budde Henning :** Mental health and social isolation under repeated mild lockdowns in Japan, *Scientific Reports,* **Vol.12,** 8452, 2022.
2094. **中村 豊 :** 終末期の土器・呪術具および集落の変遷からみた縄文/弥生移行期の研究展望, *縄文時代, No.33,* 83-102, 2022年.
2095. **Naho Suzuki, Tetsuya Yamamoto, Chigusa Uchiumi *and* Nagisa Sugaya :** Socio-economic and behavioral characteristics associated with COVID-19 vaccine hesitancy under a declared state of emergency in Japan, *Brain, Behavior, & Immunity - Health,* **Vol.22,** 100448, 2022.
2096. **Akira Hasegawa, Shin-Ichi Oura, Tetsuya Yamamoto, Yoshihiko Kunisato *and* Yoshikazu Fukui :** Preliminary validation of the self-report measure assessing experiences of negative independent and dependent event frequency in Japanese university students., *Journal of Rational-Emotive and Cognitive-Behavior Therapy : RET,* 1-23, 2022.
2097. **Yasuaki Tamura, Hajime Miura, Kenichi Deguchi, Yuji Hashimoto, Junji Deguchi, Ayako Murakami *and* Mizuki Ishikawa :** Effects of repetition exercise training on vascular endothelial function in healthy men, *The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine,* **Vol.11,** *No.4,* 221-226, 2022.
2098. **吉岡 宏祐 :** アファーマティブ・アクション廃止派の台頭と「メディア」の役割, *日本の科学者,* **Vol.57,** *No.8,* 4-10, 2022年.
2099. **Yuko Yamashita *and* Tetsuya Yamamoto :** Virtual Reality Heals My Reality: The Effect of Virtual Reality Self-Counseling with the Intimate Other Avatar, *PsyArXiv,* 2022.
2100. **Hiroaki Nishimoto, Shoji Fukuta, Naoshi Fukui, Koichi Sairyo *and* Tetsuo Yamaguchi :** Characteristics of gene expression in frozen shoulder, *BMC Musculoskeletal Disorders,* **Vol.23,** *No.1,* 811, 2022.
2101. **Ramella-Zampa Benedetta, Carbone Alessio Giuseppe, Panno Angelo, Santos Matheus, Imperatori Claudio, Budde Henning, Murillo-Rodriguez Eric, Tetsuya Yamamoto *and* Machado Sergio :** Understanding and conceptualizing eSports among behavioural addictions: a brief overview of the literature., *Emerging Trends in Drugs, Addictions, and Health,* **Vol.2,** 100048:1--9, 2022.
2102. **Sergio Machado, Diogo Teixeira, Diogo Monteiro, Claudio Imperatori, Eric Murillo-Rodriguez, Pereira Silva Rocha Fernanda da, Tetsuya Yamamoto, Sandra Amatriain-Fernández, Henning Budde, Giovanni Mauro Carta, Leonardo Caixeta *and* Souza Sá Filho Alberto de :** Clinical applications of exercise in Parkinson's disease: what we need to know?, *Expert Review of Neurotherapeutics,* **Vol.22,** *No.9,* 771-780, 2022.
2103. **Wolfgang Herbert :** Feature: Saraba Yakuza - Aufstieg der Hangure, *OAG Notizen, No.11,* 11-38, 2022.
2104. **三浦 哉, 西村 里奈, 出口 純次, 石川 みづき, 田村 靖明, 村上 亜弥子 :** 下肢への電気刺激部位の違いが動脈機能に及ぼす影響, *理学療法学,* **Vol.49,** *No.5,* 348-353, 2022年.
2105. **Hideki Tsumura, Mari Fukuda *and* Hideyuki Kanda :** Blunted cortisol and normal sympathetic nervous system responses to an acute psychosocial stressor in Internet addiction, *Heliyon,* **Vol.8,** *No.12,* e12142, 2022.
2106. **Mizuki Ishikawa, Hajime Miura, Yasuaki Tamura *and* Ayako Murakami :** Effect of electrical muscle stimulation on vascular endothelial function during prolonged sitting, *Physical Therapy Research,* **Vol.25,** 127-133, 2022.
2107. **仲嶺 実甫子, 伊藤 義徳, 甲田 宗良, 佐藤 寛 :** コンパッションに基づく心理学的学級介入プログラムの効果の検討, *マインドフルネス研究,* **Vol.7,** *No.1,* 55-69, 2022年.
2108. **Olaf Schiedges :** Jurij Lotmans Theorie der Raumsemantik als methodischer Beitrag zur Analyse literarischer Texte, *Beitraege zur Deutschen Literatur, Kultur und Sprache, No.56,* 21-37, 2023.
2109. **Shigeyuki Takai, Akira Hasegawa, Jun Shigematsu *and* Tetsuya Yamamoto :** Do people who highly value happiness tend to ruminate?, *Current Psychology,* 1-13, 2023.
2110. **篠原 愛実, 中塚 健太郎 :** 弓道選手の筋感覚の変容が会のコントロール力に与える影響, *四国体育・スポーツ学研究, No.11,* 1-10, 2023年.
2111. **Takaki Fukumori, Kengo Fujishima, Kazunori Iwasa, Yumiko Takao, Yukino Kobayashi *and* Hiroyuki Nishie :** Validation of the Japanese version of the 8-item Chronic Pain Acceptance Questionnaire (CPAQ-8), *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.70,** *No.1,2,* 88-93, 2023.
2112. **Nagisa Sugaya, Tetsuya Yamamoto, Naho Suzuki *and* Chigusa Uchiumi :** Change in Alcohol Use during the Prolonged COVID-19 Pandemic and Its Psychosocial Factors: A One-Year Longitudinal Study in Japan., *International Journal of Environmental Research and Public Health,* **Vol.20,** *No.5,* 2023.
2113. **Hachiro Uchiyama, Chigusa Uchiumi *and* Hiroki Inoue :** Psychosocial Factors and Change in Time Spent Studying by Students in Japan during the COVID-19 Pandemic, *JAILA Journal,* **Vol.9,** 44-55, 2023.
2114. **大石 幸二, 青木 啓, 若井 広太郎, 藤島 瑠利子, 新城 理奈, 榎本 拓哉 :** 知的障害を伴う自閉スペクトラム症(ASD)児における対人相互作用の変容:行動観察を基にした情動的交流あそびの効果評価, *臨床発達心理実践研究,* **Vol.17,** *No.2,* 92-103, 2023年.
2115. **横谷 謙次 :** ネット加害者とその犯行時刻の予測, --- 異常検知と時系列分析 ---, *家族心理学会年報,* **Vol.40,** 122-129, 2022年.
2116. **甲田 宗良 :** 健康経営的視点に基づく労働者に対するマインドフルネスに基づく介入, *地域ケアリング,* **Vol.24,** *No.4,* 90-93, 2022年.
2117. **熊坂 元大 :** 「普通」で「自然」な人間と動物の関係とは?, *現代思想,* **Vol.50,** *No.6,* 152-160, 2022年.
2118. **福森 崇貴 :** コメント:河野里菜論文へのコメント, *教育臨床学研究,* **Vol.23,** 41-44, 2022年.
2119. **坂田 大輔 :** キーワードは「思考過程」と「学びの蓄積」, *社会科教育,* **Vol.59,** *No.7,* 4-9, 2022年.
2120. **井村 弘子, 宮良 尚子, 大兼 千津子, 甲田 宗良, 比嘉 紀枝, 奥村 茉莉子 :** 今，OKINAWA からはじめよう!:沖縄県公認心理師協会活動報告, *公認心理師:実践と研究,* **Vol.1,** *No.1,* 27-34, 2022年.
2121. **山口 裕之 :** 大学の授業の遠隔化と今後の展望, *生活協同組合研究,* **Vol.560,** 13-20, 2022年.
2122. **甲田 宗良, 岡本 真実 :** マインドフルネスは医療・福祉・介護の担い手の「生産性」を向上させるのか?―健康経営的視点に基づく労働者に対するマインドフルネスに基づく介入―, *地域ケアリング,* **Vol.24,** *No.10,* 93-97, 2022年.
2123. **竹内 康二, 榎本 拓哉, 塚本 匡 :** 途上国支援(マレーシア・インドネシア)における応用行動分析, *慶應義塾大学大学院社会学研究紀要, No.93,* 107-112, 2022年.
2124. **坂田 大輔 :** 生徒，教師，地域が変わる総合的な学習の時間, *令和4年度徳島県中学校「総合的な学習の時間」教育研究大会 大会要項,* 2022年.
2125. **中村 有吾, 甲田 宗良 :** 災害時に生じるメンタルヘルスの問題とその対応, *めんたるへるす, No.71,* 49-57, 2022年.
2126. **新田 元規 :** 湯來賀とその「水戸侯宰相上公六十壽序」, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究, No.30,* 1-39, 2022年.
2127. **依岡 隆児 :** 「本作り」におけるギュンター・グラスと出版人との協働について, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.30,** 1-12, 2022年.
2128. **Olaf Schiedges :** Zur Theorie des filmischen Raums (Teil 1), *Journal of Language and Literature, Faculty of Integrated Arts and Sciences, The University of Tokushima,* **Vol.30,** 13-54, 2022.
2129. **塚本 章宏, 佐原 理, 三輪 昌史, 山中 亮一, 寺田 賢治, 服部 恒太, 松本 卓也 :** 係留気球と無人航空機を活用した災害対応情報支援システムの構想, *GIS-理論と応用,* **Vol.30,** *No.2,* 143, 2022年.
2130. **田村 優衣, 甲田 宗良 :** 感情労働における深層演技がサービス業従事者のストレスに及ぼす影響 : 深層演技のプロセスに注目して, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.30,** 1-16, 2022年.
2131. **松丸 侑加, 甲田 宗良 :** ひきこもり親和性のサブタイプが生活習慣およびインターネット行動に及ぼす影響, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.30,** 17-28, 2022年.
2132. **小澤 怜奈, 上原 泉, 甲田 宗良 :** 大学生におけるセルフ・コンパッションに影響する運動・体育の諸要因の検討, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.30,** 29-41, 2022年.
2133. **Olaf Schiedges :** Zur Theorie des filmischen Raums (Teil 2), *Journal of Language and Literature,* **Vol.31,** 53-110, 2023.
2134. **荒武 達朗 :** 山東省地方志の氏族表について, *資料学の方法を探る(愛媛大学「資料学」研究会),* **Vol.22,** 46-53, 2023年.
2135. **中村 豊 :** 石棒論-刀剣形石製品と三谷型石棒-, *季刊考古学, No.40,* 99-102, 2023年.
2136. **依岡 隆児 :** 終戦前後の旧制高校と青春―四国のケーティを中心に, *令和4年度研究計総合科学部創生研究プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進 報告書『異文化に照らし出された四国 ∼地域における外国人授業の意義と歴史て考察∼』,* 23-33, 2023年.
2137. **井戸 慶治 :** 徳島・板東俘虜収容所における日本人向け音楽会(続), *令和4年度徳島大学総合科学部創成研究プロジェクト経費・地域創生総合化学推進経費報告書「異文化から照らし出された四国∼地域における外国人受容の意義についての歴史的考察∼」,* 4-22, 2023年.
2138. **Wolfgang Herbert :** Karate und Tai Chi: Kanazawa Hirokazu und die Verbindung "harter" und "weicher" Kampfkünste (Teil 1), *Toshiya. Magazin für Karate, Kampfkunst und Kultur, No.92,* 18-26, 2022.
2139. **Wolfgang Herbert :** The joint-friendly punch (tsuki): a suggestion, *Shotokan Karate Magazine, No.152,* 22-23, 2022.
2140. **Wolfgang Herbert :** Skizze zur aktuellen Lage. Vorwort zur 2. Aufl., *Wolfgang Herbert/Dirk Dabrunz: Japans Unterwelt. Reisen in das Reich der Yakuza. Zweite, aktualisierte und erweiterte Auflage.,* 9-16, 2022.
2141. **Wolfgang Herbert :** Karate und Tai Chi: Kanazawa Hirokazu und die Verbindung "harter" und "weicher" Kampfkünste (Teil 2), *Toshiya - Magazin für Karate, Kampfkunst & Kultur, No.93,* 10-17, 2022.
2142. **Hiroki Tanioka, Mitsuhiro Sato *and* Ryuji Tsuge :** Analyze the enjoyment of soccer school in the elementary school age, *IIAI Letters on Informatics and Interdisciplinary Research,* **Vol.1,** 1-11, 2022.
2143. **衣川 仁 :** 書評と紹介 黒田智著『たたかう神仏の図像学 勝軍地蔵と中世社会』, *日本歴史, No.894,* 81-83, 2022年.
2144. **Wolfgang Herbert :** Yôi ist Meditation im Stehen (ritsuzen), *Toshiya. Magazin für Karate, Kampfkunst & Kultur, No.96,* 26-27, 2023.
2145. **衣川 仁 :** 書評「海野聡著『再生する延暦寺の建築―信長焼き討ち後の伽藍復興―』」, *週刊読書人,* **Vol.3480,** *No.3480,* 3, 2023年.
2146. **Wolfgang Herbert :** The House of Shoto, *Shotokan Karate Magazine, No.155,* 28-29, 2023.
2147. **横光 健吾, 高階 光梨, 山本 哲也 :** 遠隔心理支援における認知行動療法実践の基礎と課題, *認知行動療法研究,* **Vol.48,** *No.2,* 135-144, 2022年5月.
2148. **田久保 浩 :** 書評 Kenneth R. Johnston Unusual Suspects: Pitts Reign of Alarm and the Lost Generation of the 1790s, *⽇本シェリー研究センター年報,* **Vol.30,** 10-14, 2022年7月.
2149. **吉岡 宏祐 :** 特集まえがき 現代民主主義を問う, *日本の科学者,* **Vol.57,** *No.8,* 2, 2022年8月.
2150. **吉岡 宏祐 :** 言葉の玉手箱 キーワード解説, *日本の科学者,* **Vol.57,** *No.8,* 3, 2022年8月.
2151. **吉岡 宏祐 :** 書評:ジョン・A・ダグラス著(木村拓也監訳)『衡平な大学入試を求めてーカリフォルニア大学とアファーマティブ・アクション』(九州大学出版会，2022年), *図書新聞, No.3571,* 4, 2022年12月.
2152. **熊坂 元大 :** 『先住民の伝統食』について(特集1ラウトレッジ・ハンドブックの紹介), *環境倫理, No.4,* 26-31, 2023年1月.
2153. **三浦 哉 :** 動脈スティフネスと生活習慣, *体育の科学,* **Vol.73,** *No.1,* 43-47, 2023年1月.
2154. **三浦 哉 :** フレイル予防 これからの健康づくり, *いのち輝く, No.102,* 6-7, 2023年1月.
2155. **伊藤 詔子, 中野 博文, 肥後本 芳男(編著), 吉岡 宏祐, 他執筆者23名 :** アファーマティブ・アクションと中国系アメリカ人, *アメリカ研究の現在地ー危機と再生,* 80-82, 2023年2月.
2156. **Hiroshi Takubo :** Helen Maria Williams and the Romantic Concept of the Imagination, *2022 BRITISH WOMEN WRITERS CONFERENCE,* May 2022.
2157. **Hajime Miura, Hiromasa Kuga, Rina Nishimura, Miduki Ishikawa, Ayako Murakami *and* Yasuaki Tamura :** Effects of acute cycling with electric muscle stimulations of lower limb on arterial function, *69th American College of Sports Medicine Annual Meeting,* Jun. 2022.
2158. **Hiroki Tanioka, Mitsuhiro Sato *and* Ryuji Tsuge :** Analyze the enjoyment of soccer school in the elementary school age, *IIAI Letters on Informatics and Interdisciplinary Research (Proceedings of IIAI-AAI2022),* **Vol.1,** 1-11, Online, Jul. 2022.
2159. **Kota Hattori *and* Shinsuke Kishie :** Classification of Kansai dialects, *The Seventeenth International Conference on Methods in Dialectology,* Aug. 2022.
2160. **Takuya Enomoto *and* J Yamamoto :** Effect of Brief Parent Training for Children With Autism Spectrum Disorder., *ABAI International 11th International Conference; Dublin, Ireland,* Sep. 2022.
2161. **Wolfgang Herbert :** Die Yakuza im Aussterben. Neu(un)ordnung der japanischen Unterwelt. A hybrid u:japan lecture, *Universität Wien/Department of East Asian Studies/Japanese Studies,* Mar. 2023.
2162. **西本 浩章, 山口 鉄生 :** 足趾または四股トレーニングが下肢機能に与える影響, *第88回日本体力医学会四国・四国地方会抄録集,* 2022年6月.
2163. **山本 哲也 :** 成人の発達障害の理解と対応, *精神科臨床薬学研究会(PCP)ブロック講演会 in KINKI,* 2022年8月.
2164. **三浦 哉 :** 骨格筋電気刺激と運動の併用が動脈機能に及ぼす影響, *第30回日本運動生理学会大会,* 2022年8月.
2165. **山本 哲也 :** 人工知能技術と情報通信技術を活用した認知・感情・創造性の拡張(大会公募シンポジウム)), *日本心理学会86回大会プログラム,* 2022年9月.
2166. **山本 哲也 :** 情報通信技術を活用した臨床心理学的アプローチの実際, *一般社団法人 公認心理師の会 2022年度年次総会,* 2022年9月.
2167. **横谷 謙次 :** AI・ロボット・脳科学がもたらすメンタルヘルスサービスへのソリューション, *日本認知行動療法48回大会,* 2022年9月.
2168. **大橋 智, 榎本 拓哉, 遠藤 愛, 小川 洸菜, 矢野 善教, 半田 健 :** 遠隔支援技術を用いた特別支援教育巡回相談の展開① :遠隔支援技術の導入に関わる障壁の検討(自主シンポジウムⅠ-31), *日本特殊学会第60回大会,* 2022年9月.
2169. **Wolfgang Herbert :** Saraba Yakuza - Zum Strukturwandel der japanischen Unterwelt, *Deutsche Gesellschaft für Natur- und Völkerkunde Ostasiens (OAG),* Sep. 2022.
2170. **三浦 哉, 西村 里奈, 出口 純次, 石川 みづき, 村上 亜弥子, 田村 靖明 :** 下肢への電気刺激部位の違いが動脈スティフネスに及ぼす影響, *第77回日本体力医学会大会,* 2022年9月.
2171. **石川 みづき, 三浦 哉, 出口 純次, 田村 靖明, 村上 亜弥子 :** 一過性の上肢の有酸素性運動と異なる強度の骨格筋電気刺激が血管内皮機能に及ぼす影響, *第77回日本体力医学会大会,* 2022年9月.
2172. **出口 純次, 三浦 哉, 田村 靖明, 石川 みづき, 西村 里奈, 松浦 祐介 :** インターバル運動が筋力発揮調整能の促進に及ぼす影響, *第77回日本体力医学会大会,* 2022年9月.
2173. **松村 祐介, 三浦 哉, 西村 里奈 :** 足関節底背屈運動の収縮速度が大腿静脈血流速度に及ぼす影響, *第77回日本体力医学会大会,* 2022年9月.
2174. **村上 亜弥子, 三浦 哉, 石川 みづき, 田村 靖明, 出口 純次, 西村 里奈 :** 一過性の騒音暴露時におけるトリゴネリン含有サプリメントの摂取が動脈機能に及ぼす影響, *第77回日本体力医学会大会,* 2022年9月.
2175. **西村 里奈, 三浦 哉, 田村 靖明, 石川 みづき, 村上 亜弥子, 出口 純次 :** 一過性の自転車こぎ運動と下肢への電気刺激の併用が動脈スティフネスに及ぼす影響, *第77回日本体力医学会大会,* 2022年9月.
2176. **井内 青空, 中塚 健太郎 :** サーフィンのパドリングにおける呼吸法が疲労感と気分に与える影響, *海洋人間学雑誌,* **Vol.11,** *No.2,* 23, 2022年9月.
2177. **山本 哲也, 吉本 潤一郎 :** 認知行動療法における機械学習アプローチ, *日本認知・行動療法学会第48回大会 ワークショップ(WS7),* 2022年9月.
2178. **田村 優衣, 甲田 宗良 :** 感情労働における深層演技がサービス業従事者のストレスに及ぼす影響-深層演技のプロセスに注目して-, *日本認知・行動療法学会第48回大会,* 398-399, 2022年10月.
2179. **松丸 侑加, 甲田 宗良 :** ひきこもり親和性のサブタイプが生活習慣およびインターネット行動に及ぼす影響, *日本認知・行動療法学会第48回大会,* 424-425, 2022年10月.
2180. **朝枝 貴弘, 甲田 宗良 :** 調理行動の想像が独居大学生の調理意図に及ぼす影響, *日本認知・行動療法学会第48回大会,* 412-413, 2022年10月.
2181. **小澤 怜奈, 上原 泉, 甲田 宗良 :** セルフコンパッションに影響する運動・体育の諸要因の検討, *日本認知・行動療法学会第48回大会,* 418-419, 2022年10月.
2182. **與儀 耕大, 竹岡 里紗, 小谷 泰教, 井上 英治, 甲田 宗良 :** 不定愁訴の多い高齢者うつ病に対する認知行動療法―夫とのコミュニケーションの増加を意図した介入により奏功した一例―, *日本認知・行動療法学会第48回大会,* 315-316, 2022年10月.
2183. **甲田 宗良 :** エピソード的未来思考はセルフケア行動を促進するか?, *日本認知・行動療法学会第48回大会,* 116-117, 2022年10月.
2184. **山本 哲也 :** よりよく生きるための人工知能技術と情報通信技術の活用, *第6回行動科学セミナー(国立がん研究センターがん対策研究所),* 2022年10月.
2185. **堤 和博 :** 日記文学の始発―『蜻蛉日記』を中心に―, 2022年10月.
2186. **熊坂 元大 :** 持続可能性のためのエシックスとは?――サンドラー『環境徳倫理学』を読む, *シノドス・トークラウンジ,* 2022年10月.
2187. **塚本 章宏, 佐原 理, 三輪 昌史, 山中 亮一, 寺田 賢治, 服部 恒太, 松本 卓也 :** 係留気球と無人航空機を活用した災害対応情報支援システムの構想, *第31回 地理情報システム学会 学術研究発表大会,* **Vol.Poster,** *No.10,* 2022年10月.
2188. **榎本 拓哉, 小林 克巳 :** 神経発達症がある不登校児童・生徒を育てる保護者への支援リソースの 分析, *日本LD学会第31回大会京都,* 2022年10月.
2189. **細越 寛樹, 岩佐 和典, 福森 崇貴 :** 慢性痛の認知行動療法, *日本認知療法・認知行動療法学会 第22回大会,* 2022年11月.
2190. **横谷 謙次 :** 心理学系のためのPython入門, *日本家族心理学会 第39回大会,* 2022年11月.
2191. **山口 鉄生, 西本 浩章, 大西 純二 :** 両側性の脛骨疲労骨折について, *日本臨床スポーツ医学会雑誌,* 2022年11月.
2192. **緑川 晶, 福森 崇貴, 井手 正和, 佐々木 銀河, 小山 慎一, 細尾 ちあき :** 過敏性の心理学, *日本心理学会公開シンポジウム,* 2022年11月.
2193. **山本 哲也 :** 事例で学ぶ論文投稿と査読対応のABC, *日本健康心理学会第35回大会,日本健康心理学会機関誌編集委企画シンポジウム,* 2022年11月.
2194. **三浦 哉, 西村 里奈, 石川 みづき, 田村 靖明, 村上 亜弥子 :** 持久的運動と下肢への電気刺激との併用トレーニングが血管内皮機能に及ぼす影響, *第8回日本骨格筋電気刺激研究会学術集会,* 2022年11月.
2195. **田中 佳 :** 「フランスにおける18世紀史料の調査 ―国立文書館，地方文書館，ルーヴル美術館資料室での経験から―」, *全国歴史資料保存利用機関連絡協議会近畿部会第162回例会,* 2022年12月.
2196. **熊坂 元大 :** 徳倫理学は環境問題の解決にどのように寄与しうるのか, *環境思想・教育研究会,* 2022年12月.
2197. **三垣 和歌子, 佐藤 裕 :** 労働者の余暇活動についての検討 ーワークエンゲイジメントとリカバリー経験に着目してー, *第30回日本産業ストレス学会,* 2022年12月.
2198. **Kota Hattori :** Classification of Kansai and Chugoku dialects, *The Institute of Statistical Mathematics,* Dec. 2022.
2199. **吉田 文美 :** "Vacillation", *第304回イェイツ研究会例会,* 2022年12月.
2200. **中村 豊 :** 那賀町鮎川西宮遺跡の調査, *徳島県南部の縄文文化,* 5-6, 2022年12月.
2201. **山口 裕之 :** 労働組合の組織を活性化する対話を考える, *春の組織強化拡大交流集会,* 2023年2月.
2202. **山口 裕之 :** 「みんな違ってみんないい」のか?組織力強化に向けた取り組み, *第11回三重県連大会,* 2023年2月.
2203. **Hachiro Uchiyama, Chigusa Uchiumi *and* Hiroki Inoue :** Recurrent education, life satisfaction, and anxiety in Japan during the COVID-19 pandemic, *Poster presentation for the 11th Annual Meeting of the Japan Association of International Liberal Arts (held at Doshisha University Shinmachi Campus),* Feb. 2023.
2204. **横谷 謙次, 高野 雅典, 阿部 修士 :** 「いいね」の1日以内のお返しが抑うつを予防する:大規模多人数参加型オンラインゲーム上での無作為化統制実験, *情報処理学会85回全国大会,* 2023年3月.
2205. **吉田 文美 :** 生と死を謳う詩~現代英語詩人の作品を中心に, 2023年3月.
2206. **中塚 健太郎, 矢野 宏光, 幸 篤武, 矢野 優紀, 玉瀬 友美, 大崎 優, 中山 美香, 吉田 繁敬, 岡谷 里香, 大西 美玲, 矢田 崇洋, 宮本 隆信, 山本 英作, 前田 和範 :** 子どもの教育におけるアクティブチャイルドプログラムの特徴-こころのダイアグラムと身体活動量計を活用した評価-, *2022年度四国体育・スポーツ学会,* 2023年3月.
2207. **山本 哲也 :** デジタルマインドフルネス ―瞑想の実践を支援するテクノロジーの活用―, *日本マインドフルネス学会 第9回大会 シンポジウムII,* 2023年3月.
2208. **中村 豊 :** 鳥居龍蔵とその教え子達, *2022年度企画展「鳥居龍蔵をめぐる人々」記念講演会,* 1-8, 2023年3月.
2209. **山本 哲也 :** ウェルビーイングの向上に寄与する人工知能技術と情報通信技術の活用, *SOMPOインスティチュート・プラス 未来アカデミー,* 2023年3月.
2210. **山口 裕之 :** 相対主義と普遍主義の問題, *リベラルアーツプログラム for Business,* 2023年3月.
2211. **三浦 哉 :** ベルト電極式骨格筋電気刺激が動脈機能に及ぼす影響, *第13回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会,* 2023年3月.
2212. **山本 哲也 :** AI・ICTを活用した行動科学と社会実装, *行動科学学会 第38回ウィンターカンファレンス2023 教育講演,* 2023年3月.
2213. **衣川 仁 :** 中世民衆にとっての神と仏について, *第2回社中世歴史シンポジウム,* 2023年3月.
2214. **山本 哲也 :** 心的体験を変容するデジタルアプローチ ー拡張現実とロボットの活用ー, *AAAプロジェクト 2022年度第2回研究集会,* 2023年3月.
2215. **山本 哲也 :** 郷夢小景, *第78回現展(平面部門),* 2022年5月.
2216. **山本 哲也 :** しあわせのかたち, *第28回放美展(デザイン部門),* 2022年5月.
2217. **横谷 謙次 :** 第12回総合科学優秀賞, 2022年6月.
2218. **衣川 仁 :** NHK大阪放送局 「歴史探偵」(「比叡山延暦寺」)アニメーション監修, 2022年5月.
2219. **新田 元規 :** 明清交替期における孝実践・善挙および「奇人」伝――湯來賀とその時代, *共同研究「東アジア」の「近世」―新しい世界史の認識と構想のために―」2022年度第2回研究会(国際日本文化研究センター),* 2022年9月.
2220. **田中 佳 :** 「ホスピタルアートにおけるマスキングテープの可能性」, *第20回社会産業理工学研究交流会2022,* 2022年9月.
2221. **新田 元規 :** 湯來賀と『水戸侯宰相上公六十寿序』について, *2022年度四国東洋学研究者会議(徳島大学),* 2022年12月.
2222. **井戸 慶治 :** 福岡俘虜収容所に関するノイマイアーの手記(翻訳), *青島戦ドイツ兵俘虜収容所研究, No.18,* 89-122, 2022年12月.
2223. **井戸 慶治, 依岡 隆児, 川上 三郎, 田村 一郎, 最上 英明 :** 『ラーガーフォイアー』第1巻, --- 松山俘虜収容所週刊新聞 ---, **Vol.1,** 2022年12月.
2224. **依岡 隆児, その他4人 :** 『異文化に照らし出された四国 ∼地域における外国人受容の意義と歴史て考察∼』, *令和4年度研究計総合科学部創生研究プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進 報告書『異文化に照らし出された四国 ∼地域における外国人受容の意義と歴史て考察∼』,* 23-33, 徳島, 2023年3月.
2225. **植野 美彦, 関 陽介, 衣川 仁, 森岡 久尚, 髙橋 章, 森 健治, 石丸 直澄, 尾崎 和美, 山﨑 哲男, 高田 篤, 宇都 義浩, 齊藤 隆仁, 上岡 麻衣子 :** 令和4年度 徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門 報告書, *令和4年度 徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門 報告書,* 2023年3月.
2226. **佐藤 充宏, 行實 鉄平, 祝原 豊, 辻川 比呂斗, 中尾 有子 :** スポーツ少年団ジュニア・リーダーのためのテキストブック, 日本スポーツ協会日本スポーツ少年団, 2023年5月.
2227. **Viana-Torre Gerardo, Machado Sergio, Budde Henning, Imperatori Claudio, Filho Souza Sa Alberto, Yadollahpour Ali, Garcia-Garcia Fabio, 山本 哲也, Torterolo Pablo, Murillo-Rodriguez Eric :** Sleep regulation by exogenous and endogenous cannabinoids, Elsevier, 2023年6月.
2228. **中村 豊, 菅原 康夫, 岡本 和彦, 重見 高博, 藤川 智之, 山下 知之, 森脇 崇文, 板東 英雄, 向井 公紀, 宇山 孝人, 立石 恵嗣, 髙橋 啓, 長谷川 賢二, 根津 寿夫, 町田 哲, 高田 恵二, 松本 博, 佐藤 正志, 福家 清司, 須藤 茂樹, 磯本 宏紀 :** 徳島から探究する日本の歴史, 文学通信, 2023年10月.
2229. **Wolfgang Herbert :** Von Shaolin bis Shôtôkan. Beiträge zur integralen Praxis des Karate-dô, schlatt-books, Distelhausen, Dec. 2023.
2230. **山本 哲也 :** 10. 対人関係療法, 全国社会福祉協議会, 2024年1月.
2231. **山本 哲也 :** 4. 認知行動療法, 全国社会福祉協議会, 2024年1月.
2232. **Takahiro Higashibata, Jun Hamano, Hiroka Nagaoka, Tomoyo Sasahara, Takaki Fukumori, Tomoko Arahata, Ikuko Kazama, Tetsuhiro Maeno *and* Yoshiyuki Kizawa :** Work environmental factors associated with compassion satisfaction and end-of-life care quality among nurses in general wards, palliative care units, and home care settings: A cross-sectional survey., *International Journal of Nursing Studies,* **Vol.143,** 2023.
2233. **荒武 達朗 :** 清末民初魯南社會的動蕩與士紳地主, *新亞學報,* **Vol.40,** *No.1,* 62-82, 2023年.
2234. **Hideki Tsumura, Mari Fukuda, Takashi Hisamatsu, Rie Sato, Rina Tsuchie *and* Hideyuki Kanda :** Relationships of rapid eating with visceral and subcutaneous fat mass and plasma adiponectin concentration, *Scientific Reports,* **Vol.13,** *No.1,* 11491, 2023.
2235. **谷岡 広樹, 佐藤 充宏, 柘植 竜治 :** サッカースクールにおける楽しさに関するアンケート分析と因果探索, *情報処理学会論文誌 デジタルプラクティス,* **Vol.4,** *No.3,* 74-87, 2023年.
2236. **Mari Fukuda, Mohammad Chowdhury, Turin Tanvir Chowdhury, Hideki Tsumura, Rina Tsuchie, Minako Kinuta, Takashi Hisamatsu *and* Hideyuki Kanda :** At-risk internet addiction and related factors among senior high school teachers in Japan based on a Nationwide survey, *Neuropsychopharmacology Reports,* 2023.
2237. **Mark Graham Fennelly, Steve Toshihisa Fukuda *and* Meagan Renee Kaiser :** Elementary School English in Japan: Past, Present, and Future - Implications for future training from teacher needs analysis, *AsiaTEFL Proceedings 2023: Papers from the 21st AsiaTEFL Conference,* 2023.
2238. **Hiroki Tanioka, Mitsuhiro Sato *and* Ryuji Tsuge :** Correlation Analysis between Impressions of Soccer School and Moving Speed in Elementary School Children, *Information Engineering Express,* **Vol.9,** *No.2,* 1-11, 2023.
2239. **Kazuhiro Kurihara, Ayano Shiroma, Munenaga Koda, Hotaka Shinzato, Yoshikazu Takaesu *and* Tsuyoshi Kondo :** Age-related cognitive decline is accelerated in alcohol use disorder., *Neuropsychopharmacology Reports,* **Vol.43,** *No.4,* 587-595, 2023.
2240. **Mark Graham Fennelly, Steve Toshihisa Fukuda *and* Meagan Renee Kaiser :** The Current State and Challenges of the Teaching Systems of Elementary School Foreign Language Education: A Prefectural Case Study of Teacher Needs, *JASTEC Journal,* 177-192, 2023.
2241. **西村 里奈, 三浦 哉, 羅 成圭, 田村 靖明, 中村 みづき, 久我 浩正, 出口 純次 :** 一過性の自転車こぎ運動と下肢への電気刺激の併用が動脈スティフネスに及ぼす影響, *体力科学,* **Vol.72,** *No.6,* 371-380, 2023年.
2242. **西村 里奈, 三浦 哉 :** ジャンプエクササイズ後の回復方法の違いが筋形状，血流量およびパフォーマンスに及ぼす影響, *四国体育・スポーツ研究会, No.14,* 1-10, 2023年.
2243. **Naho Suzuki *and* Tetsuya Yamamoto :** The influence of interoceptive accuracy on the verbalization of emotions., *Scientific Reports,* **Vol.13,** *No.1,* 2023.
2244. **Tetsuya Yamamoto, Yasuko Nakamura, Hideki Ohira *and* Mingzhe Jin :** QUANTITATIVE ANALYSIS OF THE CHARACTERISTICS AND HISTORICAL TRANSITION OF EDOGAWA RAMPO'S WORKS, *Psychologia,* **Vol.65,** *No.2,* 284-295, 2024.
2245. **松浦 佑希, 中塚 健太郎, 坂入 洋右 :** 間接的な身体接触で行うペアダンスの効果-コロナ禍の教職に関わる体育専門実技授業における検討-, *北関東体育学研究,* **Vol.9,** 71-79, 2024年.
2246. **中村 豊 :** 結晶片岩製石棒の生産と流通, *季刊考古学, No.41,* 14-16, 2023年.
2247. **中村 豊 :** 青色片岩製柱状片刃石斧の生産, *季刊考古学, No.41,* 50-53, 2023年.
2248. **堤 和博 :** 日記文学の始発―『蜻蛉日記』上巻前半部を中心に―, *中古文学, No.111,* 1-12, 2023年.
2249. **新田 元規 :** 萬斯同『廟制圖考』の歴代廟制論 ――世代関係基準論への批判を中心として, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究, No.31,* 1-66, 2023年.
2250. **依岡 隆児 :** 解放後の板東収容所俘虜たち ―日独文化交流の一側面―, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.31,** 39-52, 2023年.
2251. **香西 裕太, 山本 哲也 :** ロボットとの共食が食体験時の孤独気分に与える影響, *人間科学研究,* **Vol.31,** 17-30, 2023年.
2252. **荒武 達朗 :** ある宗族の形成 : 族譜編纂の虚構と事実, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **Vol.31,** 67-102, 2023年.
2253. **山内 暁彦 :** Jonathan Swift, Gulliver's Travels における「ヤフーの皮」について, *徳島大学総合科学部言語文化研究,* **Vol.31,** 1-38, 2023年.
2254. **片山 知香, 甲田 宗良 :** 自己愛傾向がオタク活動の適応・不適応に与える影響:パッションの観点から, *徳島大学総合科学部人間科学研究,* **Vol.31,** 1-16, 2023年.
2255. **Hideki Tsumura *and* Kentaro Kusunoki :** Attentional bias for Internet-related information and emotional information in Internet addiction: moderating role of sleep impairment, *PsyArXiv,* 2024.
2256. **荒武 達朗 :** "在台二世"文学者新垣宏一のモラエス研究 : その原点, *水脈 : 徳島県立文学書道館研究紀要, No.20,* 1-18, 2024年.
2257. **吉田 文美 :** 悲劇の記憶ーJennifer Johnston の The Gingerbread Womanー, *ハイペリオン,* **Vol.70,** 13-35, 2024年.
2258. **Takahiro Asaeda *and* Munenaga Koda :** Effects of Imaging Cooking Behaviors on Cooking Intentions of University Students living alone., *International Conference. AHFE Open Access,* **Vol.108,** 2023.
2259. **Wolfgang Herbert :** Eine Phänomenologie des mittelalterlichen Pandaimonions, *literaturkritik.de.rezensionsforum,* 2023.
2260. **Wolfgang Herbert :** Yoi: Standing Meditation, *Shotokan Karate Magazine, No.157,* 10-11, 2023.
2261. **Wolfgang Herbert :** Üben nach Funakoshi, *Toshiya. Zeitschrift für Karate, Kampfkunst & Kultur, No.100,* 22-29, 2023.
2262. **Wolfgang Herbert :** Karate-jutsu, Karate-do & Sports Karate, *Shotokan Karate Magazine, No.159,* 14-17, 2024.
2263. **熊坂 元大 :** 環境徳の観点からの技術評価:そのメリットとデメリット, *倫理学年報,* **Vol.73,** 67-70, 2024年.
2264. **山本 哲也, 山下 裕子 :** バーチャルリアリティの臨床応用:仮想現実とアバターを活用したメンタルヘルスケア, *産業ストレス研究,* **Vol.30,** *No.2,* 207-213, 2023年4月.
2265. **栗原 雄大, 新里 輔鷹, 甲田 宗良, 榎木 宏之, 大鶴 卓, 髙江洲 義和, 近藤 毅 :** アルコール使用障害者への個別化された行動アプローチに向けた20項目の飲酒行動パターン評価票(DBP-20)の開発, *九州神経精神医学,* **Vol.68,** *No.2,* 68-73, 2023年4月.
2266. **山本 哲也 :** 最先端研究探訪, *とくtalk,* **Vol.193,** 5-6, 2023年10月.
2267. **山本 哲也 :** ハートに光をつけて -光演出技術による心の調整-, *渭水会々報,* **Vol.52,** 17-18, 2023年12月.
2268. **中村 豊 :** 徳島における遺跡の立地と遺跡踏査, *板野郡文化財保護審議会連絡協議会だより, No.25,* 2-3, 2024年3月.
2269. **Kota Hattori *and* Shinsuke Kishie :** Classification of Kansai and Chugoku dialects spoken by old Japanese speakers, *The 184th Meeting of the Acoustical Society of America,* May 2023.
2270. **Takuya Enomoto :** Staff Training and Support for Kindergarten Teachers Using Telehealth, --- Behavioral Consultation for Children With Neurodevelopmental Disorders ---, *Association for behavioral analysis international 49th Annual Convention,* Denver, May 2023.
2271. **BQN Kristine, Tetsuya Yamamoto, Chigusa Uchiumi, N Sugaya *and* PRR Regonia :** Cluster Analysis of Coping Profiles under the COVID-19 Pandemic, *10 World Congress of Cognitive and Behavioral Therapies,* Seoul, Jun. 2023.
2272. **Wolfgang Herbert :** Zen in den Kampfkünsten oder wie verhält sich Religion zum Krieg?, *University of Vienna/Department of East Asian Studies/Japanese Studies: u-japan lecture,* Jun. 2023.
2273. **Song-Gyu RA *and* Hajime Miura :** Effects of lower extremity electrical stimulation on postprandial blood glucose and arterial stiffness, *International Conference on Adaptations & Nutrition in Sports 2023,* Jul. 2023.
2274. **Takaki Fukumori, Shirai Yuki, Takebayashi Yoshitake *and* Asai Mariko :** Associations Between Exposure to Traumatic Events in Patients with Cancer, Cognitive Reactions, and Onset of Compassion Fatigue in Nurses, *24th IPOS World Congress of Psycho-Oncology Abstract Booklet,* 168, Milano, Italy, Sep. 2023.
2275. **Takahiro Higashibata, Jun Hamano, Hiroka Nagaoka, Tomoyo Sasahara, Takaki Fukumori, Tomoko Arahata, Ikuko Kazama, Tetsuhiro Maeno *and* Yoshiyuki Kizawa :** Impact of Collegial Nurse Physician Relationships on Nurses' Professional Quality of Life: An Online Cross-sectional Study, *15th Asia Pacific Hospice Palliative Care Conference 2023 Program,* 49, Incheon, Korea, Oct. 2023.
2276. **Kenji Yokotani, Masanori Takano *and* Nobuhito Abe :** Abnormal behavior of following peers in an online game indicates bipolar disorder and manic/hypomanic episodes, *The international conference series on Advances in Social Network Analysis and Mining (ASONAM 2023),* Turkey, Nov. 2023.
2277. **Kota Hattori *and* Shinsuke Kishie :** Classification of Chubu-region dialects using random forest, *The 185th Meeting of the Acoustical Society of America,* Dec. 2023.
2278. **Motohiro Kumasaka :** AIs and Their Limited Subjectivities: Subjectivities Shaped by Humans Recognition, *2024 International Conference AI and Subjectivity,* Feb. 2024.
2279. **Tetsuo Yamaguchi *and* Hiroaki Nishimoto :** The effects of Shiko, a traditional Japanese training exercise: Towards the prevention of running injuries, *British Journal of Sports Medicine,* **Vol.Supplement2,** *No.58,* Mar. 2024.
2280. **Håvard Visnes, Lena Kristin Bache-Mathiesen, Tetsuo Yamaguchi, Hans Petter Gilhuus *and* Roald Bahr :** Jumpers knee is not a self-limiting condition 11-yr follow up of a cohort of young volleyball players, *British Journal of Sports Medicine,* **Vol.58,** *No.Supplenemt 2,* Mar. 2024.
2281. **Wolfgang Herbert :** Verlorene und erfundene Traditionen im japanischen Karate-dô, *Universtität Wien/Department of East Asian Studies, Japanese Studies: u:japan lecture,* Mar. 2024.
2282. **Wolfgang Herbert :** Shuhari - Improvisation in der waffenlosen Kampfkunst, *Symposium PRO IMPRO 2024, Anton Bruckner Privatuniversität Linz,* Mar. 2024.
2283. **山本 哲也 :** Enhancing Life with AI and ICT: An Interdisciplinary Approach in Clinical Psychology, *International Conference at University of Rome Tor Vergata, "ANTHROPOCENE CALLING -Human, Philosophy, Technology and Arts in the age of Anthropocene",* 2024年3月.
2284. **中村 豊 :** 四国東南部における縄文時代から弥生時代の農耕, 15-18, 2024年3月.
2285. **Motohiro Kumasaka :** Geisteswissenschaften im Zeitalter der Krisen: Angst und Ehrfurcht, *Keynote Speach at GDVT-Jahrestagung 2024 "Krisen, Kriege und Seuchen-Ihre Auswirkungen auf Gesellschaft, Literatur und Kunst",* Mar. 2024.
2286. **田中 佳 :** 「ルーヴル美術館草創期における絵画の移動―美術をめぐる平等と不平等―」(口頭発表), *関西フランス史研究会第197回(再編第72回)例会,* 2023年4月.
2287. **竹原 優, 山口 治隆, 永廣 信治, 田中 佳 :** 「通所介護利用高齢者へのアート作業の取り組みと研究活動報告」(ポスター発表), *第14回日本プライマリ・ケア連合学術大会,* 2023年5月.
2288. **Wolfgang Herbert :** Zen - Psychotechnik oder Religion?, *Deutsche Gesellschaft für Natur- und Völkerkunde Ostasiens (OAG Tokyo),* May 2023.
2289. **山本 哲也 :** 情報通信技術による人間拡張と社会実装, *東海心理学会第72回大会 研究例会「心理学の基礎データ×情報科学×社会実装 ―心理学の近未来を語る―」,* 2023年5月.
2290. **中村 豊 :** 徳島における遺跡の⽴地と遺跡踏査, 1-12, 2023年5月.
2291. **三浦 哉, 西村 里奈, 杉村 建樹, 久我 浩正, 中村 みづき, 田村 靖明 :** 一過性の自転車こぎ運動と電気刺激の併用が動脈機能に及ぼす影響, *第90回日本体力医学会中四国地方会,* 2023年6月.
2292. **中村 豊 :** 縄文時代から弥生時代へ―中四国地域を中心に―, 1-11, 2023年7月.
2293. **山本 哲也 :** デジタルメンタルヘルスケアの展開と実際, *一般社団法人 公認心理師の会 2023年度年次総会「デジタルメンタルヘルス」,* 2023年8月.
2294. **三浦 哉 :** 低強度の持久的運動と電気刺激の併用トレーニングが動脈機能に及ぼす影響, *第31回日本運動生理学会大会,* 2023年8月.
2295. **羅 成圭, 三浦 哉 :** 下肢への骨格筋電気刺激が糖負荷後の血糖値と動脈スティフネスに及ぼす影響, *第31回日本運動生理学会大会,* 2023年8月.
2296. **大橋 智, 榎本 拓哉, 宮木 秀雄, 須藤 邦彦, 松岡 勝彦 :** 遠隔支援技術を用いた特別支援教育巡回相談の展開②, *日本特殊教育学会第61回大会,* 2023年8月.
2297. **遠藤 愛, 榎本 拓哉, 大橋 智, 小川 洸菜, 原口 政明, 矢野 善教 :** 遠隔支援技術を用いた巡回相談支援システムの社会実装2, --- 通級指導教室における活用可能性の検討 ---, *日本特殊教育学会第61回大会,* 2023年8月.
2298. **矢野 善教, 大橋 智, 遠藤 愛, 榎本 拓哉, 小川 洸菜, 原口 政明 :** 遠隔支援技術を用いた巡回相談支援システムの社会実装3, --- 高等学校における活用可能性の検討 ---, *日本特殊教育学会第61回大会,* 2023年8月.
2299. **田中 佳, 永廣 信治, 竹原 優, 山口 治隆, 谷 憲治 :** 「介護老人保健施設におけるアート作業研究の試み ―マスキングテープアート作業は後期高齢者に効果的か―」(ポスター発表), *徳島県地域包括ケアシステム学会第6回学術集会,* 2023年8月.
2300. **鈴木 菜穂, 山本 哲也, 菅谷 渚 :** ロボットからのAffective touchが悩み開示時の感情語使用と気分状態の変化に与える影響, *日本心理学会第87回大会,* 2023年9月.
2301. **加藤 樹里, 李 楊, 山本 哲也, 大平 英樹 :** 感動や畏敬感情が罰の評価に及ぼす影響, *日本社会心理学会第64回大会,* 2023年9月.
2302. **中村 みづき, 三浦 哉 :** 上肢の有酸素性運動と異なる強度の骨格筋電気刺激が動脈スティフネスに及ぼす影響, *日本呼吸・循環合同理学療法学会学術大会,* 2023年9月.
2303. **甲田 宗良 :** 「新型うつ病」の登場は 「激励禁忌」という考え方を終わらせる, *日本心理学会第87回大会(ハイブリッド開催),* 2023年9月.
2304. **片山 知香, 甲田 宗良 :** パッションがオタク活動のポジティブ・ネガティブ感情に与える影響-オタク活動は``幸せ''だけをもたらすのか-, *日本心理学会第87回大会(ハイブリッド開催),* 2023年9月.
2305. **豊島 情, 福森 崇貴 :** 対人信頼感と新型コロナウイルス感染者に対する偏見および支持的態度との関連―一般的公正世界信念の調整効果に着目して―, *日本心理学会第87回大会,* 2023年9月.
2306. **熊坂 元大 :** 自然の尊厳と環境保護:尊厳概念は環境保護を促進するか, *尊厳学フォーラム第5回「〈環境〉から価値を考える」,* 2023年9月.
2307. **中村 みづき, 三浦 哉, 村上 亜弥子, 出口 純次, 田村 靖明 :** 一過性の上肢の有酸素性運動と骨格筋電気刺激の併用が動脈スティフネスに及ぼす影響, *日本体力医学会特別大会,* 2023年9月.
2308. **山本 哲也 :** AI，ロボット，バーチャルキャラクターによる心の調整, *日本心理学会第87回大会 大会公募シンポジウム「AI,ロボット,バーチャルキャラクターがもたらす私たちの可能性の拡張」,* 2023年9月.
2309. **山本 哲也 :** テクノロジーとメンタルヘルスケア, *法務省 未来プロジェクト,* 2023年9月.
2310. **熊坂 元大 :** 環境徳の観点からの技術評価 ──そのメリットとデメリット, *第74回日本倫理学会主題別討議 環境倫理の展開 ──環境問題の技術的解決についての検討,* 2023年9月.
2311. **山本 哲也 :** 私たちの可能性を拡張するデジタル技術の活用, *日本スポーツ心理学会第50回大会 学会企画シンポジウム『個々の実践者が主体となる新たなスポーツ・体育科学と実践法』,* 2023年9月.
2312. **鈴木 菜穂, 山本 哲也, 菅谷 渚 :** 自他の感情を推定・言語化する際における内受容感覚知覚の影響, *日本認知・行動療法学会第49回大会,* 2023年10月.
2313. **眞島 凌, 山本 哲也, 石川 信一 :** 精神疾患に対して子どもが有するパブリックスティグマ低減プログラムの効果 —小中学生を対象としたシステマティックレビュー—, *日本認知・行動療法学会第49回大会,* 2023年10月.
2314. **前田 詞緒, 横谷 謙次 :** 心理面接時におけるギャンブラーと面接者間の表情の同期性と治療同盟の関連の検証, *日本認知行動療法49回大会,* 2023年10月.
2315. **井原 奈桜, 横谷 謙次, 飯藤 大和 :** コミュニケーションロボットとの会話中の非言語的コミュニケションが人の身体反応に与える影響―非言語コミュニケーションに着目した分析―, *日本認知行動療法49回大会,* 2023年10月.
2316. **横谷 謙次, 高野 雅典, 阿部 修士 :** 双極性障害及び躁/軽躁エピソードの検出:異常検知アルゴリズムを大規模ゲーム利用者に応用した研究, *日本認知行動療法49回大会,* 2023年10月.
2317. **横谷 謙次 :** 臨床家がロボット，アバター，及びビッグデータと連携する方法, *日本認知行動療法49回大会,* 2023年10月.
2318. **前田 詞緒, 横谷 謙次 :** 認知行動療法のプロセス研究の最前線, *日本認知行動療法49回大会,* 2023年10月.
2319. **福森 崇貴 :** Empathy(共感)の非言語的共有のコツ∼会話は言葉だけでない∼ 最新エビデンスと実装, *第36回日本サイコオンコロジー学会総会,* 2023年10月.
2320. **福森 崇貴, 白井 由紀, 竹林 由武, 浅井 真理子 :** がん医療に従事する看護師の共感疲労生起に関わるモデル検討―看護師の認知的反応に焦点を当てて, 2023年10月.
2321. **熊本 晃大, 中塚 健太郎 :** 単調作業課題中の休息方法の違いが心理状態及び作業成績に与える影響, *日本自律訓練学会第46回大会,* 18, 2023年10月.
2322. **甲田 宗良 :** Tokushimaマインドフル・(ハイ)スクールの開発と予備的実践, *日本認知・行動療法学会第49回大会(オンライン併用),* 2023年10月.
2323. **中村 小海, 甲田 宗良 :** 情動制御不全が精神科外来通院患者のうつ・不安症状に及ぼす影響, *日本認知・行動療法学会第49回大会(オンライン併用),* 2023年10月.
2324. **山下 裕子, 小谷 泰教, 竹岡 里紗, 甲田 宗良 :** 初学者による短期・短時間認知行動療法の奏功要因の考察-社交不安症を併存するうつ病患者に対する実践を通じて-, *日本認知・行動療法学会第49回大会(オンライン併用),* 2023年10月.
2325. **山本 哲也 :** メンタルヘルスケアDX―臨床心理学を拡張する人工知能技術と情報通信技術―, *第36回日本サイコオンコロジー学会,教育講演,* 2023年10月.
2326. **山本 哲也 :** デジタル認知行動療法ーロボット，アバター，ビッグデータの臨床応用ー, *日本認知・行動療法学会第49回大会 シンポジウム「臨床家がロボット，アバター，及びビッグデータと連携する方法」,* 2023年10月.
2327. **小林 克巳, 榎本 拓哉 :** 神経発達症を抱える不登校児の保護者が求める社会的リソースの分析, --- 保護者のインタビューから ---, *日本LD学会第32会大会,* 2023年10月.
2328. **津村 秀樹 :** インターネットゲーム行動症，インターネット嗜癖の生理的ストレス反応:生理心理学研究からのアプローチ．シンポジウム6「依存症・アディクションの基礎研究の最新知見」, *2023年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会,* 2023年10月.
2329. **田中 佳 :** 「心身医学とアート」(教育講演), *第45回日本心身医学会中国・四国地方会,* 2023年10月.
2330. **田中 佳 :** 「医療×アートの提案」(シンポジウム), *第45回日本心身医学会中国・四国地方会,* 2023年10月.
2331. **田中 佳 :** 「心身医学とアート」, *『第45回日本心身医学会中国・四国地方会抄録集』,* 40-41, 2023年10月.
2332. **熊坂 元大 :** 食の倫理と食への関心:裂け目を接続するために, *Food Bio Plus研究会 新規開発食品受容性セミナー「倫理学(環境，動物)，人類学的見地から考える」,* 2023年11月.
2333. **山本 哲也 :** AI，ロボット，バーチャルキャラクターがもたらす私たちの可能性の拡張, *武蔵野美術大学 クリエイティブイノベーション学科「現代社会産業論Ⅱ」,* 2023年11月.
2334. **山本 哲也 :** 認知行動療法を拡張する認知神経科学的アプローチと情報通信技術の活用, *第23回日本認知療法・認知行動療法学会 大会企画シンポジウム「神経・認知・行動療法への展開」,* 2023年12月.
2335. **山本 哲也 :** デジタルメンタルヘルスケア -人工知能技術と情報通信技術の臨床心理学的応用-, *第23回日本認知療法・認知行動療法学会 シンポジウム「基礎心理学と臨床心理学のインターフェイス」,* 2023年12月.
2336. **山本 哲也 :** ウェルビーイングと生成AI, *2023年度 京都大学文学研究科・文学部公開シンポジウム「未だ生成されざる学知へ向けて -生成AIの可能性とその諸問題」,* 2023年12月.
2337. **田中 佳 :** 「フランス⾰命期から第⼀帝政期における美術館展⽰絵画と風景画」 (口頭発表), *⽇仏美術学会第171回例会,* 2023年12月.
2338. **山本 哲也 :** デジタル臨床心理学ーAI，VR/AR，ロボット，光の活用による心へのアプローチー, *認知行動療法カウンセリングセンター主催講演,* 2024年1月.
2339. **山本 哲也 :** よりよく生きることに寄与するデジタル技術の展開 ーAI，VR/AR，ロボット，光学演出手法の活用ー, *一般社団法人パーマネント・クリエイティブ・マインド主催セミナー,* 2024年2月.
2340. **山本 哲也 :** メンタルヘルスケアDX:AI・ICT技術の臨床応用, *大塚製薬株式会社主催講演会,* 2024年2月.
2341. **中村 豊 :** 弥生時代の徳島ブランド-青い石斧を求めて-, 1-6, 2024年2月.
2342. **大道 麻由, 長谷川 瑛紀, 岸本 拓巳, 明神 有佑, 新谷 太健, 高橋 英之, 坂井 冬樹, 山本 哲也, 飯尾 尊優, 宮下 敬宏 :** ロボットを偶像とした穏やかな地域コミュニティのデザイン-京町セイカロボットを事例として考える-, *研究報告ヒューマンコンピュータインタラクション(HCI),* **Vol.2024-HCI-207,** *No.3,* 1-3, 2024年3月.
2343. **福森 崇貴 :** 支援者のケア∼共感疲労といかに向き合うか∼, *日本グリーフ&ビリーブメント学会学術大会,* 2024年3月.
2344. **十川 望, 中塚 健太郎 :** バドミントンにおける心身の状態とパフォーマンスが可視化できるディフェンストレーニングの開発, *2023年度四国体育・スポーツ学会,* 2024年3月.
2345. **山本 哲也 :** The Good Old Geek, *第107回 二科展デザイン部,* 2023年8月.
2346. **中村 みづき, 三浦 哉 :** 月経随伴症状の改善を目的とした運動療法の確立, *第35回呼吸研究会,* 2023年11月.
2347. **三浦 哉 :** 動脈機能の維持改善を目的とした歩行支援ロボットを用いた運動プログラムの開発, *第35回呼吸研究会,* 2023年11月.
2348. **横谷 謙次, 石田 基広, 瓜生 真也 :** 日本の大学生の退学及び必修講義の落第を予測するモデル, *JASLA研究会,* 2023年12月.
2349. **坂田 大輔 :** 「徳島型メンター制度のメリット」に関する考察 ―堀江北小学校における実践等の分析を通してー, *令和5年度 教育実践に関する共同研究会 研究レポート,* 2023年12月.
2350. **河田 和子 :** 中河與一「徳島のモラエス」とアルマンド・マルティンスの影響ー日本の文学者におけるモラエス受容(4)ー, *令和5年度総合科学部創生研究 プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進経費報告書 異文化から照らし出された四国 ∼グローカルな観点による外国人受容と交流についての文献調査∼,* 64-78, 2024年3月.
2351. **依岡 隆児, その他4人 :** 『異文化に照らし出された四国 ∼グローカルな観点による外国人受容と交流についての文献調査∼』, *令和5年度研究計総合科学部創生研究プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進 報告書『異文化に照らし出された四国 ∼グローカルな観点による外国人受容と交流についての文献調査∼』,* 1-80, 徳島, 2024年3月.
2352. **植野 美彦, 関 陽介, 内海 千種, 岩佐 武, 髙橋 章, 安井 敏之, 川人 伸次, 尾崎 和美, 藤野 裕道, 髙栁 俊夫, 服部 武文, 齊藤 隆仁, 上岡 麻衣子 :** 令和5年度 徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門 報告書, *令和5年度 徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門 報告書,* 2024年3月.